港区の平和・人権・ 男女平等参画

令和7年度(2025年度)版 事業概要

港区総務部人権・男女平等参画担当

港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和 を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わるこ とはありません。

私たちも真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、 生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生 まれ育つこどもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

昭和60年8月15日

はじめに

区では基本構想の理念に人間性の尊重を掲げ、平和を基礎に人権が尊重された上で、女性と男性が平等に参画できる地域社会を築くことを目指しています。

平和に関しては、本年で40周年を迎える「港区平和都市宣言」に基づき、国際平和の実現に向け、あらゆる機会をとらえて平和を訴える事業を展開しています。

人権に関しては、平成28年度に「障害者差別解消法」、「ヘイトスピーチ解消法」 及び「部落差別解消推進法」が、令和元年度には「アイヌ施策推進法」が施行され ました。部落差別(同和問題)など様々な差別を解消し、性別、年齢、障害の有無、 国籍などにかかわらず、全ての人が平等に大切にされる人権尊重社会の確立を目指 し、人権尊重意識の啓発を図っています。

男女平等参画に関しては、港区男女平等参画条例に基づき、「港区男女平等参画行動計画」(以下「行動計画」という。)を策定し、全ての人が性別等にとらわれず自分らしく豊かに生きることのできる男女平等参画社会の実現をめざして、区民、事業者等との連携・協働により施策を推進しています。令和3年度からは、「第4次港区男女平等参画行動計画-みんなで進めよう 男女平等-(令和3年度~令和8年度)」により進めています。

本書は二部構成とし、第一部は区の平和・人権・男女平等参画に関する事業概要、 第二部は港区男女平等参画行動計画計上事業の令和6年度実施状況をまとめた年次 報告書です。

平和と人権が尊重された男女平等参画社会の実現に向けた取組を御理解いただく とともに、男女平等参画施策の基礎資料として御活用いただければ幸いです。

令和7年8月

港区総務部人権・男女平等参画担当

目 次

第一部	
港区の平和・人権・男女平等参画事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第二部	
令和6年度男女平等参画の推進に関する年次報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47

第一部

港区の平和・人権・男女平等参画 事業

第一部 目 次

I 平和

1	平和展 ••••••	
2	平和のつどい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	_
3	巡回平和メッセージ展・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-
4		10
5		11
6	平和の灯 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
7	被爆アオギリⅡ世・クスノキⅡ世・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
8	区内にある米軍ヘリポート基地の撤去要請行動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
9	核実験に対する抗議行動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
10	港区平和都市宣言 40 周年事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
П	人権	
ц /		
1	憲法週間記念 講演と映画のつどい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
2		20
3		21
4		22
5		24
6		25
7		26
•		
Ⅲ 身	男女平等参画	
1	男女共同参画週間事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
2	男女平等参画推進会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
3		31
4		32
5		33
6	仕事と家庭の両立支援事業······	34
7		36
1	カスエサジョしィア・(ノーノフ)	JU

I 平 和

平 和 展

概 要

戦争・被爆体験を忘れることなく未来へと語り継ぎ、平和の大切さを改めて考える機会として、区内5会場で広島や長崎等から借用した戦争や平和に関する各種資料を展示しています。

事業開始時期

昭和60年度(平成5年度までは、「平和のための原爆被爆展」として開催)

事業の状況

○開催期間

令和6年7月24日(水)~8月20日(火)

会 場	内 容
港区役所 1 階ロビー	テーマ:国際平和と世界情勢 ・ウクライナ関係写真パネル ・キッズゲルニカ ・国連 WFP パネル
ありすいきいきプラザ 1階展示・読書コーナー	テーマ: それぞれの思いを胸に、戦場に向かう人々 ・知覧特攻隊員遺書パネル ・知覧特攻隊員資料
赤坂図書館多目的ホール	テーマ:東京大空襲の脅威と疎開する多くの若者 たち ・東京大空襲体験画 ・東京大空襲関係資料 ・学童疎開資料
郷土歴史館4階講座室 D	テーマ:沖縄戦の記憶を次の世代へ ・沖縄戦写真パネル ・沖縄戦実物資料
みなとパーク芝浦 1階区民ギャラリー	テーマ:原爆という全てを無にするものの脅威 ・広島被爆写真パネル ・長崎被爆写真パネル ・港区平和青年団パネル
全会場共通	・平和の折り鶴コーナー ・著名人からの平和メッセージパネル ・平和の灯について ・港区平和都市宣言 ・核兵器禁止署名

平和のつどい

概 要

幅広い世代の区民が平和を考える機会をもてるよう、港区平和青年団による活動報告会のほか、コンサート等各種ステージイベントを同時に開催しています。

事業開始時期

平成19年度(平成28年度までは、「平和を考える集い」として実施)

年度	日時	会場	内 容	参加 人数
2	新型コロナウ	イルス感染拡大	防止のため中止	
3	3 8月21日 (土) 男女平等参画 センター リーブラ ホール		・広島市長、長崎市長、福岡県八女市長からのメッセージ ・港区平和都市宣言朗読 ・港区平和青年団活動報告 ・平和祈念コンサート	113
4	8月27日(土)	男女平等参画 センター リーブラ ホール	・広島市長、長崎市長、福岡県八女市長からのメッセージ・港区平和都市宣言朗読・港区平和青年団活動報告・被爆体験伝承講話・平和祈念コンサート	110
5	8月26日(土)	男女平等参画 センター リーブラ ホール	・広島市長、長崎市長、福岡県八女市長からのメッセージ・港区平和都市宣言朗読・港区平和青年団活動報告・被爆体験伝承講話・平和祈念コンサート	118
6	8月24日(土)	男女平等参画 センター リーブラ ホール	・広島市長、長崎市長、福岡県八女市長からのメッセージ・港区平和都市宣言朗読・広島派遣中学生及び港区平和青年団活動報告・被爆体験伝承講話・平和祈念コンサート	105

巡回平和メッセージ展

概 要

次世代を担う子どもたちに平和の尊さを改めて考える機会を提供するため、区立小学校で著名人からの「平和メッセージ」や「港区平和都市宣言」のパネル展示、「平和図書コーナー」を設置しています。

事業開始時期

平成16年度

事業の状況

年 度	開催期間	実施校	
2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。リーフレットのみ配付。		
3	10月18日(月)~12月24日(金)	御成門小学校、芝浦小学校、 白金の丘学園白金の丘小学校、 麻布小学校、青山小学校	
4	10月17日(月)~12月23日(金)	芝小学校、御田小学校、南山小学校、 青南小学校、お台場学園港陽小学校	
5	10月16日(月)~12月22日(金)	赤羽小学校、高輪台小学校、本村小学校、 赤坂学園赤坂小学校、港南小学校	
6	10月15日(火)~12月20日(金)	御成門小学校、芝浜小学校、白金小学校、 笄小学校、青山小学校	

【展示内容】

- ○パネル展示(著名人による平和メッセージパネル、港区平和都市宣言パネル)
- ○平和図書コーナーの設置
- ○区立小学校6年生全員にリーフレットを配付(著名人からのメッセージ及び平和の灯を掲載)

ミニ平和展セットの貸出し

概 要

戦時中の暮らしを再現した平和啓発セットを貸し出しています。

戦時中の悲惨さを衣・食・住の3つの視点から捉え、平和の尊さを改めて考える機会を提供しています。

事業開始時期

平成 17 年度

事業の状況

町会や地域等、子どもたちが集う場所での戦争・戦災体験の語り継ぎや、平和の尊さを考える会などの催しで活用してもらうために貸出しを行っています。

3か月前の同日から貸出しの申込を受け付けています。

貸出期間は、展示する期間及び展示・梱包・運搬などに必要な期間を含め、原則として2週間以内です。

2	0件
3	1件
4	0件
5	0件
6	0件

Aセット(衣)

品目	貸 出 品
手で触れる物品	日常着(もんぺ、防災ずきん、国民服【甲号・上着のみ】、 巻ゲートル)、日常品(持ち出しかばん、ヘルメット【紙 製】、布製バケツ、水筒)
ビデオ(アニメ)	おかあさんの木、なっちゃんの赤いてぶくろ
本	絵で読む広島の原爆、絵本東京大空襲、戦争とくらし百 科、地雷ではなく花をください、難民と地雷

Bセット (食)

<u> </u>	
品目	貸 出 品
手で触れる物品	食品のレプリカ(すいとん、大根飯、芋の茎の煮物・箸 付)、米つき
ビデオ(アニメ)	100 ばんめのサル、一つの花
本	絵で読む広島の原爆、絵本東京大空襲、戦争とくらし百 科、地雷ではなく花をください、難民と地雷

Cセット(住)

品目	貸 出 品
手で触れる物品	「灯火管制(電球、布製カバー、スタンド)
ビデオ (アニメ)	十六地蔵物語〜戦争の犠牲になったこどもたち〜、シロ とたけし
本	絵で読む広島の原爆、絵本東京大空襲、地雷ではなく花 をください、左手がなくても僕は負けない、語り伝える ヒロシマ・ナガサキ (1~5巻)、戦争とくらしの事典

平和青年団事業

概 要

次代を担う高校生世代を対象に、長崎への派遣研修を中心とした平和に関する研修を通して、平和を築く意識を醸成します。

平和学習や平和関連施設の見学などの活動で学習した成果をまとめた活動報告書の作成や、戦争や核兵器の悲惨さ、平和の大切さを広く地域に発信するため、活動報告会を開催しています。

事業開始時期

昭和61年度

<u> </u>	事 耒 の 仏 沈				
年度	派遣 人数	長崎派遣研修日程	研修 回数	活動報告会	平和活動 (区事業への参加)
2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止				
3	10	8月8日(日) ~9日(月)	5	8月21日(土) 14:00~16:00 男女平等参画センター	・平和のつどいへの参加・東京 2020 パラリンピック聖火リレー採火式及び聖火ビジットへの参加
4	9	8月8日(月) ~10日(水)	5	8月27日(土) 14:00~17:00 男女平等参画センター	・平和のつどいへの参加・区民まつりへの参加
5	12	台風の影響により 中止	5	8月26日(土) 14:00~17:00 男女平等参画センター	・平和のつどいへの参加・区民まつりへの参加
6	15	8月8日(木) ~10日(土)	5	8月24日(土) 13:30~17:00 男女平等参画センター	・平和のつどいへの参加・区民まつりへの参加

- ※令和3年度の長崎派遣研修は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインで実施しました。
- ※令和5年度の長崎派遣研修は、台風の影響により中止となりました。
- なお、代替として、区内で港・千代田・品川の3区で合同平和交流会を実施しました。
- ※令和元年度・令和3年度は区民まつりが中止となったため、平和活動を中止しました。
- ○派遣人数には、団長1人を含みます。
- ○当事業の詳細内容は「港区平和青年団活動報告書」を参照
- ○長崎派遣研修、活動報告会及び平和活動は研修回数には含みません。

平和の灯

概 要

平和都市宣言 20 周年事業の一環として、区立芝公園に新たな平和の象徴である「平和の灯(ひ)」を設置しました。

「平和の灯(ひ)」は、被爆地である広島、長崎、そして広島の原爆の火を灯しつづけている福岡県八女市(分火時は星野村)の三か所の火を合わせたもので、世界の恒久平和を願い、核兵器の廃絶を訴える平和都市宣言の理念を表す新たな礎として、平和の尊さを広く継続的に訴えていくものです。

設置年月日

平成 17 年 8 月 15 日





広島県広島市「平和の灯」

原爆犠牲者を慰め、核兵器廃絶と世界恒久平和への願いが込められていて、1964年以降核兵器が地球上から姿を消す日まで燃やしつづけようという反核悲願の象徴となっています。



福岡県星野村 「平和の火」 (現:ハ女市)

昭和20年8月6日に広島に投下された原子爆弾のくすぶりつづけている炎を、星野村出身者が村に運び守りつづけ、1968年以降「平和を願う供養の火として永遠に灯しつづけよう」と村が引継ぎ、平和の塔を建立したものです。原爆犠牲者の供養と世界平和の願いが込められています。



長崎県長崎市 「ナガサキ誓いの火」

長崎を最後の被爆地にという願いを込めた「誓いの火」があり、1987年ギリシャのオリンピア市から送られた聖火で「この火が燃えている間は戦争が中止された」という古代ギリシャの由来に基づいています。

被爆アオギリⅡ世・クスノキⅡ世

概 要

平和都市宣言 20 周年事業の一環として、区立芝公園に設置した新たな平和の象徴である「平和の灯」の周囲に、被爆アオギリⅡ世及び被爆クスノキⅡ世を植樹しました。

○被爆アオギリⅡ世

昭和20年(1945年)8月6日に広島へ投下された原子爆弾の熱線と爆風、放射線により焦土となった中を生き抜いたアオギリの種から育てられたものです。「平和を愛する心」、「命あるものを大切にする心」を育み、平和の尊さを伝え、過ちを再び繰り返さないよう、被爆の実相を後世に伝えるものです。

○被爆クスノキⅡ世

昭和20年(1945年)8月9日に長崎へ投下された原子爆弾の熱線と爆風により焼けただれた山野の中を生き抜いたクスノキ(現在は、長崎市の天然記念物に指定。)の種から育てられたものです。21世紀を核兵器のない平和な自然環境を大切にする世紀にしたいという想いがこめられています。

設置年月日

平成 17 年 8 月 15 日

区内にある米軍ヘリポート基地の撤去要請行動

概 要

港区には、米軍基地(赤坂プレスセンターとニューサンノー米軍センター)があります。 赤坂プレスセンターには、ヘリポートがあり、区民、特に近隣住民は、米軍ヘリコプターの 騒音に悩まされ事故発生の不安を抱えています。

そのため、区は区内にある米軍基地(赤坂プレスセンター)の早期撤去を求め、国、東京都及び米国に対して要請行動を行っています。

要請行動の状況

区内にある米軍基地 (赤坂プレスセンター) の返還、事故の再発防止及び騒音等被害の軽減を求める要請行動を行いました。

【過去5年度の要請行動】

要請日	内 容
令和 3 年2月4日	防衛省及び東京都を訪問し要請
令和 4 年2月8日	防衛省及び東京都を訪問し要請
令和 5 年2月7日	防衛省及び東京都を訪問し要請
令和 6 年2月5日	防衛省及び東京都を訪問し要請
令和7年2月4日	防衛省及び東京都を訪問し要請

核実験に対する抗議行動

概 要

区は、広く核兵器廃絶を訴えるとともに、心から平和の願いをこめて、昭和60年8月15日に「港区平和都市宣言」をしました。

平成4年4月1日に、核廃絶や平和宣言を全世界の自治体に呼びかけ、非核宣言自治体間の協力体制を確立することを目的とする「日本非核宣言自治体協議会」に加盟しました。

また、平成22年4月1日には、核兵器廃絶のために世界の都市が連携する「平和市長会議」(現在は「平和首長会議」)に加盟しました。

区は、「港区平和都市宣言」の理念に基づき、核兵器廃絶、世界の恒久平和をより効果的 に訴えています。

抗議の状況

核兵器の廃絶を訴えるため、これまで、米国、英国、フランス、ロシア、インド、パキスタン、中国、北朝鮮の各国の核実験に対して抗議しました。

【過去5年度の抗議行動(国別)】

国 名	抗議送付日	実験の種類
	平成30年10月11日	臨界前核実験
	令和元年5月29日	臨界前核実験
米国	令和3年1月18日	臨界前核実験
	令和4年4月14日	臨界前核実験
	令和6年5月20日	臨界前核実験

港区平和都市宣言 40 周年事業

概

区は、昭和60年8月15日に「港区平和都市宣言」をし、令和7年度で宣言から40周年 を迎えます。多くの人が平和について考える機会となる周年事業の実施に向け、令和6年 度は以下の取組を実施しました。

実施の状況

○周年事業実行委員会の組織

公募により未来を担う若者世代(高校生~大学院生)で構成される実行委員会を組織 し、周年事業の実施に向けた企画や準備を行い、周年事業のテーマを「みんなと結ぶ「へ いわ」」とすることを決定しました。

○周年記念ロゴマークの制作

平和関連事業のシンボルとするため、令和6年度の港区平和青年団が考えた原案と、 周年事業のテーマをかけあわせて制作しました。

○周年 PR 動画の制作

多くの人に周年の周知・啓発を行うため、PR 動画を制作しました。

○戦争・戦災体験集(第4集)の制作

周年事業実行委員会と令和6年度港区平和青年団員が11名の戦争体験者に取材し、そ の内容をまとめた冊子等を制作しました。

- ○戦争・戦災体験集(第1集・第2集)の電子データ化
- 港区平和都市宣言5周年、20周年の節目に発行した戦争・戦災体験集(第1集・第2 集)を電子データ化し、区ホームページに掲載しました。
- ○区内中学生の広島派遣モニター事業の実施

令和7年度の本格実施に向け、中学生とその保護者5組10名を広島に派遣しました。 モニター事業の様子は、区ホームページをご覧ください。



◢ ● みんなと結ぶ「へいわ」~港区平和都市宣言 40 周年~

Ⅱ 人 権

憲法週間記念 講演と映画のつどい

概 要

5月1日~7日の憲法週間にあわせて「憲法週間記念 講演と映画のつどい」を開催し、憲法について考える機会を提供しています。

事業開始時期

昭和57年度

年度	日時	会場	内容	参加 人数		
2	緊急事態宣言の発令に伴い、中止					
3	5月1日(土) ~ 3月31日(木)	区ホームページ にて講演動画配信	「新型コロナウイルス感染症の時代と人権」 講師:木村 草太(東京都立大学教授)	796		
4	5月1日(日) ~ 3月31日(金)	区ホームページ にて講演動画配信	「悪意なき情報発信で加害者とならない ために」 講師:下村 健一(白鴎大学特任教授)	618		
5	5月11日(木) 13:30~17:25	高輪区民センター	「共に生きるとは何か-難民の声、家族の歴史から考えた多様性-」 講師:安田 菜津紀(認定 NPO 法人 Dialogue for People (ダイアロー グフォーピープル/D4P) フォト ジャーナリスト) 映画:そして、バトンは渡された	127		
6	5月9日(木) 13:30~16:30	高輪区民センター	「ダウン症の娘と共に生きて」 講師:金澤 泰子 映画:共に生きる 書家 金澤 翔子	187		

人権週間記念 講演と映画のつどい

概 要

12月4日~10日の人権週間にあわせて「人権週間記念 講演と映画のつどい」を開催し、差別のない社会をめざして人権尊重意識向上のための啓発を行っています。

事業開始時期

昭和54年度

年度	日時	会 場	内 容	参加 人数
2	12月8日(火) 13:30~16:45	赤坂区民センター	「多様な人々を肯定する社会づくり」 講師:中山 貴将 (NPO 法人 性同一性障 害支援機構 理事長) 映画:ぼくが性別『ゼロ』に戻るとき	78
3	12月1日(水)~3月31日(木)	区ホームペー ジにて講演動 画配信	「今を生きる子どもたち〜子どもの権利とは〜」 講師:林 大介(浦和大学社会学部現代社会学科准教授、子どもの権利条約ネットワーク事務局長)	170
4	12月8日(木) 13:30~17:10	高輪区民センター	「誹謗中傷と正当な批判との違いは?誹謗中傷から考える人権問題」 講師:佐藤 大和(レイ法律事務所弁護士) 映画:ぼけますから、よろしくお願いし ます。~おかえり お母さん~	130
5	12月19日(火) 13:30~17:20	男女平等参画セ ンター (リーブ ラ)	「子どもが大切にされるってどんなこと? ~子どもの権利とは~」 講師:山下 敏雅(弁護士) 映画:お終活 熟春!人生、百年時代の 過ごし方	104
6	12月12日(木) 13:30~16:40	男女平等参画セ ンター (リーブ ラ)	「世界中の子どもに平和としあわせを 〜祖母いわさきちひろが残したものと、私 が絵本でできること〜 」 講師:松本 春野(絵本作家) 映画:チョッちゃん物語	168

人権身の上相談

概 要

法務大臣が委嘱する人権擁護委員が、区民相談の中で人権に関する相談に応じています。 人権身の上相談は、区役所区民相談室において、毎月第2・第4木曜日の午後1時から 4時まで行っています(ただし、12月の第4木曜日、1月の第2木曜日は除く)。利用には 前日までの予約が必要です。

また、人権擁護委員法が施行された6月1日が「人権擁護委員の日」と定められていることから、この日にあわせて「特設人権相談」を開設し、午後1時から4時まで予約なしで相談に応じています。

根拠法令等

- ・人権擁護委員法
- · 港区区民相談室設置要綱

<u> </u>	
年度	相談件数(件)
2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
3	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
4	1
5	2
6	4

人権擁護委員による人権啓発活動

概 要

人権擁護委員は、地域住民の中から人権擁護に理解のある人を区長が推薦し、法務大臣が委嘱します。人権擁護委員は、人権が侵害されないよう見守り、人権に関する相談に応じることや、正しい人権思想の普及・向上に努めています。

根拠法令等

· 人権擁護委員法

事業の状況

○人権週間における街頭啓発

人権週間(12月4日~10日)にあわせて、人権擁護委員と区職員が街頭(区内1~2 箇所)で啓発物品を配布し、人権啓発活動を行っています。

令和2年度以降、新型コロナウイルス感染拡大防止等のため中止しています。

○小・中学生への人権啓発

【人権の花運動】

花の種子や球根などを、子どもたちが協力しあって育てることを通じて、協力、感謝することの大切さを生きた教育として学び、生命の尊さを実感する中で、人権尊重思想を育み情操を豊かなものにすることを目的として実施しています。

花の種子や球根は、人権擁護委員が区内の小学校に出向いて贈呈式を実施し、子どもたちに配付しています。

年度	実施校
2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
3	御成門小学校、芝小学校
4	赤羽小学校、芝浦小学校
5	芝浜小学校、御田小学校
6	高輪台小学校、白金小学校

【全国中学生人権作文コンテスト】

中学生が人権問題についての作文を書くことを通じて、人権尊重の重要性、必要性についての理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を身につけることを目的として実施しています。

年度	実施校
2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
3	お台場学園港陽中学校
4	御成門中学校
5	三田中学校
6	高松中学校

【人権メッセージ】

小学生が人権作文を書くことを通じて、人権尊重の重要性について理解を深めること、 また、各区等の代表が自らの考えや意見を自らの言葉で発表することにより、子ども自 身に人権感覚を身につけさせるとともに区民等の人権意識の高揚を図ることを目的とし て、実施しています。

年度	実施校
2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
3	白金小学校
4	白金の丘学園白金の丘小学校
5	港南小学校
6	麻布小学校

【人権教室】

小・中学生を対象に、人権課題を知るとともに、人権尊重の重要性、必要性についての理解を深め、豊かな人権感覚を身に付けることを目的に学習会を開催しています。人権擁護委員が講師となって、平成22年度から実施しています。

年度	実施日	実施校	内容				
2	実施なし	_	_				
3	実施なし	_	_				
4	実施なし	_	_				
	11月29日(水)	青山小学校	DVD「わたしたちが伝えたい大切なものかけがえのないもの(いじめ)」を教材に、グループでの話し合いや発表を通し意見交換を行う。				
5	12月5日(火)	港南中学校	人権擁護委員からの「インターネットと 人権」の講義や冊子「あなたは大丈夫? 考えよう!インターネットと人権」を教 材に、グループワークや発表からイン ターネットと人権を学ぶ。				
6	5月21日(火)	麻布小学校	DVD「どうしたらみんなが幸せに暮らせるの?」を教材に、講義を通して学んだことや疑問をワークシートにまとめ、発表を行う。				
	3月5日(水)	南山小学校	パラリンピアン花岡伸和氏による講演 を聴講し、学んだことや自分の考えを ワークシートにまとめ、発表を行う。				

【子ども人権 SOS ミニレターの配布と啓発】

電話では相談しにくい、勇気がいるなどといった、子どもたちの気持ちに配慮した手紙による人権相談です。

法務局から届いた専用レター用紙を、小・中学校に配布しています。

人権啓発パネル展

概 要

人権尊重意識の向上を目的として、同和対策四区連絡会(港区、品川区、目黒区、大田区)において作成した人権啓発パネル等を中心に、様々なテーマのパネルを展示し、差別のない社会をめざした啓発を行っています。

事業開始時期

平成 20 年度

事業の状況

- 1 - 1	K 42 M M					
年度	開催期間	開催場所				
2	1月7日(木)~19日(火)	赤坂区民センター3階区民ギャラ リー・文化情報センター				
3	1月7日(金)~20日(木)	みなとパーク芝浦 1 階アトリウム・区民 ギャラリー・2 階アトリウム				
4	12月6日(火)~8日(木)	高輪区民センター2階展示ギャラリー				
5	1月10日(水)~22日(月)	みなとパーク芝浦1階アトリウム(中央)・区民ギャラリー・喫茶前広場・2階アトリウム(公園側)				
6	1月9日(木)~22日(水)	みなとパーク芝浦1階アトリウム(中央)・区民ギャラリー・喫茶前広場・2階アトリウム(公園側)				

【主な展示内容等】

- ○人権啓発パネル
 - ・障害者の人権、DV (ドメスティック・バイオレンス)、児童虐待、高齢者虐待、外国 人の人権、インターネット、パワハラ、セクハラ、差別落書き、身元調査、部落差別、 仕事への差別、人権に関する国際条約や法律、犯罪被害者 等

(提供:同和対策四区連絡会)

・女性と人権、子どもと人権、高齢者と人権、部落差別と人権、アイヌの人々と人権、 HIV 感染者・ハンセン病患者等と人権、刑を終えて出所した人と人権、犯罪被害者及 びその家族と人権、インターネットによる人権侵害、東日本大震災に起因する人権問 題、北朝鮮当局によって拉致された被害者等と人権、ホームレスと人権、性的指向と 人権、性自認と人権、人身取引(トラフィッキング)と人権

(提供:公益財団法人人権教育啓発推進センター)

- ○食肉市場(芝浦と場)パネル(提供:同和対策四区連絡会)
- ○人権擁護委員説明パネル
- ○犯罪被害者支援、拉致被害者啓発展示コーナー
- ○ポスター掲示・パンフレット配布等
 - ・子ども向け人権啓発冊子、企業向け人権啓発冊子、犯罪被害者等支援関連パンフレット、アイヌの人々の人権、ハラスメント、多様な性に関するリーフレット、外国語人権相談ダイヤルに関するリーフレット、人権に関する4つの法律に関するポスター、世界人権宣言啓発不織布バッグ等
- ○北朝鮮拉致問題パネル(提供:内閣官房拉致問題対策本部事務局政策企画室)、特定失 踪者パネル(提供:特定失踪者問題調査会)

広報による人権啓発

概 要

人権尊重について考える機会を提供するため、広報みなとに人権に関する記事を掲載しています。

また、12月4日~10日の人権週間にあわせて、人権週間特集記事を掲載しています。令和6年度は、ショート動画「[人権週間]違う、を大切に」を作成し、PRを行いました。

事業の状況

○シリーズ記事 令和6年度

広報みなと5月1日号 部落差別(同和問題)について正しく理解しましょう

広報みなと6月21日号 なくそう 差別につながる身元調査

広報みなと7月1日号 犯罪被害者やその家族の人権に配慮しましょう

広報みなと9月21日号 インターネット上の人権侵害をなくしましょう

広報みなと11月21日号 北朝鮮による拉致問題の解決に向けて

広報みなと1月21日号 すばらしい文化・伝統があります~アイヌ文化の誇りを尊重していますか~

広報みなと2月21日号 災害が発生したときこそ、一人一人に配慮することが大切です

広報みなと3月21日号 性の多様性について理解を深めよう

SOGIE (ソジー、ソギー) という言葉を知っていますか

○人権週間 令和6年度 広報みなと11月1日号

【掲載内容】

- ・人権週間記念 講演と映画のつどい
- ・12月4~10日は人権週間です
- ・寄稿「猿まわし芸~差別を超えた共生の未来へ~」(村﨑 太郎さん 猿まわし)
- ・人権啓発パネル展
- ・夜間人権ホットライン
- ・人権相談窓口

○人権擁護委員制度 令和6年度

広報みなと6月1日号 「6月1日は人権擁護委員の日です」

人権連続講座

概 要

近年の人権にかかわる4つの法律(障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法、アイヌ施策推進法)の施行などの動向を踏まえ、様々な人権問題についての理解を深め、人権意識の醸成を図るため、区民や事業者を対象に、講演会などの開催による啓発を行っています。

事業開始時期

平成 30 年度

年度	内 容	参加 人数
6	<第1回>アイヌ文様刺繍体験会-アイヌのお茶を飲みながら、お話しながら日時:10月3日(木) 13:30~16:30講師:宇佐 照代(AYNU RUTOMTE 代表)宇佐 智美(アイヌ民族文化財団アイヌ文化活動アドバイザー)会場:東京都人権プラザセミナールーム	28
	<第2回> 耳にやさしいコミュニケーションとは? - 高齢者や難聴者との会話のポイント 日時:10月17日(木) 18:30~20:30 講師:宮谷 真紀子 (CLEAR JAPAN 代表) 会場:東京都人権プラザセミナールーム	25

Ⅲ 男女平等参画

男女共同参画週間事業

概 要

6月23日~29日の男女共同参画週間に合わせて、家庭・学校・職場・地域のあらゆる場において、全ての人が性別等にとらわれず自分らしく豊かに生きることのできる「男女共同参画社会」の実現に向けた取組をしています。

事業の状況

○ 男女共同参画パネル展の開催

年度	開催期間	開催場所
2	新型コロナウイルス感染拡大防	止のため中止
3	リーブラ事業と協力して実施※	
4	リーブラ事業と協力して実施※	
5	リーブラ事業と協力して実施※	
6	リーブラ事業と協力して実施※	

※ 詳細は、男女平等参画センター(リーブラ)を参照

【主な展示内容】

- ○ワーク・ライフ・バランス
- ○港区男女平等参画条例
- ○男女平等参画に関する苦情等申出制度
- ○セクハラ・DV 啓発パネル
- ○港区男女平等に関する在住・在勤者の意識・実態調査
- ○家庭相談センター
- ○女性活躍推進法

男女平等参画推進会議

概 要

男女平等参画の推進を図るため、区長の付属機関として、学識経験者、団体、公募区民計 15 人以内の委員で構成する会議です。

男女平等参画に関する重要事項を区長の諮問に応じ審議します。

事業開始時期

平成 16 年度

根拠法令等

- · 港区男女平等参画条例
- ・港区男女平等参画条例施行規則

事業の状況

年 度	2	3	4	5	6
会議開催数(回)	10	4	5	4	5

*当事業の詳細内容は、第二部「令和6年度男女平等参画の推進に関する年次報告書」を参照

男女平等参画に関する苦情等申出制度

概 要

区が実施する男女平等参画施策又は男女平等参画の推進に影響を及ぼす施策、性別による差別等の人権が侵害されたと認められる事案について、苦情・相談の申し出をすることができる制度です。

苦情等の申し出に対して、3名の苦情処理委員に苦情等の申し出内容の調査及び処理を 依頼します。苦情処理委員は申出内容について、公正・中立な立場で調査をし、是正の勧 告・助言・意見の表明等を行います。

事業開始時期

平成16年度

根拠法令等

- ・港区男女平等参画条例
- · 港区男女平等参画条例施行規則

<i>> </i>					
年 度	2	3	4	5	6
苦情申し出件数(件)	0	0	0	2	0

女性に対する暴力をなくす運動パネル展

概 要

11月25日は「女性に対する暴力撤廃の国際デー」です。内閣府では、毎年11月12日~25日の2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定めています。この期間に合わせて、暴力防止について啓発のための取組をしています。

事業開始時期

平成 22 年度

事業の状況

○「女性に対する暴力をなくす運動パネル展」の開催

年 度	開催期間	開催場所
2	新型コロナウイルス感染拡大防	止のため中止
3	リーブラ事業と協力して実施※	
4	リーブラ事業と協力して実施※	
5	リーブラ事業と協力して実施※	
6	リーブラ事業と協力して実施※	

※ 詳細は、男女平等参画センター (リーブラ) を参照

【主な展示内容】

- ○港区男女平等参画条例
- ○女性活躍推進法
- ○ドメスティック・バイオレンス
- ○セクハラ Q&A
- ○DV 防止法、DV 啓発
- ○ストーカー規制法
- ○家庭相談センター
- ○デートDV、DV相談ナビ
- ○港区人権に関する区民意識調査
- ○苦情等申出制度

みなとマリアージュ制度

概 要

性的マイノリティの方を対象とした、誰もが、性的指向・性自認にかかわらず、人生を 共にしたい人と家族として暮らすことを尊重するために区が実施する制度です。

パートナー関係にある二人が結んだ共同生活に関する契約を、区が確認し「みなとマリアージュカード」を交付します。他の自治体ではパートナーシップ制度といわれています。

事業開始時期

令和2年度

根拠法令等

- ・港区男女平等参画条例
- · 港区男女平等参画条例施行規則
- ・港区みなとマリアージュ制度に関する要綱

年度	カード交付件数	返還件数
2	15	3
3	9	0
4	9	0
5	3	1
6	6	0

仕事と家庭の両立支援事業

概 要

性別に関わらず誰もが仕事と家庭を両立できる中小企業の職場環境づくりを支援するため、一定の条件を満たした区内中小企業の事業主に仕事と子育ての両立に加え、仕事と介護の両立、そして、男性の子育て・介護への参加促進を支援する5つの奨励金を交付しています。

○子育て支援奨励金

中小企業事業主が、従業員に育児休業を6か月以上取得させ、かつ、当該従業員が 雇用保険法に定める育児休業給付金の支給を受けている場合に奨励金を交付します。 (1社1回限り、15万円)

○配偶者出産休暇制度奨励金

中小企業事業主が、従業員の配偶者の出産に際して2日以上取得できる有給の休暇制度を、新たに就業規則等に規定し、対象従業員に1日以上利用させた場合に奨励金を交付します。(1社1回限り、10万円)

○介護支援奨励金

中小企業事業主が、従業員に介護休業を1か月以上取得させ、かつ、当該従業員が 雇用保険法に定める介護休業給付金の支給を受けている場合に奨励金を交付します。 (1社1回限り、15万円)

○男性の子育て支援奨励金

中小企業事業主が、男性従業員に育児休業を14日以上又は育児のための短時間勤務 (育児短時間勤務)を継続1か月以上取得させた場合に奨励金を交付します。(1社1 回限り、10万円)

○男性の介護支援奨励金

中小企業事業主が、要介護状態にある対象家族1人に対して、男性従業員が介護休業を継続7日以上又は介護休暇を1年間に3日以上(半日もしくは時間単位でも取得できる場合は、その合計が3日以上)又は介護のための短時間勤務(介護短時間勤務)を継続1か月以上取得させた場合に奨励金を交付します。(1社1回限り、10万円)

事業開始時期

平成16年度

根拠法令等

- ・港区中小企業子育て支援奨励金交付要綱
- ·港区中小企業配偶者出產休暇制度奨励金交付要綱
- ·港区中小企業介護支援奨励金交付要綱
- ・港区中小企業男性の子育て支援奨励金交付要綱
- ・港区中小企業男性の介護支援奨励金交付要綱

年度	2	3	4	5	6
子育て支援奨励金(件)	12	18	12	9	11
配偶者出産休暇制度奨励金(件)	7	4	2	4	6
介護支援奨励金(件)		0	2	3	0
男性の子育て支援奨励金(件)	6	10	7	11	16
男性の介護支援奨励金(件)	1	2	1	3	2

男女平等参画センター(リーブラ)

概 要

男女平等参画センター(リーブラ)は、港区男女平等参画条例で、男女平等参画社会実現のための区民及び団体による活動の支援のほか、男女平等参画施策に関する事業を推進する拠点施設として位置付けられています。

「リーブラ」とはラテン語で「てんびん」を意味し、「男女平等」の願いを込めた愛称です。

【施 設 名】港区立男女平等参画センター

【愛 称】リーブラ

【開設年月】昭和55年4月

【所 在 地】港区芝浦1丁目16番1号 みなとパーク芝浦

【開館時間】午前9時~午後9時30分

【休 館 日】年末年始(12月29日~1月3日)、臨時休館

【管理·運営】指定管理者導入施設(※)

【指定管理者】(株)明日葉

【指定期間】令和6年4月1日~令和11年3月31日(5年間)

※ 指定管理者導入施設は、民間事業者等の団体が指定管理者となって区の代行として施設の管理・運営を行うものです。

根拠法令等

- · 港区男女平等参画条例
- ·港区男女平等参画条例施行規則
- ・港区立男女平等参画センター条例
- ・港区立男女平等参画センター条例施行規則
- ・港区立男女平等参画センター運営要綱
- ・港区立男女平等参画センター登録要綱
- ・港区立男女平等参画センター運営協議会設置要綱
- ・港区立男女平等参画センター運営協議会委員選定要領
- ・港区立男女平等参画センター相談事業運営要綱
- ・港区立男女平等参画センター図書資料室運営要綱

事業の状況

(1) 施設利用者数

年度	登録団体数		施設利用数	施設利用者数
年 度	男女平等推進団体	男女平等学習団体	(件)	(人) ※
2	32	147	4,645	39,059
3	31	145	7, 126	57,543
4	34	130	7,962	77,622
5	31	121	8, 264	101,996
6	27	121	8,701	113,643

※来館者数の延べ人数です。

(2) 講座の開催

講座やワークショップ、講演会などを開催し、男女平等参画意識の啓発や学習の機会を 提供しています。

〔令和6年度〕		
開催日	講座名	参加 人数
4月13日(土)	DV 防止法改正から学ぶ、よりよい対等な関係	36
4月20日(土)	ジェンダー目線で広告を観察してみよう~身近なジェンダーステレ オタイプに気づくために~	36
4月28日(日)	「困難」を抱える女性たちを支援する~「女性支援新法」の意義を 考える~	30
5月23日(木)	テレワーク制度のブラッシュアップ~これからの時代の働き方を 考える~	14
5月24日(金) 5月31日(金)	多様化する働き方、私らしさを探る〜ソーシャルキャリアという選 択肢〜 (全2回)	延 31
6月8日(土)	子どもへの性加害と性的グルーミング	60
6月26日(水)	プレコンセプションケア〜もっとすてきな自分に〜	20
6月29日(土)	子どもを見守る大人が知っておきたいスポーツにおけるジェンダー 課題	11
6月30日(日)	私にもできる"第三者介入"入門〜性被害・ハラスメントを防ぐ、 5つの方法〜	24
7月6日(土)	社会問題としての "ストーカー" ~誰もが安心して生活できる社会 を目指して~	22
7月21日(日) 8月24日(土) 9月28日(土) 10月20日(日) 11月30日(土) 1月19日(日)	性の多様性を広める みなとカラフル広場「るりあん」(全6回)	延 37
7月24日(水)	年齢だから…で片づけない 泌尿器科医に聞く、今から知りたい男性更年期	34
8月1日(木)	女性管理職・次世代管理職 養成講座	延
8月8日(木)	聞いて、語って、考えてみよう 私たちのリーダーシップ (全2回)	22
8月17日(土)	パパと子が学ぶ"名もなき家事"~あれもこれも家事!発見クエスト~	8
9月4日 (水)	育児と介護のダブルケア、仕事との両立を考える〜最新調査をもと に、来る 2040 年・2050 年問題を見据えて〜	29
9月28日 (土)	リーブラ講演会『〈叱る依存〉がとまらない』著者に聞く 叱って も子どもが学ばない理由	65
9月29日(日) 10月5日(土)	リーブラユース大学(全2回)	延 33
10月19日(土) 10月26日(土)	りーぶら・ブックトーク(全2回)	延 50
11月2日(土)	デート DV 予防学ことはじめ〜パートナーとのよりよい関係性を構築/ 維持するために〜	22
11月6日(水)	令和6年度 港区ワーク・ライフ・バランス講演会 「人手不足の時代にも業績向上できる!経営戦略としての働き方 改革とは~3000 社の事例から紹介!~」	55
11月22日(金)	リーブラ・パープルリボン運動 2024 信田さよ子さん講演会 誰もが DV から解放されるために~DV 被害者支援と加害者の更生~	63

12月5日(木)	職場のジェンダー・ハラスメント防止講座〜誰もが働きやすい職場 に向けて〜	31
2月1日(土) 2月8日(土) 3月1日(土)	カタチにしよう私の夢~"ひとり起業"に学ぶ身近な方法~(全3回)	延 56
2月8日(土)	ケアの倫理から見る世界	30
3月4日(火)	ケアする男たち〜男性ケアラーの現在地〜	30
3月8日(土)	国際女性デーin リーブラ(リーブラ短歌大賞応募 11月21日~1月31日)リーブラ短歌大賞表彰式、カン・ハンナさん講演会『国際女性デーに向けて』	延 276
3月9日(日)	見た目がすべて?男性も外見が重視される時代~メディアから考 えるルッキズム~	32
3月23日(日)	リプロダクティブ・ジャスティスってなんだろう?〜妊娠・中絶・ 再生産をめぐる権利から、誰一人取り残さないために〜	17

(3) 出前講座

区内の事業所や保育園・幼稚園・学校等の教育機関を対象に、男女平等参画推進に関連するテーマでの研修事業を出前形式で実施しています。

ア 企業向け

- ①企業に求められる SOGIE 対応講座
- ②女性の活躍とキャリア形成
- ③職場のハラスメント防止と対応
- ④介護離職を防ぐための介護と仕事の両立
- ⑤ワーク・ライフ・バランス
- ⑥職場におけるコミュニケーション講座
- ⑦子育てしながら働き続けられる職場づくり

〔令和6年度〕

開催日	業種	講座名	参加 人数
4月12日(金)	照明家具製造販売	働き続けることを諦めない 介護離職を防ぐための 介護と仕事の両立	24
10月1日(火)	情報サービス	職場のハラスメント防止と対応	30
10月2日(水)	化粧品製造	DEIB 視点で考える これからのチームマネジメント 2.0	32
10月16日 (水)	指定法人	親が元気なうちが成功のカギ ~誰でもできる仕事と介護の両立とは~	574
1月16日(木)	商品供給事業	子育てと働き方のジェンダーバイアス	9
1月23日(木)	指定法人	職場のハラスメント防止 ―誰もが働きやすい職場 を目指して―	21
2月18日 (火)	工業用部品製造	仕事と介護の両立セミナー ~誰でも介護離職を防ぐ方法とは~	98

- イ 区内保育園・幼稚園向け
 - 職員向け保護者向け
 - ①子どもへの暴力防止ワークショップ
 - ②親子で学ぶ「性」のこと
 - ③幼少期からのジェンダー平等

〔令和6年度〕

開催日	設置区分	講座名	参加 人数	
6月6日(木)	私立保育園	【園児向け活動】「からだのはなし」 【職員向け研修】「乳幼児期から育みたい"からだ観"」	延 26	
6月13日(木)	私立保育園	【園児向け活動】「からだのはなし」 【職員向け研修】「乳幼児期から育みたい"からだ観"」	延 19	
6月25日(火)	私立保育園	【園児向け活動】「からだのはなし」 【職員向け研修】「乳幼児期から育みたい"からだ観"」	延 20	

- ウ 区内学校・教育機関向け
 - 小学校向け講座
 - ①子どもへの暴力防止ワークショップ
 - ②ジェンダー平等

中学校以上向け講座

- ①デート DV 予防講座
- ②SOGIE 理解促進講座
- ③自分の将来を守るために必要な性を考える

高等学校以上向け講座

①キャリアデザイン講座

〔令和6年度〕

開催日	設置区分	講座名	参加 人数
8月29日(木)	区立小学校	SOGIE理解促進講座:全ての子どもがもつ「多様な 性」を受けとめられる学校へ	16
1月7日(火)	区立教育センター	SOGIE理解促進講座:多様な性から人権を考える~ だれもが居場所を感じられる教育の場づくり~	44

エ協力事業

[令和6年度]

CHING TIME							
開催日	設置区分	講座名	参加 人数				
7月8日(月) ~26日(金)、 9月16日(月) ~10月4日(金)	主催:東京都産業労働局	女性デジタルカレッジ事業 基礎及び 応用コース	延 300				

12月1日(日)	主催:NPO法人男女平等参	みんなで踊ろうブレイクザチェーン~	1.0	
	画推進みなと(GEM)	あなたの鎖はなんですか?~	10	

才 連携事業

〔令和6年度〕

開催日	設置区分	講座名	参加 人数
6月27日(木)	区立小学校	小学校2年生施設見学	23
6月27日(木)	区立小学校	小学校4年生 みなとパーク芝浦を利 用されている方にインタビューをしよ う!	96

(4) 団体育成支援事業

男女平等参画社会の実現を図ることを目的とした事業を実施する団体に、助成金の交付及び支援を行います。団体の成熟度、経験、企画内容・規模などにあわせて、ホップ(最大 10万円)、ステップ(最大 7万円)、ジャンプ(最大 30万円)の3つのタイプを用意しています。

〔令和6年度〕

タイプ	開催日	団体名事業内容		参加 人数
1	10月13日(日)	一般社団法人 ATHENA	My Career, My Choice: 「自分らしく働く」 を探求する、キャリアトークセッション ・「起業・独立」について ・「副業」について	延 20
ホップ 2企画	12月7日(土)	認定 NPO 法人プラチナ 美容塾	メンズセルフケア〜服と肌、漢方、アロマ体験講座〜 ・メンズの身だしなみ〜服育と肌育〜 ・漢方生活と養生について ・アロマ〜年齢で変わる臭い〜	44
	10月12日(土) 11月9日(土) 12月14日(土) 12月20日(金) ~	青木 史絵 氏	私(たち)のための編み物クラブ〜自分に優しくなれるセルフコンパッションを身につける〜・イントロダクション・個別の作業 【リーブラ館内作品展示】 主催者と受講した希望者が本講座内で作成した作品を、団体展示スペースに展示	延 30
ジャンプ 1企画	12月14日(土)	NPO 法人 フォトボイ ス・プロジェクト	【講座】災害・防災と SDGs―被災した女性のフォトボイス(写真と声)を通して 12月9日(月)よりリーブラ入口付近に被災した女性の写真と「声」と SDGs の目標との 関係性を説明したパネルを展示	13

(5) 交流促進事業(区民・団体・区・指定管理者)

ア 男女平等参画センター運営協議会

男女平等参画センターの事業、施設運営、広報等について、利用者と区及び指定管理者の三者で、意見交換、情報提供及び協議を行っています。

毎月1回(第2金曜日開催 ※第1回のみ第2木曜日に開催) 計12回

イ 利用者懇談会

男女平等参画センターの施設管理、事業運営に関する報告や意見交換を行うほか、利用者に男女平等に関する情報提供や知識の習得・交流を図ることを目的に年2回開催しています。

[令和6年度]

	日時	参加人数	
	5 月 31 日(金)午後 6 時 30 分~8 時		
第1回	6月1日(土)午前10時30分~12時	延 93	
	6月1日(土)午後2時~3時30分(オンライン)		
	11月21日(木)午後6時30分~8時		
第2回	11月23日(土)午前10時30分~12時	延 94	
	11月23日(土)午後2時~3時30分(オンライン)		

ウ 第 44 回男女平等参画フェスタ in リーブラ 2024 参加者数:延 2,276 人

令和6年6月28日(金)午後7時~午後8時30分(前夜祭/主講演)

令和6年6月29日(土)午前10時~午後5時30分

令和6年6月30日(日)午前10時~午後4時50分

男女平等参画推進の拠点施設としての認知度の向上と、リーブラの実施事業や利用団体の活動内容の紹介・活動成果の発表の機会として開催しました。

【参加者数内訳 女性:1,762人、男性:510人、無回答4人】

出展団体数:73 団体(展示:18※人権、警察含む、料理:3、ステージ:29、

講座企画:4、その他企画:4、当日運営:23)※重複団体除く

講演会:「人生はああもこうも生きられる~変化の時代を生きぬく知恵~」

【日時】令和6年6月28日(金)午後7時~午後8時30分

【講師】小島 慶子氏(エッセイスト・タレント/東京大学大学院情報学環客員研究員)

参加者:139名(内訳:女性111名、男性24名、無回答4名)

エ 芝浦運河まつりでの区民との交流とアンケート調査

日時	令和6年10月27日(日) 午前10時 ~ 午後5時			
会場	芝浦運河まつり会場 JR田町駅東口 新芝橋及び運河遊歩道一帯			
参加者数	アンケート調査 (393 件回収)			
	リーブラの施設や事業内容についてのアンケートを実施			
内容	またお子様向けにも輪投げとアンケートを行い、アンケート回答者及び輪投げ参加者に			
	して、リーブラ施設及び事業の資料を配布しました。			

オ みなと区民まつりでの区民との交流とアンケート調査

日時	令和6年10月12日(土)	午前 9 時	~	午後5時
口叫	令和6年10月13日(日)	午前 10 時	\sim	午後4時

会場	みなと区民まつり会場 港区芝公園一帯	
参加者数	アンケート調査(700件回収)	
内容	リーブラの事業内容およびジェンダー等に関する情報を掲載したパネル&ポスター展示及 びリーブラ施設・事業に関するアンケートを実施し、お子様向けにはアンケートと輪投げ を実施しました。 アンケート回答者および輪投げ参加者に対して、リーブラ施設及び事業の資料を配布し、 マスコット・キャラクター「りぶら」のゆるキャラパレードへの参加も行いました。	-

(6)情報提供事業

ア 図書資料室運営

男女平等参画センター図書資料室では、男女平等参画に関する図書・行政資料・DVD・ビデオなどの資料を収集・資料の貸出しを行っています。

検索コーナーでは、検索用パソコンを2台設置し、インターネットで男女平等参画情報について閲覧することやセンター所蔵のDVD等を視聴することができます。また、Free Wi-Fi を導入しており、自分のパソコンを持ち込んで、学習を行うことができます。

年度	図書資料蔵書数 (冊)	図書貸出数 (冊)	視聴コーナー 利用者数(人)	インターネット・PC 利用者数(人)
2	17,421	30,936	_	662
3	18, 158	43, 236	1	1,411
4	18,771	53,839	10	1,286
5	20,076	46, 433	3	2,420
6	21,377	42,665	66	3,914

イ 港区男女平等参画情報誌「OASIS」の発行(過去4年間)

1 1	7 俗区分女十等参画情報誌「0K515」の光1」(過去4年间)				
通巻号	発行月	特 集 記 事			
令和3年	度				
第69号	令和 3年 6月	物語から学び、考える「ジェンダー平等」のかたち			
第70号	令和 3年 8月	ジェンダーの視点で考える、みんなを守るための防災			
第71号	令和 3年10月	人権ってどういうもの?			
第72号	令和 4年 2月	働くわたしのこころとからだ			
令和4年	度				
第73号	令和 4年 6月	戦争と平和をジェンダーから考える			
第74号	令和 4年 8月	With コロナ時代の料理とジェンダー			
第75号	令和 4年11月	アルコール依存症と女性をめぐる課題			
第76号	令和 5年 2月	世界の映画から考えるジェンダー・セクシュアリティ			
令和5年	度				
第77号	令和 5年 7月	若者が進めるジェンダー平等			
第78号	令和 5年 9月	社会を変える、声のあげ方			
第79号	令和 5年10月	性差別的なふるまいを見過ごさないために			
第 80 号	 令和 6年 1月	港区企業に学ぶ、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョ			
AD 00 7		ン(DE&I)推進〜セクシュアル・マイノリティの視点から〜			
令和6年	度				
第81号	令和 6年 6月	誰もが活躍できる「令和の男女平等参画社会」とは			
第82号	令和 6年 9月	障がいとジェンダー〜当事者研究と障害者就労から考える〜			
第 83 号	 令和 6年10月	社会と LGBTQ の人々の健康~誰もが安心して医療・福祉にアクセスで			
		きるために~			
第 84 号	令和 7年 2月	ジェンダーに基づく暴力(GBV)を再考する			
特集号	令和 7年 3月	港区企業にみる子育て支援の取り組み			

ウ クラブL (メールマガジン)

月3回を基本に、講座情報、休館日、相談室・心のサポートルームの開室状況などを中心とした情報を発信しました。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
会員数 (人)	523	583	639	690	750

エ リーブラホームページ

前年度と比較してアクセス数は大幅に増加しており、また令和5年1月より掲載を開始した コンテンツ、コラム「Libra アイ(I, Love, eye)」のアクセス数の増加も続いています。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
セッション数(人)	40,458	48,007	50, 284	108,842	240,061
ページビュー(回)	204, 874	227,762	204, 901	242,652	429,406

※なお、令和元年度の数値は年度途中からの集計によるものです。

才 SNS

X(旧ツイッター)、Facebook(フェイスブック)、Instagram(インスタグラム)の 3 つの SNS を活用した情報発信を行っています。

SNS	URL	令和4年度 フォロワー数	令和5年度 フォロワー数	令和6年度 フォロワー数
X (旧 Twitter)	https://twitter.com/LIBRAMINA TO	546	765	950
Facebook	https://www.facebook.com/libraminato/	786	813	850
Instagram	https://www.instagram.com/lib raminato/	214	430	622

カ 展示・啓発

館内の掲示板や交流コーナーなどを使用して、男女平等参画に関する情報の発信や 展示を通じて意識啓発を行っています。

【館内掲示】

- ①女性に対する暴力をなくす運動特別展示
 - ・パネル展示
 - ・女性に対する暴力をなくす運動関連図書、資料展示
 - ・相談機関リーフレット配架

年度	開催期間	展示内容
2	11月23日(月・祝)~	「女性に対する暴力をなくすためのパネル
2	12月4日(金)	展~デート DV・性的同意のことを知ろう~」
2	11 日 10 日 (人) 25 日 (土)	リーブラパープルリボン運動 2021
3	11月19日(金)~25日(木)	「心に響かせる DV 根絶パネル」展

4	11月12日(土)~25日(金)	リーブラパープルリボン運動 2022 「わたしたちは性犯罪・性暴力を許さない」 パネル展
5	11月12日(日)~25日(土)	リーブラパープルリボン運動 2023 「幸せな恋愛をするために知っておこう デート DV のこと」パネル展
6	11月12日(火)~25日(月)	リーブラパープルリボン運動 2024 「有識者によるメッセージボード〜女性へ の暴力の撲滅に向けて〜」パネル展

②国際女性デーin リーブラ館内展示

・リーブラ短歌を展示

年度	開催期間	展示内容
6	2月10日(月)~3月16日(日)	国際女性デー企画としてリーブラ短歌大賞 の作品 276 首を展示 この中で来館者からの投票を受けて、来館者 賞を決定

③その他

〔令和6年度〕

期間	展示・掲示内容
4月~3月末	男女平等参画条例及び、第4次男女平等参画行動計画の概要について掲示 実施した事業一覧も紹介し、内閣府作成の各種啓発ポスターや女性の政治 参画に関するポスター、ジェンダーギャップ指数 (2024) 等を掲示 月経の基礎知識 DV 防止改正法・女性支援新法
5月~12月	子どもへの性加害・性的グルーミング アクティブバイスタンダー 女性の更年期障害 男性の更年期障害 子供向けジェンダー啓発 児童虐待 「多様な視点」での防災
11月~12月	パープルリボン運動:女性に対する暴力をなくす運動期間に内閣府作成の 啓発ポスターやリーフレットを印刷し掲示・配架
12月~1月	助成事業製作品(編み物バッグ)
12月~3月末	無償ケア労働

キ シアター・リーブラ (年6回:延451人)

リーブラホールの活用と図書資料室所蔵用として購入する DVD などの映像資料のうち上映権付きの作品について区民が鑑賞する機会を提供し、男女平等参画や人権尊重等につながるテーマへの理解を深めることを目的としています。

〔令和6年度〕

開催日 上映作品		来場者数
6月2日(日)	セイント・フランシス	87
9月15日(日)	メアリーの総て	77
12月15日(日)	恋人はアンバー&講演会「誰もが誰かと一緒に歩ける ように」	56
1月10日(金)	ロスト・キング:500 年越しの運命	79
2月16日(日)	何を怖れる:フェミニズムを生きた女たち	93
3月21日(金)	弟は僕のヒーロー	59

(7) その他事業

ア 保育室開放(令和7年2月1日より:りぶら子どもと大人ルームに改名)

保育室の利用促進を目的に未就学児童とその保護者が保育室を利用できるよう、感染症 対策を引き続き行いながら週5日の保育室開放を行いました。

日 時:平日月曜日~金曜日 午前10時30分~12時30分 午後2時~4時

対 象:未就学児の子どもとその保護者、友人等

定 員:16人

年96回 利用者数合計809人

●絵本の森

今年度は、会場開催を6回(5月、7月、9月、11月、1月、3月)行いました。

内 容:絵本読み聞かせ、わらべ歌、手作りおもちゃの紹介

日 時:奇数月の最終月曜日午前10時~正午

講師:元港区立保育園園長・副園長

令和6年度 延124人

●みんなであそぼう!

親子映画会、親子で運動遊び、ミュージカルをリーブラホールにて対面で開催しました。

内 容:親子映画会(子ども向け映画、親子向け映画)

「親子で運動遊び『~DEKITA を大切に、みんなで楽しもう!~』

「ミュージカルをやってみよう!」

日 時:7月28日(日)午前10時30分~11時40分

10月27日(日)午前10時30分~11時40分

2月2日(日)午前10時30分~12時10分

講 師: 佐藤 和輝 氏(運動指導員)、藤井 海月 氏(運動指導員)

国枝 秀美 氏 (イベントプロデューサー)、綾月 せり 氏 (俳優)

令和6年度 年3回(会場開催3回) 延208人

イ メディア掲載

令和6年度は1件の取材申し込みがありました。また、JCOM TV では、取材日の翌日から数日間複数回の放送がありました。

(8) 相談事業

「心のサポートルーム」リーブラ相談室を開設しています。

相談は、家族・仕事・生き方・働き方・人間関係・離婚・DV (ドメスティック・バイオレンス)・デート DV (交際相手からの暴力)・ハラスメントなどの内容を無料で受け付けて

います。

ア 一般相談:電話・面接(予約制)

相談日時:月~土曜日 午前10時~午後4時

火・金曜日(夜間)午後6時~午後9時 (日曜、年末年始、臨時休館日を除く)

(件)

年度	人間関係	自分自身の問題	健康関係	その他	合計
2	842	460	216	446	1,964
3	812	599	217	439	2,067
4	893	618	320	663	2,494
5	878	1,052	193	676	2,799
6	795	1, 137	189	702	2,823

夫婦・家庭問題専門相談:面接(予約制)

令和3年2月から、家庭内の不和に伴う様々な問題に応えるため、「夫婦・家族問題専門相談」を月1回、開設しています。

相談者数(人)				(人) 相談内容(件)			
年度	女性	男性	その他	離婚	DV	親子・親族関係	合計
6	28	6	0	30	2	2	34

イ 法律相談:面接(予約制)

平成24年8月から弁護士による男女平等参画に関する法律相談を開設しています。 令和2年12月から月2回に拡充しました。一般相談のカウンセラーが同席し、相談のサポートも行っています。

相 談 日:原則、第1木曜日及び第4水曜日

左帝	相記	炎者数	(人)			相談内容	(件)			
年度	女性	男性	その他	離婚	DV	親・子からの暴力	金銭	労働	その他	合計
2	28	4	1	18	0	თ	2	3	7	33
3	31	4	0	14	4	0	8	3	6	35
4	41	5	0	22	4	0	4	6	10	46
5	31	5	0	17	2	0	2	4	11	36
6	28	4	0	19	2	0	2	2	7	32

第二部

令和6年度

男女平等参画の推進に関する年次報告書

第二部 目 次

I	수	計和6年度年次報告書の作成にあたって
1	_	男女平等参画行動計画と年次報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

1 男女平等参画行動計画と年次報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5353535354
□ 令和6年度男女平等参画行動計画事業実績1 目標1 ··································	E0.
1 目標1 ··································	81
3 目標3	14
4 目標4 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	40
Ⅲ 港区男女平等参画推進会議答申第4次港区男女平等参画行動計画(令和3年度~8年度)令和6年度事業実績の評価について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
《資料》	
港区男女平等参画条例 ······· l 港区男女平等参画条例施行規則 ····· l	79 85

I 令和6年度年次報告書の 作成にあたって

1 男女平等参画行動計画と年次報告

(1)計画の体系

「第4次港区男女平等参画行動計画―みんなで進めよう 男女平等―」(以下「行動計画」という。)は、港区男女平等参画条例第3条の7つの基本理念に則って、条例の目標である男女平等参画社会の実現のために4つの目標を次のように定めています。

目標1 あらゆる場における男女平等参画を推進する

目標2 ワーク・ライフ・バランスを推進する

目標3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する

目標4 男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する

これらの目標を達成するために、18 の課題を設け、それぞれに施策の方向を掲げ、施策の実現のために 150 の事業を定めました。その中で、男女平等参画社会の実現のために重点的に推進していく事業を【責任項目】と位置付けました。〔計画全体の体系参照〕

行動計画の期間は、令和3年度(2021年度)から令和8年度(2026年度)までの6か年です。

(2) 年次報告の作成の趣旨

港区男女平等参画条例第 13 条では、「区長は、行動計画に基づいた施策の実施状況 について、年一回報告書を作成し、これを公表するものとする。」とし、年次報告書 の作成・公表について規定しています。

年次報告は、行動計画の計上事業の実施状況をまとめたものです。行動計画に関わる全ての事業について、各所管課が令和6年度目標及び令和6年度実施・進捗状況について記載しています。

年次報告は、行政内部の判断資料とするだけではなく、積極的に公表し、区民、事業者が男女平等参画への理解を深め、男女平等参画社会実現に向けた役割を共に担っていくための共通の情報として活用していくものです。

(3) 責任項目に位置付けた事業について

責任項目に位置付けた事業は、港区男女平等参画条例第 15 条に規定する港区男女 平等参画推進会議(以下「推進会議」という。)による第三者評価の対象としていま す。

【目標】

【課題】

1

あらゆる場における 男女平等参画を推進 する

- 1 働く場における女性の活躍の促進
- 2 政策・方針決定過程への女性の参画促進
- 3 地域活動の場における男女平等参画の促進
- 4 教育の場における男女平等参画の推進
- 5 家庭や社会の慣行における男女平等参画の推進
- 6 男女平等参画の視点に立った防災対策の充実

2

ワーク・ライフ・バラ ンスを推進する

- 1 事業者におけるワーク・ライフ・バランスの推進
- 2 安心して子育てできる環境づくり
- 3 仕事と介護の両立に向けた支援
- 4 男性の家庭・地域への参加促進

3

人権の尊重と生涯を 通じた健康を支援 する

- 1 人権を尊重する意識の醸成と性別等による差別の根絶
- 2 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶
- 3 あらゆるメディアにおける人権の尊重
- 4 生涯を通じた男女の健康支援

4

男女平等参画社会 実現に向けた推進 体制を充実する

- 1 拠点施設リーブラの充実
- 2 区職員の男女平等参画の推進
- 3 計画推進体制の充実
- 4 区民・事業者・教育機関等との連携

【施策の方向】

			· -
3	事業者における女性の活躍の促進【責任項目1】 女性の多様な働き方の実現に向けた支援	2	在勤者への働きかけ
1	審議会等委員への女性の参画拡大【責任項目2】	2	女性のエンパワーメント支援
1	地域における男女平等参画促進	2	バリアのない安全なまちづくりの推進
1	幼少期からの男女平等参画の推進	2	生涯学習における男女平等参画の推進
1	家庭における男女平等参画と社会の慣行の中立性の確保		
1	防災分野における男女平等参画の推進【責任項目3】		
1	ワーク・ライフ・バランスの理解促進	2	働き方改革に対応した職場環境の整備促進【責任項目4
1 3	保育環境の充実 ひとり親家庭への支援	2	地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援・整備
1	高齢者・障害者の自立支援	2	在宅介護を担う男女に対する支援の充実【責任項目
1	男性の働き方の見直しの促進	2	男性の家庭・地域への参加のための支援
1 3	あらゆる暴力を防止するための意識啓発・情報提供 港区子ども家庭総合支援センターの整備		あらゆる世代におけるハラスメントの予防と解え 性別等による差別の根絶に向けた働きかけ【責任項目
	暴力防止教育と啓発【責任項目7】 被害者を安全に保護する体制の整備 子どものケア体制の充実	4	早期発見体制の充実と相談機能の強化 被害者の自立・生活再建を支援する体制の整 相談から自立までの切れ目のない支援を支える体制の強
1	メディア等における性別による差別解消への働きかけ	2	メディア・リテラシー及びソーシャルメディアにおける情報モラルの
1 3	年代に応じた男女の健康づくりの支援 女性の生涯を通じた健康支援	2	互いの性や健康に関する理解の促進
1	区民に親しまれる施設としての機能の充実【責任項目8】	2	男女平等参画センター(リーブラ)の事業の充
1	庁内における女性活躍の推進	2	区職員のワーク・ライフ・バランスの実現
	計画の進行・管理	2	男女平等参画に関する広報・啓発の充実
1 3	組織の連携		

] 内は港区における「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護のための施策の実施に関する基本的な計画」

(市町村基本計画)

□ 令和6年度男女平等参画 行動計画事業実績

第4次港区男女平等参画行動計画(R3~R8)(名和6年度事業実績・進捗状況調査

				ſ	
掲載ページ	51	担当課	産業振興課		
目標	1 あらゆる場における	おける男女平等参画を推進する	#	事業名 1 ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度の推進	
課題	1働く場における	く場における女性の活躍の促進		、 市ジ・ロイ市・グーロ 4 留外 ダツロ > グ 専 理 野鶴 2 早 2 本条 東 東 学 「 事 共 年 1 一 才 中 十	製作し、キャー
施策の方向		1 事業者における女性の活躍の促進【責任項	目13	メールマガジン等で紹介し、ワーク	
	令和6年	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
新規認定企業15社	2業15社 更新企業30社	賞30社 継続企業33社	新規認定企業 認定企業の取 企業PR動画」と 11/6/水/「アー	・新規認定企業10社(申請11社)、更新企業27社、継続企業33社 ・- 認定企業の取割事例を取材し、産業振興センターのホームページに掲載するとともに、認定企業のひとつを産業振興センタ 企業PR動画としてYouTubeに公開しました。 11116(れ) Iワーグ・ライフ・バランス講演会(主催:男女平等参画センター)で、認定事業と認定企業のPRをしました。 ・- 男女平等参画情報誌「オアシス特集号」に、新規認定企業の情報を掲載しました。	一の「区内 新規認定企業20社、更新企業19社、継続企業51社
自己自	サナナケ海中	11		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
= 1		4	ロナ禍を経て、景気が、います。	・企業への聴き取りでは、コロナ禍を経て、景気が上向きの企業が多くなっている反面、人材不足等の影響により、1人当たりの時 簡保支援・ 関外労働時間が長くなっています。 - FADTHAM (1884)	・認定企業のさらなる優遇措置の向上を目的として、ワーグ・ライフ・バランス推進認定企業サポート融資の創設、中小企業人材 機関文技事業時期金の補助等・事業減額の引上げを行いました。 ・K内中小企業1138件に、ワーグ・ライフ・バランス指揮企業認定事業のパンフレットを決付しました。
3 A	4 5 A B		引外労働時間が審査基 7時間外労働時間の増		A組かに対応することができる、ワーグ・ライフ・バランス出前経営相談等の案内をし、フォローアップ
掲載ページ	52	担当課	· 男女平等参画担当		
目標	1 あらゆる場にす	あらゆる場における男女平等参画を推進する	 	事業名 2 区との契約希望事業者に対する働きかけ	
課題	1働く場における	く場における女性の活躍の促進		価格以外の項目	ーギルカボドトを選歩の際 ワーク・ライフ・バランス 推准企業に認定されている 企業
施策の方向		1 事業者における女性の活躍の促進 [責任項	Ħ1]	事業内容 ほこうパー・スコーニー ほうしょうじょう しょうしょう アー・エー・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	-
	令和6年	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
- 29 - 20 - 50 - 50 - 50 - 50 - 50 - 50 - 50 - 5	s加資格をもつ事業 sページやSNS等を ソス推進企業認定: レットの送付を行い	区の入札参加資格をもつ事業者及びその他の区内の事業所に対し、区ホームページやSNS等を通じて周知を行うとともに、ワーク・ライフ・バランス推進企業認定事業及び仕事と家庭の両立支援事業のパンフレットの送付を行います。		産業振興課と連携して、区内1,138社の事業者にワーク・ライフ・バランス推進企業認定事業、仕事と家庭の両立支援事業のチラン送付のほか、広報紙や区ホームページでの周知も併せて、仕事と家庭の両立や男女が共に働きやすい職場づくりのための働きかけを行いました。	Fラン送付 ムページやSNS等を通じて周知を行うとともに、ワーク・ライア・バランス 特達企業認定事業及び仕事と家庭の両立支援事業のチランの送付を行 います。
自己	沿奔江土 V			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
車 8 4	 	4	、推進企業に認定されて た。	港区ワーク・ライフ・バランス推進企業に認定されている企業に対し、契約制度に係る優遇措置を設けている旨をリーフレットに記 載するなど、周知を図りました。	チラン等の送付
* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	c L	H= // L+	## 04- AW 01.3H	Γ	
を 表 くーン	7.5 2.41 8.41 8.41 8.41 8.41 8.41 8.41 8.41 8	1 # 4 # 4	契約官財課 二	1 × 13 = 0	
山山	一あつゆる場にす	あらゆる場における男女平寺参画を推進する	#	事業名 2 区との契約布望事薬者に対する働きかけ	
課題	1 働く場における	く場における女性の活躍の促進	## ##	事業内容 価格以外の項目を評価する特別簡易型総合評価方式による工事及び業務委託の入札やプロポ 1 1 1 2 1 1 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	一ザル方式による選考の際、ワーク・ライフ・バランス推進企業に認定されている企業
施策の方向	_	事業者における女性の活躍の促進【責任項	H1]		
	令和6年	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
引き続き、かけを行い理解促進を	入札・契約制度を通 、より多くの事業所 :図ります。	引き続き、入札・契約制度を通じ、区との契約希望者に対する働き かけを行い、より多くの事業所におけるワーク・ライフ・バランスの 理解促進を図ります。		ワーク・ライフ・バランス推進企業に認定されている企業を加点対象とする特別簡易型総合評価方式を適用した委託契約件数は28件 工事請負契約は40件です。プロポーザル方式により業者を決定した契約件数は48件です。	حبک
一二二	七条红土			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
_	計画	4	1		・業務委託及び工事請負契約の特別簡易型総合評価方式のワークライフバランス推進の評価対象 隊とフーグ・パンス大指値企業設定事業要綱に基ウス区が認定するワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度の認定等 を取得し、相本注き締みしている場合は「1.54を加上している。
e <			J, 7-9-717-MJ.	人札における優遇措置により、ワーク・ライフ・ハランスに取り組む事業者の増につなかるため。 ・プロボーザルガイドラインに 企業のファーケッ・イン・ディンス を指す値ロシー・コト報本	3(けるローン)ライガバランス推進の評価 00より1回回が推進の窓よめ、1ワーツ・ライフ・バランス推進。をプロボーザル選考ー次審査におけ 2・2・2 声響を目おってのこのは、2年 パンペラコにのカー・半部庫 おけいねょり アンス
¥	A			る近に次日のことを背目	5.1. 항 후성하면 당시간 되면 되었다. (빠지, 이 마리, 이 성수는 소류하면 있다. 시되었다. 다른 이 이 이 에 에 에 에 에 에 에 에 에 에 에 에 에 에 에 에

掲載ページ	·ジ 52		祖宗武	産業振興課				
目標	1	る場における身	あらゆる場における男女平等参画を推進する		事業名	3 事業者向け講座・講演会の開催		
課題		働く場における女性の活躍の促進	の活躍の促進		1			
施策(施策の方向 11	事業者における	事業者における女性の活躍の促進 [責任項目]	任項目1]	等等因等	事業内容─女性のキャリアアップやワーク・ライブ・ハランスを推進するため、事業主向けの講座・講演会を効果的に開催します。 	事業主向 <i>けの</i> 講 <u>座・講演会を効果的</u> に開	痛します。
	- Vi	令和6年度の事業目標	1業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
引き続い けのた!! 働き方に	引き続き、年に2回のワーク・ライフ けのセミナーの開催等を通じて、労 働き方について周知していきます。	ワーク・ライフ・ソ 等を通じて、労働 ゝていきます。	引き続き、年に2回のワーク・ライフ・バランスに関連した経営者向 けのセミナーの開催等を通じて、労働基準監督署と連携し多様な 働き方について周知していきます。		ャリアアップや 実態について	女性のキャリアアップやワーク・ライフ・バランスに関連した経営者向けセミナーを2回開催しました。労働基準監督署とは区内産業にお ける労働実態について情報共有を行うなど、連携を図りました。	た。労働基準監督署とは区内産業にお	年2回のワーグ・ライフ・バランスに関連した経営者向けのセミナーの開催 等を通じて、多様な働き方について周知していきます。
自己	<u>+</u>	七州江土				自己評価理由	その他、	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
計	<u>6</u>						・引き続き、多くの方に参加していただけるよう	・引き続き、多くの方に参加していただけるよう、オンライン参加も可能であることをより周知していきます。
	自己評価の推移		7/ ワーク・ライフ・バランスに関連したセミナーを開催したほか、個別相談会も同時(像に対応) キーキー び 中事業 チのローカ・ライコ・バラン・アー 猫 独に 客 ヒ ナミ・レオ	に関連したセミナーを重要があった。	を開催したほか	か、個別相談会も同時に開催し、事業者ごとに抱える課題等について、丁・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・8/20(火)「知ろう・語ろう 女性の働き方」子・(会孝) 10/27/ロント・ミュメントのだい聯盟	:開展では、「開発を表現して、「対象を表現を表現して、」である。「は、「は、「は、「は、「は、「は、」」というでは、「は、「は、「は、「は、」」というでは、「は、「は、「は、「は、」」というでは、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は
3	4	5	Pいろうつゃつい。 一部を 一部を 一部を 一人 一人 一人 一人 一人 一人 一人 一人 一人 一人	#米台のシーン・フェイン・フェイン・フェール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファール・ファ	くくくくいかい	サイングラウスの「おちゅう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・ (参与)IO/Z1/ロバ・ノンペントリッタ・場合 協力:障害者福祉課	1年近右・シアル・和で記憶し、1~0年・対参1)在、イン・アンロイ、国政在联邦(5年)
В	В	В					・1/27(月)「ワーク・ライフ・バランスのためのタ	1/27(月)「ワーク・ライフ・バランスのための第一歩」(15名:会場7名、オンライン8名)、個別相談会(1名)

		4	惟します。	次年度の事業目標	出前講座 区内中小企業を対象に、男女平等参画につながるテーマの研修を「企業 同け出調座にして6件実施します。デーマは以下を予定していますが 事前打合せにて企業の課題など背景をヒアリングし、ニーズに合わせて 業板で対応します。講座実施後には、フィードバックを行い、開催後も丁 事に対応します。講座実施後には、フィードバックを行い、開催後も丁 事に対応のたまづよす。 1. 企業に求められるSOGIE研修 2. 女性の活躍とキャリア形成 3. 職場のスメントが止と対応 4. 介護離職を防ぐための介護と仕事の両立 5. ワーグ・ライフ・バランス計選を 7. 子育てしながら働き続けられる職場の(1) 主催講座 7. 子育てしながら働き続けられる職場の(1) 主権講座 7. 子音でしながら働き続けられる職場の(1) 計画を図ります。	事業の実績・推進にかかる具体的情報	出前講座】 企業向け出前講座 : 令和6年4月12日(金)午前10時~正午「働き続けることを諦めない 介護離職を防ぐための介護と仕事の両立」参加者24名 対象・本社員向付)諸位度100時 2. 今和6年10月1日(火)午前10時~正午「職場のハラスメント防止と対応」参加者30名 満足度80% 3. 合和6年10月2日(水)午後1時~3時「DEIB視点で考えるこれからのチームマネジメント2. ()参加者32名 満足度82.6%	4.今和6年10月16日(水)午後2時~4時)親が元気なうちが成功のカギ~誰でもできる仕事と介護の両立とは~」参加者574名、満足度91.5%、 名、満足度91.5%。 5.今和7年1月16日(木)午前10時~正午「子育でと働き方のジェンダーバイアス」参加者9名、満足度88.9% 6.今和7年1月23日(木)午前10時~正午「職場のハラスメント防止一誰もが働きやすい、職場を目指して一」参加者21名、満足度71.4%。 7.今和7年2月18日(人)午後4時~5時30分「仕事と介護の両立セミナー~誰でも介護離職を防ぐ方法とは~」参加者98名 7.海足費94.9%。	【主権講座】 1.今和6年5月23日(木)午後7時~8時45分「テレワーク制度のプラッシュアップ~これからの時代の働き方を考える~」参加 1.4名 海生2 海上4名 2. 「女性管理職・次世代管理職・義成講座 聞いて、語って、考えてみよう 私たちのリーダーシップ(全2回)」参加者延22名 満 展覧100% 第1回 今和6年8月1日(木)午後7時~9時「第1回:今の職場環境について語り合おう」参加者11名 満足度100% 第2回 今和6年8月8日(木)午後7時~9時「第1回:今の職場環境について語り合おう」参加者11名 満足度100% 第2回 今和6年8月8日(木)午後7時~9時「第1回:今の職場環境について語り合おう」参加者11名 満足度100%	3. 今和6年9月4日「水)午後7時~9時「南足りが腸のメブルケア、仕事との両立を考える~最新調査をもどに、来る2040年・2050年問題を見起て~」参加者29名、満足度95.2% 4. 6和6年11月6日(水)午後3時~5時 6和6年度 ワーン・ライフ・パランス講演会『人手不足の時代にも業績向上できる!経営戦略としての働き方収革とは~3000社の事例から紹介!~』参加者55名、満足度88% 5. 令和6年12月5日(木)午後7時~9時05分「職場のジェンダー・ハラスメント防止講座~誰もが働きやすい職場に向けて~」参加者31名、満足度87.5%	
			事業王同げの講座・講演会を効果的に開催し			その他、	[出前講座] 企業向け出前講座 1.令和6年4月12日(金)午前10時~正午「働 (対象:全社員門))満定程100% 2.令和6年10月1日(火)午前10時~正午「聯 3.令和6年10月2日(水)午後1時~2時「DFI	4.令和6年10月16日(水)午後2時~4時1期 "满足度91.5% 5.令和7年1月16日(木)午前10時~正午「子 6.令和7年1月23日(木)午前10時~正午「顯 度71.4% 清型度91.8日(火)午後4時~5時30分 滿里度9.49%	【主權講座】 (本有10年5月23日(木)午後了時~8時45分 者14名,滿足度85.7% 2. 「女性管理職·次世代管理職 養成講座 閒 理度100% 第1回 令和6年8月1日(木)午後7時~9時 第2回 令和6年8月8日(木)午後7時~9時	3. 令和6年9月日1(水)午後7時~9時「青児 2050年問題を見起えて~1参加者29名「満 4. 令和6年11月6日(水)午後3時~5時(今所 營聯路として20勝ざ方改革とは~3000社の5 5. 令和6年12月5日(木)午後7時~9時05分 参加者31名「満足度87.5%	
	3 事業者向け講座・講演会の開催		女性のキャリアケックやソーク・フィン・ハランスを推進するため、	令和6年度の事業実績・推進状況	区内企業向けの出前講座は7件実施しました。テーマは法改正に関連する「介護離職を防ぐための介護と仕事の両立」(3件)や「子育て しながら働き続けられる職場づくり」(1件)のほか、「職場のハラスメント防止と対応」(2件)、「女性の活躍とキャリア形成」(1件)の4テー ・ では、一般では、1分では、1分ででした。 主催講座は、「港区ワークライン・バランスの講演会」「テレワーク制度のブラッシュアップ講座」女性管理職・液成構座」 「育児と介護のダブルケア」職場のジェンダー・ハラスメント」など、労働関係法令、各種制度の周知ならびにワーク・ライフ・バランスを推 値する講座を実施し、平均満足度は91%でした。特に女性のキャリアアップを推進する「女性管理職・次世代管理職業成講座」は、昨年 度と同様、満足度100%を維持しました。	自己評価理由	山前講座は、目標の7件実施し、全参加人数に対する平均満足度は92%でした。企業向け講座では、企業との事前打合せを2回で、、略単の細部みを切を発加でいてい、が、まし、 島がにコーデュトを地にでた。 選挙には 金巻 ロ	\sim	バランスの小室淑恵氏から労働関連法令や各 をナーマにした講演会を集配しました。参加者 中心に構成され、具体的データや経営戦略の アンケートでは、「働き万収革の必要性の税拠 例が多く、具体的で大変良かった」などの声が "常に有益な知識となり、講演会は、今後の働き "常に有益な知識となり、講演会は、今後の働き	の主催講座を4講座(5回)開催しました。	
参画担当	事業名	{; { #	事業内谷		16条向けの出前請講座を開催しまい、 講座を開催しまい、 活動を開催しまい、 18をアールをアールを 18と介護のダブルケルを 5調座を実施し、 18は、満足度100%		II人数に対する平比 I.ンが、#. * #. #. #. #. #.	な。また打合せ時に た。また打合せ時に た。学びを深め、企 フォローアップを分 ました。社内ポータ を配布して啓発活	バランス講演会」では 別が提供され、事業 女性活躍やワーク の継続についても の機械についても に基づく内容は、事	アップやワーク・ライ	
人権・男女平等参画担当	2		[責任項目1]				作実施し、全参技 監控を計画にとう を構造でいきました。 を構造でいきました。 を提供をはますが、 精報等を共有し、 精報等を共有し、 は、 がはないない。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、				
担当課	あらゆる場における男女平等参画を推進する	の活躍の促進	の促進		区内中小企業を対象に、男女平等参画につながるテーマの研修を がら、集団付出前議座にとて下年表配よ事・企業の登望に応えな。 がら、ま施後の状況を代等を確認するなど、フォローアップを行い ます。テーマは以下を予定していますが企業のニーズに合わせ柔 軟に対応します。 2. 女性の活躍とキャリア形成 3. 職場のハラスメント防止と対応 5. ワーグ・ライア・バランス 6. 職場におけるコミューケーション講座 7. 子育でしながら働き続けられる職場でく 7. 子育でしながら働き続けるよる職態を 1. エ・生産を開発では、ウライア・バランス 5. サーグ・バランス 5. サーグ・バランス 6. 職場におけるコミューケーション講座 7. 子音でしながら働き続けるよる職場でくり また、主権職座では、サーグ・イン・バランスシンボジウム等を開 催し、事業主向け講座・講演会を実施します。		出前講座は、目標の7件実施し、全参加人数に対する平均満足度は92%でした。。 行い、職場の課題や希望を詳細にとアリングしました。最初にリーブラと企業にて行 要望に治った内容を確定していました。また打合中限に、関連エーマや登運講師 するなど、今年度は、主催講座と連携させ学びを深め、企画に役立ていただくよう努 確認やテーマの最新情報等を共有し、フォローアップを行いました。きらに不動当し し、出前講座終了後も情報誌「オアジス」を配布して啓発活動を進めました。 訪問時にはチラシや情報誌「オアジス」を配布して啓発活動を進めました。 が同時にはチラシや情報誌「オアジス」を配布して啓発活動を進めました。 が別時にはチラシや情報は「オアジス」を配布して啓発活動を進めました。 の50%がはな生動者でした。講演は、女性活躍やアーケッライン・パランの推進を がみかりやすく示されており、自分の職場で活かした。リー会社での取り組み方の事 からかりやすく示されており、自分の職場で活かした。リー会社での取り組み方の事 方の本をしかました。情報や実践事例に基づく内容は、事業者や働く人々にとって非 方改革を進めるうえで重要な機会でした。				
	る場における	働く場における女性の活躍の促進	事業者におけ	令和6年度の事業目標	に、男女平等参 として仕集権 え代等を確認す 予定しています 予定しています いの口匠研修 が止と対応 めの介護を仕事 ンメ ニケーション静 に対しています。 に対しています。 には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、		ほぼ達成	48	.c	∢	
ت 52	1あらゆ	1 働く場	施策の方向 1 4	٠	区内中小企業を対象に、男女平等 「企業内は加消機型にとして7件異 すが、実施後の状況変化等を確認 ます。テーマは以下を予定している 教にがします。 ・、全性の活躍とキャリア形成 1. 企業に対路温とキャリア形成 4. 介護機能で妨ぐための介護と上 5. 販場におけるコミューケーション 5. サーケ・ライフ・パランス 5. 一歩・ライン・パランス 5. リーケ・ライン・パランス 7. 子育しながら働き続けられる 7. 子 任職歴では、ローン・ライフ 催し、事業主向け講座・講演会を写		A 田	自己評価の推移	4	∢	
掲載ページ	目標	課題	施策0		区上がま軟:こののよららでままり、ままずにな金女職介フ藤子だと神子は一番子たり、「四角子だい」が贈り、場合子は、「四角子だな迷り。」		日 日 日		т	∢	

掲載ページ	52	祖当課	産業振興課			
目標	1 あらゆる場に	1 あらゆる場における男女平等参画を推進する	事業名	4 労働関係法令、各種制度の周知		
課題 1 施策の方向	●	働く場における女性の活躍の促進 事業者における女性の活躍の促進【責任項目	事業内容	労働関係法(労働基準法、男女雇用機会均等法、育児・介護体業法 連する関係法規、各種制度について周知を図ります。	、パートタイム労働法)及び女性活躍推進法、	進法、次世代育成支援対策推進法などワーク・ライフ・バランスに関
	令和6	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
区民及び区 の周知を行 進を図ります	カ中小企業に対し、 ハ・ワーク・ライフ・ ・	区 民 及び 区内中小企業に対して労働者の権利に関わる関係法規の周知を行い、ワーク・ライフ・パランスについてのさらなる理解促進を図ります。	東京都作成のボケット労働法2024の紹介チラ ホームページに掲載し、周知しました。また、区F た。 「配布実績」 ・ボケット労働法冊子 ・ボケット労働法紹介チラン「二十歳(はたち)(動法2024の紹介チラシを作成し、産業振興課及び産業振興センターに配架するとともに、産業振興センタ 知しました。また、区内の新成人に、ポケット労働法紹介チラシを配布し、労働に係る法規の周知を行いま 産業振興課および産業振興センターへ配架 各50部 シ「二十歳(はたち)のつどい」で配布 850部	配架するとともに、産業振興センターの、労働に係る法規の周知を行いまし、労働に係る法規の周知を行いまし	区民及び区内中小企業に対して労働者の権利に関わる関係法規の周知 を行い、ワーク・ライフ・バランスについてのさらなる理解促進を図ります。
	岩井 土	12		自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
	上 4 ∀		ポケット労働法について、幅広く周知することができました。引き続き、効果的に周	引き続き、効果的に周知できるよう、努めてまいります。		
掲載ページ	52	担当課	男女平等参画担当			
目標	1 あらゆる場に	あらゆる場における男女平等参画を推進する	事業名	4 労働関係法令、各種制度の周知		
課題 1 施策の方向	働<場 1 □	く場における女性の活躍の促進 1 事業者における女性の活躍の促進 [責任項目	事業内容	労働関係法 (労働基準法、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、 連する関係法規、各種制度について周知を図ります。	、パートタイム労働法)及び女性活躍推進法、	≛法、次世代育成支援対策推進法などワーク・ライフ・バランスに関
	令和64	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	令やワーク・ライフ 2等を画情報誌 [147。	労働関係法令やワーグ・ライフ・バランスに関する講座・講演会を実施し、関係法規・各権制度の周知・啓発を図ります。主催・出前講座、男女平等参画情報誌「オアシス」、館内掲示物などでも、周知を促進します。	「令和6年度 ワーグ・ライフ・バランス講演会」で ンラインを会場とするハイブリッド形式で開催し ライス・グランス推進企業認定事業」について 通報記で企業を、情報誌「オアシス」に掲載し、 講演会に合わせ、区作成の「女性活躍推進法」 護体業策を会場に掲示した。また、「港区 のご案内」を、通年や各種期間に対象、上 主権講座「女性管理職・次世代管理職育成講 レットURL、改正法施行リーフレットURLを案」 時期に行われるようになってきた社会変化に全 時期に行われるようになってきた社会変化にを (いラスメントに関する事業は、事業名6「各種	「令和6年度 ワーグ・ライフ・ハランス講演会」では、本テーマについて実績のある講師をお招きすることができました。また、リーブラとオンを会場とするハイブリッド形式で開催し、多くの人が講演にアクセスできるようにしました。産業振興課とも連携し、「港区ワーク・ライン・イラン石権進企業認定事業」について紹介していただきました。講演の要旨と今和6年度に認定されたワーグ・ライフ・バランス推選の企業を、情報誌「オアンスにに紹介していただきました。講演の要旨と今和6年度に認定されたワーグ・ライフ・バランス推講演会に合わせ、区作成の「女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定啓発パネル」やリーブラ作成情報ポスター(育児・介閣 体業力を会加に掲示しました。また、「諸区 仕事と家庭の両立支援事業のご案内」「港区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定事業のご案内」を、通年や各種期間に配架しました。 工業内を、通年や各種期間に配架しました。 上かトURL、改正法施行リーフレットURLを案内しました。「育児と介護のダブルケア、仕事との両立を考える」講座は、育児も介護も同時期に行われるようになってきた社会変化に合わせた内容で、その課題解決として女性活躍推進法が紹介されました。 「特別に行われるようになってきた社会変化に合わせた内容で、その課題解決として女性活躍推進法が紹介されました。	ることができました。また、リーブラとオ 産業振興課とも連携し、「権区ワーク・ 「認定されだワーグ・ライフ・バランス推 シリーブラ作成情報ポスター(育児・介 ア・ライフ・バランス推進企業認定事業 プURLと、行動計画についてのリーフ 立を考える」講座は、育児も介護も同 法が紹介されました。	ワーク・ライフ・パランス推進シンポジウムや、男性育休、男女雇用機会均等法、過労死等的上対策推進法などをテーマにした主催講座を実施します。加えて、出前講座、掲示・配架等を通して、労働関係法令・各種制度の周知・啓発を促進します。
		1		自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
	中 中 中 中 中 中 中 中 中 中		「令和6年度 ワーク・ライフ・バランス講演会」では、港区産業振興課の担当者に、済 が規認でされる企業へ講座開催の案内をしてもらい、産業振興センターのメール、 して取り組むことができました。 は京都生行文化スポーツ局のがもサイドTOKYOライフ・ワーク・バランス」に受 は京都とは一定、また、当日は東京しごとセンターの「働くパイママ育業応援奨励会 リーン・ス援の周知を行いました。 リーク・ライフ・バランス、育貨・介護休業法改訂に関して、館内掲示物を作成し、講 た。 は年度の「ワーク・ライフ・バランスシンボジウム」登壇企業からの依 出前講座では、昨年度の「ローク・ライフ・バランスシンボジウム」登壇企業からの依 出前講座では、昨年度の「ローク・ライフ・バランスシンボジウム」登壇企業からの依 出り出か・ランなどから、企業向け出前講座を実施しました。ハラスメント、チーム・ 児・介護休業法が取り上げられました。	BEワーク・ライフ・バランス推進企業認成 7ガジンにて開催の周知をしてもらうなど 第募集の掲載を依頼したり、港区ワーク・ 内を送付したりして、対象となる企業への 21 「介護育業取得応援奨励金」の案内を 瀬(金)広報期間や、図書コーナーに展示し 瀬があり、実施に至りました。このような だいディングなど様々なテーマの講座の日	【主催講座】 1. 女性管理職、次世代管理職業成講座「関いて 1. 女性管理職、次世代管理職業成講座「関いて 令和6年8月1日(太)年後7時~9時「今の職 今新6年8月1日(太)年後7時~9時「5分 2. 今和6年9月4日(次)年後7時~9時「5分 2. 5分年問題を見据えて、参加者29名、満定 3. 4条和6年11月6日(次)年後3時~5時「6私日 1. 今前6年11月6日(次)年後3時~5時「6私日 1. 今前年11月2日(金)午前10時~正午「順! 満足度100% 2. 今和6年10月日(成)午後1時~3時「DEII 3. 会和6年10月日(次)午後1時~3時「DEII 4. 令和7年2月18日(次)午後2時~4時「類別 4. 令和7年2月18日(次)午後4時~5時2分 4. 令和7年2月18日(次)午後4時~5時3分分 満足度91.6%	えてみよう 私たちのリーダ へ語り合おう 参加者11名 職について語り合わり参加者11名 レケア、仕事との両立を考え ライフ・バランス構織金目と に静めない、介護維職を防ぐ と諦めない、介護権職を防ぐ が成功のガギ~誰でもできべ が成功のガギ~誰でもできべ の両立セミナー~誰でもできる

	L														
掲載ページ	Ц		担当課	栅	·男女平等参画担当										
目標	1あらゆる	5場における	あらゆる場における男女平等参画を推進する	生する	事業名	2	事業者に対する女	:性活躍推進法	に基づく一般事業主行動計	画策定の啓発《新規	:規》				
課題	1 働く場に	こおける女性	働く場における女性の活躍の促進		#		1	1		200 april 100 ap					
施策の方向	1	業者におけ	專業者における女性の活躍の促進	■ [責任項目1]	事業	**	従業員100人以下の事業	子に対して、	女性沽罐推進法に関する情報提供や一般事業主行動計画の策定へ同けた啓発を債極的に行いま	青報提供や一般事業	ミ主行動計画の策定,	へ同けた啓発を行	資極的に行います。		
	华	令和6年度の事業目標	事業目標					令和6年度の事業実績	腎業実績・推進状況					次年度の事業目標	
国や東京 配架し、 ² の講座の 主行動計	都が実施する。 発発に努めます 情報提供をしき 画策定に関す	行動計画作 でまた、女性 ます。女性活 る講座も実施	国や東京都が実施する行動計画作成支援事業等の関連の資料を 配架し、啓発に努めます。また、女性の人材育成や、活動支援の為 の講座の情報提供をします。女性活躍推進法における一般事業 主行動計画策定に関する講座も実施します。		国や東京都からの長 出前講座は、働く女 主催講座は、「女性' リーブラからヒアリン 1回、主催講座では「	路発リーフレ :性の人材育, 管理職・次世 /グし啓発を: 「ジェンダー	ットや資料は、リ・成となる「女性の成となる「女性の代管理職養成績行管理職を成績行いました。ならいました。ならいラスメント防」)ーブラ受付近くに)活躍とキャリア形 講座」を行い、参加 に、ハラスメント院 上講座」を1回実施	国や東京都からの啓発リーフレットや資料は、リーブラ受付近くにある最新情報の棚に配架し啓発に努めました。 出前講座は、働く女性の人材育成となる「女性の活躍とキャリア形成」のテーマの講座を実施しました。 主催講座は、「女性管理職、次世代管理職業成講座」を行い、参加者に女性活躍推進法に基づく行動計画の策定についての理解度を といってフリングし啓発を行いました。さらに、ハラスメント防止啓発講座として、出前講座では「職場のハラスメント防止と対応」を 2回、主催講座では「ジェンダー・ハラスメント防止講座(を1回年)	になった。 では、ないないであるないである。 はなったである。 はなったでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般ののでは、一般ののでいた。	。 起たついての理解度を ラスメント防止と対応	1	国や東京都が実施する行動 し、啓発に努めます。また、 を開催します。	が計画作成支援事業。 女性活躍、各種ハラア	国や東京都が実施する行動計画作成支援事業等の関連の資料を配架 し、啓発に努めます。また、女性活躍、各種ハラスメント防止啓発の講座 を開催します。
回门	:1±1 V	七 弊 土 土				自己評価理由	西面				P	その他、事業の実績	実績・推進にかかる具体的情報	具体的情報	
計価	-		<u>~</u>												
	自己評価の推移			i					!						
ო ∢	4 ∢	٧ >	国の東京権からの啓然リーフレットを資料 国の東京権からの啓然リーフレットを資料 直接離歴は、昨年度好評を得た「女性管計 内容で行いました。講座満田度は同日と 未把握の受講者には写生労働省の関連 加を促し、学びを深めてもらう取り組みを 同えました。 ハラスメント防止に関する講座は、主催の 87.5%)に加え、出前講座の「職場のハ 場を目指して「満度円1.4%)」を与か かけは難し、ところですが、平均満足軽に 防止の意識向上を図ることができました。 区の公式LINEで講座を周知することで、	数数10-70-70-70-70-70-70-70-70-70-70-70-70-70	を表す。 は、 ないを東京都からの路発リーフレットを資料は、リーブラダイがくに開発に、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	・強小行人に ない。 ない。 ない。 ない。 が、 が、 が、 が、 を は、 が、 を は、 が、 を は、 が、 を は、 が、 を は、 が、 を は、 が、 を は、 が、 を は、 が、 が、 は、 が、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	回復い、前間者に 国度100%)を、 間での意見交替 また、講座内に7 マました。加えて の中に注連続に にた。加書者と注 ような取り組みに にげることができ	関連資本を指布に 対象を広げたがが がを通じてに対かな に、自社の行動計画 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	との学典主義のの発発していいた。 主催講座は、昨年度好評を得してリントン等が高端は、リーブラッけがくに配乗い、訪問者に関連資料を配布することで容符に努めました。 主催講座は、昨年度好評を得と「女性管理職講座へ全2回って、 成講座へ全2回っ」として実施しました。講義が行いはなく、受講者間での第月交換を通じてに対からのリーダーシップ」を考える 内容で行いました。講座満足度は両日とも100%を達成しました。また、講座内にて、自社の行動計画についての理解を確認し、 未把握の受講者には厚生労働省の関連URLを案内して容発を行いました。加工で、出前講座企業担当者には、 相が促し、学びを深めてもらり取り組みを行いました。なお、受講者の中には連続して参加する方もおり、講座の評価が高いこか 加を促し、学びを深めてもらり取り組みを行いました。なお、受講者の中には連続して参加する方もおり、講座の評価が高いことが 何えました。 ハラスメント防止に関する講座は、主催の「職場のジェンダー・ハラスメント防止講座へ誰もが働きやすい職場に向けてへ(満足度 87.5%)」に加え、出前講座の「職場のハラスメント防止と対応(満足度を87.5%)」に加え、出前講座の評価が高いこと、 (満足度 87.5%)」に加え、出前講座の「職場のアラスメント防止と対応(満足度と87.5%)」と「職場のハラスメント防止一誰もが働きやすい職 ありけ譲加いところですが、平均満足度は80%に達しました。、このような取り組みによって、企業内の女性活躍推進やハラスメント 防止の意識向上を図ることができました。		企業的け出前課金 1. 今和6年10月1日(火)午前10時~正午「職場のハラスメント防止と対応」参加者30名、満足度80% 2. 今和6年10月2日(水)午後1時~3時1DED視点で考える。これからのチームマネジメント2、0.参加者32名、清足度88.3% 3. 今和7年1月5日(木)午後1時~3時1DED視点で考える。これからのチームマネジメント2、0.参加者32名、清足度88.3% 4. 会和7年1月5日(木)午後1時~五年1子育とと働き方のジェンダーバイア丸、参加者9名、満足度88.3% 1. 任業権職業 1. 「女性管理職、次世代管理職、後成講座 間いて、語って、考えてみよう私たちのリーダーシップ(全2回)」参加者近22名 2. 会和6年9月日(木)午後7時~9時「第1回:今の職場環境について語り合おう」参加者11名、満足度100% 第2回 今和6年8月日(木)午後7時~9時「第1回:今の職場環境について語り合おう」参加者11名、満足度100% 3. 会和6年9月日(木)午後7時~9時「第1回:今の職場環境について語り合おう」参加者11名、満足度100% 3. 会和6年9月日(イ)午後3時~5時(第10年)を第205~34年)を第20章 会社、多へ最新調査をもとに、来る204 2. 会和6年9月日(イ)午後3時~5時、名称16年度 ワーケ・ライフ・バランス講演会『人手不足の時代にも業績向上できえ 2. 会和6年11月日(水)午後3時~5時、名称16年度 ワーケ・ライフ・バランス講演会『人手不足の時代にも業績向上できま 4、会和6年11月5日(木)午後3時~5時、毎805分「職場のジェンダー・ハラスメント防止講座~誰もが働きやすい職場に向け、 参加者31名、満足度87.5%	正午「職場のハラフ 正午「歌場のハラブ 正午「歌場のハラブ 事件「DEID規点でき 正午「歌場のハラブ 書座 関いて、語ラブ 学時「第1回:今の 一9時「第1回:今の 一9時「第1回:今の 一9時「第1回:今の 一9時「第1回:今の 一9時「第1回:今の 一9時「第1回:今の 一9時「第1回:今の 一9時「第1回:今の 一9時「第1回:今の 19年 「第1世 日本 19年 「第1世 日	メント防止と対応」参: 考える「おからのチー、 なわのジェンダーバイア スメント防止一誰もが唱 て、考えてみよう 私た! 職場環境について語! に、オルのの管理職に プフルケア、仕事との両 グ・ライフ・バランス講 イケー、一旦参加者55名 コンダー・ハラスス学	n者30名 満足度80% スイネジメント2、01参加 ス1参加者9名 満足度 がきやすい職場を目指し かついて翻り合わう。 かついて配り合わう。 なきえる~最新調査 流金パ人手不足の時代 、満足度88% 防止講座~誰もが働き。	1. 今和6年10月1日(火)午前10時~正午「職場のハラスメント防止と対応」参加者30名、満足度80% 2. 今和6年10月1日(火)午前10時~正午「職場のハラスメント防止と対応」参加者92名、満足度82、6% 2. 今和6年10月2日(水)午後1時~3時105日現点で考える。これからのチームマネジメント2、01参加者92名、満足度82.6% 4. 今和7年1月23日(木)午前10時~正午「軍場を10000・エンダーバイアス」参加者9名、満足度88.9% 4. 命和7年1月23日(木)午前10時~正午「職場のハラスメント防止一誰もが働きやすい職場を目指して一」参加者21名、満足度71.4% 1. 万姓管理職、次世代管理職、変成講座 間いて、語って、考えてみよう 私たちのリーダーシップ(全2回)」参加者11名、満足度100% 1. 互度100% 1. 全和6年8月1日(木)午後7時~9時「第1回:今の職場環境について語り合おう」参加者11名、満足度100% 第2回 令和6年8月日(木)午後7時~9時「第1回:今の職場環境について語り合おう」参加者11名、満足度100% 第20回 令和6年8月日(水)午後7時~9時15万/第2回:之わからの管理職について語り合おう』参加者11名、満足度100% 3. 令和6年11月6日(水)午後3時~5時「新日度でフーグ・ライフ・バランス講演会「人手不足の時代にき業績向上できる」経路としての職舎方式を上は~3600社の事例から紹介!~』参加者55名、満足度88% 4. 令和6年1月5日(木)午後7時~9時05分「職場のジェンダー・ハラスメント防止講座~誰もが働きやすい職場に向けて~」参加者31名、満足度87.5%
- 63	ž 52		世 祖 元 日	人権・男女平	·男女平等参画担当										
目標	1あらゆる	5場における	あらゆる場における男女平等参画を推進する	筆する	事業名	9	各種ハラスメント	ト対策の強化に向けた支援	けた支援《新規》						
課題	働<場	こおける女性	働く場における女性の活躍の促進 		事業内容		女性活躍推進法の改正(に伴う労働関係法の改正を踏まる、書話のには報告にある。	νć	事業者におけるセクシュ	ュアル・ハラスメン	ト、マタニテ	イハラスメント対策引	ト対策強化やパワー・ハラ	スメント防止の指針策
施策の方向	믜	業者におけ	事業者における女性の活躍の促進【責任項	■【責任項目 1】			E C. V.C. V.COCX	- で (現代型ログに) 月初の	紀状します。						
	€.	令和6年度の事業目標	事業目標	-				令和6年度の事業実績	腎業実績・推進状況					次年度の事業目標	
「働く場にをしませる。 からまから かんしょう かんしゃん からまる からにゅう からにきる にいまる にいまる にいき はいままれる はいままれる はいまい しょうしょう しょうしゅう しょうしゅう しょうしゅう しょうしょう しょう	おけるジェン 、 、 各種ハラス、 、 各種ハラス、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ダーハラスメ: メントの防止	「働く場におけるジェンダーハラスメント」や「アクティブバイスタンダー」など、各種ハラスメントの防止啓発のための主催講座を開催します。企業向け出前講座でも「職場のハラスメント防止と対応」を引き続きデーマとし実施企業を費ります。 またハラスメントについて館内掲示物等でも取り上げ啓発します。		主催講座では、ハラ 別役割分業をなくす 暴力をなくす運動」 出前講座では港区。 自内展示では「アク	ケスメント予び たための「職場 期間中、メッ・ の企業2社へ ティブバイス	だして有効であ うのジェンダー・ ちージボード「ジ でージボード「ジ 、職場でのハヴ、 ダンダー」につい	る第三者介入についラスメント防止計 エンダー・ハラスメント エンダー・ハラスメ スメント防止をテー	主催講座では、ハラスメント予防として有効である第三者介入について取り扱った「私にもできる。「第三者介入" 入門、職場における性 別役割分業をなくすための「職場のジェンタ・ハラスメント防止講座」を開催いたしました。なお、後者を担当した講師は「女性に対する 暴力をなくす運動」期間中、メッセージボード「ジェンダー・ハラスメントから自由であるために」を寄稿・展示しました。 出前講座ではは港区の企業之社へ、職場でのハラスメント防止をデーマとした講座を開催しました。 題内展示では「アクテイブバイスタンダー」についての啓発ボスターを作成・展示しました。	できる"第三者介入"、 なお、後者を担当し、 こ」を書稿・展示しまし した。	入門」職場における。 た講師は「女性に対す が。		・ラスメントの防止啓 ・「ハラスメント予防と また、掲示等でも啓う	箱のための主催講座が対策」をテーマに企業 とを行います。	各種ハラスメントの防止啓発のための主催講座を実施するとともに、引き続き「ハラスメント予防と対策」をテーマに企業向け出前講座を実施します。また、掲示等でも啓発を行います。
自己	1111	七类生				自己評価理由	1理由				P.	その他、事業の実績	・推進	こかかる具体的情報	
	1 4	今 長 5	主催講座では「働<スメント防止講座」	く場におけるジェ (満足度87.5%	主催講座では「働く場におけるジェンダーハラスメント」や「アクティブバイスタンダースメント防止講座」(満足度87.5%)、後者は「私にもできる"第三者介入"入門」(満	」や「アクティ、 ごきる"第三律	ブバイスタンダー §介入"入門」(湍	-」をテーマに、前⇒	」をテーマに、前者は「職場のジェンダー・ハラ 足度95.9%)を実施しました。		【主権講座】 1.今和6年年月30日(日)牛前10時30分~正午「私にもできる"第三者介入"入門~性被害・ハラスメントを防ぐ、5つ6 参加者44人、瑞足度95.9% 2.令和6年12月5日(木)午後7時~9時「職場のジェンダー・ハラスメント防止講座~誰もが働きやすい職場に向けで、)分~正午「私にも時「職場のジェンタ	できる"第三者介入"フィックスメント防止	、門~性被害・ハラスメ 構座~誰もが働きやすT	ントを防ぐ、5つの方法~」 、・職場に向けて~」参加者
K	Ą	Ą	また、企業向け出自場のハラスメント財場のハラスメント財また、館内展示も引を提供できました。	前講座では「職場 5止と対応」満足E 主催講座と連動し	また、企業向け出前講座では「職場のハラスメント」をテーマで2社開催し、受講者から場のハラスメント防止と対応」満足度80%、「職場のハラスメント防止」満足度71.4%)また、館内展示も主催講座と連動した「アクティブバイスタンダー」についての啓発ポスを提供できました。	テーマで2社/ バラスメント防 スタンダー」に	開催し、受講者? 止」満足度71.4 ごついての啓発:	からは高い満足度 1%)。 ポスターを作成・原	らは高い満足度を得ることができました(「職 %)。 スターを作成・展示し、受講者への更なる学び	*	11人、瀬足度87.5% 出析講座] 1.今和6年10月日(火)午前10時~正午「職場のハラスメント防止と対応」参加者30人 2.今和7年1月23日(木)午前10時~正午「職場のハラスメント防止―誰もが働きやすい 2.今和7年1月48 展示・掲示】 1.令和6年6月~12月「アクティブバイスタンダー」	E午「職場のハラス 正午「職場のハラス スタンダー」	メント防止と対応」参1 スメント防止一誰もが増	対応」参加者30人 満足度80% 誰もが働きやすい職場を目指して一」参加者21人	,て一]参加者21人 満足

i											
		1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	長践的に子へる 講座 と実施します。	次年度の事業目標	東京しごと財団、ハローワーク品川との共催によりセミナーを3回開催します。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報		・参加者の年齢層は、150代139%と最も高く、次に、140代127%、160代115%、130代113%となりました。 ・参切すえ 恵田 坂檎は 「正井 目 145% 「如蛇井 目 129% 「添き井 目 120%」 「パート・アルバイト129%か 正 4 目 1 A A 参 独	エ冥」25.7、小に「正冥」50.7、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
		4	\ \ \gamma		025	:の他		最も高く、「哲学」	三人(%)		
			7ハワヤ、ヒンネ人人キル寺のホイ		名、合計90名の目標に対し、合計103名	2		・参加者の年齢層は、150代139%と記るなったのである。 そばする 同田 影館は 「正社 目 145%	「いまする層内」がある、「エロスターない、 ディアロスターム ハ・ かいき ロスターン している方の割合は、64% (前年度63%)と同程度の結果となりました。		
	9 女性の就職・再就職支援		耳身の布道に応じた原職・再馬職をのこし、馬職活動に必要なノワハワや、ヒンネススキル寺のホイントを実践的に字へも講座を実施します。	令和6年度の事業実績・推進状況	東京しごと財団、ハローワーク品川との共催により女性のための再就職セミナーを3回開催い、各回30名、合計90名の目標に対し、合計103名の 診加がありました。 乗撃だけでなく、メイクアップのポイントなども取り入れ、より実践的な内容となりました。 乗り 乗り回5/21(火)[連職検索セミナー」(42名) 第1回1/5(火)[連職検索セミナー」(42名) 第2回11/5(火)[前機に役立つ、マナーとコミュニケーション」(37名)	自己評価理由		参加者数が目標対比、114%と上回ったこと、また、座学だけでなく、メイクの方法、働く先輩ママからの日常生活の話を聞くなど、	.3回とも参加者の満足度は、100%でした。		
	事業名	{ 	事 禁 公 公 等		対団、ハロ- にた。 なく、メイク (火)「適職 (火)「面接		、また、座学たったことから、				
産業振興課					・東京しごと財団、 参加がありました。 ・歴学だけでなく、 「実績」 ・第1回5/21(火)「 ・第2回11/5(火)「 ・第3回11/6(火)「			回ったこと、まが 内容であった、			
産業排								4%と上回- 7役立つ内3			
	進する		ナた支援	事業目標	一を3回			讨比、112	乳に直くぶ		
担当課	あらゆる場における男女平等参画を推進する	働く場における女性の活躍の促進	3 女性の多様な働き方の実現に向けた支援		東京しごと財団、ハローワーク品川との共催によりセミナーを3回 開催します。各回30名合計90名の参加を目標とします。 -		参加者数が目標対 どれも再就職の際、				
	易におけ	3ける女	:の多様た	令和6年度の事業目標	ーク品川 計90名の	世典	用於		5	٧	
53	1 あらゆる場	1働く場にま		令和	2財団、ハローワ す。各回30名合	沿奔土土 /	6 6 7	自己評価の推移	4	S	
掲載ページ	目標	課題	施策の方向		東京しご?開催しま・	自己	評価		3	V	
			_	65	_						

				次年度の事業目標	起業を考えている女性を対象に、必要な知識やソウハウを提供し、具体的に必要なスキルを学び、同じような志をもつ女性とのネットワーグづくりの機会も提供する起業支援講座を開催します。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報		し工作開発点 女性の起薬応援塾「カタチにしよう私の夢 "ひとり起業"に学ぶ身近な方法<全3回>」参加者延56名,満足度平均96.6% それでカロコロ(+) 生かけの味らのみ、エエニが「ロ・コインド・アイジ・ア 値、参加 乗りらか 法中限の50。	で行っている出前拍数余や個別拍数会、セミナー「4547年147年1717年1718年1717年1717年1717年1717年17日 東京の17年27日 1718年17日 1717年17日 1718年18 1718年18日 1718年18日 1718年18日 1718年18日 1718年18日 1718年18日 1718年18日 1718年18日 1718年18日 1818年18日 1718年18日 1818年18日 1718年18日 1818年18日 1818年1818日 1818年1818年	19、四米・21、8、日本・18、18、18、18、18、18、18、18、18、18、18、18、18、1
		计计算机 化甲基乙酰 化丁二甲基苯酚	調達の万法を字ふ講座を実施します。		起業"に学ぶ身近な方法<全3回>」を ている出前相談や個別相談、ならびに	多の多	上七排一个人	【土催開坐】 女性の起業応援塾「カタチにしよう私の夢 "(◆和7年9月1日(+)左前10時30分〜エム	- 447 年2月1日(土) 午前10時30分 - エー 令和7年2月8日(土) 午前10時~正午[第2 今和7年3月1日(十) 左前10時~正午[第3]	
	10 女性の起業支援		女性の経済力を同上する一境として、起業に関するノワハワや賃金調達の万法を字ふ講座を実施します。 	令和6年度の事業実績・推進状況	主催講座にて、起業を志す女性を対象とした、女性の起業応援塾「カタチにしよう私の夢 "ひとり起業"に学ぶ身近な方法<全3回>」を 開催しました。また、ワークライフ・バランス講演会では、産業振興課より産業振興センターで行っている出前相談や個別相談、ならびに セミナーの情報提供を行い、連携して事業に取り組みました。	自己評価理由	《介田の大寺では掛下路鶴) 4/2012 世帯がして古かの画巻だってが行かだってが注く、4日野の口は、4/2012 世帯		がら産業振興センターで行っている出前相談会や個別相談会、セミナーになっます。 エボ・ロット ロット・ロット・ロット・ロット・ロット・ロット・ロット・コール・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・	27.直報が提供され、階級の発行を行びら連続をするしてで多カ国がら西米に同じた呼いケストトからはました。
亜担当	事業名	{: - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	#		座にて、起業を ました。また、ワ ーの情報提供を		としてしている。様に	************************************	は、産業振興語	7.連続おって
人権・男女平等参画担当					出催課とは、日本の主要を表現して、日本の主要を表現ります。		#17442, +1	125%、講座	する講演会で	ず年を行る。つ
担当課人権・	あらゆる場における男女平等参画を推進する)活躍の促進	3 女性の多様な働き方の実現に向けた支援	業目標	起業を考えている女性を対象に、必要な知識やスキル、同じような 志をもつ女性とつながる機会を提供する起業支援講座を開催しま す。		今年甲の七字の古紫内超難	7年反び文正が紀末が33年 しました。参加者の申込率は *	//。 ワーケ・ライフ・バランスに関する講演会では、産業振興課から産業振興センター Catabassa ロチューケー オーコン・ローン・コーク・ナーコン・ロード	02/育報の光定供され、旭鼓のパ
en.	場における身	働く場における女性の活躍の促進	もの多様な働	令和6年度の事業目標	対象に、必要幾会を提供す	1 +1	運成		5	А
53	1 あらゆる	1働く場に;		命	ている女性を生とつながるオ	Ť	A はは迷い	自己評価の推移	4	А
掲載ページ	日標	課題	施策の方向		起業を考え [・] 志をもつ女 す。		は、単一は、	自	3	А
			_	66	_					

掲載ページ 56 担当	担当課 人権・男女平等参画担当	宗		
日標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する		事業名	11 女性の参画推進のためのガイドラインの作成・周知《新規》	
課題 2 政策・方針決定過程への女性の参画促進)女性の参画促進 女性の参画拡大【責任項目2】	事業内容	女性委員の積極的な選出を推進するため、審議会等委員の関係団体への推進依頼におけ	猟における「ガイドライン」を作成し、活用について各課に周知します。
令和6年度の事業目標	目標		令和6年度の事業実績·推進状況	次年度の事業目標
策定したガイドラインに則った委員選任が行われるよう、庁内周知 を図ります。		義会への「女性の参正	審議会への「女性の参画を促進するためのガイドライン」を各課に通知し、周知を図りました。	 策定したガイドラインに則った委員選任が行われるよう、庁内周知を図り ます。
おりませて	-		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
自己評価の推移 自己計価の推移 A 5 A A A	令和6年度事業目標通りガイドラインを各課に周知したため。	を各課に周知したた。	స్తుం	
掲載ページ 56 担当	担当課			
日標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する	で平等参画を推進する	事業名	12 審議会等委員の女性参画の推進	
課題 2 政策・方針決定過程への女性の参画促進)女性の参画促進	-{	普目を戸籍に同時とせるため	女性の参画推進のためのガイドラインを活用し、 塞講会等の女性委員 比率を ロトキ せる よう 取り組みま
施策の方向 1 審議会等委員への女性の参画拡大	女性の参画拡大【責任項目2】	事業内容		
令和6年度の事業目標	目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
女性の参画推進のためのガイドラインを活用し、審議会等の女性 委員比率50%をめざします。 9		生委員比率36.5% 議会等への女性の3 た。女性委員比率が けて個別にアプロー 出や、充て職の規定記	女性委員比率36.5% 女性がいない審議会などの数 3(令和6年4月1日現在) 「審議会等への女性の参画を促進するためのガイドライン」を各票に周知するとともに、審議会等における女性委員の参画状況を調査しました。女性委員比率が50%に達していない審議会等については、改選を控えたタイミングで、人権・男女平等参画担当から各所管課に対して個別にアプローチし、女性委員比率向上に向けた方策や課題について協議しました。所管課を通して推薦元団体あての依頼文発出や、充て職の規定改正の検討などの調整を行いました。	委員の参画状況を調査し 等参画担当から各所管課 推薦元団体あての依頼文
世 計 出 労 し 日			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	標は達成できませんでしたが、各群 類しました。	に対して調査を行い	令和5年度 3 今和5年度 3 依頼しました。 会和3年度 3 会和3年度 3 会和3年度 3 会和3年度 3 会和3年度 3	6.2% 女性がいない審議会などの数3 86.1% 女性がいない審議会などの数3 44.4% 女性がいない審議会などの数4 94.1% 女性がいない審議会などの数6
掲載ページ 56 担当	担当課			
目標 1あらゆる場における男女平等参画を推進す	で平等参画を推進する	事業名	13 性別にかかわりなく参加できる工夫	
課題 3 政策・方針決定過程への女性の参画促進		事業内容	奉献会等に子育て世代が参加できるよう、開催に当たっては、一時保育の用意や夜間開催す	◇ 夜間開催するなど、エ夫します。
施策の方向 1 審議会等委員への女性の参画拡大	女性の参画拡大【責任項目2】	I		
令和6年度の事業目標	目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
委員募集時に一時保育が可能であることを推薦依頼文に明記するなど、性別に関わりなく、参加できる工夫をします。		員募集時に一時保育 :オンラインでの参打	委員募集時に一時保育が可能であることを推薦依頼文に明記し、性別に関わりなく、参加できる工夫をしました また、オンラインでの参加ができるよう工夫をしました。	会員募集時に一時保育が可能であること、オンラインでの参加が可能でた。 あることを推薦依頼文や募集要項に明記するなど、性別や子育て中・介護中に関わりなべ、参加できる工夫をします。
自己のおおかがあ			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
D	担当課に実績調査を依頼し、取組の進捗状況を確認しました。	圭捗状況を確認しま [ئر. م	

輕	掲載ページ	26		担当課	人権·男女平等参画担当 						
	目標	1 あらゆる	5場における	あらゆる場における男女平等参画を推進する	2	事業名	14 関係団体との連携による女性の人材育成と活動支援	支援			
	課題	2 政策・方	与針決定過程	政策・方針決定過程への女性の参画促進			1 1 1	・ 美士書名表 サー・モー	"往子才""生代""七日龙言	4	
	施策の方向		で性のエンパ	2 女性のエンパワーメント支援		事業內谷	女性リーターを胃ぬするための消塵、起来するための 	0/1/1/8子が講座寺8	起業するためのノゾハソを予ふ講座寺を関係団体と連携して実施しま	ر¥ 6 ،	
		令	令和6年度の事業目標	事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	状況			次年度の事業目標
4. 歴をひこ	和6年度さ 催します。 権事業に対 ながる事済 る団体等・	5「女性管理 おいて関係6 業を展開しま 、助成事業	里職養成講座 団体等と連まます。女性リー 業への参加を	令和6年度も「女性管理職養成講座」「女性の起業支援講座」等を 開催します。 各種事業において関係団体等と連携し、女性のエンパワメントに つながる事業を展開します。女性リーダーを育成する活動をして いる団体等へ、助成事業への参加を積極的に働きかけます。	141	型は、「女性管理 ・学ぶ講座を実力 ・学ぶ構造を実力。 ・変には、「女性の」 ・変では、女性の までは、女性の までは、女性の は だっぱ、女性の は でんぱ、女性の は でんぱ、女性の は でんぱ、女性の は	生催講座は、「女性管理職、次世代管理職養成講座<全2回>」「女性の起業支援講座<全3回>」にて、女性リーダーの育成と起業ノ わ事例を共行とず、議会を提供しました。 日本の日本括し、女に機会を提供しました。 出前講座では、「女性の活躍とキャリア形の「職場のハラスメント防止と対応」「子育でしながら働き続けられる職場づくり」をテーマとし 上間講座では、「女性の活躍とキャリア形の「職場のハラスメント防止と対応」「子育でしながら働き続けられる職場づくり」をテーマとし 財成事業では、女性の活躍とキャリアについてのトークセッションや自己内省をしセルフコンパッションを高める講座を開催しました。セルフコン 財成事業では、女性のキャリアについてのトークセッションや自己内省をしセルフコンパッションを高める講座を開催しました。セルフコンパッションを高める講座では、国教を置ねるたびに連帯していそ、参加者間でコミュニティが生まれました。このたび、助成事業では初め 「非整で作ったものを、パーブルリボン運動2024の作品展示に出展しました。 て、講座で作ったものを、パーブルリボン運動2024の作用展示に出展しました。	器構座<全3回>」にて、女 5ワーク・ライフ・バランス推 一育てしながら働き続けられ ました。 コンバッションを高める講函 ュニティが生まれました。こ 1を実施し連帯の輪を広げ。	性リーダーの育成と起業) 進のための最新情報や具体 る職場づくり」をテーマとし 注を開催しました。セルフコン のたび、助成事業では初め こンパワーメントに繋げまし	ファッ	「女性管理職養成講座」「女性の起業支援講座」等を開催します。 各種事業において関係団体等と連携し、女性のエンパワーメントにつな がる事業を展開します。女性リーダーを育成する活動をしている団体等 へ、助成事業への参加を積極的に働きかけます。
					-		自己評価理由		その他、		事業の実績・推進にかかる具体的情報
шіна		_	ほぼ達成						5月28日(金)午後7時~8時30. 198。 100% 11日(木)卡袋平職、養成講座 B 100% 101(木)-佐藤-9時(第1回 101(木)-佐藤-9時(第1回 101(木)-佐藤-9時(第1回)	0分「人生聞いて、語問いて、語	催講座] 6年86月188日(金)午後7時~8時30分「人生はああもこうも生きられる~変化の時代を生きぬく知恵~」参加者139名 12年管理職・次世代管理職、養成講座 聞いて、語って、考えてみよう 私たちのリーダーシップ <全2回>」参加者延22名 日度平均100% 新角年8月1日(大人年代等年)の職場環境では、では、14年8日(14年8日)とか加者11名、第月12日) 第1年8日(14)大作27年、19年1日(14年8日)の職場環境によりに関係していて関係している。14年8日(14年8日)
– 6	員	自己評価の推移	終	主権講座では、昨年度の「女性管理職講座<全2 開催しました。まにディスカッション形式で値行え 開催しました。まにディスカッションが式のおました。 業応援塾「カタチにしよう私の夢 "ひとり起業"に当 25%、講座の満足度平均は96.6%と高い評価 は必られるよう、参加程が自身のツールやネットワ トナーが見つかるなど実践的な内容もありました。 リーブラフェスタでは、小島慶子氏が「人生はある	だり「女性管理職講座 パスかッション形式で のスキルも高められ。 たれの夢 "ひとり起 ・平均は96.6%と前、 一部が自身のツールや) 実践的な内容もあり。 小島慶子氏が「人生	を全2回>」を 進行され、女性 ました。参加者の 業」に学ぶ身近 業」に学ぶ身近 、評価を得てお 、評価を得てお ました。	主催講座では、昨年度の「女性管理職講座<全2回>」を「女性管理職・次世代管理職養成講座<全2回>」として対象をひろげ、 相任のよい。まにディスカッションがまで値行式が、女性リーダーが実践的で裏し交替で行ったができ、最新情報を得ることと 同時にリーダーシップのスキルと高められました。参加者の満年度は両日ともに前年と同じ100%と高評価でした。また、女性の巨 業応援塾「カタチにしよう私の夢 "ひとり起業"に学ぶ身が落度は「国日ともに前年と同じ100%と高評価でした。また、女性の起 125%、講座の満足度平均は36、6%と高い評価を得ており、ニーズにしっかり応えた講座となりました。内容を、女性が安心して 始められるよう、参加者が自身のツールやネッドフークを使い、身近な方法での起業を学びました。 は存を、女性が安心して トナーが見っかるなど実践的な内容もありました。	対象をひろげ、7 400 HG 98 を含ることと、管験路とし、 現を得ることと、管験路とし、大体の起 4 文体の起 4 文体の起 4 文体の記 4 文体の記 13 基がでいて、今和7 年27 ピジネスパー 令和7 年3 日でジネスパー 合和7 年3 日本3 を含まり、明確 6・台和7年1 を行い、明確 6・台和7年1	11月6日(小・1年、0年15万円 (11月6日(小・1年、0年15万円 (20働き方改革とは、3000社の (20個等方改革とは、3000社の (11日(土)中前10時の正年「第2 (11日(土)中前10時へ正年「第2 (11日(土)中前10時へ正年「第3 (11日(土)中前10時へ正年「第3 (11日(土)中前10時に5分~11日) (11日(土)中前10時に5分~11日) (11日)中前10時に5分~11日) (11日)中前10時に5分~11日) (11日)中前10時に5分~11日) (11日)中前10時に5分~11日)	第4回: (一) 24日: (一) 34日(4年度 の事例から の事例から (1) 24日(2) 25日: 業務 (3回: 1) 3日: (3世 大) 17日 (4)	3. 今和6年11月6日(パ)平後(18~38年20日 **24年20日
8 –	က	4	5	で前向きな提言が分性 出前轉極の「女性の活 性理職養成の「女性の活 管理職養をのの重要性、 実践的な知見を提供し 助成事業では、自分・ 防事業では初めて、講 者間にコミュニティが列	##のエンパワーメンド 講出とキャリア形成 を お強調されました。 に よいた。 企業担当者 ないく働く を探求する 際で作っ 声作品を、 か成でれる。 を成され、 事業終 T を	につながりましず ジテーマとした講 の講座には主権 針は主催講座へ、 る、キャリアトーン ペープルリアトーン 後も団体登録が対 をも団体登録が対 を補じて女件同・	で前向きな提言が女性のエンパワーメントにつながりました。139名の参加者で講座満足度は85.1%でした。 山浦溝座の「女性の活躍とキャリア成りをテーマとした講座では、DEIB視点を取り入れたチームマネジメントについて学び、女性 管理職養むの重要性が強調されました。この講座には主催講座では、DEIB視点を取り入れたチームマネジメントについて学び、女性 実践的な知見を提供しました。 企業担当者は主催講座には全傷講座、女性管理職・次世代管理職養む講座」の講師に登壇いたざき、 助成事業では、「自分らしく働く」を探求する、キャリアトークセッションや自己内省を促す編み物講座を実施しました。今年度は、助 成事業では、「自分らしく働く」を探求する、キャリアトークセッションや自己内省を促す編み物講座を実施しました。今年度は、助 本間にコミュニティが形成され、事業格子後を固体登録を検討するまで発展しました。 権力事業ではダンス「フレイクサギェーン)を通じてかせ同しの連帯を始め、、身への機能的なエンパワーメントを促進しました。	の半等から の平等が、女性 [企業向け] 値、ただき、 1。 令和6年 ができました。 2。 令和6年 。今年度は、助 82.6% ねることで参加 4。 今和7年 1進しました。 14.4%	の平等から、誰一人取り残さないために―― 【企業向け出前講座】 1. 令和6年10月1日(火)午前10時~正午15 2. 令和6年10月2日(水)午後1時~3時「D) 82.6% 3. 今和7年1月16日(木)午前10時~正午「 4. 今和7年1月23日(木)午前10時~正午「 たれ7年1月23日(木)午前10時~正午「 たれ7年1月23日(木)午前10時~正午「	」参加者 職場のハ BIB視点 子育てと	の平等から、誰一人取り残さないために────」参加者17名、満足度100% 【企業向け此間講座】 1. 今和6年10月1日(火)午前10時~正午「職場のハラスメント防止と対応」参加者30名、満足度80% 2. 令和6年10月2日(水)午後1時~3時「DE1B視点で考える。これからのチームマネジメント2. 0」参加者32名、満足度 82. 6% 3. 今和7年1月16日(木)午前10時~正午「子育てと働き方のジェンダーバイアス」参加者9名、満足度88.9% 4. 令和7年1月23日(木)午前10時~正午「職場のハラスメント防止一誰もが働きやすい職場を目指して一」参加者21名 満足
	⋖	K	⋖						1. 今和6年10月12日(土)午後1時~4時・1 1. 今和6年10月12日(土)イベルションを 2. 今和6年10月13日(日)午前11時~午後 2. 今和6年10月13日(日)午前11時~午後 2. かいション/参加者20名 (協力事業) 1. 今和6年12月1日(日)午後1時30分~38	11月9日(を身につい §3時30分 時30分「5	1. 今和6年10月12日(土)午後1時~4時・11月9日(土)・12月14日(土)午後2時~4時30分「私(たち)のための編み物クラブ 1. 今和6年10月12日(土)午後1時~大を身につける~<3講座>」参加者延30名 2. 今和6年10月13日(日)午前11時~午後3時30分「My Career, My Choice: 「自分らしく働く」を探求する、キャリアトー サンション/参加者20名 1. 令和6年12月1日(日)午後1時30分~3時30分「みんなで踊ろうプレイクザチェーン」参加者21名

掲載ページ		型 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	樂	· 男女平等参画担当 	中	ングエーコーミャラセト	100円 100円 100円 100円 100円 100円 100円 100円				
講題	1 8 0 5 6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	がたらいるカ 汁決定過程へ	めらずる場においるお文十寸参回を推進する政策・方針決定過程への女性の参画促進		T K H		00 ×18				
施策の方向		2 女性のエンパワー	-メント支援		事業内容	男女平等参画推進の拠点施設であ	点施設である男女平等参画センターに関わる	一に関わる様々な立場の女性が新たな「連携」	<i>ф</i>	くり上げるために必要な知識・視点、情報を提供し	提供します。
	令和	令和6年度の事業目標	美目標			令和6年	令和6年度の事業実績・推進状況			次年度の事業目標	半
「女性活 や情報な 主催講座 題をもつ す。 女性のネ	躍に関する講座」 注検などの機会を 整や助成事業、協っ 女性とつながり、 ットワークを創成	女性の起業 設けます。 力事業等を通 ネットワークを : 拡大していい	「女性活躍に関する講座」女性の起業講座」などを開催し、交流や情報交換などの機会を設けます。 主催講座や助成事業、協力事業等を通して、同じ志や関心事、課題をもつ女性とつながり、ネットワークを形成する機会を提供します。 女性のネットワークを創成・拡大していける主旨の活動をしている		て、「困難を抱 率を開催し、女 は、キャリアト・ ニティを創成・	そる女性の支援」「プレコンセブシ 性たちのネットワーケッス、いの機会・サセンションなど同じ課題や悩み ・る事業を支援しました。	主催講座にて、「困難を抱える女性の支援」「プレコンセプションケア」「女性管理職・次世代管理職養成講座」「女性の起業応援塾」を テーマの講座を開催し、女性たちのネットワークブくりの機会を設けました。 助成事業では、キャリアトークセッションなど同じ課題や悩みをもつ女性の意見交流会や編み物をツールにセルフコンパッションを高め、 新しいコミュニティを創成する事業を支援しました。	後養成講座」「女性の起業応援塾」を とツールにセルフコンパッションを高		「女性活躍に関する講座」「女性の起業講座」などを開催し、交交数などの機会を設けます。 主催講座や助成事業、協力事業等を通して、女性のエンパウ女援、同じ志や関心事、課題をもつ女性とつながり、ネットワーオる機会を提供しま、罪題をもの女性とつなががり、ネットワーオを機のました。サール・ハントスキュロの注重と、アール・ハントスキュロの注重と、アール・ハントスキュロの注重と、アール・ハントスを開催して、アール・ハントのを創出。サード・ハントスキュロの注重と、アール・ハン・カを創出。サード・バントのより	などを開催し、交流や情報 女性のエンパワーメントの ながり、ネットワークを形成
国体がする	^ た折には、助成事	事業への参加	を積極的に促していきま						/	いた折には、助成事業への参加を積極的に促していきます。	足していきます。
					目	自己評価理由			その他、事業の実績・	事業の実績・推進にかかる具体的情報	
血評 の雇	A ほぼ	まぼ達成	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	L. Land Ander THE WAY	4 WALE T. 2007 (1) 117 c.	5月12日日 日刊 / 日 C < > 七十十年日	C V V WAR BUT THE THE THE THE THE THE THE THE THE TH	[主催講座] 1. 令和6年4月28日(日)午後2時~4名 満足度90.9% 2. 令新6年6月26日(水)午後7時~92.9%	4時「『困難』を抱える女性 8時45分「プレコンセプシ	指端座] 令和6年4月28日(日)午後2時~4時「『困難』を抱える女性たちを支援する~『女性支援新法』の意義を考える~」参加者30 満足度90.9% 今和10年6月26日(水)午後7時~8時45分「プレコンセプションケア~もっとすてきな自分に~」参加者20名 満足度 2.9%	の意義を考える~ 参加者30 参加者20名 満足度
	自己評価の推移		欠件行編に関する講座とし 回~ 浦足度平均96.6% え 国を 種屋 種子り6.6% え できる機会が大変有難かっ ネットワークキエンパワーメ うったり、仲間として支え合 また「困難』を描える女権 士を全体ではどう考えたり。	バーマ件管推議を グテーマに主催講座 プションケア計画を たした概念の講座 ごみ勢が高間の ごみ勢が高いた。 だちを女援する~ にいかを学ぶ機会?	X中代電 塩嚢洗 2を開催し、多生 を実施し満足 をもちながの備 となりました。 たたりました。 たたりました。 大た。 大たを をはなりました。 大たがを をはなりました。 大たがを をはなりました。 大たがを をはなりました。 大たがを をはなりました。 大たがを をはなりました。 大たがを がある。 大を がある。 をもまなが、 をもまなが、 をもまなが、 をもまなが、 をもまなが、 をもまなが、 をもまなが、 をもまなが、 でんが、	F 放射性 < 全 全 2 回 > 満足度 半写 なな性の きょう 満足度 半写 ななな性の キャリア 形成の 提供 を 1 に 2 2 3 % で し た。 参加 者 市 ら ら に る 力 々 が いる と 思うと 、 万 5 講座、 参加 者 同 土 で 個 人 の S N の 高義 を 考え る ~ 」を 開催 し、 多 受講者 からば 「 今後 、 リーブラ が 受講者 からば 「 今後 、 リーブラ が 受講者 からば 「 今後 、 リーブラ が	■ 女性冷様に関する講像として、「文性管理職、文化性信生職・表現課盤<ゼニョン「満化度 坪5月100%。「文任の起業の接登<全3 3.「文が通し」満足度平均96.6%をテーマに主催講座を開催し、参様な女性のキャリア形成の提供をしました。また、女性の生涯にわたる、議足度、健康管理として「プレコンセプションケア」講座を実施し、満足度は82.2%でした。参加者からは、「普段周りに言えないことを開示してきる機会が大変有難かった」「港区に同じ志をもちながら働いている方々がいると思うと、元気がでます」など、活躍推進ととに「今和64ネットワークやエンパワーメントにも繋がる講座となりました。各講座、参加者同士で個人のSNS等を開示して、参加者同士がつな、4. 令和64がったり、仲間として支え合う姿勢が見られました。 オンテル、作間として支え合う姿勢が見られました。 また、「区職」を拍える女性たちを支援する。『女性支援新法』の意義を考える~」を開催し、多様化・複雑化する女性の「困難」を与れる全様ではどう考えたらよいかを学、3機会を提供する。『女性支援新法』の意義を考える~」を開催し、多様化・複雑化する女性の「困難」を与和74会全体ではどう考えたらよいかを学、3機会を提供する。「要請者からは「今後、リーブラが中心となって、港区の女性支援団 合和74 合和74 音楽を体ではどう考えたらよいかを学、3機会を提供ました。要請者からは「今後、リーブラが中心となって、港区の女性支援団 合和74 音楽	** 3 3女性管理職・次世代管理職・兼応講座 聞いて、語って、考えてみよう私たちのリーダーシップく全2回>」参加者延22名かる。 満足度平均100% 都元 (本474100%) (本474100%) (本474100%) (本474124100%) (本474124100%) (本474100%) (本47410%) (本47	講座 聞いて、語って、考え [第1回:今の職場環境に 15分 第2回:それからの! 分~11時カン・ハンナネん 7私の夢、ひとり起業。に 一工午「第1回:インパ・ナギャー 一工午「第1回:インパ・ナギャー 一千年(第1回:インパ・ド・	えてみよう 私たちのリーダーシップ < ついて語り合わう』参加者11名。満足管理職について語り合わう』参加者13。講演会「国際女性デーに向けて」参判を対しなり技た。全国の)参加者、23名、満足度・177 編・参加者23名、満足度・1間、お金編・参加者19名、満足度・1間、お金編・参加者19名、満足度・1間、お金編・参加者19名、満足度・1間、お金編・参加者19名、満足度・1間、お金編・参加者19名、満足度・1間、お金編・参加者19名、満足度・1間、お金編・参加者19名、満足度・1間、お金編・参加者19名、満足度・1間、お金編・参加者19名、満足度・1週、お金編・2014年10名、第2014年10名、第2014年10名、第2014年10名、第2014年10名、第2014年10名、第2014年10名、第2014年10名、第2014年10名、第2014年10名(第2014年10名)	(全2回>)参加者延22名(上度100%11名 滿足度平均100%が加者31名 滿足度100%25%34.7%
- 69	4	ro 在1.16卷面火	体を包摂するネットワークを フーメントや人とつながりネ 下されました。講座の満足上 機会を提供しました。 地の事業では、「私(たち)の シャトワーク形成と個人のエ	を構築してほしい」「 、ットワークづくりを引 変は90.9%で、社会 変はのの編み物クラ ことがワーメントを使	区民がこれから 強く希望する声 会課題や職場っ ブ」を実施し、 選しました。参	まだやらないといけないにとが着が着せられました。申込奉と30%の悩みについて受講者間で交近の悩みについて必要者を関いを決けてファインコンパッションの向上を図り加者は延30名、各回出席率もよりまれては30名、各回出席率もよ	5名と感じた」など、個人的なエンパ、、参加率150%という高い数字が記し、情報交換やネットワークイくりの1ました。このクラブでは、仲間との「ました。このクラブでは、仲間との「、、今後は、今回のコミュニティで団	令和7年3月1日(土)午前10時~正午「第3回・営業・SNS活用術 編」参加者14名、満足度100% 6・衛利で43月23日(日)午後2時~4時10プロダクティブ・ジャスティスっでなんだろう?~妊娠・中絶・再生産をめぐる権利から、誰一人取り残さないために~」参加者17名、満足度76% 1助成事業] 1. 令和6年10月12日(土)午後1時~4時・11月9日(土)・12月14日(土)午後2時~4時30分「私(たち)のための編み物クラブ・自分に優しくなれるやルフェンバジシランを別につりある。当前上産人になれる中のコンバジンランを別につりる。~3/編集と)、参加者に30月	ト「第3回:営業・SNS活用 4時10プロダクティブ・ジ 町者17名 満足度76% 4時・11月9日(土)・1.2月 ~当かを勢(ニンける)・3.3 ~エ糸を時304/My C。	明術 編』参加者14名 満足度100% シャスティスってなんだろう?~妊娠・ 14日(土)午後2時~4時30分「私に 講座ファッケが上がらなった。 「ボoer My Choice。" 自445(人)	6 ・中絶・再生産をめぐる権利か (たち)のための編み物クラブ **、16を設サギメ・キャロアトー
	<		本登録を行いさらなる拡入 ボン運動の展示にも出品し	(を目指すよう計画()ました。新たな連帯	しています。ま をつくり女性の	、 講坐で作った作品は、 助政事 活動の支援に繋げました。	業の成果物として例めてパーフルリ	クセッションく全2回>」参加者20名 [協力事業] 1. 令和6年12月1日(日)午後1時30分者18名	分~3時30分「みんなで聞	セッション〈全2回>」参加者20名 3.万事業 令和6年12月1日(日)午後1時30分~3時30分「みんなで踊ろうプレイクザチェーン~あなたの鎖はなんですか? 18名	(戦はなんですか?~」参加
∢	4	4						·揭示】 :年11月12日(火)	(月)「リーブラパープルリ;	~11月25日(月)「リープラパープルリポン運動2024」団体作品展	
掲載ページ	ت 58	Ŧ	担当課	各総合支所各課							
目標	1あらゆる場	場における男	あらゆる場における男女平等参画を推進する		事業名	16 区民参画による地域事業等の推進	の推進				
課題	3 地域活動の	の場における	3 地域活動の場における男女平等参画の促進 		事業内容	地域事業等の施策の企画・立案・ 編えかはキナ	・実施に当たり、地域の多様な主体の参	の参画と協働による取組を推進し	します。また、活動に当た	当たっては、幅広い年齢や職層の人が参画	の人が参画できるように
施策の方向		続における男 3	1 地域における男女平等参画促進			3 N*1) X 9 °					
	令和	令和6年度の事業目標	美目標			令和6年	令和6年度の事業実績・推進状況			次年度の事業目標	票
地域の多 活動に成 が参画で	/様な主体の参画 /たっては、性別に /きるように働きが	iと協働による. こかかわりなく いけます。	地域の多様な主体の参画と協働による取組を推進します。また、 活動にあたっては、性別にかかわりなく、幅広い年齢や職層の人 が参画できるように働きかけます。	地域の多様 間、内容等?	な主体の参画 き工夫しました	地域の多様な主体の参画と協働による取組を推進しました。 間、内容等を工夫しました。	。また、活動にあたっては、幅広い年	また、活動にあたっては、幅広い年齢や職層の人が参画できるよう開催時		地域の多様な主体の参画と協働による取組を推進します。また、活動に あたっては、性別にかかわりなく、幅広い年齢や職層の人が参画できる ように働きかけます。	を推進します。また、活動に 4や職層の人が参画できる
自己	HH V	七州江日			自	自己評価理由		45	その他、事業の実績・	・推進にかかる具体的情報	
上 B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	-		性別等にかかわりなく様々な年齢層が参加できるよう働きかけることができたため。	な年齢層が参加で	きるよう働きか	けることができたため。					

目標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する 17 講演会等各種事業実施における様々な区民の参加促進	
課題 3 地域活動の場における男女平等参画の促進 事業内容 各種事業を実施する場合に開催時間、曜日、内容、一時保育を用意するなど様々な人が参加しやすいよう工夫をします。	
令和 6 年度 の事業 目標	
各種事業を実施する場合には、開催時間、曜日、内容、一時保育、 手託通訳を用意するなど様々な人が参加しやすいよう工夫をしま す。	内容、一時保育、手話が参加しやすいよう工夫
自己 B おおむね達成	
掲載ページ 59 打当課 高輪地区総合支所協働推進課	
目標 1あらゆる場における男女平等参画を推進する 事業名 18 チャレンジコミュニティ大学	
課題 3 地域活動の場における男女平等参画の促進 事業内容 高齢者が、学習を通じて個々の能力を再開発し、自らがいきがいのある豊かな人生を創造するとともに、その知識及び経験を生かし、地域の活性化や地域コミュー施策の方向 1 地域における男女平等参画促進	111
令和6年度の事業目標	
引き続き、性別に関わりなく地域コミュニティの育成に活躍する リーダーの養成に努めます。 キュラムを実施しました。	育成に活躍するリーダー
おを出土 V 戸	
1 自己評価	ミュニティ・クラブに所属 土地域CCクラブに所属す
掲載ページ 59 担当課 国際化・文化芸術担当	
目標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する 19 国際化の推進	
T (1) 277 キリ 400回 シュー(1 M キリア共和中、シタデリレルペー400回 ・ヤチー - ***** *****************************	
事業 小谷 一般时回茂入港区国際交流協会の支援や、不使間、国際交流団体寺の連携強化を区り、区の国際化を推進します。 施 策の方向 1地域における男女平等参画促進	
令和6年度の事業目標	
海区国際化推進プトバイザー会議を2回開催い、国際化推進プランに 1 日本人委員を3 が任意日本会員を2回開催い、第1条	国際化権進プランに掲 2.意見を伺います。 2.を図り委嘱します。

掲載ページ 20 日本語	左右状治理		
これによる日本 スケーン キー	高級人間採申業を	世帯(本名) 示う こてくこご/グヰと早巻十年 こてくこご 互供 00	
1 5 7 9 9 6 15 2 7 9 1 7 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1 9 1	K F	日の17年1日176 イン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	車業中必	「港区バリアフリー基本構想」及び「特定事業計画」に基づき、事業者や施設設置管理者が実施するバリアフリー化の進捗状況を引き続き確認しま	フリー化の進捗状況を引き続き確認します。また進捗状況に応じて、
施策の方向 2 バリアのない安全なまちづくりの推進	Z.##	区民代表の意見を踏 	や協議等を引き続き行います。
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
引き続き「港区バリアフリー基本構想」及び「特定事業計画」に基 づき、事業者や施設設置管理者が実施するバリアフリー化の進捗 状況を確認します。事業者等に対して助言等をするだけでなく、 「特定事業計画」内の整備時期の見通しが不明な事業や、検討中 の事業の時期および内容の見直しをすることで、着実なバリアフリー化の進捗を図っていきます。	藤区バリアフリー: 踏まえて事業者等 と、令和5年度と	港区パリアフリー基本構想の推進に向けて、港区パリアフリー基本構想推進協議会やまち歩き点検等にて、区民からの意見を踏まえて事業者等に対し助言等を行いました。事業者等が実施する計画である「特定事業計画」の進捗率についても77.3%と、令和5年度と比較して0.4ポイント増加しています。	引き続き「港区バリアフリー基本構想」及び「特定事業計画」に基づき、事業者や施設設置管理者が実施するバリアフリー化の進捗状況を確認します。事業者等に対して助言等をするだけでなべ、「特定事業計画」内の影響偏時期の見通しが不明な事業や、検討中の事業の時期および内容の見直しをすることで、着実なバリアフリー化の進捗を図っていきます。
おお出まり		自己評価理由 その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
A A A A A A A A A A	崔進協議会や、まち歩き点 りました。	港区バリアフリー基本構想推進協議会や、まち歩き点検により区民意見をいただく機会を実施するなど、バリアフリーの推進に向 けた取り組みを継続して進めました。	
相当 日当 日当 日当 日 日 日 日 日 日	十木課		
ゆる場における身	事業名	21 子ども、高齢者、障害者など誰もが安全に安心して使える公園の整備	
五五五	事業内容	■地域特性や多様な利用者ニーズを踏まえ、誰もが利用しやすい公園づくりを進め、安全で安心して生活できる地域特性や多様な利用者ニーズを踏まえ、誰もが利用しやすい公園づくりを進め、安全で安心して生活でき	るまちづくりを推進します。
施策の方向 2 パリアのない安全なまちづくりの推進			1
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
(令和6年度に整備する公園がないため) 	1	1	(令和7年度に整備する公園がないため)
1 自己 十一种格		自己評価理由	事業の実績・推進にかかる具体的情報
計画			1
掲載ページ 59 担当課	各課		
日標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する	事業名	22 区施設への授乳コーナー等の整備	
課題 3 地域活動の場における男女平等参画の促進 施策の方向 2 バリアのない安全なまちづくりの推進	事業内容		トイレ等にベビーチェア、ベビーベッドの設置を進めます。
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
新規施設及び既存施設の改修・改築にあわせて、整備検討を行い ます。		新規施設及び既存施設の改修・改築にあわせて、整備検討を行いました。 	 新規施設及び既存施設の改修・改築にあわせて、整備検討を行います。
自己 B おおおな達成		自己評価理由	事業の実績・推進にかかる具体的情報
	、取組の進捗状況を確認	ました。	

3 地域活動の場における男女平等参画の促進	「	人権・男女平等参画担当 事業名 14 乳幼児の保護者等への男女平等参画の啓発 進する 事業内容 乳幼児の保護者等に向け、性別にとらわれず子どもの個性を尊重するための出前講座等を実施します。 # 事業内容 乳幼児の保護者等に向け、性別にとらわれず子どもの個性を尊重するための出前講座等を実施します。 # 中和6年度の事業実績・推進状況	区内保育圏・幼稚園向け出前講座を3講座実施しました。 親子講座では「絵本の森<金6回>」では、おもちゃ作り、絵本の読み聞かせ、わらへ歌遊びを した。さらに、「みんなであそぼう!<全3回>」は親子映画会、親子運動遊び、ミュージカル体動 自己評価理由	元 5 8 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4
	62 担当課 人権 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する 4 教育の場における男女平等参画の推進 5向 1 幼少期からの男女平等参画の推進 5向 1 幼少期からの男女平等参画の推進 今和6年度の事業目標		・幼稚園向けの出前講座を下記のテース・ 国・幼稚園向け「子どちへの暴力防止り 国・幼稚園向け「一緒に学ぶ「性」のこと 「園・幼稚園向け「小緒に学ぶ」性」のこと 「園・幼稚園向け「幼少期からのジェンダ 」を表の茶」「みんなであそばう!」を とらわれず個性を尊重する意識を醸成	*

掲載ページ 63 担当課 教	教育指導担当			
1	事業名	25 多様な価値観をはぐくむ教育・保育の充実		
課題 4 教育の場における男女平等参画の推進 施策の方向 1 幼少期からの男女平等参画の推進	事業内容	教員や保育所職員に対する研修等をとおして、子ども一人ひとりの	りの個性と能力をのばし、国籍や文化の違いなどを	認め、互いに尊重する心を育てる教育及び保育を推進します。
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
引き続き、教員の指導力や意識を向上させることにより、互いの良 さを認め合い、個性と能力を伸長させるなど多様な価値観を育む 教育のさらなる充実を図ります。	教員や保育所職員に対する研修等をとおして る心を育てる教育及び保育を推進しました。 	、子ども一人ひとりの個性と能力をのばし、	国籍や文化の違いなどを認め、互いて尊重す め合めを	引き続き、教員の指導力や意識を向上させることにより、互いの良さを認め合い、個性と能力を伸長させるなど多様な価値観を育む教育のさらなる方実を図ります。
自己 R 北北北か藩邸		自己評価理由	その他、事業の実績)実績・推進にかかる具体的情報
	とができたため。		幼児教育研修会(年2回) 保幼小合同研修会(年1回) 人権教育研修会(年3回) 人権教育推進委員会(年3回)	
掲載ページ 63 担当課 教	教育指導担当			
日標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する	事業名	26 学校教育における男女平等教育の推進		
課題 4 教育の場における男女平等参画の推進 施第の方向 1 幼少期からの男女平等参画の推進	事業内容	区立幼稚園、小・中学校各校で男女平等の大切さを理解し、互いに相手: 推進します。	-相手を尊重し認め合い、子どもたちが個性と能力	力を発揮できるように、男女平等教育の趣旨を踏まえた教育を
-		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
された。大子とはこ				1445大十六
引き続き、男女平等教育の充実を図り、互いに相手を尊重し認め 合い、子どもたちが個性と能力を発揮し、幼児・児童・生徒が男女 平等感覚を身に付けられるよう指導の充実を図ります。	 区立幼稚園、小・中学 に、男女平等教育の趣	区立幼稚園、小・中学校各校で男女平等の大切さを理解し、互いに相手を尊重し認め合い、子どもたちが個性と能力を発揮できるように、男女平等教育の趣旨を踏まえた教育を推進しました。		引き続き、男女平等教育の充実を図り、互いに相手を尊重し認め合い、 子どもたちが個性と能力を発揮し、幼児・児童・生徒が男女平等感覚を 身に付けられるよう指導の充実を図ります。
自己 R おおおわ幸忠		自己評価理由	その他、事業の実績)実績・推進にかかる具体的情報
	とができたため。		人権教育研修会(年3回) 人権教育推進委員会(年3回)	
 掲載ページ 63 担当課 数	教育指導担当			
目標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する	事業名	27 性教育の推進		
課題 4 教育の場における男女平等参画の推進	1 1 1	対し、 人権 萬 事・ 男 女 平等 の 諸 袖 の 徹 底 夕 図	性に関する基礎的・基本的な内容を同音	・ 年徒の雑藩段階に応じて下し、〈理解させるアンさい、 直面する件
施策の方向 1 幼少期からの男女平等参画の推進	事業内容	に関する様々な課題に対して適切な意思決定や行動選択ができる」		
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
引き続き、学習指導要領に基づいて、体育や保健体育をはじめとする全教育活動において、性に関する基礎的、基本的な内容を取り上げ、相手を思いやる心を育みます。教育課程届出の際に、各学校の年間指導計画に性に関する基礎的・基本的な内容を位置付けるよう指導するとともに、授業実践の充実を図っていきます。	すべての児童・生徒に じて正しく理解させると た。	すべての児童・生徒に対し、人権尊重・男女平等の精神の徹底を図り、性に関する基礎的・基本的な内容を児童・生徒の発達段階に じて正しく理解させるとともに、直面する性に関する様々な課題に対して適切な意思決定や行動選択ができるよう性教育を充実しまた。	^{持つ}	引き続き、学習指導要領に基づいて、体育や保健体育をはじめとする全教育活動において、性に関する基礎的、基本的な内容を取り上げ、和手を思いやる心を育みます。教育課程届出の際に、各学校の年間指導計画に性に関する基礎的・基本的な内容を位置付けるよう指導するとともに、授業実践の充実を図っていきます。
自己 B おおむな達成		自己評価理由	その他、事業の実績)実績・推進にかかる具体的情報
B 3	できたため。			

教育指導担当	
目標 1あらゆる場における男女平等参画を推進する 事業名 28 男女平等教育の技術向上及び男女平等意識の醸成	
課題	
1	
引き続き、偏見や差別、いじめが起きないよう、各学校での指導を 徹底してまいります。	徹底
自己 B おおむかき は その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
掲載ページ 63 担当課 人権・男女平等参画担当	
目標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する 事業名 29 私立学校への働きかけ	
十十二回 は見田・落命・ど ネッ十二代 は様 「ユッだん <国際館でよ <高級作序 と発中>様理牒>光 キッ十代書 は耳森抜点子田	
9 の/2007]罪発生の夫屆 小参右 寅やこよの召出市士 ヤネスター 中をなら 9 のみこ、台光・同年 8 区	
令和6年度の事業目標	
私立学校への出前講座の働きかけを行います。 学生からの特ち込み企画等に積極的に協力する他、男女平等参 周、報告となうと、発発日伸子やボスターなどを送付するなど、男 区内私立高等学校の取組を紹介しました。 女工等参画に関する働きかけを行います。 区内私立高等学校の取組を紹介しました。 と、成名を表するなど、男 区内私立高校・大学に対してスポーツにおけるジェンダー課題講座やSOGIE 路発講座、デートDV予防講座の案内を送付しました。 女工等参画に関する働きかけを行います。	参画情報 会をとら に関する
20他事業の実績・推進にかかる具体的情報	
日日 A 法(式達成	ど観"』」 Pらだ とい"か
掲載ページ 63 担当課 教育長室	
目標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する 事業名 29 私立学校への働きかけ	
課題 4 教育の場における男女平等参画の推進 事業 心 突 目か立等教音を推准するための護応等の生体や条ぎ浴料とかる政発皿よやボスター等を法付するかり 政発・周如を図ります	
カントインド でんしょう でんしょう ほどん マン・コンド・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・	
令和6年度の事業目標 合和6年度の事業目標 合和6年度の事業実績・推進状況	
引き続き、私立学校に対し男女男女平等参画に関する情報を提 は、啓発・周知を行っていく。 2024)を踏まえた取組の推進1等の通知を各私立学校に周知するとともに、積極的な取り組みを促しました。 2024)を踏まえた取組の推進1等の通知を各私立学校に周知するとともに、積極的な取り組みを促しました。	光光・
自己 B さなよかな まぱ 20他、事業の実績・推進にかかる具体的情報 20世界 10世界 10世界 10世界 10世界 10世界 10世界 10世界 1	

		The second of th	2 設置して、男女半等参画関係資料を広く紹介します。	次年度の事業目標	図書資料室では、講座や特集に相応しいコーナーづくりや講座の関係資料を収集するなど連携を図るとともに、分かりやすい表示等、より多くの資出につながる図書資料室づくりをします。 資出につながる図書資料室づくりをします。 資出につながる図書資料室ができます。 特別環など展示コーナー、書架上の面解列展示などを継続し、男女平等 参画への情報発信と、啓発の充実を図ります。 シアターリーブラでは、映画内容や時間帯を工夫しながら、様々な対象 が参加できるよう工夫します。 DVDの利用向上を図り整備し、より一層充実した所蔵資料の活用を促していきます。	、事業の実績・推進にかかる具体的情報	[図書館特集棚テーマ] 令和6年4月「ユース」「若年層性暴力被害防止」「困難を抱える女性支援新法」、5月「日本国憲法」「家族」「性の多様 七1、6月「男女共同参画」「LCBTQプライド月間」「東京都平等推進月間」フェスタ講座関連図書、7月「ジェンダー ギャップ指数」「人身取引」「世界人口デー」「フェスタ小島慶子著者図書」、8月「フランスの歴史を作った女性」「女性と	メディブリスボーツ川講座1見えない家事』関連図書」「追悼田中美港、19月 店が2以『磨者番曲用」目録が近リレブラ情報誌のasisNo。82で紹介の図書、10月 ブルンズデー」「ピングリボン」「ババ育体」「リーブラ情報誌のasisNo。83で紹介の図書、11月「適量労働」「日産産存」「DVリノナラ情報誌のasisNo。83で紹介された図書「国際文柱デー短影・11月「適量労働」「日産産存」「DVリリープラ情報誌のasisNo。83で紹介された図書「国際文柱デー短影関連図書」、12月「摩書者」「地球温暖化」「人権週間」「国際女性デー短歌関連図書」、令和7年1月「転職とキャリア形成)メディアジェンダー「防然)「国際女性デー経験関連図書、2月「肛1人とジェンダー」経済とジェンダー「「M地ンル」「バッフター」「経済とジェンダー」「「M地ンル」「バッフター」「Aを選出で、asis」(PWサンル)「A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、	によっては、アロアのではできます。 エー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	听所蔵の資料約100冊を紹介 5種子·向田邦子·柳原白蓮) 韓提供
	介		ィームベーツでの紹介や、将果コーナー)		継続的に受け入れており、その資料提展、書架上展示の考集を図りました。 こ。 間で、自内利用や貸出しいやすく整備し間中リーブラにて資料を展示し利用者 りープラ図書資料室の紹介をしました。	その他、	[図書館特集棚テーマ] 令和6年4月「ユース」「若年層性暴力被 性1、6月「男女共同参画」「LGBY1Qプラ・ ギャップ指数」「人身取引」「世界人口デー	*オイナリスポーツ川講座「ほえない家事 ラ情報誌のasisNo.82で紹介の図書」、1 で紹介の図書」、11月「適重労働」「児艦 短歌関連図書」、12月「障害者」「地球温 ア 形成 「オイアシジュンター」「防災」「匠		リーブラ図書資料室にてポーラ文化研究所所蔵の資料約100冊を紹介 【特別展示】 「慈区ゆかりの人物」(3月より三浦環・松方種子・向田邦子・柳原白蓮) 【図書館総合展】パネル展示、オンライン情報提供
	30 図書館ネットワーク等を活用した男女平等参画関係資料の紹介		男女半等参画センターで実施する講座・講演会に関連する図書のホームペーンでの紹介や、特集コーナーを設置して、	令和6年度の事業実績・推進状況	図書資料室は、港区立三田図書館から男女平等参画への啓発につながる資料の寄贈移管本を継続的に受け入れており、その資料提供のため書架を整理しています。 相関的等が提唱する啓発事項の特集棚も増設、講座関連資料の配架、特別展示の関連資料の展示、書架上展示の充実を図りました。 また、さらに利用してもうため特別展示と事業部の展示を合わせ、「本通り」と愛称をつけました。 また、さらに利用してもうたの特別展示と事業部の展示を合わせ、「本通り」と愛称をつけました。 まりアターリーブラでは、所蔵する上映権付の作品を紹介しました。また、DVD専用網を新たに設置し、館内利用や貸出ししやすく整備しました。 ました。 ボーラ文化研究所化粧文化ギャラリーと連携した専門図書館とのコラボレーション企画では、期間中リーブラにて資料を展示し利用者 ボーラ文化研究所化粧文化ギャラリーと連携した地専門図書館とのコラボレーション企画では、期間中リーブラにて資料を展示し利用者	自己評価理由	図書資料室では、寄贈移管本を976冊受け入れ新規登録資料数が1,301冊となり、より一層利用者に資料提供できるようになり	ました。 とになった特集棚の増設や講座関連資料の配架、こころのエンパワメントコーナーと相談事業など、学習・相談事業での連携を 図りながら、光実した情報機快事業となるように取り組みました。書架上には利用者に興味を持ってもらえそうな人物の紹介、関 連図書の面出し展示、利用案内などのさらなる情報発信をしました。 関盟開展では活然区にからいりある人都や4名(昨年度末からの1名名台)についての掲示物を作成し展示をしました。また、この展示ない電子は高い。第二年第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十		
※ 画担当	事業名	{ - - - +			資料室は、港区立ため書架を整理し 作等が提唱する型 作等が提唱する型 でらに利用しても アーリーブラでは、 2.5.5.5.7.6.7.6.7.6.7.6.7.6.7.6.7.6.7.6.8.7.6.7.6		受け入れ新規登録	:資料の配架、ここ。 るように取り組み さらなる情報発信? を4名(昨年度末九年) ア・スタル	なんです。からなる さ人権尊重の啓発 た。 でのコラボレーショ 会場での専門図書	
人権・男女平等参画担当	48		護				贈移管本を976冊	の増設や講座関連 と情報提供事業となる、利用案内などの、このかりのある人物	は、ジェンダー平等 ² 増やすよう努めまし 粧文化ギャラリーと 図書館総合展での	ま した。
担当課	あらゆる場における男女平等参画を推進する	4 教育の場における男女平等参画の推進	2 生涯学習における男女平等参画の推進	[業目標	図書資料室では、時期に相応しいコーナーづくりや講座との連携を図るとともに、分かりやすい表示等、より多くの貸出につながるととととに、分かりやすい表示等、より多くの貸出につながる格別度など展示コーナーなどを継続し、男女平等参画への啓発の方実を図ります。 不関係と展示コーナーなどを継続し、男女平等参画への啓発の方実を図ります。 を関します。 ファケリープラでは、映画内容や時間特を工夫しながら、様々なかながまが多が多いであっている。ようエ夫します。 DVDの利用向上を図り整備し、より一層充実した所蔵資料の活用を促していきます。		図書資料室では、寄	ました。 月々に応じた特集棚 月々がら、充実した 運図書の面出し展示 特別展示では落区に 示す事業型の電子に	がに事業品が扱い。 けるようにしました。 シアターリーブラでは わせて設定し集客を ポーラ文化研究所化 100冊期間中展示、	るなど、初の試みをしました。
	る場における身	場における男3	E獲学習におけ	令和6年度の事業目標	に相応しいコーやすい表示等ます。ます。 ます。 一などを継続し 映画内容や時 工夫します。 1整備しよりー		ほぼ達成	軽	5	∢
5 64	1あらゆ.	4 教育の		4	図書資料室では、時期に相応しい、 を図るとともに、分かりやすい表示。 図書資料室づくりをします。 特別展など展示コーナーなどを継絡 有実を図ります。 シアターリープラでは、映画内容や ツケメットリープラでは、映画内容や かりな象が参加できるよう工夫します。 DVDの利用向上を図り整備し、す。 用を促していきます。		A E	自己評価の推移	4	A
掲載ページ	目標	課題	施策の方向		図画 を図ると を図ると を発出 を発展 が が が が が が が が が が が が が		回 記 日 日		m	∢

掲載ページ	64	担当課	· 男女平等参画担当					
目標	1 あらゆる場にお	あらゆる場における男女平等参画を推進する	事業名	31 男女平等参画講	荃等の実施			
課題	教育の	4 教育の場における男女平等参画の推進	事業内容	多様な世代や属性に向けた。	男女平等参画講座の実施をとおして、	情報提供や学習の機会を提供します。また	た、生涯学習出前講座においては、「男女平等参画社:	参画社会の実現に向け
施策の方向	2	生涯学習における男女平等参画の推進		こと時座のノ てに取	0、 占なすに十らがあるとだけしょ			
	令和6年	令和6年度の事業目標		ΥΓ	令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標	
男女子 イラケ大学 る内容な 講座を実が し、男女平	8画の実現に向けて計 「子育でやスポーツ? "L取り組み 多棒なけ でしていきます。講座。 等参画の学習機会を	男女平等参画の実現に向けて課題が残る分野や若者向けの「リーブラ大学」、「子育でやスポーツとジェンダー」など業育者を支援する内容などに取り組み、多様な世代や属性に向けた男女平等参画展歴を実施していきます。講座と連動して引き続き掲示物を作成し、男女平等参画の学習機会を提供します。	主催講座では、若者 ておきたいスポーツ。 いりなど、さまざまな。 さらに、「男性更年期 また、館内掲示につ ナーを設置するなど。	を対象とした連続講座「リーブ、 におけるシェンダー課題」「育児 現点からのアプローチを行いま 1月間性ケアラー」「男性とルッキ でも各種講座と連動して啓発 の連携をしました。	主催講座では、若者を対象とした連続講座「リーブラユース大学」を開催しました。また、養育者向けには、「子どもを見守る大人が知っておきたいスポーツにおけるジェンダー機関「育児と介護のダブルケア」「ババと子が学ぶ。名もなき家事" 」「<叱る依存>がとまらない」など、さまざまな視点からのアプローチを行いました。 とらに、「男性更年期」「男性ケアラー」「男性とルッキズム」といったテーマを取り上げ、男性を主題とする講座も実施しました。 また、館内掲示についても各種講座と連動して啓発を図ると同時に、図書資料室と協力し、講座に関連した書籍を紹介する特設コーナーを設置するなどの連携をしました。		男女平等参画の推進を目的として、これまで十分に注目されてこなかった「稼むとが定となータートリンパパンをのテースに関する職を希示に実施します。加えて、「デジタルケイアとグェンダー」など、現代的な課題にも積極的に取り組み、引き続き多様な世代や属性に向けたアプローチを行っていきます。 な行っていきます。 広方による離極関連書籍の特製コーナー展開を継続し、学びの機会を広げていくます。 によれ、各種講座と連携した館内掲示による啓発活動や、図書資料室との協力にいきます。 に対でいきます。 これに、「ARS ARS MARS MARS MARS MARS MARS MARS MA	注目されてこなかっ 背する幕塵を新たに など、現代的な課題 に同けたアプローチ や、図書資料室との 等し、学びの機会を まじめとする幅広い より数子平等参画に
				自己評価理由		その他	、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
但能 以由	A ほぼ達成		・大学ニスポーツとジェン	/ダー!「育児と介護のダブルケ	ア厂男件の更年期障害「男性ケアラー」な	[主催講座] 4.16年6月29日(土) 午前10時30分~ 4.15年7月24日(水) 午後7時~9時「4 2. 令和6年7月24日(水) 午後7時~9時「4 3. 今和6年8月17日(土) 午前10時~11年 3. 今和6年8月17日(土) 午前10時~11年	正午「子どもを見守る大人が知っておきたいスポーツにおける 非齢だから…で片づけない。泌尿器料医に聞く、今から知りたい アバペナチが学ぶ"名もなき実事" ~あれもごれも実事!発見)	5ジェンダー課題」参加 7男性更年期」参加者 クエスト~ 参加者
	自己評価の推移	 と、多様な講座を開催し、男女: サンた。 リープラコース大学 1429歳以 規層となり、若年層への新たな: 総路とひ(は2N/5が最も多く: し活」といった若者に身近なテー 貴重な機会とが、若年層への! また、ことは、名目をましまな。 	平等参画社会の実現に「第 以下を対象に実施し、第 アプローチとして大きな。 チランからの参加者は少 マを通じて、参加者が、 リーブラの認知によった。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	向け、いまだ課題の多い分野へ 1回では参加者の約73%、第2 表現を上げました(※30歳以上、 ・数にとどまり、媒体ごとの到達 ジェンダーについて学び、日常し がまりました。	と、多様な講座を開催し、男女平等参画社会の実現に向け、いまだ課題の多い分野への啓発を、幅広い世代・属性に向けて行いました。 ました。 「リーブラコース大学」は29歳以下を対象に実施し、第1回では参加者の約73%、第2回では約85%が講座に初めて参加する新・ 掲層となり、若年層への新たなアプローチとして大きな成果を上げました(※30歳以上の3名は講師関係者として受け入れ)。認知「経路としてはSNSが最も多く、チラシからの参加者は少数にとまり、媒体ごとの到達傾向が明確に表れました。「アメコミ」や1推し活」といった者者に身近なテーマを通じて、参加者がジェンダーについて学び、日常のなかで感じる違和感や悩みを共有し合う「豊富な機会となり、若相に身近なテーマを通じて、参加者がジェンダーについて学び、日常のなかで感じる違和感や悩みを共有し合う「キュース・カース・シェル・コ・エン・・コープ・コール・コー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	名 満足度100% 14、6名16年9月日(水) 午後7時~9時 首 2050年問題を見据えて~」参加者29名 満 2050年問題を見据えて~」参加者29名 描 5. 合和6年9月28日(土) 午後2時~4時 [名 満足度86.1% 6. 合和6年9月29日(日) 午後2時~4時 [本稿を713下日本の4年17月7日(日) 千後2時~4時 [一条積を10月5日(土) 午後2時~4時 [一条前を410月5日(土) 千後2時~4時 [児ケ/種のダフルケア、仕事との両立を考える~最新調査をも 着足度95.2% '<広る校存>がとまらない』著者に聞く 叱っても子どもが学は 'リープラコース大学第1回】	5とに、来る2040年・ が2、理由」参加者65 等代のヒーローとは? 学ぶジェンダーと社会
m 16 -	4 5	サイントである。 サインスで参加などを分享に、 した。「「どんな性」の人も、「どん 容となり、子どもと関わる大人に また、各議座と運動した場示物。 に、図書資料室と連携し、講座に 加えて、SNSによる講座情報の	スポーツの現場における な年齢」になっても、スパー 必要なジェンダー教育・ を作成することで、来館・ に関連する書籍を紹介す 発信にも力を入れ、特に	19.3~1~7~2~2~3~3~3~3~3~3~3~3~3~3~3~3~3~3~3~3~3	が、「よっとなっている人」が、「スラン・スター」がある。 けていない教師などを対象に、スポーツの現場におけるジェンダー課題の存在に気づいてもらうきつかけとして講座を位置づけました。『「どんな性」の人も、「どんな年齢」になっても、スポーツに気持ちよく取り組めるように』という一貫したメッセージが伝わる内、容となり、子どもと関わる大人に必要なジェンダー教育の機会を提供できました。 客となり、子どもと関わる大人に必要なジェンダー教育の機会を提供できました。 また、各講座と連動した掲示物を作成することで、来館者や施設和用者にも男女平等参画について学ぶ機会を提供しました。さら に、図書資料室と連携し、講座に関連する書籍を紹介する特別コーナーを設置するなど、より深い学びの促進も図りました。 加えて、SNSによる講座情報の発信にも力を入れ、特にInstagramでは新たな層にも講座内容がわかりやすく届くよう配慮した。	~ 参加者20名,满足度80% 4 和7年3月4日(火) 午後7時~9時1岁7 9. 4和7年3月9日(日) 午後2時~4時1見1 參加者32名,満足度64.5% [展示·揭示] 簡示·揭示] 有和6年4月~8月「子供への性加書・性的グ 春和6年5月~9月「子供への性加書・性的グ	 - 本 へ を加着20名 満足度80% (1) は 8. 今和7年3月4日(火) 午後7時~9時「ケブする男たち~男性ケブラーの現在地~」参加者30名 満足度88.3% 10 6 4和7年3月9日(日) 午後2時~4時「見た目がすべて?男性も外見が重視される時代~メディアから考えるルッキズム~」参加者32名 満足度64.5% (原示・掲示) (展示・掲示) (展示・掲示) (展示・掲示) (展示・掲示) (相の展示・掲示) (相の展示・掲示) (相の展示・単元) (相の展示・単元) (4. 本和6年4月~8月「20世九法改正・女性支援療法) (4. 本和6年4月~8月「24件への性加書・性的グルーミング」 	変88.3% 考えるルッキズム~」
A	4 4	投稿作成を心がけました。				令和6年6月~12月1ソウェインハイメダンター」 今和6年6月~10月1男性の更年期障害」 [SNS] X(IFTWitter):フォロワー951(前年度近124%) Tacebook:フォロワー850(前年度近104%) Instagram:フォロワー625(前年度近145%)	— J 24%) %) %)	
掲載ページ	64	担当課年程学習	生涯学習スポーツ振興課					
目標	1 あらゆる場にお	あらゆる場における男女平等参画を推進する	事業名	31 男女平等参画講座	医等の実施			
課題	4 教育の場におけ	4 教育の場における男女平等参画の推進	# #	多様な世代や属性に向け	た男女平等参画講座の実施をとおして、	情報提供や学習の機会を提供します。また、	と、生涯学習出前講座においては、「男女平等参画社会の実現に向け	会の実現に向け
施策の方向		2 生涯学習における男女平等参画の推進	事業內容	て」を講座のテーマに設	し、区民等に学ぶ機会を提供します。			
	令和6年	令和6年度の事業目標		Υ.Γ.	令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標	
引き続き、 周知すると	男女平等参画の推進 ともに講座を学ぶ機	引き続き、男女平等参画の推進の為、区民等に出前講座の利用を 周知するとともに講座を学ぶ機会を提供します。	区民等が主催する学用知をしました。	区民等が主催する学習会等に区の職員を講師とし 周知をしました。	として派遣し、区政の取組等の講座を実施しました。区ホー	。区ホームページやSNS等で事業を	 引き続き、男女平等参画の推進の為、区民等に出前講座の利用を周知 するとともに講座を学ぶ機会を提供します。 	講座の利用を周知
自計	B おおむね達成			自己評価理由		その他	、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.門知識を生かした生涯:		できたため。	より利用が増えるよう、オンラインなどの手法	オンラインなどの手法による講座開催を検討します。	

	32 性別役割分担意識解消のための啓発	TO COMPANY THE PARTY OF THE PAR	国の制度、職場や地域等の慣行の中にある性別役割分担意識解消のため、男女半等参画講座の実施やリーフレット等を活用して、啓発します。	令和6年度の事業実績・推進状況	生催講座では、「広告のなかのジェンダーステレオタイプ」「第三者介入」「男性更年期」「名もなき家事」「育児と介護のダブルケア」「岩年に、住別役割分担意識の解消を目指して、様々なテーマと視点による主催講 に、性別役割分担意識の解消を目指して、様々なデーマと視点による主催講 助政事業では女性が自分らしく働げるためのキャリアブランについて語り合うトークショー、出前講座では企業向けにジェンダーバイア をかぞれ実施しています。 第252で、それぞれ実施しています。 第262年成 展示しました。 第252では とは とは のとには とは のとは のとは のとは のとは のとは のとは のとは のとは のとは	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	【主催講座】 1. 令和6年4月420日(土)午後2時~4時「ジェンダー目線で広告を観察してみよう~身近なジェンダーステレオタイプに気づくためた。」。今和6年4月420日(山)10時30分~正年「私にもできる"第三者介入"入門~性被害・ハラスメントを防ぐ、5つの方法~」参加者24人、満足度95.9% 3. 今和6年6月30日(旧)10時30分~正年「私にもできる"第三者介入"入門~性被害・ハラスメントを防ぐ、5つの方法~」参加者24人、満足度95.9%。10年8月12日(小)大後7時~9時「年齢だから・・・で片づけない。泌尿器科医に聞く、今から知りたい。男性更年期」参加者3.4、 準日 申 カ 19.4 「本日 申 19.4 「本日 申 19.4 「本日 申 19.4 「本日 1	4.今元で「Article 1.1.1 / 1.1.1	、	主催講座では、様々なテーマを取り上げることから、性別役割分担意識の解消に向けた様々な視点の提供や問題提起をすること かでき、受講者からはどの講座でも高い満足度を得ることができました。3月の国際女性デーでは、ジェンダーをテーマにした配歌 ができ、受講者からはどの講座でも高い満足度を得ることができました。3月の国際女性デーでは、ジェンダーをテーマにした配歌 7.「ジェンダーでを診り」でいる・ブッケーダインターをテータにした短歌 7.「ジェンダーを繋むした」のデータがアンテンをは、アルン・シンチによる講像を実施しました。 中語・電楽の上の「サーブを対している。、パーダン・シンナによる音楽を実施しました。 中語・電楽の上の「サーブをよっている。)、ディン・ディーエン・ディー・フェンジをは、コースをおっている。		//山石も1人/ 南疋及100% 【助政事業】 1. 今和6年10月13日(日)午前11時~午後3時30分「My Career, My Choice:『自分らしく働く』を探求する、キャリアトーク セッツョン』参加者20人	出前講座 1. 令和7年1月16日(木)午前10時~正午「子育てと働き方のジェンダーバイアス」参加者9人 満足度88.9% 【展示・掲示】 ロエーニュンス・ン・ユーエー	令和6年6月~8月 子供向けンエンダー啓発] 令和6年6月~10月「女性の更年期障害/男性の更年期障害」
·男女平等参画担当	事業名	-{ 	の確保		生催講座では、「広告のなかのジェンダーステ 層を対象としたジェンダー入門」「話題の本に」 に、性別役割分担意識の解消を目指した講座 助成事業では女性が自分らしく働けるための: スについて、それぞれ実施しています。 館内展示では、主催講座に関連する啓発ポス)上げることから、性別 5高い満足度を得るこ。 3歌大賞」と、歌人でタ	なな、インノンコニア、ます。			
狦	進する	重の推進	きの慣行の中立性							なゲーマを取りらはどの講座でも多した「リーブラ紙」	がまたと考えている。 できたと考えている。 に、性別役割分担。 ます。			
担当課	あらゆる場における男女平等参画を推進する	家庭や社会の慣行における男女平等参画の推進	家庭における男女平等参画と社会の慣行の中立性の確保	業目標	性別役割分担意識の解消を目指し、今後も引き続き様々なデーで と視点による主催講座と館内掲示を実施し利用者の啓発に努め ます。					主催講座では、様ができ、受講者からを募集し展示・表達出を書き	めな中来CLHU時年 方々への啓発ができり 館内展示について、増 できたと考えています			
	る場における!	*社会の慣行に	家庭における男	令和6年度の事業目標	解消を目指し、・ 区と館内掲示を§		まま達成		# %	ý.	.c			A
	1	5	施策の方向 13		分担意識の よる主催講座 		¥		2年8月1日日本		4			4
掲載ページ	日標	課題	施策の		性別役割 と視点に ます。		日 世				ო			A

掲載ページ	99	超無難	人権・男女平等参画担当	判		
目標	1 あらゆる	1あらゆる場における男女平等参画を推進する		事業名	33 男女平等参画に関する苦情・相談窓口の円滑な運営	
課題	5家庭や社	5家庭や社会の慣行における男女平等参画の推進	画の推進	1]	
施策の方向		1家庭における男女平等参画と社会の慣行の中立性の確保	きの慣行の中立性の確保	事業囚怨	区氏、事業者からの男女平等参画に関する舌情等に対して、解決に向け舌情処理変員とともに取り組みます 	<u> </u>
	命	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
男女平等参 出があった®	:画に関するき 際には適切に	男女平等参画に関する苦情等申出制度の周知を行うとともに、申 出があった際には適切に対処し、解決に向けて取り組みます。		ページを活用 出はO件でし	区ホームページを活用し、苦情等申出制度の周知を行いました。 苦情等申出は0件でした。) 男女平等参画に関する苦情等申出制度の周知を行うとともに、申出が あった際には適切に対処し、解決に向けて取り組みます
	₹1±1 V	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	斯 4	20				
掲載ページ	99	工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	各			
目標	1 あらゆる	あらゆる場における男女平等参画を推進する	進する	事業名	34 各種相談の連携・連絡調整	
課題		家庭や社会の慣行における男女平等参画の推進	画の推進の推進の神子の神子の神子の神子の神子の神子の神子の神子の神子の神子の神子の神子の神子の	事業内容	男女平等参画に起因する問題について、相談者の意思を第一に、各相談窓口にま	各相談窓口において、解決に向けた連携・連絡を取り調整します。
施港の万回	-	家庭における男女半等参画と社会の慣行の中立性の確保 本和 / 生年 / 生業 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	会の慣行の中立性の確保		マゴン 仕事 小事事権・ 発生生ご	甲口张中心非对共
	近	〒和 6 年度 <i>∪</i>) 事業目標			・市村6年度の事業表積・推進状況	次中度の事業目標
	、思を第一に、 攻り、調整しま	相談者の意思を第一に、各相談窓口において、解決に向けた連携・連絡を取り、調整します。		美思を第一 に	相談者の意思を第一に、各相談窓口において、解決に向けた連携・連絡を取り、調整しました。	相談者の意思を第一に、各相談窓口において、解決に向けた連携・連絡 を取り、調整します。
		ままれた達成			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
国	iria n 1	5 B	担当課に事業実績調査を依頼し、取組の進捗状況を確認しました。	り状況を確認	8しました。	
掲載ページ	99	超宗群	人権・男女平等参画担当	紃		
目標	1 あらゆる	あらゆる場における男女平等参画を推進する	進する	事業名	35 人権身の上相談等の実施	
課題	5家庭や社会	家庭や社会の慣行における男女平等参画の推進	画の推進	- - - -		
施策の方向		1家庭における男女平等参画と社会の慣行の中立性の確保	きの慣行の中立性の確保	事業囚怨	人権擁護委員が人権 <i>身の上</i> 相談の相談員として、 	男女平等参画に関する人権問題など様々な人権問題の解決に同けて取り組みます。
	命	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
人権擁護委	員による人権	人権擁護委員による人権身の上相談を実施します。	人権擁護 和談件数:	奏員による身 4件	人権擁護委員による身の上相談を実施しました。 相談件数:4件	人権擁護委員による人権身の上相談を実施します。
		出機が出			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	計 4 A	¥ 2 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	広報みなと及びチラシの配付で周知を行い、人権身の上相談を実施できたため	人権身の上れ	相談を実施できたため。	

福献ペーツ 69 相当課	高輪地区総合支所協働推進課	推進課			
1 あらゆる場における5	参画を推進する	事業名	36 地域防災組織・防災訓練への女性の参画促進		
課題 6 男女平等参画の視点に立った防災対策の充実	防災対策の充実		- 女様が指すが顕著明智単第の対示法が多とい	(英型 外上 引み 任主 子子 ごうごう の 妻 気 ジェン 発 年 主 子 だ 子 木 下 光 下 が 上 が 上 が 上 が 上 が 上 が 上 が 上 が 上 が 上 が	+
施策の方向 1 防災分野における男女平等参画の推進	平等参画の推進 [責任項目3]	事業内容	ς 6		9 9 0 9 7 7 7 7 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
高輪地区総合支所管内の各防災協議会の意見を求め、地域の防 災訓練に女性の視点を取り入れます。		!災協議会の話 入れた訓練を§	地域の防災協議会の話し合いや活動の中で、女性の視点を取り入れた防災への取り組みを支援し、訓練内容には、トイレ等に女性の視 点を取り入れた訓練を実施しました。	爰し、訓練内容には、トイレ等に女性の視	引き続き意見を求め、地域の防災訓練に女性の視点を取り入れます。
自己 D 大大大力達成			自己評価理由	その他、	、事業の実績・推進にかかる具体的情報
D	防災訓練の計画段階で、女性の視点を取り入れるようアドバイスすることができ	入れるようアド	、実践することができたため。	災害時に多様な視点で避難所設営等の対応ができるよう、それぞれの地域の防を促進します。 も促進します。 また、発災時に的確に行動できるよう地域の防災訓練に女性の参画を進めます	対応ができるよう、それぞれの地域の防災組織のメンバーの女性比率の向上 ぬの防災訓練に女性の参画を進めます。
## 69 (デーン 編輯	芝浦港南地区総合支所協働推進課	動推進課			
日標 1あらゆる場における男女平等参画	参画を推進する	事業名	36 地域防災組織・防災訓練への女性の参画促進		
	- 防災対策の充実 平等参画の推進【責任項目3】	事業内容	災害時に多様な視点で避難所設営等の対応ができるよう、それぞれ 災訓練に女性の参画を進めます。	それぞれの地域の防災組織のメンバーの女性比率の向上を促進します	4の向上を促進します。また、発災時に的確に行動できるよう地域の防
令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
地域防災訓練実施の際に女性の視点を取り入れ、円滑な避難所運営体制等を構築できるよう、防災組織の活動を支援していきます。)総合防災訓練 啓発を行った。 地区防災協議 1. うち女性5名	各地域の総合防災訓練実施にあたって、防災組織の女性メンバーの意見を取り入れ、女性の視点に配慮した防災・避難所運営についての普及啓発を行った。 ※お台場地区防災協議会 役員数17名 うち女性7名、芝浦海岸地区防災協議会 人数28名 うち女性9名、港南防災ネットワーク 人数17名 うち女性5名	点に配慮した防災・避難所運営につい うち女性9名、港南防災ネットワーク	引き続き、地域防災訓練実施の際に女性の視点を取り入れ、円滑な避難 所運営体制等を構築できるよう、防災組織の活動を支援していきます。
自己 D たたたり達成			自己評価理由	その他、	、事業の実績・推進にかかる具体的情報
D	各地域の総合防災訓練において、女性の視点に配慮した展示を実施した。	点に配慮した!		「女性の視点に配慮した展示の具体例」 港南会場にて、授乳用品等を含む乳幼児向いまた、芝浦会場・路高会場・台場会場等を また、芝浦会場・港南会場・台場会場にて、女	【女性の視点に配慮した展示の具体例】 港南会場にて、授乳用品等を含む乳幼児向け防災セットの備蓄物資の展示・説明を行った。 また、芝浦会場・港南会場・台場会場にて、女性専用トイレの展示・説明を行った。
# 1 6 9 指載ページ 指載 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	防災課				
目標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進す	参画を推進する	事業名	37 男女平等参画の視点に立った防災対策の推進		
課題 6 男女平等参画の視点に立った防災対策の充実	防災対策の充実	{ - + +	[イの福点を取り入れた 防災対策を進め、 さらに、 感染症状	感染症対策の点についても、様々な人に配慮した脊難所運営や必要な備蓋物管
施策の方向 1 防災分野における男女平等参画の推進	平等参画の推進 [責任項目3]	事業囚禁			
令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
感染症対策に資するほか、更衣室や授乳スペースなどとしても使用が可能な「テント」を追加で備蓄します。		I所となる各施。 り避難所外の1 、発災後速や7	区民避難所となる各施設の倉庫において、古い備蓄物資等を入替える等により保管スペースを創出しました。これにより、保管スペープ不足により避難所外の倉庫に保管していた「テントを区民避難所となる各版設へ搬入することができ、多様な方が避難所で過ごしやすい環境を、発災後速やかに作ることができるようにしました。また、新たに290張の「テント」を購入し、避難所外倉庫への迫加備蓄も行いました。	創出しました。これにより、保管スペース いでき、多様な方が避難所で過ごしやす 入し、避難所外倉庫への追加備蓄も行	引き続き、災害時に区民避難所となる施設の保管スペースを創出し、避 難所内の感染症対解に資するほか、更衣室としても使用が可能な「デント」とともに、遮光性の高い生地を使用し、性犯罪防止等の安全に配慮し て女生はに、避光性の高い生地を使用し、性犯罪防止等の安全に配慮し た「女性専用ドレリを配備することで、男女問わず多様な方が過ごしや すい避難所となるような環境を整備します。
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			自己評価理由	その他、	IIIII
自己評価の推移 4 5 A A	目標が達成できたため。			・保管スペースを創出した区民避難所とない ・区内における「テント」の備蓄数:638張・港区地域防災計画において、「女性や性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	保管スペースを創出した区民避難所となる施設の数:49施設 区内における「デント」の備蓄数:638張 港区地域防災計画において、「女性や性的マイノリティ等の視点を反映した避難所運営」について明記しています。

第4次港区男女平等参画行動計画(R3~R8)(令和6年度事業実績・進捗状況調査

		5改革関連法に定める制度の実践を支援する観点から、セミナーや相		次年度の事業目標	引き続き、港区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定事業と連携しながら、セミナー、個別相談会等を通じ、ワーク・ライフ・バランスにかかる区内中小企業への支援を強化し、働きやすい職場環境整備に関する取組を推進してまいります。	事業の実績・推進にかかる具体的情報	 (実施内容) ・取ないよっムページ掲載:37社 ・VouTube公開:1社 ・VouTube公開:1社 ・SL20(火) (知ろう・語ろう 女性の働き方」子育てしながら社会復帰1dayワークショップ」(9名:保育あり) ・SA20(火) (知ろう・語ろう 女性の働き方」子育てしながら社会復帰1dayワークショップ」(9名:保育あり) ・・参考) 10/27(日) 「ハラスメントのない職場と障害者への合理的距離」(20名:会場15名、オンライン6名)、個別相談会(3名) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			計画の策定へ向けた啓発を進めます。	次年度の事業目標	区の入札参加資格をもつ事業者及びその他の区内の事業所に対し、各トームページ等を通じて周知を行うとともに、港区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定事業及び両立支援事業のパンフレットを送付及びハロ・フーク品川等で窓口配布するなど、男女平等参画推進に向けた働きかけを継続して行います。	事業の実績・推進にかかる具体的情報	雇用環境整備等の措置の義務化
		4の働き方をはじめ労働時間の制度見直しや働き7	7ーグ・ライブ・バランス推進ハンドブックの配え		た事業者の取組状況を個別に取材し、産業振興センターのホームページに掲載するととしてYouTubeに公開しました。 りセミナーを2回開催しました。	その他、			一般事業主行動計画策定の啓発	ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度の普及・啓発とあわせて、計		推進企業認定事業、仕事と家庭の両立支援事業のチランを送付し、仕事と家庭の両立 さかけを行いました。 において、育児や小護等と仕事の両立のための職場環境整備について積極的に取り組 周知しました。 修画情報誌「オアシス」に寄稿文を掲載し、周知を図りました。	その他、	区内中小企業1,138社へチラン等の送付 チラシへの記載内容 ・子の看護体限の見 直じ ・野でみ労働の制限 (模葉 会)。の対象拡大 ・野に外等の制限 (検索 保)。 ・育成外業取得状況の次表務務間相拡大 ・介護離職防止のための個別の周知・意向確認。雇用環境整備等の措置の義務化
	38 ワーク・ライフ・バランスに関する取組支援	1	談会を開催します。また、働き方の基本的な考え方である。	令和6年度の事業実績・推進状況	・ワーク・ライフ・バランス権進企業の弱定を受けた事業者の取組状況を個別に取材し、重もに、認定企業のひとつを「区内企業PR動画」としてYouTubeご公開しました。 ・ワーク・ライフ・バランスに関連した経営者向けのセミナーを2回開催しました。	自己評価理由	・ワーク・ライフ・バランス推進企業の認定を受けた事業者の取組状況を個別に取材し、産業振興センターのホームページ掲載したことで、働きやすい職場環境に関する取組の周知ができました。 ・ワーク・ライフ・バランスに関連した経営者向けのセミナーでは、個別相談会も開催し、事業者ごとに抱えている課題について丁寧に対応しました。		39 事業者に対する次世代育成支援対策推進法に基づく一	従業員100人以下の事業所に対して、ワーク・ライフ・バラン	令和6年度の事業実績・推進状況	区内1,138社の事業者にワーク・ライフ・バランス推進企業認定事業、仕事と家庭の両立支援事業のチラシを送や男女が共に働きやすい職場づくりのための働きかけを行いました。 また、ワーグ・ライフ・バランス推進企業認定事業において、育児や介護等と仕事の両立のための職場環境整備 んでいる企業を評価し、その取り組み事例を広く周知しました。 次世代育成支援対策推進法について、男女平等参画情報誌「オアシス」に寄稿文を掲載し、周知を図りました。	自己評価理由	区内企業に対して、各種パンフレットの送付、ハローワーク品川等の窓口でのパンフレットを配布し、より多くの企業に港区のワーク・ライフ・パランス推進企業認定制度の周知について働きかけをした事で新規申請企業を増やすことが出来たため。
傾課	事業名	£ + ₩	# # 		ワーク・ライフ・バランフ 5に、 認定企業のひとい ワーク・ライフ・バランフ		認定を受けた事業者(る取組の周知ができま 経営者向けのセミナー	·男女平等参画担当	事業名	事業内容		医内1,138社の事業者 2月女が共に働きやすい た、ワーク・ライフ・バミ ででいる企業を評価し、 欠世代育成支援対策権		の送付、ハローワーク度の周知について働き
産業振興課	2.	ランスの推進	里解促進				・パランス推進企業の すい職場環境に関す ・パランスに関連した	人権・男女平	8	(ランスの推進 【の整備促進【責任 3				して、各種パンフレッ ンス推進企業認定制
祖宗群	2 ワーク・ライフ・バランスを推進す	事業者におけるワーク・ライフ・バランスの推進	1 ワーク・ライフ・バランスの理解促進	令和6年度の事業目標	産業振興センターで、ワーク・テイフ・バランス推進企業認定事業と 連携しながら、講演会やセミナー、個別相談会を通じ、ワーク・ライフ・バランスにかかる区内中小企業への支援を強化し、働きやすい環境整備に関する政組を推進してまいります。	1	4	担当課	・ライフ・バランスを推進す	事業者におけるワーク・ライフ・バランスの推進 2 働き方改革に対応した職場環境の整備促進 [責任項目4]	令和6年度の事業目標	区の入札参加資格をもつ事業者及びその他の区内の事業所に対し、各ホームページ等を通じて周知を行うとともに、港区ワーケ・ライフ・パランス推進企業認定事業及び両立支援事業のパンフレットを送付及びハローワーク品川等で窓口配布するなど、男女平等参画推進に向けた働きかけを継続して行います。	4	
73	27-7-51	1事業者における		令和6年	アンターで、ワーク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		A ISISAJE/DK ISISAJE/DK	74	シトモ・ケーロ 2	議	令和6年	区の入札参加資格をもつ事業者及びその他の し、各ホームページ等を通じて周知を行うとと イフ・バランス推進企業認定事業及び両立支封 を送付及びハローワーク品川等で窓口配布す 画推進に向けた働きかけを継続して行います		A
掲載ページ	目標	課題	施策の方向		産業振興も 連携しなが フ・バランス 環境整備に		世 田 B B	掲載ページ	目標	課題 1 施策の方向		区の入札参し、各ホー・ イフ・バラン を送付及び 画推進に向	_	III

		個者出産体調制度逐励会 介護支援逐励会 男性の子育て支援逐励	金、男性の介護支援奨励金を交付します。	次年度の事業目標	奨励金の当初予算執行率90%以上を維持し更なる周知・啓発を行い、 申請があった際には適切に審査のうえ、交付します。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	8. 雇用環境整備等の措置の義務化
		りを支援するため、子育て支援奨励会、配			性の子育て支援奨励金16件、⑤男性の	その他、	区内中小企業1,138社~チラシ等の送付 チラシへの記載内容 ・子の看護休暇の見直し ・所定外労働の制服 (研業免除) の対象拡大 ・育児休業取得状況の企表義務適用拡大 ・介護離職防止のための個別の周知・意向確認、雇用環境整備等の措置の義務化
	40 仕事と家庭の両立支援事業の実施			令和6年度の事業実績・推進状況	①子育で支援奨励金11件、②配偶者出産休暇制度奨励金6件、③介護支援奨励金0件、④男性の子育で支援奨励金16件、⑤男性の介護支援奨励金2件を交付しました。	自己評価理由	に関する法改正を記載するなど、効果的に発信しました。 情報を届けることができました。
東 百	事業名	{ - - - +	事業囚祭		支援奨励金1 奨励金2件を		御き方改革(中小企業へ)
人権・男女平等参画担当		能進	進【責任項目4】				した。 チラシには、最新 <i>の</i> 町などを行い、区内
担当課	2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	事業者におけるワーク・ライフ・バランスの推進	2 働き方改革に対応した職場環境の整備促進【責任項目4】	も目標	奨励金の当初予算執行率90%以上となるよう更なる周知・啓発 を行い、申請があった際には適切に審査のうえ、交付します。		当初執行予算率93%でした。 事業周知用バンフレット チラジには、最新の働き方改革に関する法改正を記載で また、SNSを活用した周知などを行い、区内中小企業へ情報を届けることができ
担	ライフ・バラ	らけるワーク	方改革に対応	令和6年度の事業目標	190%以上とえ	七州	E B B
74	27-7.] 事業者に		命	「初予算執行 ³ 清があった際(H	A S S S S S S S S S
掲載ページ	目標	課題	施策の方向		奨励金の当 を行い、申	自己	

		行い、政発	Ì		て、リーブラ出		
		泰海 八 女神 春神 本一ビ 大神		次年度の事業目標	仕事と家庭の両立支援事業のパンフレットの送付とあわせて、リープラ出 前講座「港区内企業向け研修」の案内を送付します。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
		一	7		任事と	事業の多	1
		<u> 第の解消 年次有給休暇の確実な取得促進</u>			通して区内中小企業等に、男女平等参 向け、専門家や認定企業から具体的な取 現に向けた情報提供をしました。	その他、	区内中小企業1,138社へチラン等の送付 チラシへの記載内容 ・子の著様体服の見直し ・所な外労働の制限(興業気除)の対象並大 ・育児休業取得状況の公表義務適用拡大
	41 多様で柔軟な働き方促進への啓発	素雑とズーキ・719目の側茶間報舎・3部の間番素の412乗業国	を補めます。	令和6年度の事業実績・推進状況	ワーク・ライフ・パランス推進企業認定事業及び、仕事と家庭の両立支援事業のチラシの送付を通して区内中小企業等に、男女平等参画推進に向けた働きかけを行いました。また、ワーク・ライフ・パランス及び働き方改革の推進に向け、専門家や認定企業から具体的な取り組み事例を区民や区内事業者に紹介するシンポジウムを開催し、ワーク・ライフ・パランスの実現に向けた情報提供をしました。	自己評価理由	ワーク・ライフ・バランスに関する事業案内をまとめて送付するなど、効果的に周知できるよう工夫しました。 仕事と家庭の両立支援事業のチランには、育児・介護体業法改正の主なポイントを掲載しました。
៕	事業名	1	事業囚祭		フ・バランス (けた働きか) を区民や区		とめて送付・ 凡・介護休業
人権·男女平等参画担当			[責任項目4]		ワーク・ライ 画推進に向 り組み事例		rる事業案内をま 0チラシには、育
人權・		ンスの推進	う整備促進		せて、リー		ランスに関う 2支援事業の
担当課	2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	事業者におけるワーク・ライフ・バランスの推進	2 働き方改革に対応した職場環境の整備促進【責任項目4】	業目標	仕事と家庭の両立支援事業のパンフレットの送付とあわせて、リー ブラ出前講座「港区内企業向け研修」の案内を送付します。		ワーク・ライフ・バ 仕事と家庭の両5
	ライフ・バき	5487-1	方改革に対	令和6年度の事業目標	業のパンフ1 業向け研修」	七年十十	X 2 4 4 4 4 4 4 4 4 4
74	27-7-] 事業者に3		令和)両立支援事 ₹「港区内企う	H H	1919 1919
掲載ペーツ	目標	課題	施策の方向		仕事と家庭の ブラ出前講座	自己	

	掲載ページ	7.7	祖宗王	子ども政策課				
	日標	27-7-51	イフ・バランスを推進する		事業名	42 保育施設の充実		
	課題 2 施策の方向	2 安心して子育	安心して子育てできる環境づくり 1 保育環境の充実		事業内容	待機児童ゼロを総続するため、保育施設の充実を図ります。また、地 要に及ぼす影響を注視しながら、保育定員の管理に取り組みます。	地域によって保育施設の定員に空きが	って保育施設の定員に空きが生じてきている状況を踏まえ、人口動向や社会経済情勢の変化が保育需
		9年6	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
	区内保育協 を活得しな 対応方針1、 対応方針1、 対応方針1、 で	記数の定員に空きがら「港区の待に沿って、保育なについても、引にでいても、引にでいても、引にないます。 保育園 異音園 日 日 別 保育園 三田(令末 保育園 三田(今末 青田 南青山(今本 十十 リースケーナーサリースかん	でいる状況や保育需要 を行口達成後の新たな課 とけ口達成後の新たな課 というで理に取り組みま、 将来的な終了も視野に る施設(令和6年4月1日 1月1日開設) 34月1日開設) 第4月1日開設)		●令和6年度に開設し、 (私立認可保育園) (別式ピンダナーサリー、 (別にじいる保育園付差) (別にじいる保育園付達) (対に、7年育園両有に (対に、保育書の保育園商目 (対に、保育書の保育園所有に (対に、保育書の投稿) (対に、保育書の保育園所有に (対に、保育書の投稿) (日本の保育屋所有に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の表別に (日本の保育屋の上)	 ◆令和6年度に開設した施設(令和6年4月1日~令和7年3月31日) 「私立認可保育園」 ①ボビンズナーサリースクール芝浦ベイ(令和6年4月1日開設) ③に2いら保育園 付表が16年4月1日開設) ④まちの保育園 両書山(令和6年4月1日開設) ④まちの保育園 両書山(令和6年4月1日開設) ・ちに、保育圏のが7が12にただ食質単正、取り組みました。 ・ちに、保育圏のが7が12にただ食質単型に取り組みました。 ・ちに、保育圏の対象とならな、施設等を含む)は8.527人と、令和6年度の8,532人から5人減とするなど、現 発和7年度の保育定員区の利用調整の対象とならな、施設等を含む)は8.527人と、令和6年度の8,532人から5人減とするなど、現 治を踏まえた対応をしながらも、令和7年4月の侍機児童数はゼロの見込みです。 	度の8,532人から5人減とするなど、現	
	自 計 3 8 8	A ほぼ達成 自己評価の推移 4 5 A A		1の動向や保育ニー	・ズに応じて、楽	自己評価理用 区内の就学前児童人口の動向や保育ニーズに応じて、柔軟に保育定員を設定しているため。 就	その化。 区内の禁学前児童人口(0~5歳人口)は、令3 就学前児童人口の減少を踏まえ、令和7年度	その他、事業の実績・推進しかかる具体的情報 内の数学前児童人口(0~5歳人口)は、今和7年度も減少する見通しです。 学前児童人口の減少を踏まえ、令和7年度の保育定員を、令和6年度の保育定員から5人減少させています。
	掲載ページ目標	78	担当課イフ・バランスを推進する	保育課	業	43 病児・病後児、年末、休日等保護者支援の保育事業の充実		
- 83	課題 2 施策の方向		てできる環境づくり 第の充実		事業内容	ポカロ ボルブラス 者の子育てと就労 村の指導監督基準 12子以降の保育料	年末保育、休日保育を実施します。ま ご通う場合の保育料と認可保育園の保	now mind School になった。 の同立を支援するため、病児・病後児保育、年末保育、休日保育を実施します。また、保護者の経済的負担を軽減するため、認証保育所や東京都または区 を満たす証明書の交付のある認可外保育施設に通う場合の保育料と認可保育園の保育料との差額を助成します。さらに、生計を同一にしている兄や姉がい ・(給食費)を無料とします。
3 –		令和6	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
	年末保育、 病児・病後) が通常の病 保育を利用 す。	休日保育を実施 児保育を継続し、 引い病後児保育。 これ場合に、その	年末保育、休日保育を装施します。 病児・病後児保育を継続して実施するとともに、引き続き、保護者 が通常の病児・病後児保育室が利用できず訪問型病児・病後児 保育を利用した場合に、その費用の一部に対する助成を行いま す。		K日保育につい 新後児保育室事 ナニーガーデン、 シ児保育室にお 南児・病後児保 ・ました。	年末・休日保育について、利用者が安心してお子さんを預けられるよう。安定した事業運営に努めました。 病児・精後児保育室事業においては、令和6年9月より一部病児保育室で土曜日保育の実施を開始。令和7年1月には新たに「病児保育・サニーガーテンこともアカルーム」を開設するなど、区長の需要の高さにただられるよう、事業の拡充を図りました。また、全病・病後児保育室において電子決済を導入する事により、利用者の利便性の向上を図りました。 お簡型場別・病後児保育室において電子決済を導入する事により、利用者の利便性の向上を図りました。 訪問型病児・病後児保育事業における利用料助成制度については、区民が利用しやすいよう、パンフレットの改定や電子申請の開始などを行いました。	ました。 検え 令和7年1月には新たに「病児保 事業の拡充を図りました。また、全病 シフレットの改定や電子申請の開始な	年末保 近保育 その費
		4年三十三人	1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			自己評価理由	その他、	也、事業の実績・推進にかかる具体的情報
		上 日 日 日	<u> </u>	室事業については、 抗問型病児・病後児	年間定員の大保育事業におい	特に病児・病後児保育室事業については、年間定員の大幅な拡大を行い、利用実績人数の増加と預かれなかった人数の減少を同時に達成しました。訪問型病児・病後児保育事業における利用料助成制度においても、電子申請の開始により、申請者数の増加がみられました。		

掲載ページ 78 担当課 保育課		
目標 2ワーク・ライフ・バランスを推進する 事業名 44 一時預かり事業の充実		
中の中 少 700年 (1・1, 202 中 1) を 下 かと 1) *** *** *** *** ・*** *** *** *** *** *	1	
事業内容 家庭における保育が困難な乳効児を一時的に保育する一時損かり事業の丸実 施策の方向 保育環境の充実	(か) 事業の九表 宮図ります。	
令和6年度の事業目標 合和6年度の事業目標・推進状況	次年度の	次年度の事業目標
在宅子育で家庭のニーズ把握に努め、私立保育園における余裕 本宅子育で家庭のニーズ把握に努めるとともに、区立保育園・私立保育園・小規模保育事業所において、一また、令和6年度も引き続きICTを活用し、施設のキャッシュレス た。昨年度に比べ、利用者数は増加しています。 化を進めて利用者の利便性の向上に努めます。 大。 いかった 大。 いかった 大。 いかった 大。 いからに 大のからに 大のからに	一時預かり制度を実施しまし	引き続き、在宅子育で家庭のニーズ把握に努め、私立保育園における余裕活用型一時預かり事業の実施などの尤実を図ります。 また、令和7年度も引き続きICTを活用し、施設のキャッシュレス化を進 ひで利用者の利便性の向上に努めます。
自己野価理由	その他、事業の実績・推進にかかる参考情報	W
	倒16	
掲載ページ 78 担当課 子ども家庭支援センター		
日標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する 事業名 44 一時預かり事業の充実		
6. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	1. 1. 1 de till och de de de de 100 1. 1. 1.	
■集内各 家庭における保育が困難な別効児を一時的に保育する一時損かり事業の九美を図り 施策の方向 保育環境の充実	(かり 事業の)九美 宮図ります。	
令和6年度の事業目標 ・ 会和6年度の事業目標・推進状況	次年度の事業目	事業目標
各施設の安定した事業運営に努めるとともに、利用者が利用しや すい事業となるよう、より一層の事業内容等の充実を図ります。) - 層の事業内容等の充実を図りました。 ハシオい事業となるよう、より一層の事業内容等の充実を図ります。	営に努めるとともに、利用者が利用 事業内容等の充実を図ります。
半年。 1	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	鞍
T		
掲載ページ 78 担当課 子ども家庭支援センター		
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する 事業名 45 みなと保育サポート事業の充実		
		1
事業内容 ハートダイム勤務や育児短時間勤務等、保護者の就労形態の多様化に伴う保育 施策の方向 1保育環境の充実 事業内容 トダイム勤務や育児短時間勤務等、保護者の就労形態の多様化に伴う保育	多様化に伴う保育ニースに対応するため、めなと保育サボート事業(定期利用保育事業)	事業)の充実を図ります。
令和6年度の事業目標 ・ 会和6年度の事業目標・推進状況	次年度の	次年度の事業目標
利用者が安全に安心して利用できるよう、安定した事業運営に努めます。 のます。	引き続き利用者が安全に安心して利用できるよう、安定した事業運営に 努めます。 	用できるよう、安定した事業運営に
	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	鞍
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		

掲載ページ 78	78 担当課	健康推進課		
目標 2 7 一	ク・ライフ・バ	事業名	46 うさちゃんくらぶの実施	
課題 2 安心	安心して子育てできる環境づくり	H	1	
施策の方向	2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援	事業内容 整備	第1子で生後2か月~3か月の赤ちゃんと保護者の子育ての仲間つくり 	を目的とした参加者同士の交流会を行います。
	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
産後母子ケア事業。 区別に日程を設け? 切れ目のない継続	産後母子ケア事業として、多くの方が気軽に参加できるように地 区別に日程を設ける等の工夫をして実施します。また、必要な人に 切れ目のない、継続的な支援ができるように事業を実施します。		産後母子ケア事業として、多くの方が気軽に参加できるように地区別に日程を設ける等の工夫をして実施しました。また、継続支援が必要な方には担当者から地区担当保健師に情報を伝えて必要な継続的な支援ができるように実施しました。	実施しました。また、継続支援が必 地区別に日程を設ける等の工夫をして実施します。また、必要な人に切 した。 ハ目のない継続的な支援ができるように事業を実施します。
	1		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	5 A	多くの方が気軽に参加できるように地区別に日程を設ける等の工夫をして実施し 等の状況からフォローが必要なケースを共有するとともに、事業の様子から継続 有して切れ目のない支援する事業を実施したため。	ました。また、事前カンファレンスで新生児訪問 支援が必要な方には地区担当保健師と情報を共	うさちゃんくらぶ参加者数 463組 936人
掲載ページ 78	78 相当課 73	芝地区総合支所管理課		
日標 2 ワー	- ク・ライフ・バランスを推進する	事業名	47 児童館等における乳幼児と保護者に向けた支援事業の推進	
課題 2 安心施策の方向	安心して子育てできる環境づくり 2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援	事業内容	児童館等で乳幼児や保護者向けの支援事業を推進し、保護者同士の交流活動を促進	活動を促進します。また、地域の子育てサークルへの支援を行います。
	令和6年度の事業目標		- 令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
	関係機関との連携を図り、必要な安全対策を取りながら引き続き 親子で一緒に楽しむことのできる事業を工夫して充実していきます。 す。		安全対策を図りながら、ペピーマッサージ、家族リトミック、工作等多様なプログラムを実施しました。 引き続き感染症への対策をとりながら、親子で参加し楽しく有意義な時間を過ごせる内容のプログラムを工夫して実施しました。	■ 関係機関との連携を図り、必要な安全対策を取りながら引き続き親子で ムを工夫して実施しました。一緒に楽しむことのできる事業を工夫して充実していきます。
 	1		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
Parameter Par	建成	引き続き感染症対策を行うことで安全・安心に事業を実施しました。 保護者からプログラムについて好評を得ました。	面しました。	
掲載ページ 78	78 担当課 麻布	麻布地区総合支所管理課		
目標 2 ワー	-ク・ライフ・バランスを推進する	事業名	47 児童館等における乳幼児と保護者に向けた支援事業の推進	
課題 2 安心	安心して子育てできる環境づくり			
施策の方向	2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援	- 整備 事業内容	児童館等で乳幼児や保護者向けの支援事業を推進し、保護者同士の交流活動を促進し	i活動を促進します。また、地域の子育てサークルへの支援を行います。 -
	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
関係機関との連携	関係機関との連携を図り事業の充実をめざします。	利用者の安全を確保(子育てできる環境づく	利用者の安全を確保した上で、地域の乳幼児や保護者向けの支援事業を実施し、保護者同士の交流活動を促進することで、安心して 子育てできる環境づくりに貢献しました。	活動を促進することで、安心して 引き続き、関係機関との連携を図り事業の充実をめざします。 一
	七季生		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	ロロルエール 	実施できました。		

場割ページ 78 相当課	未坊批区終合专所管理		
2ワーク・ライフ・バ	## I	事業名 47 児童館等における乳幼児と保護者に向けた支援事業の推進	
課題 2 安心して子育てできる環境づくり	7	1.1. 1.1. 1.1. 1.1. 1.1. 1.1. 1.1. 1.1	
施策の方向 2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援	・整備	事業内容 児童蹈等で乳幼児や保護者同けの支援事業を推進し、保護者同士の交流活動を促進します。また、地域 	地域の子育てサークルへの支援を行います。
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
児童館等で乳幼児や保護者向けの支援事業を推進し、保護者同士の交流活動を促進します。また、地域の子育てサークルへの支援を行います。		児童館等で乳幼児や保護者向けの支援事業や保護者同士の交流活動を行いました。また赤坂・青山多世代交流促進事業との連携するなど、事業の周知に努めました。	引き続き、児童館等で乳幼児や保護者向けの支援事業を推進し、保護 者同士の交流活動を促進します。また、地域の子育てサークルへの支援 を行います。
1 世界出土 2 世		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	年間を通じて計画通りに行事を実施することが出来たため。	出来たため。	
掲載ページ 78 担当課	高輪地区総合支所管理課		
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	# 	事業名 47 児童館等における乳幼児と保護者に向けた支援事業の推進	
課題	- 軽備	 事業内容 児童館等で乳幼児や保護者向けの支援事業を推進し、保護者同士の交流活動を促進します。また、地域	地域の子育てサークルへの支援を行います。
- 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一 - 一		令和6年度の事業事績・椎准状況	次在度の事業目標
発口米井の大力のよう		コープト・オース・フェーン アイ・ファー	は一大人と一大口子
関係機関との連携を図り、乳幼児親子のニーズにあわせた事業を 工夫、周知し実施します。 -		児童館等では、関係機関と連携を図り、乳幼児や保護者向けの支援事業を実施し、保護者同士の親睦を深めることができる機会を設 けました。	児童館等で乳幼児や保護者向けの支援事業を推進し、安全対策を徹底 したうえで、各種事業等を実施します。 また、引き続き、関係機関との連携を図り事業の充実をめざします。
出 学 計 土 V 2 章 8		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
A A A A A A A A A A	年間を通じて計画通りに行事を実施することが出来たため	出来たため。	
掲載ページ 78 担当課	芝浦港南地区総合支所管理課		
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	#	事業名 47 児童館等における乳幼児と保護者に向けた支援事業の推進	
課題 2 安心して子育てできる環境づくり	7		
施策の方向 2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援	·整備	事業NA谷 児童館等で乳幼児や保護者同けの文接事業を推進し、保護者同士の交流活動を促進します。また、地域	地域の子育てサークルへの文接を行います。
令和6年度の事業目標		令和 6 年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
児童館等で乳幼児や保護者向けの支援事業を推進し、保護者同士の交流活動を促進します。また、引き続き、関係機関との連携を図り事業の充実をめざします。		児童館等では、関係機関と連携を図り、乳幼児や保護者向けの支援事業を実施し、保護者同士の親睦を深めることができる機会を設 けました。	児童館等で乳が児や保護者向けの支援事業を推進し、安全対策を徹底 したうえで、各種事業等を実施します。 また、引き続き、関係機関との連携を図り事業の充実をめざします。
1 出土 1 2 2 2 1		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
A A A A A A A A A A	年間を通じて計画通りに行事を実施することが出来たため。	出来たため。	

掲載ページ開調	ジ 19 担当課 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する 2 安心して子育てできる環境づくり	子ども家庭支援センター事	48 子	そ家庭支援センター事業の充実	7 7 8 877 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	A AW JULY FEEL A
施策の方向	2 地域ぐるみの子育て・子育	お環境の支援・整備	事業内容 子どもと子 て支援に	子育てに関するあらゆる相談に応 関する在宅サービスの調整・提供	し、関係機関と連携しながら虐待の未然防止・迅速な対応・適切な支援を行います。また、子者てコー・連携を行います。さらに子育てサークル支援、地域の子育てネットワーク活動の支援に取り組みます・	ます。また、子育てコーディネーター事業等を通じ子育 助の支援に取り組みます。
	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
3機関の 迅速な対	3機関の連携を強化するとともに、関係機関を含めた虐待の防止・迅速な対応・適切な保護を行います。	の防止・ 大ども家庭支援センター、児」 応・適切な支援を行いました。	爱センター、児童相談所、 きを行いました。	炎所、母子生活支援施設を併設した施設として、各機関の連携を強化し、虐待の未然防止・迅速な対		引き続き、3機関の連携を強化するとともに、関係機関を含めた虐待の 防止・迅速な対応・適切な保護を行います。
回口	おきませ		自己評価理由	里由	その他、事業の実績・	・推進にかかる具体的情報
計 3 A	はいましな。	ニング会議を実施して、関係機関で協議しながら相談事例に適切に対応しました。	しながら相談事例に	ご適切に対応しました。		
掲載ペー:	ジ 79 担当課	子ども家庭支援センター				
目標	2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	# <u></u>	事業名 49 子育	子育てひろば事業の充実		
課題 2 施策の方向	2 安心して子育てできる環境づくり 0方向 2 地域ぐるみの子育で・子育ち環境の支援	·整備	事業内容 親子が身近	親子が身近な場所で気軽に集い、仲間づくりや情報交換ができる場所を提供し、	育児に関する講座や集いの開催、	子育て相談等を行う子育てひろばの充実を図ります。
	会和6年度の事業目が			令和6年度 <i>0</i> 事業実績·推進状況		次年度の事業目標
	11米・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・					X X X X X X X X X X X X X X X X X X X
親場行	が身近な場所で気軽に集い、仲間づくりや情報交換ができ ?を提供し、育児に関する講座や集いの開催、子育て相談等 子育でひろは事業を実施していきます。	NO 490	親子が身近な場所で気軽に集い、仲間づくり 子育てひろば事業を実施しました。	仲間づくりや情報交換ができる場所を提供し、育児に関する講座や集いの開催、子育て相談等を行う		引き続き親子が身近な場所で気軽に集い、仲間づくりや情報交換ができる場所を提供し、育児に関する講座や集いの開催、子育て相談等を行う子育てひろは事業を実施していきます。
8 記 記	和 和 新 計 計 一 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		自己評価理由	田田	その他、事業の実績・	事業の実績・推進にかかる具体的情報
単 版 87 -	いる 1 日本 1 日本	心理士が各施設を巡回し、施設職員や利用者の保育や育児に関する悩みに答	呆育や育児に関する	が悩みに答えるなど子育て支援を行いました。		
掲載ページ	シ 43 担当課	子ども家庭支援センター				
日標	2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	- WITH	事業名 50 育児	育児サポート子むすびの実施		
課題	2 安心して子育てできる環境づくり	1				
施策の方向	0方向 2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援	・整備	事業内容 保育施設等	保育施設等への送迎や保育等、利用会員と協力会員を結び、助け合いによる	助け合いによる子育て支援を行います。	
	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
育児サホ研修を年	育児サポート子むすびの協力会員を養成するため、子育で研修を年間で2期開催します。	子育で支援員	育児サポート子むすびの協力会員を養成する	を養成するため、子育て支援員研修を年間で2期開催しました。	引き続き、高援員研修を	引き続き、育児サポート子むすびの協力会員を養成するため、子育て支援員研修を年間で2期開催します。
印记	1		自己評価理由	田	その他、事業の実績・	・推進にかかる具体的情報
4 3 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	1919/4/15 計画の推移 4 5 A A A	広報などを活用して子育て支援員研修の案内を周知しました。	周知しました。			

掲載ページ 79 担当課 子ども家庭支援セン	曼センター			
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	事業名	51 ショートステイ・トワイライトスティ事業の充実		
課題 2 安心して子育てできる環境づくり 施策の方向 2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援・整備	事業内容	ショートスティ事業 (家庭で一時的に子育てが困難な場合の短期間の養育)	の養育)やトワイライトステイ事業(仕事等で帰宅が夜間になる場合の預かり)の充実	の充実を図ります。
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標	業目標
引き続き、事業の安定した運営を行うとともに、事業の周知に努め ます。	業の安定した運営を	事業の安定した運営を行うとともに、区のホームページ等を活用して事業の周知に努めました。	引き続き、事業の安定した運営を行うと	、事業の安定した運営を行うとともに、事業の周知に努めます。
出土・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
	ることができるようぶ	1正かつ柔軟な運営となるよう事業を実施しました。		
掲載ページ 79 担当課 学務課	m¥-			
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	事業名	52 幼稚園教育の充実		
課題 2 安心して子育てできる環境づくり		一年 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	一 田田 二 野口 タイ・エー 日田 1 田の 1 田の 1 日本 1 日	公式さ分雑酉今体で分雑国の母
施策の方向 2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援・整備	事業内容		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	大公司担合した「西田でからに、大公司は、「大公司は、」」、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、」」、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、」」、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、「大公司は、」」、「、「、」」、「、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標	業目標
引き続き、幼児人口や幼稚園入園ニーズを適切に把握し、受入体制を確保します。	椎園希望率が減少(き、園児数が極めて った。	幼稚園希望率が減少し、定員に空きが出ている状況を踏まえ、区立幼稚園の令和7年度3歳児募集定員を16人削減しました。 また、園児数が極めて少ない状況が続いていた本村幼稚園について、令和7年度入園の応募状況を踏まえ、4歳児学級の募集を停止しました。	集定員を16人削減しました。 引き続き、幼児人口や幼稚園入園ニーズを適切に把握し、受入体制を確 保します。	ズを適切に把握し、受入体制を確
の 自己 B おおおか 連む		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
	立幼稚園定員を削が いていただけるよう	幼稚園希望率の減少等を踏まえ、区立幼稚園定員を削減しましたが、引き続き定員に空きが出ている状況です。 今後も、より多くの方に幼稚園を選択していただけるよう、情報発信や魅力向上に取り組みます。	区立幼稚園在園者数(4月時点) - 今和5年度 710人 - 令和6年度 647人	
掲載ページ 79 担当課 教育指導担当	用			
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	事業名	52 幼稚園教育の充実		
課題 2 安心して子育てできる環境づくり	{ - - - - - - - - - - - - - - - - - - -		を図ります。また、 地域や年齢ごとの分雑園入園のニーズを的確に扣握し、	公利力が経費全体で分離園の受
施策の方向 2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援・整備	事業内容 			
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標	業目標
各國に「みなときっずなび」や「育ちと学びをつな、家庭で大切にしたいことハンドブック」の活用を促すとともに、保護者の啓発を促た、 、進します。 、各國、校に「小学校入学前教育カリキュラム」のさらなる活用を促 すとともに、相互理解を深めるための研修会を開催します。 がり教育調査指導員による教員への巡回指導、助言及び保護者 に対する子育で相談を継続して行います。	園から在園の保護す 保護者の啓発を促 小の接続を一層推進 し、周知するための: 児教育調査指導員(各圏から在園の保護者に「みなときっずなび」や「育ちと学びをつなぐ家庭で大切にしたいことハンドブック」を配布し活用を促すととも に、保護者の啓発を促進します。 幼小の接続を一層推進するため、「小学校入学前教育カリキュラム」を改訂し、「港区版 架け橋期のカリキュラム」及びリーフレットを化 成し、周知するためのシンポジウム(研修会)を開催しました。 幼児教育調査指導員による教員への巡回指導、助言及び保護者に対する子育で相談を継続して行います。	保護者向け「みなときっずなび」や「育ちと学びをつなぐ家庭で大切にしてとハンドブック」を配布し活用を促すととも たいことハンドブック」を配布し活用を促すととも 「港区版 架け橋期のカリキュラム - 接続のとびらをあけて - Jの検証 「港で版 架け橋期のカリキュラム - 接続のとびらをあけて - Jの検証 を行うとともに、より一層の接続を推進するため、継続して研修会を開催 します。 幼児教育調査指導員による教員への巡回指導、助言及び保護者に対する方式す。	ひと学びをつなぐ家庭で大切にしず。 する 登続のとびらをあけて一」の検証 するため、雑説して研修会を開催 び目指導、助言及び保護者に対す
自己 D 大大大大が		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
P のの U-14年以 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日			改訂「港区版 架け橋期のカリキュラム」の趣旨を周知するシンポジウムの参加者は、計142名(参集81名 た。	名(参集81名 オンライン61名)でし

ين 2	学務課を推進する		53 幼稚園での子育てサポート保育の実施			
講題	(づくり) ・子育ち環境の支援・整備	事業内容	希望する在園児を対象に区立幼稚園全園で、午後4時30分までの預かり 上で、保育内容の充実に努めます。また、第2子以降の年間利用の子育	り保育(子育てサポート保育)を実施す、 育てサポート保育料を無料とします。	するとともに、幼児の生活リズムへの配慮や家庭との連携を踏まえた	,, 1
令和6年度の事業目標	JH H		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標	
区立幼稚園全園で子育でサポート保育を実施します。 夏季等休業中の一時預かり事業の実施園を拡大します。		稚園全園で午後 ∜行的に1園で実	区立幼稚園全園で午後5時までの子育でサポート保育を実施しました。 また、試行的に1園で実施していた夏季等休業中の一時預かり事業の実施園を6園に増園し実施しました。	ました。	引き続き、区立幼稚園全園で子育でサポート保育を実施します。 また、1園で試行的に子育でサポート保育の時間を午後5時30分まで延 長するとともに、春季休業中の一時預かり事業を開始します。	띰
自己 R おおおり達成	-		自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報	
自己評価の推移 自己計価の推移 A 5 A A	子育てサポート保育の利用者数が増加しているとともに、次年度に向けて試行的中の一時預かり事業実施に向けた調整ができたため。	ているとともに、、 できたため。	な子育てサポート保育の時間延長及び春季休業	子育でサポート保育年間延べ利用者数・令和4年度 16,761人・令和5年度 18,461人・令和6年度 22,422人		
掲載ページ 80 担当課	芝地区総合支所管理課	理課				
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進す	を推進する	事業名	54 保育園・幼稚園による子育て支援の充実			
課題 2 安心して子育てできる環境づくり 施策の方向 2 地域ぐるみの子育で・子育	·づくり ・子育ち環境の支援・整備	事業内容	「保育園であそぼう」では、保育士、看護師、栄養士等が育児相談に応じます。 電話での育児相談にも応じます。 幼稚園において、「非就園県の会」の実施や子育ての相談、幼稚園に関する情 は、5 處児保護者向けのリーフレット「みなときっずなび」、3、4 歳児保護 し、積極的に地域の子育てを支援します。	。親子が園児や他の親子 報の発信、親子で在園児 者向けの「家庭で大切に	と遊ぶ場や育児情報を提供することで育児不安の解消を図ります。また、 と交流できる場の提供等を行います。保育園、幼稚園、認定こども園等で したいことハンドブック」の保護者会や穆談会等での活用をさらに促進	t ^e i
令和6年度の事業目標	半		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標	
アフターコロナに向けて、参加した親子のニー 遊ぶ機会や育児情報を提供していきます。	ーズに合わせた園児と 師、看選	であそぼう事業 蔓師、保育士が権	保育園であそぼう事業を通して、園庭での遊び提供や、 離乳食の試食会などを実施しました。親の育児の悩みについて、栄養土、調理師、看護師、保育士が相談に応じ、育児情報やイベント情報を掲載したチラツ等の配布も行いました。	育児の悩みについて、栄養士、調理・。	引き続き、親子のニーズに合わせた園児と遊ぶ機会や育児情報を提供し ていきます。	ڍ
当年計士 V 2員				そのも、	事業の実績・推進にかかる具体的情報	
評価 A ISISJEが、 自己評価の推移	育園であそぼう事業において、園庭) 滑乳食の指金会を6、10、1月の3回行 土が対応しました。 児情報についてはいろいろなイベン 児力ラスに関しては、保護者会と一参 、児クラスに関しては、保護者会と一拳	遊びなどを行い、 い、離乳食をあい トのチラシや研究 者に運動会ごっこ	1 保育園であそぼう事業において、園庭遊びなどを行い、園屋が遊んでいる様子を見たりなど、遊びの提案を実施しました。 2 離乳はの試像会を6、10、1月の3回行い、離乳食をあげるうえでの困りごとや育児の悩みについて栄養士、調理師、看護師、保育士が対応しました。 保育士が対応しました。 3 胃児情報についてはいるいろなイベントのチラシや研究会で発行している「はぐくみ」の配布を行いました。 4 乳児クラスに関しては、保護者会と一緒に運動会ごっこを実施しました。			
掲載ページ 80 担当課	麻布地区総合支所管理課	等理課				
日標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進す	を推進する	事業名	54 保育圏・幼稚園による子育て支援の充実			
課題 2 安心して子育てできる環境づくり	づくり		「保育園であそぼう」では、保育土、看護師、栄養土等が育児相談に応じます	応じます。親子が園児や他の親子と遊ぶ場や育児情報を提供す	ぶ場や育児情報を提供することで育児不安の解消を図ります。また、	
施策の方向 2 地域ぐるみの子育で・子育ち環境の支援	・子育ち環境の支援・整備	事業内容	もおびの自分は報いもかじます。 幼稚園において、「未就園児の会」の実飾や子育ての相談、幼稚園には、5歳児保護者向けのリーフレット「みなときっずなび」、3、4 し、積極的に地域の子育てを支援します。	幼稚園に関する情報の発信、類子で在園児と交、3、4 歳児保護者向けの「家庭で大切にした	親子で在園児と交流できる場の提供等を行います。保育園、幼稚園、認定こども園等で「家庭で大切にしたいことハンドブック」の保護者会や懇談会等での活用をさらに促進	(*)
令和6年度の事業目標	組織		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標	
引き続き、広報やホームページ、施設情報紙等を活用し、事業の 周知を図ります。		圏であそぼう」を	「保育園であそぼう」を各園で実施するとともに、ホームページ等で事業の周知を図りました。		引き続き、広報やホームページ、施設情報紙等を活用し、事業の周知を 図ります。	
真是 A 法法達成	-		自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報	
自己評価の推移	年間を通して事業の周知を行うことができました	きました。				

掲載ページ 80 担当課 赤坂	赤坂地区総合支所管理課		
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	₩	事業名 54 保育園・幼稚園による子育て支援の充実	
課題 2 安心して子育てできる環境づくり		「保育園であそぼう」では、保育士、看護師、栄養士等が育児相談に応じます。親子が園児や他の親子と遊ぶ場や育児情報を提供することで育児不安の解消	军消を図ります。また、
施策の方向 2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援	· 整件	実施や子育ての相談、幼稚園に関する情報の発信、親子で在國児 - 「みなときっずなび」、3、4歳児保護者向けの「家庭で大切に :す。	#園、認定こども園等で での活用をさらに促進
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	
「保育園であそぼう」を実施し、参加した親子に園児と遊ぶ機会や 育児情報を提供していきます。		赤坂地区の各区立保育圏において定期的に「保育圏であそぼう」を実施しました。また赤坂・青山多世代交流促進事業との連携や、赤 坂子ども中高生プラザ青山館と共催するなど、事業の周知に努めました。	参加した親子に園児と遊ぶ機会
真是 A 法法院		自己評価理由	
自己評価	事を実施することが出:	出来たため。 港区ホームページや公式LINEを通じて、「保育園であそぼう」の実施情報を発信していきました。 	した。
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	高輪地区総合支所管理課		
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	₩	事業名 54 保育園・幼稚園による子育て支援の充実	
課題 2 安心して子育てできる環境づくり 施策の方向 2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援	·整備	「保育園であそぼう」では、保育士、看護師、栄養士等が育児相談に応じます。親子が園児や他の親子と遊ぶ場や育児情報を提供することで育児不安の解消を図り 電話での育児相談にも応じます。 幼稚園において、「未満園児の会」の実施や子育での相談、幼稚園に関する情報の発信、親子で在園児と交流できる場の提供等を行います。保育園、幼稚園、認定は、5歳児保護者向けのリーフレット「みなときっずなび」、3、4歳児保護者向けの「家庭で大切にしたいことハンドブック」の保護者会や懇談会等での活用をし、積極的に地域の子育てを支援します。	4消を図ります。また、 推選、認定こども選等で での活用をさらに促進
- 令和6年度の事業目標			
- 広報やホームページ、施設情報紙等を活用し、事業の周知を図り 0 ます。 	「保育園であそ」ました。	保育園であそぼう]事業を継続的に行い、親子が園児や他の親子と遊ぶ場や育児情報を提供する場を設け、子育で支援の充実を図り 19続き、育児相談に丁寧に対応するとともに、遊ぶ場や育児情報の共ました。	、遊ぶ場や育児情報の共行でができるよう支援しま
· ·		自己評価理由	
	で実施することで、育り	計画していた事業を保育園で実施することで、育児不安の解消や育児力の向上を図ることができました。	
掲載ページ 80 担当課 法補務	芝浦港南地区総合支所管理課	議	
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	#	54 保育圏・幼稚園による子育で支援の充実	
課題 2 安心して子育てできる環境づくり		保育園であそぼう」では、保育土、看護師、栄養士等が育児相談に応じます。親子が園児や他の親子と遊ぶ場や育児情報を提供することで育児不安の解消を 黒ギカラのエココン・エンコン・コンコン	平消を図ります。また、
施策の方向 2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援	· 羅佛	事品での予定化能にあってます。 事品での予定化能において、未就園児の会」の実施や子育ての相談、幼稚園に関する情報の発信、類子で在園児と交流できる場の提供等を行います。保育園、幼 は、5歳児保護者向けのリーフレット「みなときっずなび」、3、4歳児保護者向けの「家庭で大切にしたいことハンドブック」の保護者会や懇談会等 し、積極的に地域の子育てを支援します。	、幼稚園、認定こども園等で 会等での活用をさらに促進
令和6年度の事業目標		令和 6 年度の事業実績・推進状況 次年度の事業目標	
地域に開かれた保育園として、育児相談に丁寧に対応し、安心して子育でができるよう支援します。また、より効果的な周知を行うことで、地域の子育て支援事業に関心を持ってもらい、子育てしやすい環境づくりの更なる発展に努めていきます。	1	昨年度より本格的に再開した「保育園であそぼう」事業などの活動も継続的に行い、さらなる地域の子育で支援の充実を図りました。ま して子育でができんよう支援しま。 また、進た、強が会が た、ホームページでの周知やポスターの掲示、見学者への声かけ等の周知を行い、言見情報を周知・提供を行いました。安心して子育で 相談を受け付けられる体制を整え、保護者に丁寧に寄り添った形で、育児有報を周知・提供を行いました。安心して子育で 相談を受け付けられる体制を整え、保護者に丁寧に寄り添った形で、育児不安の解消や育児力の向上を図りました。	こ丁寧に対応し、区民が安心 や育児情報の共有・周知を 図ります。夏に広報やホーム 業の周知を図ることで、地域 で子供を産み育てられる環
お お お お は に り こ り に り に り り り り り り り り り り り り り		自己評価理由	
A B B B B B B B B B B B B B	認定こども圏で実施する	計画していた事業を保育圏や認定こども圏で実施することで、育児不安の解消や育児力の向上を図り、積極的に地域の子育てを支援するこ とができました。	

報	掲載ページ	80		指示計	子ども政策課					
	目標 2	27-7.	. 51	フ・バランスを推進する		事業名	54	保育園・幼稚園による子育て支援の充実		
	課題 2	2 安心して	て子育てでき	安心して子育てできる環境づくり			世	・育園であそばう」では、保育土、看護師、栄養土等が育児相談に応じま	芯じます。親子が園児や他の親子と遊ぶ場や育児情報	ぶ場や育児情報を提供することで育児不安の解消を図ります。また、
	施策の方向		対域ぐるみの	2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援・	・整備	事業内容		での育児相談にも応じます。 園において、「素園児の会」の実施や子育ての相談、 高處児保護者向けのリーフレット「みなときっずなび」 積極的に地域の子育てを支援します。	関する情報の発信、親子で在園児と交! 製児保護者向けの「家庭で大切にしたい	幼稚園に関する情報の発信、獅子で在園児と交流できる場の提供等を行います。保育園、幼稚園、粉花のこども園等で、3、4歳児保護者向けの「家庭で大切にしたいことハンドブック」の保護者会や懇談会等での活用をさらに促進
		⟨Ē	令和6年度の事業目標)事業目標				令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
オo. 見部	E名子育つ家)親子と交流・ [門性に応じ、 (に応じ、在学	対度の親子 [する機会] [次具体的 完子育て多	-(こ、安心し7 を設けます。 	在宅子育で家庭の親子に、安心して遊べる場を提供し、園児や他の親子と交流する機会を設けます。保育土、看護師、栄養士等が専門性に応じた具体的な助言や関わり方を知らせながら、育児相談に応じ、在宅子育で家庭の育児不安の解消を図ります。		参加者が安心して遊べる場を提供すると 児と一緒に遊んだり、離乳傷の試食会を 土が知り合いになる糖会にもなりました。	ぞる場を 、離乳食・ 機会にも	参加者が安心して遊べる場を提供するとともに、保育士、看護師及び栄養士らが組骸に応じ、育児不安の解消を図りました。園庭で園児と一緒に遊んだり、離乳食の試食会を実施した園もあり、具体的な子どもの姿を通しての相談に応じました。保育士が行う参加者同士が知り合いになる機会にもなりました。	下安の解消を図りました。園庭で園 5じました。保育士が行う参加者同	引き続き、在宅子育て家庭の親子に、安心して遊べる場を提供し、園児や他の親子と交流する機会を設けます。保育土、看護師、栄養士等が専門性に応じた具体的な助言や関わり方を知らせながら、育児相談に応じ、在宅子育て家庭の育児不安の解消を図ります。
	自己		七条江土				自己讀	自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
		本 4 A	み走以 移 5 A	→ 安心して遊べる場があるこ! 育士等と話しができることか に説明したことで「家庭でも	と、園児らの様÷ バ良かったとの原 、やってみます」と	チを見ること. <u></u> 数想がありま この声が聞か	ができた した。離 いれるなと	参加 安心して遊べる場があること、園児らの様子を見ることができたこと、又参加者同士が知り合いになったり、子どもと遊びながら保 令和育士等と話しができることが良かったとの感想がありました。離乳食の試食会を実施した園では、調理方法や食べさせ方を具体的 今年に説明したことで「家庭でもやってみます」との声が聞かれるなど、参加者の育児不安の解消に繋がっています。 相談	参加者数 令和4年度 831人 令和6年度 1,056人 令和6年度 1,105人 相談には、入園や食事(0歳児の離乳食)に関する内容が複数ありました。	る内容が複数ありました。
弊	掲載ページ	80		担当課	学務課					
	目標 2	4-4	.517.1	・ライフ・バランスを推進する		事業名	54	保育園・幼稚園による子育て支援の充実		
	課題 2		て子育てでき	安心して子育てできる環境づくり			(本)	で育園であそばう」では、保育土、看護師、栄養士等が育児相談に応じました。	₹°	親子が園児や他の親子と遊ぶ場や育児情報を提供することで育児不安の解消を図ります。また、
	施策の方向		5域ぐるみの	2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援・	・整備	事業内容		電話での月付相談にも応じます。 が稚園において、「未就園児の会」の実施や子育での相談、幼稚園に関 は、5歳児保護者向けのリーフレット「みなときっずなび」、3、4歳 し、積極的に地域の子育てを支援します。	関する情報の発信、親子で在園児と交! 製児保護者向けの「家庭で大切にした!	幼稚園に関する情報の発信、網子で在園児と交流できる場の提供等を行います。保育園、幼稚園、認定こども國等で、3、4歳児保護者向けの「家庭で大切にしたいことハンドブック」の保護者会や懇談会等での活用をさらに促進
		(₽	令和6年度の事業目標)事業目標				令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
<u>⊠6⊃</u> - 91 -	ご立幼稚園で)交流を促す。 、保護者の育	で園庭開放 -とともに、 育児不安さ	父や未就園児 子育ての悩 や園生活へ0	区立幼稚園で園庭開放や未就園児の会等を実施し、参加者同士 の交流を促すとともに、子育ての悩みを気軽に相談できる場を作 リ、保護者の育児不安や園生活への不安解消を図ります。		区立幼稚園全園で園庭開放及び未র で、育児不安等の解消を図りました。	氰庭開放 、 消を図り	区立幼稚園全園で園庭開放及び未就園児の会を実施し、乳幼児の遊び場や交流の場を提供するとともに、保護者の相談に応じること で、育児不安等の解消を図りました。	ともに、保護者の相談に応じること	引き続き、区立幼稚園で園庭開放や未就園児の会等を実施し、参加者 同士の交流を促すとともに、子育ての悩みを気軽に相談できる場を作 1)、保護者の育児不安や園生活への不安解消を図ります。
	自己	###	おおおむ権は				自己講	自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
	=	自己評価の描巻	勝 5 A	★就園児の会の参加者数は若干減少したものの、多くの方に園庭開放や未就園児 関する情報の発信、親子で在園児と交流できる場を提供することができたため。	は若干減少した。 在園児と交流で	ものの、多くにきる場を提	の方に属 供するこ	の会を利用いただき、子育ての相談、幼稚園に	未韓國児の会並べ参加者数 ・令和4年度 2,611人 ・令和5年度 3,067人 ・令和6年度 2,681人	

ジ 80 担当課 教育指導担当 っロール・ニノフ・バミンフを始端する 12, 口を贈・小発順下・	
- フィン・フィン・スタントを指揮する 事業内 34 休月園・20株園による十月に又扱い乃夫	
課題 2 安心レて子育てできる環境づくり 「保育園であそぼう」では、保育土、看護師、栄養士等が育児相談に応じます。親子が園児や他の親子と遊ぶ場や育児情報を提供す	園児や他の親子と遊ぶ場や育児情報を提供することで育児不安の解消を図ります。また、 親子で在園児と交流できる場の提供等を行います。保育園、幼稚園、認定こども園等で 「家庭で大切にしたいことハンドブック」の保護者会や慇懃会等での活用をさらに促進
令和6年度の事業目標	次年度の事業目標
「みなときっずなび」や「育ちと学びをつな、家庭で大切にしたいこと とハンドブック」の保護者会や懇談会等での活用を促すとともに、その その内容を定期的に発信し、積極的に地域の子育でを支援します。 「春と学びをします。 「春と学びをします。 「春と学びをします。 「春と学びをします。 「春と学びをします。 「春と学びをします。 「春と学びをします。 「春と学びをします。 「春、本の内容を定期的に発信し、積極的に地域の子育でを支援します。 「春、本の内容を定期的に発信し、7年での悩みを気軽に相談できる場づく 「一個医開放」や「未就園児の会」を実施 し、参加者同土の交流を促し、子育での悩みを気軽に相談できる場づく 「一個医開放」や「未就園児の会」を実施、場が、「日本の、保護者の育児不安や園生活への不安の解消を図ります。	改訂「港区版 架け橋期のカリキュラム」に即して、「みなときっずなび」や「育ちと学びをつなく家庭で大切にしたいことハンドブック」を改訂し、引き続き、保護者会や意類会等での活用を促すことを支援します。「國庭開放」や「未就園児の会」を継続して実施し、地域の子育ての支援を継続して行います。
また。 自己評価理由 その他、事業の実績	業の実績・推進にかかる具体的情報
בי שלים	
 掲載ページ 80 担当課 子ども家庭支援センター	
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する 事業名 55 子育てセミナーの充実	
課題 2 安心レで子育でできる環境づくり 事業内容 保護者が必要としている育児に役立つテーマを選定し、家庭での教育や子育てについて学習する講座を開催します。	116
令和 6 年度の事業目標 令和 6 年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
6 保護者が必要としている育児に役立つテーマを選定し、家庭での	引き続き、保護者が必要としている育児に役立つテーマを選定し、家庭 での教育や子育てについて学習する講座を開催します。
Table Ta	事業の実績・推進にかかる具体的情報
掲載ページ 80 担当課 生涯学習スポーツ振興課	
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する 事業名 56 家庭教育学級 (自主) の実施	
- 本語の方向 2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援・整備 事業内容 区立幼稚園、小・中学校の各PTA、社会教育関係団体に登録している子育てグループが、家庭教育に関するテーマについ	1
令和 6 年度の事業目標 令和 6 年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
合会(1回)が講座を企画・開催し、教育委員会は、講師謝礼を負担することで自主的な取組を支援	引き続き、各校(園)のPTA等の自主的な講座の企画・運営を支援するため、講師及び一時保育スタッフへの謝礼を負担するとともに、より、丁寧に周知し、実施校(園)の拡大を図ります。
自己評価理由 その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
D	利用する団体は増えましたが、まだ予算の執行残がありました。今後は、年度途中にも、事業の再周知を行うなど、利用促進を図ります。

- 3 81 相当課 子ども政策課
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する 事業名 60 子育て王国基金の運営実施
課題 2 安心して子育てできる環境づくり 事業内容 基金を活用して仕事と子育ての両立を支援し、子どもたちの健やかな育ちを支えます。
このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、
仕事と子育ての両立を支援し、子どもたちの健やかな育ちを支え るとともに、喫緊の課題を解決するために基金の活用を検討して 安心して過ごすことができる居場所づくり事業等の14事業を基金充当事業としました。
<
(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)
掲載ページ 81 担当課 芝地区総合支所管理課
日標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する 事業名 61 放課後等の居場所づくりの推進
課題 2 安心して子育てできる環境づくり 事業内容 児童館・児童施設、学校施設等を利用して、放課後等に児童が安全・安心に活動できる居場所づくりを推進します。
令和6年度の事業目標
児童の安全・安心を担保できるように学校や関連施設と情報共有 を綿密に行いながら、居場所づくりを推進します。 と綿密に行いながら、居場所づくりを推進します。
<
評価
掲載ページ 81 麻布地区総合支所管理課
・推進する
1 (1) (1) (1) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
基業内容 大きなの子育て・子育ち環境の支援・整備 事業内容 児童館・児童館・児童館・アンスの 大きないに活動できる居場所つくりを推進します。
令和6年度の事業目標 ついて ついて ついて ついて かんり の事業実績・推進状況 こうれん ちゅうしゅう おいて しゅう かんしゅう おいて しゅう かんしゅう はんしゅう かんしゅう かんしゅん かんしゅう かんしゅう かんしゅん かんしゃ かんしゅん かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゅん かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんし
児童が放課後等の時間に安全・安心に活動できる居場所づくりに 取り組みます。 「対しのできる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる居場所できる日場所できる日場所できる日場所できる日場所できる日場所できる日場所できる日場のできる日間に安全・安心に活動できる日場のできる日間に安全・安心に活動できる日間に安全・安心に活動できる日間のできる日間のできる日間のできる日間のできる日間のできる日間に安全・安心に活動できる日間のでものでものでものでものできる日間のできる日間のできる日間のでものできる日間のできる日間のできる日間のできる日間のできる日間のできる日間のできる日間のできる日
七班打
本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本

~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	0.1	無不中	用型十年井・ベイ	Γ			
物戦ペーン	81		<del> -</del>	1	:		
目標	27-7	・ライフ・バランスを推進する	2	事業名	61 放課後等の居場所づくりの推進		
課題	2 安心し	安心して子育てできる環境づくり		1			
施策の方向		2 地域ぐるみの子育て・子育ち環境の支援	環境の支援・整備	事業内容	児童館・児童施設、学校施設等を利用して、放課後等に児童が安全・	・安心に活動できる居場所づくりを推進しま	L C ★ J °
	Ų÷	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
引き続き、少用づくりに通	児童が放課/ 欠り組みます	引き続き、児童が放課後等の時間に安全・安心に活動できる居場 所づくりに取り組みます。		<b>≹後等の時</b> 間	児童が放課後等の時間に安全・安心に活動できる居場所づくりに取り組みました。		引き続き、児童が放課後等の時間に安全・安心に活動できる居場所づく りに取り組みます。
自己	H .	1	_		自己評価理由	その他、	、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	計画の計   A   A   A   A   A   A   A   A   A	¥   Y   Y   Y   Y   Y   Y   Y   Y   Y	児童が放課後等の時間に安全・安心に活動できる居場所づくりを提供できたた	きる居場所	φ°	・御田小学校の改築に伴い、令和6年4月1日	・御田小学校の改築に伴い、令和6年4月1日から、旧三光小学校校舎にて放課GO→学童クラブみたを開始しました。
掲載ページ	81	超無難	生涯学習スポーツ振興課	黙			
目標	27-7	・ライフ・バランスを推進す	2	事業名	61 放課後等の居場所づくりの推進		
課題	2 安心しる	安心して子育てできる環境づくり					
施策の方向		2 地域ぐるみの子育て・子育ち	・子育ち環境の支援・整備	事業囚怨	児童館・児童施設、学校施設等を利用して、放課後等に児童が安全	・安心に活動できる居場所づくりを推進しま	° و المعادلة على الم
	₹P	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
	)意見を踏まづくりの充う	利用者等の意見を踏まえ、放課後等に児童が安全・安心に活動で きる居場所づくりの充実を図ります。		0あった特別	登録希望のあった特別な配慮が必要な児童について、令和7年度からの登録に向け関係各所と情報共有をしながら協議会を実施しま した。	情報共有をしながら協議会を実施しま	数室移転の計画に向けて、より良い環境を整えるため関係各所と連携しながら計画を進めます。
	Ä	1 4 4			田瀬田本田 田瀬田本田 田瀬田本田 田瀬田本田 田瀬田本田 田瀬田本田 田瀬田本田 田瀬田本田 田瀬田 田瀬	トの伊、	、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	<b>万</b>	<b>光</b>	利用者の意見に添う事が出来たため。				
掲載ページ	82	<b>業</b> 居	子ども若者支援課				
目標	27-7	・ライフ・バランスを推進する	2.	事業名	62 ひとり親家庭等医療費助成		
課題 2 施策の方向		安心して子育てできる環境づくり 3 ひとり親家庭への支援		事業内容	所得限度額未満のひとり親家庭の父又は母若しくは養育者とその児童を対象に、	2童を対象に、医療費の自己負担分の一部を助成し	邹を助成します。
	ψ÷.	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
対象者が公 正な審査に ます。	平に利用てより、円滑が	対象者が公平に利用できるよう、広ぐ制度を周知するとともに、適 正な審査により、円滑かつ迅速な資格認定し医療費の助成に努め ます。		3平に利用で	対象者が公平に利用できるよう、広く制度を周知するとともに、適正な審査により、円滑かつ迅速な資格認定及び手当の支給に努めま した。	をな資格認定及び手当の支給に努めま	引き続き、対象者が公平に利用できるよう、広く制度を周知するととも に、適正な審査により、円滑かつ迅速な資格認定し医療費の助成に努め すす。
<b>月</b>	± <	<b>七</b>			自己評価理由	その他、	3、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	<b>4</b> A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	¥   1   1   1   1   1   1   1   1   1	対象者が公平に利用できるよう、広く制度を周知するとともに、適正な審査によ を違成することができた。	割知するとと	り、円滑かつ迅速な資格器定を行い医療費の助成	令和6年度末受給者数 898名	

指数ページ   82   担当課 子ども家庭支援センター   1	も家庭支援センター 事業名 63 ホームヘルブサ 事業内容 小学生以下のひきが、るひとり類 港区在住の小学生以下の児童が、るひとり類 港区在住の小学生以下の児童が、るひとり類 大総時間数は増えました。 自己評価理由 自己評価理由 自己評価理由 自己評価理由 有 64 児童育成手当等 [8歳 す。なお、東京都の す。なお、東京都の	ビスの充実	<ul> <li>○午後10時までの間の1日1回4時間上限(1月当たりの利用時間数上限あり)で実施します。</li> <li>第、4時間のいずれかの から供かない施設間の送迎支援を追加することで、ひとり親家庭の負担を軽減します。また、障害手当を20歳未満で障害のある児童を扶養する家庭に支給します。また、障害手当を20歳未満で障害のある児童を扶養する家庭に支給します。</li> <li>★本達に支給します。また、障害手当を20歳未満で障害のある児童を扶養する家庭に支給します。</li> </ul>
引き続き、対象者が公平に利用できるよう、広く制度を周知すると ともに、適正な審査により、円滑かつ迅速な資格認定及び手当の 支給に努めます。   自己   A   ま  ま   対象者が公平に利用できるよう、   3 4 5   成できました。	対象者が公平に利用できるよう、広く制度を した。 自己評価理由 はく制度を周知するとともに、適正な審査によ	周知するとともに、適正な審査により、円滑かつ迅速な資格認定及び手当の 1、円滑かつ迅速な資格認定及び手当の支給を達 会和6年度末受給者数	) 寸き続き、対象者が公平に利用できるよう、広く制度を周知するととも に、適正な審査により、円滑かつ迅速な資格認定及び手当の支給に努め ます。 その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
掲載ページ     82     担当課     子ども家       目標     2 ワーク・ライフ・バランスを推進する       課題     2 安心して子育てできる環境づくり       施策の方向     3 ひとり親家庭への支援	子ども家庭支援センター 事業名 事業内容	65 母子生活支援施設入所実施 18歳未満の子どもを養育している、DVからの避難者や子の養育に困難さを抱える母子世帯生活を安定するための相談・援助を行い、再び自立生活を営めるよう支援します。	る母子世帯及び母子世帯に準ずる世帯が、一定期間入所している間、施設の専門員による心身と。
令和6年度の事業目標 区立の母子生活支援施設「メゾン・ド・あじさい」において、ドメス ティッグ・バイオレンス等、様々な事情により養育が困難となった母 子世帯を保護し、自立に向けた支援に取り組みます。	区立の母子生活支援施設「メゾン・ド・あじさい  権が人所しました。	令和6年度の事業実績・推進状況 :設「メゾン・ド・あじさい」において、ドメスティッグ・バイオレンス等、様々な事情により養育が困難となった母子世	次年度の事業目標 った母子世 となった母子世帯を区立の母子生活支援施設「メゾン・ド・あじさい」等に 保護し、自立に向けた支援に取り組みます。
自己   B おおむね達成	因難な母子世帯が入所し	自己評価理由ました。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報

			次年度の事業目標	引き続き、適正な審査と迅速な貸付を行うことで、経済的な困窮状態に   あるひとり親家庭の安定を図ることの支援に取り組みます。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報				国の制度に基づき支給します。	次年度の事業目標	母のま 「日き続き、対象者が公平に利用できるよう、広く制度を周知するとともに、適正な審査により、円滑かつ迅速な資格認定及び手当の支給に努めます。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報						次年度の事業目標	引き続き、ひとり親家庭の自立支援教育訓練給付金及び高等職業訓練 に。 (促進給付金等の問い合わせに迅速に対応し、就労支援に取り組みます。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
66 母子及び父子福祉資金の貸付	The state of the s	・   ひとり税家陸に对して生活・既字・修字等に必要な貪金の)貞付を行います。(限度額あり) 	令和6年度の事業実績・推進状況	適正な審査と迅速な貸付を行うことで、経済的な困窮状態にあるひとり親家庭の安定を図ることを支援しました。	自己評価理由	ひとり親家庭の安定を図ることを支援するため、母子及び父子福祉資金を貸し付けました。		67 児童扶養手当の支給	ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進を支援し、児童の福祉の増進を図ります。なお、	令和6年度の事業実績・推進状況	対象者が公平に利用できるよう、広く制度を周知するとともに、適正な審査により、円滑かつ迅速な資格認定及び手当の支給に努めま した。	自己評価類由	ともに、適正な審査により、円滑かつ迅速な資格認定及び手当の支給を建 令和6年度末受給者数 935名		68 ひとり親就労支援の実施	A LEAD THE TAXABLE THE SEA THE WAY AND THE WAY AND THE SEA THE	ひとり親家庭の職業訓練における給付金の文給等を通じて就労を支援します。	令和6年度の事業実績・推進状況	ひとり親家庭の自立支援教育訓練給付金及び高等職業訓練促進給付金等の問い合わせに迅速に対応し、給付金を支給しました。	自己評価理由	<b>を費の一部を支給しました。</b>
子ども家庭支援センター事業名	1 1	事業内容		適正な審査と迅速な		支援するため、母子及	ども若者支援課	事業名	事業内容		対象者が公平に利用した。		広く制度を周知すると	[支援センター	事業名	1 1 1 1	事業内容		ひとり親家庭の自立		その講座受講にかかる斧
相談ページ   82   担当課   子ども家庭   コーラ・ライフ・バランスを推進する   10 - カーヴ・ライフ・バランスを推進する   1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	課題 2 安心して子育てできる環境づくり	施策の方向 3 ひとり親家庭への支援	令和6年度の事業目標	適正な審査と迅速な貸付を行うことで、経済的な困窮状態にある ひとり親家庭の安定を図ることの支援に取り組みます。	自己 B おおむか達成	自己評価の推移	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	課題       2 安心して子育でできる環境づくり         施策の方向       3 ひとり親家庭への支援	令和6年度の事業目標	対象者が公平に利用できるよう、広く制度を周知するとともに、適 正な審査により、円滑かつ迅速な資格認定及び手当の支給に努 めます。			<b>掲載ページ</b> 82 <b>担当課</b> 子ども家庭支援セン	目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	課題 2 安心して子育てできる環境づくり	施策の方向 3 ひとり親家庭への支援	令和6年度の事業目標	ひとり類家庭の自立支援教育訓練給付金及び高等職業訓練促進 給付金等の問い合わせに迅速に対応し、就労支援に取り組みます。	自己 B おおおな達成	

  掲載ページ  82   担当課 子ども3	子ども若者支援課	
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	事業名   69 エンジョイ・セレクト事業《新規》	
課題 2 安心して子育てできる環境づくり	2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2	
施策の方向 3 ひとり親家庭への支援	事業内容  児童扶養手当を受給しているひとり親家庭等に対し、賃料品や日用品の給付を月1回行います。	
令和6年度の事業目標	令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
新型コロナウイルス感染症の状況や物価高騰の状況を注視しなが ら、対象世帯に対し、月1回食料品や日用品の給付を行い、ひとり 親家庭等の生活を支援します。	対象世帯に対し、月1回食料品の給付を行い、ひとり親家庭等の生活を支援しました。	物価高騰の状況を注視しながら、対象世帯に対し、月1回食料品の給付を行い、ひとり親家庭等の生活を支援します。
お教徒出	自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
A A A   A   A   A   A   A   A   A   A	ートを通して給付する食料品のニーズを把握し、品目の入替等を行い、対象世帯に対し生活支援の充実を図   令和6年度末延べ配付世帯数 9,492件   令和6年度は、「ひとり親フードサポート事業」として実施	92件 - ト事業」として実施。
掲載ページ   85   担当課   保健	保健福祉課	
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	事業名   70 高齢者の就業支援	
課題 3 仕事と介護の両立に向けた支援		事を紹介するとともに、いきがいづくりにつながる地域貢献活動も実施してい
施策の方向 1高齢者・障害者の自立支援	事業内容ます。   港区シルバー人材センターの活動を広報みなと等で周知するとともに、運営等に対する支援を行いま	*\$#6
令和6年度の事業目標	令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
活動(就業やボランティア活動等)を通して、生きがいって(りの支援や地域社会の活性化を図る公益社団法人港区シルバー人材センターを支援します。	(公社)シルバー人材センターに対し運営費、事業費の補助金を支出しました。 港区シルバー人材センターの消貨契約における契約金額は、前年度比8.9%増で、618,801千円でした。 また、シルバー派遣事業における契約金額は、前年度比79.8%増で、261,007千円ででした。	引き続き、活動(就業やボランティア活動等)を通じて、生きがいづくりの支援や地域社会の活性化を図る公益社団法人様区シルバー人村センターを支援します。
######################################	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
日本   古   本   古   古   本   本   本   本   本	会員数:1月標:1,905人 実績:1,9	会員数:目標:1,305人 実績:1,340人 就業集人員:目標:1,524人 実績:1,436人 年間就業率:目標:80.0% 実績:74.0% 請負契約金額目標:885,000千円 実績:879,808千円 シルバー液建事業契約金額:目標:240,000千円 実績:251,007千円 契約金額合計:目標:858,000千円 実績879,808千円
掲載ページ   85   日当課   障害	障害者福祉課	
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する	事業名   71 障害者の就労支援	
課題 3 仕事と介護の両立に向けた支援	障害者の自立を一層促進するため、生産性や工賃の向上をめざす事業所の支援を強化し、働く場の	く場の充実と、障害者就労における多様な働き方の実現をめざします。
施策の方向   1高齢者・障害者の自立支援	また、障害者が安心して働き続けることができるよう、身近な地域において、就労面と生活	ービス提供の充実
令和6年度の事業目標	令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
新たな障害者就労機会を創出し、多様な働き方を支援するため、 分身に水りを括して、就労権をの軍なるが大きが行ついた増や すとに取り組むとともに、超短時間就労の機会を立施設や区 の各部署で拡大するなど、障害者の働へ選択扱が広がるよう取組 を推進します。また、引き続き、共同受注窓口を活用した駅路拡大 のほか、就労面と生活面の一体的なサービス提供の充実に努めま	令和3年7月から福祉売店「はなみずき」での分身ロボットを活用した接客業の実証実験を開始しており、現在3名のパイロット(ロボットを操作する障害者)が体事しています。また、障害保健福祉センター内のみなのガフェタンが特での接客や区民まつり等の区主催のイベント、企業でのイベント等、分身ロボットの活動の機会を増やしています。 超短時間域労(週10時間未満の減労)について、企業や区立施設等に対して超短時間就労の周知や導入を働きかけ、超短時間就労に報告時間就労(週10時間未満の減労)について、企業や区立施設等に対しておりまった。 また、共同受注に加え、企業と基境した販売会や地域のイベントでの出店などを通じて、新たな販路の拡大に取り組みました。	ドット 新たな障害者競労機会を創出し、多様な働き方を支援するため、分身ロ イン・イ ボットを活用した航労機会の更なる拡大やパイロットを増やすごとに取り 組むとともに、超時間調労の機会を反立施設や区の各部署で拡大す るなど、障害者の働く選択肢が広がるよう取組を推進します。また、引き 続き、共同受圧窓口を活用した販路拡大のほか、航労面と生活面の一 体的なサービス提供の充実に努めます。
自己 B 共共党な達成	自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
自己評価の推移 4 5 B B	新たな障害者説労機会を創出するため、分身ロボットを活用した就労や超短時間説労の推進に取り組み、多様な働き方を支援す ることができました。昨年度に比べて、企業や区のイベント等で分身ロボットを活用した就労機会が拡大したとともに、1名パイロッ おっまだ。みなのカフェタンボボで鳴 トが増え、稼働日も増えました。超短時間就労については、企業や団体等への声掛けを積極的に行うとともに、区の関係部署との 者「ヒーブルデザイン研究所」、港区 調整を進め、今後の説労機会を確保していく必要があります。	分身ロボットを操作して働いている方から、「いろいろな人と接しながら仕事ができるのがられしい」など、好評をいただいています。また、みなのカフェタンボボで鳴く和日本がらさ、オリとの労働を楽し入してしてもずが関かれました。 お国知時間就労の推進は、超の時間雇用モデルを構築して「東京大学先職科学技術研究センター」、企業ヘアプローチする委託業 着「ヒーブルデザイン研究所、港区就労支援センターかもめを受託している「みなど障かい者福祉事業団」と障害者福祉課が連 携・協力して取り組んでいます。

掲載ページ 85 担当課 芝地区総合支所協働推進課		
日標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する 事業名 72 老人クラブの育成と運営助成		
高齢者が地域社会と	老人クラブを育成し、その運営を助成するため、会員数	(2)
事業内容 また、各老人クラブの育成指導と会員相互の親睦を図るこ	2図ることを目的とした塔区老人クラブ連合会の運営を支援します。	
令和6年度の事業目標 ・ おおもの事業主義・推進状況		次年度の事業目標
各老人クラブの実情に応じた書類作成のサポートを行う。 健康を維持できるようなイベントの開催ができるよう助言する。 「な助言を行いました。	の実情に応じた書類作成のサポートをするとともに、活動内容についての相談を通じ適切   引き続き各老人クラブの実情   に、活動内容等各相談に対し	引き続き各老人クラブの実情に応じた書類作成のサポートを行うとともに、活動内容等各相談に対し、適切な助言を行います。
	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	体的情報
掲載ページ 85 担当課 麻布地区総合支所協働推進課		
目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する 事業名 7.2 老人クラブの育成と運営助成		
高齢者が地域社会と	<b>老人クラブを育成し、その運営を助成するため、会</b>	986 194
事業IA名 また、各老人クラブの育成指導と会員相互の親睦を図るこ	と図ることを目的とした港区老人クラブ連合会の運営を支援します。	
令和6年度の事業目標・推進状況		次年度の事業目標
老人クラブの活動支援・育成を通じて高齢者の生きがいづくりを 支援します。 	→ 【個々のクラブの実情に応じた書類作成のサポートし、 加しやすい老人クラブになるよう支援します。 → 【	書類作成のサポートし、引き続き誰もが参 よう支援します。
七巻十十 V 2章	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	体的情報
	るなどし円滑な	
掲載ページ 85 担当課 赤坂地区総合支所協働推進課		
目標   2 ワーク・ライフ・バランスを推進する   事業名   72 老人クラブの育成と運営助成		
高齢者が地域社会と	5である老人クラブを育成し、その運営を助成するため、会員数に広じた助成会を交付1	चित्र गार
事業内容 はいころものは正式接 事業内容 はいころものは正式を表入フラブの育成指導と会員相互の親雄を図ること	10ることを目的とした塔区老人クラブ連合会の運営を支援します。	
令和6年度の事業目標 ・推進状況		次年度の事業目標
5団体1,602千円の助成をしています。   ・赤坂親和会(63名):男性14名、女性49名   ・赤坂和合会(63名):男性16名、女性47名   ・赤坂和合会(63名):男性16名、女性47名   ・青山常型会(56名):男性4名、女性52名   ・青山高土島会(34名):男性8名、女性26名   ・青山あすなろクラブ(30名):男性13名、女性17名 全体246名 会長:男性2名、女性3名		引き続き、老人クラブ活動を通して、高齢者のいきがいづくりを支援します。
日本地域では、「日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	体的情報

**************************************		#=/\ □+	2. 年 1. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4.	田市出			
1台車Xイー	69	担ヨ脒	向雷心区核口文灯形割在角架	<b>監</b>			
回標	2 ワーク・ライフ	・バランスを推進する		事業名	72 老人クラブの育成と運営助成		
課題	3 仕事と介護の両立に向けた支援	立に向けた支援		{} }		老人クラブ	会員数に応じた助成金を交付します。
施策の	施策の方向 1 高齢者・障	高齢者・障害者の自立支援		事業囚祭	また、各老人クラブの育成指導と会員相互の親睦を図るこ	ことを目的とした港区老人クラブ連合会の運営を支援します。	を援します。
	令和6年度	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	2	次年度の事業目標
引き続きみ、高齢	引き続き、老人クラブの活動が充実するように支援・育成に取り組み、高齢者の生きがいづくりを支援します。	<u>「実するように支援・育/</u> :援します。		主的団体で	高齢者の自主的団体である老人クラブの育成をするとともに、クラブ活動に関する相	をするとともに、クラブ活動に関する相談に乗り、生きがいづくりの応援に努めました。	  引き続き、老人クラブの活動が充実するように支援・育成に取り組み、高  齢者の生きがいづくりを支援します。 
自己	おおかなませ ロ	4:	_		自己評価理由	その他、	、事業の実績・推進にかかる具体的情報
計価	മ ഗൈയിൾ⊞	<u> </u>				で 1/2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	日本の中では、中の神中日を原理シュー中がまだになって、中では日子。
က	自己評価の推移   4   5	高齢者の生きが	高齢者の生きが、や健康づくりのための活動に関する相談に乗り、補助金の活	こ関する相談	相談に乗り、補助金の活用方法などの案内をすることができたため。		政会者であった。 政会を交付します。 キャンタン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・ファイン・アラン・アラン・アラン・アラン・アラン・アラン・アラン・アラン・アラン・アラ
В	ВВ						SEH CEGCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCCC
掲載ページ	رخ- 85	祖宗諸	芝浦港南地区総合支所協働推進課	ま ま に は に に に に に に に に に に に に に			
目標	27-7-77	・バランスを推進する		事業名	72 老人クラブの育成と運営助成		
課題	3 仕事と介護の両立に向けた支援	立に向けた支援			「世級老がお補なると	4	<b>今回巻77 下17 8 年時今夕57 年十</b>
施策の	施策の方向 1 高齢者・障	] 高齢者・障害者の自立支援		事業内容	画師台が名楽しない   存じまずに対する日上が日本にからた。  また、各老人クラブの育成指導と会員相互の親睦を図ること	5.ロスノノノト 6.1.M.C.、この年日も別名するため、お気然におっておびますとこのでことを目的とした港区老人クラブ連合会の運営を支援します。	
	令和6年度	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	2	次年度の事業目標
老人クラめるため	老人クラブの活動支援、老人クラブ同士のコミュニケーションを深めるため「ポッチャ」体験などを実施してまいります。	が同士のコミュニケー: {施してまいります。		活を豊かな。 互のコミュニ 1を実施しま	高齢者の生活を豊かなものとするとともにいきいきした高齢社会の実現に資することを目的に支援しています。また、老人クラブの活性化を図り相互のコミュニケーションを深めるため「ポッチャ」体験を実施しています。 令和6年度にも、ポッチャの体験会を1回及びポッチャ大会・回る実施しました。	を目的に支援しています。また、老人クラブの活性 和6年度にも、ポッチャの体験会を1回及びボッ	引き続き、老人クラブの活動支援、老人クラブ同士のコミュニケーション   を深めるため「ボッチャ」体験などを実施してまいります。
					中野地震の中		
10]	B おおむね達成	1212				ポクション (Transport of the Property of the Prop	事業の表徴
	自己評価の推移 4 5 B B	#人 老人クラブの活動 にできるようにな	老人クラブの活動支援については、全団体に補助金を助成し活用していただく にできるようになりました。	<b>事助金を助</b> 反	功成し活用していただくことができました。また、各体験教室の実施も徐々	施も徐々 電子申請に伴う書類作成支援が急務です。	
掲載ペー	<i>€</i> -3	祖宗正	保健福祉課				
日標	27-7	・ライフ・バランスを推進する		事業名	72 老人クラブの育成と運営助成		
課題	3 仕事と介護の両立に向けた支援	立に向けた支援			高齢者が地域社会と	ラブを育成し、	会員数に応じた助成会を交付します。
施策の	施策の方向 1 高齢者・障	・障害者の自立支援		事業囚袋	* また、各老人クラブの育成指導と会員相互の親睦を図ることを目	的とした港区老	人クラブ連合会の運営を支援します。
	令和6年度	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	2-	次年度の事業目標
老人クラ	老人クラブ活動を通して、高齢者の生きがいづくりを支援します。	・の生きがいづくりを支封		域社会と一	高齢者が地域社会と一体となり、自主的な活動をする区内の老人クラブ(46クラブ)) し、その活動を支援しました。	動をする区内の老人クラブ(46クラブ)及び港区老人クラブ連合会に対して助成金を交付	  引き続き、老人クラブ活動を通して高齢者の生きがいづくりを支援しま   す。
自己	七条(1) H	45			自己評価理由	その他、	、事業の実績・推進にかかる具体的情報
胆 思 S B	上 B B	4	港区老人クラブ連合会事務局と情報を共有しながら、年間行事について円滑に	ながら、年間	<b>F間行事について円滑に実施しました。</b>	既存の老人クラブにおける会員数の下限(3C 華及び要綱を改正しました。	既存の老人グラブにおける会員数の下限(30人以上から20人以上)を改正し、引き続き同様の支援を行うことができるよう、基準及び要綱を改正しました。

			次年度の事業目標	引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響のため、減少していたいきいきプラサの利用実績を令和元年度実績比80%に近づけられるよう、各種事業を実施します。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	<b>省数</b>					次年度の事業目標	地域の高齢者の拠点となるいきいきブラザの機能や事業等を周知すると ともに利用の促進を図り、高齢者の健康保持及び増進につながる事業等を実施していきます。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	令和6年10月に地域訪問事業を実施し、対象世帯を訪問し、いきいきプラザの事業等を紹介して利用の促進を図りました。					次年度の事業目標	「高齢者のいきがいづくり、学びの場」「介護予防、健康づくりの場」「ふれるい、コミュニティ活動の場」として様々な事業を展開し高齢者の活動の機成として様々な事業を展開し高齢者の活動の地域、区々関係機関と協働して世代間交流事業を展開し、地域の多様な世代との交流の機会を創出します。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	都営住宅での事業の開催や男性に特化した「メンズストレッチ」の開催、「ノルデッグウォーキング」にて館外の事業を展開しました。高齢者相談センター、ふわあい相談室などの施設と情報共有する機会を設け、独居老人や引きこもりがちな高齢者への「いきいきプラザ」の紹介をし、利用を促しました。また、夫婦で「健康トレーニング」に参加する利用者が増えてきていることから、夫婦そうってリラクゼーション室やカラオケ教室等への参加を案内しました。
73 いきいきプラザ等での高齢者のいきがいづくりの広援			令和6年度の事業実績・推進状況	令和6年度の利用者数は令和元年度比で69.5%です。	甲五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	芝地区いさいさプラザの利用者数   今和元年度:266.509人   今和元年度:266.509人   今和五年度:17.864人   今和百年度:17.864人   今年度12月時点での実織)		2 73 いきいきブラザ等での高齢者のいきがいづくりの応援			令和6年度の事業実績・推進状況	令和6年4月に麻布いきいきブラザが移転開設したことで、貸室が増え、風呂が男女各1つずつとなるなど施設が充実しました。また、 循事業や講座も充実することで、麻布地区のいきいきブラザの利用実績が前年度比115%と伸びています。	自己評価理由	同様に実施したことにより前年度比で利用実織		2 73 いきいきプラザ等での高齢者のいきがいづくりの応援		谷   敏老至や和至を60歳以上の人に開放し、健康の保符・増進につなかる各種事業を実施します。 	令和6年度の事業実績・推進状況	男性に特化した講座や館外の事業を展開するなど男性利用者の獲得を図りました。夫婦でリラクゼーション室やカラオケ教室等への参加を案内をするなど参加者数、参加層の拡充に取り組みました。	自己評価理由	者まざまな事業を工夫して実施し、交流の機会を創出を図り、利用者について昨年度と比較して青山館は増加したものの、赤坂・ た。高齢者相談センター、ふれ青南は微減しており、引き続き取り組みが必要なため。 きぃきブラザ の紹介をし、利用
		※ 事業内容				教室や事業を増やしたことで令和6年度の利用美績は令和5年度比で107.7%でため。	麻布地区総合支所管理課	1/0		要業内容 缓				令和6年4月に麻布いきいきプラザを移転開設したことや各種事業をコロナ禍前と が伸びました。	赤坂地区総合支所管理課	48		署		1		s事業を工夫して実施し、交流の機会を創出が 減しており、引き続き取り組みが必要なため。
掲載ページ     85     担当課       日標     2 ワーク・ライフ・パランスを推進す	3 仕事と介護の両	施策の方向 1高齢者・障害者の自立支援	令和6年度の事業目標	新型コロナウイルス感染症の影響のため、減少していたいきいき ブラザの利用実績を令和元年度実績比80%に近づけられるよう、各種事業を実施します。	出世		掲載ページ 85 担当課	2ワーク・ライフ・バ	課題 3 仕事と介護の両立に向けた支援	施策の方向 1高齢者・障害者の自立支援	令和6年度の事業目標	令和6年4月に麻布いきいきプラザ新築に伴う移転を予定しています。貸室が増え、風目は男女各1つずつと施設が汚臭することから、これまで以上に地域の高齢者の利用促進を図ります。また、高齢者の健康保持及び増進につながる事業等を実施していきます。	日日 はまださば	D かかいは悪	掲載ページ 85 担当課	目標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進	課題 3 仕事と介護の両立に向けた支援	施策の方向 1 高齢者・障害者の自立支援	令和6年度の事業目標	「高齢者のいきがいづくり、学びの場」「介護予防、健康づくりの場」「ふれあい、コミュニティ活動の場」として様々な事業を展開し場所を知らかれていくます。 協権の行動の拠点としていくます。 地域、区や関係機関と協働して世代間交流事業を展開、地域の 多様な世代との交流の機会を創出します。	自己 B おおおり達成	Construction

掲載ページ	38	业	担当課     高輪地区終	高輪地区総合支所管理課				
目標	27-7.	ライフ・バラ	ライフ・バランスを推進する	<b>達</b>	事業名	73 いきいきプラザ等での高齢者のいきがいづくりの応援		
課題	3 仕事と介	3 仕事と介護の両立に向けた支援	けた支援	1				
施策の方向	1	高齢者・障害者の自立支援	り自立支援	## 	事業内容(参	敬老室や和室を60歳以上の人に開放し、健康の保持・増進につながる各種事業を実施します。	5各種事業を実施します。	
	₩.	令和6年度の事業目標	<b>美目標</b>			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
令和6年 て、地域。 周知とと ながる事	令和6年4月に麻布いきいきプラザ て、地域の高齢者の拠点となるいき 周知とともに利用の促進を図り、高 ながる事業等を実施していきます。	いきプラザの移 気となるいきいき きを図り、高齢者 ごいきます。	令和6年4月に麻布いきいきブラザの移転があることを含め、改めて、地域の高齢者の拠点となるいきいきブラザの機能や事業等の周知とともに利用の促進を図り、高齢者の健康保持及び増進につながる事業等を実施していきます。	高齢者の健康保持及が増進につながる。 令和6年9月からの日金台いきいきブラー 一部の事業は代替場所で実施しました。	2特及び増 5の白金台 2替場所で	高齢者の健康保持及び増進につながる多様な事業等を実施しています。 令和6年9月からの白金台いさいさブラザの大規模改修工事に伴い、入浴事業は施設内に仮設浴室を設置して事業を継続したほか、 一部の事業は代替場所で実施しました。		地域の高齢者の拠点となるいきいきプラザの機能や專業等の周知ととも に利用の促進を図り、高齢者の健康保持及び増進につながる事業等を 実施していきます。引き続き、白金台いきいきプラザの大規模改修工事 を行います。
自己	トナナナ	サナギカ連串			自	自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
	iria N 1	5 C	多様な事業を開催し、高齢者の 白金台いきいきがラザが大規模 替場所で実施しました。	健康保持及び増進 寛改修中ですが、入済	につなが、 浴事業は	多様な事業を開催し、高齢者の健康保持及び増進につながる事業等を実施しています。 白金台いきいきブラザが大規模改修中ですが、入浴事業は施設内に仮設浴室を設置して事業を継続したほか、一部の事業は代   令: 替場所で実施しました。	今和6年9月~令和8年6月 白金台いきいきつ	白金台いきいきブラザ大規模改修工事
掲載ページ	3 85	丑	担当課	芝浦港南地区総合支所管理課				
目標	27-7.	ライフ・バラ	・ライフ・バランスを推進する	華	事業名	73 いきいきプラザ等での高齢者のいきがいづくりの応援		
課題	3 仕事と介	3 仕事と介護の両立に向けた支援	けた支援	1				
施策の方向	1	高齢者・障害者の自立支援	り自立支援	## 	事業内容(参	敬老室や和室を60歳以上の人に開放し、健康の保持・増進につながる各種事業を実施します。	5各種事業を実施します。	
	令	令和6年度の事業目標	<b>美目標</b>			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
令和6年 て、地域。 周知ととも ながる事言	令和6年4月に麻布いきいきプラザ て、地域の高齢者の拠点となるいき 周知とともに利用の促進を図り、高 ながる事業等を実施していきます。	いきプラザの移 気となるいきいき きを図り、高齢者 ごいきます。	令和6年4月に麻布いきいきブラザの移転があることを含め、改めて、地域の高齢者の拠点となるいきいきブラザの機能や事業等の周知とともに利用の促進を図り、高齢者の健康保持及び増進につながる事業等を実施していきます。	令和6年度港南い バや3つの保育園 いきいきプラザの	いきいきて 園と節分な の利用者と	令和6年度港南いきいきプラザは、アクアルームを始め各部屋休業することなく1年間稼働しました。また、近隣の区施設である、プラリ パや3つの保育園と節分などのイベントを通じ交流事業を行いました。青山いきいきブラザでダーツを通じた交流会を行い赤坂地区のいきいきブラザの利用者と交流も図りました。	。また、近隣の区施設である、ブラリンを通じた交流会を行い赤坂地区の	外地区のいきいきブラザや、保育園との交流を通じ、他地区の利用者と   の交流や多様な世代との交流を推進します。
급 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	サナボカ連串			自	自己評価理由	その他、	その他、事業の実績・推進にかかる参考情報
_	D GOOD	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\						
~	「	Ľ	令和6年度の利用者は97,139名と前年度と比較し、11パーセントの増となりまし 05,632名)には満たないためおおむね達成としました。	/名と前年度と比較し おおむね達成としま[	ン.11パー した。 かん	た。コロナ前の令和元年度の利用者数(1	봘区立いきいきプラザで唯一所有するプールを ≦を取入れた新規事業の実施など、新規利用≹	港区立いきいきブラザで唯一所有するブールを活用したアクアピクスなど港南いきいきブラザならではの事業を始め、利用者の 声を取入れた新規事業の実施など、新規利用者が増えるよう事業を推進します。
ם מ	<b>+</b> p	, (						
Д	മ	C)						

掲載ページ	82	担当課	高齢者支援課		
目標	27-7-77	・バランスを推進する	事業名	73 いきいきプラザ等での高齢者のいきがいづくりの応援	
課題	3 仕事と介護の両立に向けた支援	立に向けた支援	1		
施策の方向	1	高齢者・障害者の自立支援	#	警 敬老室や和室を60歳以上の人に開放し、健康の保持・増進につながる各種事業を実施	各種事業を実施します。
	令和6年	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
令和6年√ て、地域0 周知ととも ながる事3	月に麻布いきいきプラ 高齢者の拠点となるい に利用の促進を図り、 修等を実施していきます	令和6年4月に麻布いきいきプラザの移転があることを含め、改めて、地域の高齢者の拠点となるいきいきプラザの機能や事業等の周知とともに利用の促進を図り、高齢者の健康保持及び増進につながる事業等を実施していきます。		令和6年4月の麻布いさいさブラザの移転を含め、区内17か所のいさいさプラザに加え、児童高齢者交流ブラザ及びふれあい団らん室を含め、高齢者の地域拠点であることをいさいさプラザ通信」(チラシ)やホームページ等を店用して周知を図りました。また、高齢者支援課事業のいさいきミュージアムめぐり等においても参加者に、いさいきブラザ等の事業説明を実施するなど直接的な周知を実施しました。さらに、各施設で開催している利用者懇談会等での意見等を施設運営に反映させてきました。	る校流プラザ及びふれあい団らん室   多様化する高齢者ニーズに対応するため、いきいきブラザ等の機能の強 「周知を図りました。また、高齢者支   化を図るため、利用状況の分析や利用者の声なと整理を進めるととも ほするなど直接的な周知を実施しま   に、外部委員を含めた検討委員会を設置して、地域に親しまれる施設と
包门	R おおおわ幸市			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
恒		<u>î</u>	において、各種事業や講座等の名が、 名など、 名種事業の充実を図		406年度第2回港区高齢者施策検討委員会(令和7年1月15日開催)において、いきいきブラザ等の利用状況等に
m m	A 5	利用者数が目標値に達す   くこととしています。	トることができませんでした。こ	利用者数が目標値に達することができませんでした。改めて、いきいきプラザの機能や事業等を各種媒体を活用して、周知してい くこととしています。	和4~6年度の実績をとりまとの資料として配布し意見等をいただいております。主な意見は、世代間交流の促進や利用者の世代交代が起きていると思われるので、利用促進の充実の必要性などでした。
	╢	  -  -			
掲載ページ	98	担当課	障害者福祉課		
目標	27-7-77	・バランスを推進する	事業名	2 74 地域生活支援センターなど精神障害者を支える地域の支援	
課題	3 仕事と介護の両立に向けた支援	立に向けた支援		オープンスペースの提供や相談支援、各プログラムの実施等、 ※会和3年6日からは珠区立轄地暗生者支援センターとかり	利用者の社会復帰及び社会参加に必要な場所の提供及び事業を実施します。 耶ち重業の仔かに一部労締締寺輝R利み右部3㎡・区独自の仕法体験プログラ人重業を始たに生施し、精神醯生者
施策の方向	1 高齢者	・障害者の自立支援	<del>*************************************</del>	シャセンナング・ショウのエルを下すする XX にくく こうりつ に対する一貫した支援を実施します。	・ロン・な事業であれて大郎の、
	令和6年	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
	女援事業利用者の工[ 2る周知など各事業ご	就労総続支援事業利用者の工賃の安定化や生活体験プログラム 事業の更なる周知など各事業ごとに課題に対し取り組んでいきま す。		「生活体験プログラム事業」では、館内でのプログラムに加え、新たに、障害保健福祉センターのブールを活用した、運動 実施しています。 関係部門や事業者への周知も継続的に行っており、施設内の他のサービスとの相互利用や新規の申込者も増えていま	障害保健福祉センターのブールを活用した、運動のプログラムを -ビスとの相互利用や新規の申込者も増えています。   更なる周知など各事業ごとに課題に対し取り組んでいきます。
自己		1		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
型 服 04 -	D ののU14年版 自己評価の推移 4 5 A A	Ŷ	創出するため、分身ロボットを 度に比べて、企業や区のイベ、 にた。超短時間就労について 機会を確保していく必要があ	新たな障害者就労機会を創出するため、分身ロボットを活用した就労や超短時間就労の推進に取り組み、多様な働き方を支援することができました。昨年度に比べて、企業や区のイベント等で分身ロボットを活用した就労機会が拡大したとどもに、1名パイロッ 組入が増え、稼働日も増えました。超短時間就労については、企業や団体等への声掛けを積極的に行うとともに、区の関係部署との 暑調整を進め、今後の就労機会を確保していく必要があります。	分身ロボットを操作して働いている方から、「いろいろな人と接しながら仕事ができるのがられしい」など、好評をいただいていま また、みなのカフェダンボで働く利用者からも、オリレメの稼働を楽しみにしている声が関かれました。 超短時間就労の推進は、超短時間雇用モデルを構築した「東京大学先端科学技術研究センター」、企業へアプローチする委託業 者「ヒープルデサイン研究所」、港区就労支援センターかものを受託している「みなと障がい者福祉事業団」と障害者福祉課が追 携・協力して取り組んでいます。
掲載ページ	98	担当課	芝地区総合支所区民課		
目標	27-5-77	・バランスを推進する	事業名	2 75 家庭訪問保健指導の実施	
課題	3 仕事と介護の両立に向けた支援	立に向けた支援	1 1 1 1 1		A TOTAL TOTAL TO BE TO THE TOTAL THE TOTAL THE TOTAL THE TOTAL TOT
施策の方向	1	高齢者・障害者の自立支援	事業內容	小男の健康に関する小女、悩みがめる人及び多族を対象に多庭訪问を	します。病気の子切や療養力法の指導、釆養指導を行い煙壊の採付・増進と図ります。
	令和6年	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
区民の健 関係機関	東問題に対し、継続的 どの連携を図り支援し	区 民の健康問題に対し、継続的に健康相談が実施できるように、 関係機関との連携を図り支援します。	1	区 民の心身の健康について、訪問・面接・電話等により健康相談や保健指導を実施し、必要時継続的に相談支援を行いました。また、要時、関係機関と連携をとり、適切な支援を受けることができるように調整を行いました。	区民の健康問題に対し、総統的に健康相談が実施できるように、関係機   関との連携を図り支援します。    関との連携を図り支援します。
自己	七条 計 十 、	-		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
_	<b>4</b> A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	企	3容に応じて、関係機関との連	<ul><li>会民の健康問題や相談内容に応じて、関係機関との連携を図り、継続して支援できたため。</li></ul>	令和4年8月に福祉総合窓口が開設し、障害および高齢の専門相談員、保健師による相談が開始しました。必要に応じ、みなど保健所健康推進票に所属する保健師が、家庭訪問、面接、電話相談や関係機関と連携し、支援を実施しました。

掲載ページ 86 担当課 麻布地区総合支所区民課		
目標         2 ワーク・ライフ・バランスを推進する         事業名         75 家庭訪問保健指導の実施		
1	4 4 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	I E
事業内容   1高齢者・障害者の自立支援   事業内容   小身の健康に関する不安、悩み	2安、悩みがある人及び家族を対象に家庭訪問をします。病気の予防や療養方法の指導、栄養指導を行い健康の保持	表の保符・増進を図ります。
令和6年度の事業目標 令和6-	令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
健康相談が実施できるように、関係機関との連携を図り支援します。 す。	心身の健康に関する不安、悩みがある人及び家族を対象に家庭訪問を実施しました。関係機関との連携を図り、健康の保持・増進を支 援しました。	引きつづき健康相談が実施できるように、関係機関との連携を図り支援 します。
自己 日 おおおわ 達成 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	かかる具体的情報
掲載ページ 86 担当課 赤坂地区総合支所区民課		
目標         2 ワーク・ライフ・バランスを推進する         事業名         75 家庭訪問保健指導の実施		
課題   3 仕事と介護の両立に向けた支援   事業内容   小身の健康に関する不安・悩み   事業内容   1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	悩みがある人及び変焼を対象に家庭訪問をします。病気の予防や療養力法の指導、栄養指導を行い健康の保持	<b>事の保持・増准を図ります。</b>
X - 6 C K L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L X S L	19 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	9 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
令和6年度の事業目標 令和6年度の事業目標	令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
引き続き、健康相談が実施できるように、関係機関との連携を図り 支援します。	心身の健康に関する不安、悩みがある人及び家族を対象に家庭訪問を実施しました。関係機関との連携を図り、健康の保持・増進を支 援しました。	引きつづき健康相談が実施できるように、関係機関との連携を図り支援 します。
自己 B おおおか達成	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	かかる具体的情報
掲載ページ 86 担当課 高輪地区総合支所区民課		
目標         2 ワーク・ライフ・バランスを推進する		
		1
施策の方向   1高齢者・障害者の自立支援   事業内容   小身の健康に関する不安、悩み	悩みがある人及び家族を対象に家庭訪問をします。病気の予防や擦養方法の指導、栄養指導を行い健康の保持	表の保符・増進を図ります。
令和6年度の事業目標 令和6	令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
区民の健康問題に対し、継続的に健康相談が実施できるように、 区民の心身の健康に関する不安や悩みについて、訪問・ 関係機関との連携を図り支援します。	区民の心身の健康に関する不安や悩みについて、訪問・面接・電話等により保健指導を実施し、必要に応じて継続的ご支援を行いまし が実施できるよう、 た。また、適宜関係機関と連携し、適切な支援につなげられるよう調整を行いました。	区民の健康に関する不安や悩みに対して継続的に健康相談や保健指導 が実施できるよう、関係機関との連携を強化し、健康の保持・増進を支援します。
自己 自己 自己 自己 は は は は は は は は は は は は は	その他、事業の実績・推進にな	・推進にかかる具体的情報
ののといるほか       ご評価の推移     区民の抱える健康問題や相談内容に応じて、適宜関係機関との連携を図り、継続       B     B	的に支援を行うことができたため。	

ov 4##	00	#= /\ C+	11 12 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14			
物戦ペーン	80	加二點	2.油格用地区核印文师区	**************************************		
目標	2 ワーク・ライ	イフ・バランスを推進する		事業名 75 家庭訪問保健指導の実施		
課題	3 仕事と介護の	3 仕事と介護の両立に向けた支援				1
施策の方向	1	高齢者・障害者の自立支援		事業内容 小身の健康に関する不安、悩みかある人及び家族を対象に家庭訪問をし	ます。病気の予防や療養方法の指導、	宋養指導を行い健康の保持・増進を図ります。
	令和6	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
関係機関と健指導を実	との連携を図りな7 官施します。	関係機関との連携を図りながら、適切な支援が受けられるよう保健指導を実施します。		家庭訪問における、支所間の格差をなくし、チームで区 民の健康問題の支援に取り組みました。各地区総合支所の窓口や保健所の事業などで支援が必要な人を把握し、訪問・面接・電話等により健康和談や保健指導を実施し、必要時継続的に相談支援を行いました。相談の内容によっては関係機関と連携をとり、適切な支援を受けることができるように調整を行いました。		引き続き関係機関との連携を強化し、適切な支援が受けられるよう保健 指導を実施します。
		4	_	自己評価理由	その他、事	事業の実績・推進にかかる具体的情報
順順	A はほぼが	<b>光</b>			要に応じ、みなと保健所健康推進課と兼務す 施しています。	-る保健師が、家庭訪問、面接、電話相談や関係機関と連携し、支援を
m 7	4 4	<ul><li>区民の健康問題</li><li>A</li></ul>	や相談内容に応じて、関係機関	区民の健康問題や相談内容に応じて、関係機関との連携を図り、継続して支援できたため。 南) 著	和6年度からは重層的支援体制整備事業が 支援センター、生活福祉係など関係機関が迫	令和6年度からは重層的支援体制整備事業が試行的に開始しました。保健福祉係だけでなく、児童相談所や子ども家庭支援センター、生活福祉係など関係機関が連携を取って、必要な支援にあたっています(令和7年度から本格実
掲載ページ		議	高齢者支援課	1002	0,0	
目標	27-7-51	イフ・バランスを推進する		- <b>事業名</b> 76 高齢者の健康保持増進のための各種事業の実施		
課題	3 仕事と介護の				2 Ht 24 4 7 17 14 4 4 7 17 14 14 4 4 7 17 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	数 日本 少 早 打 米・・・・・・・・・・・・・ 公 田 子・・
施策の方向	1	高齢者・障害者の自立支援		事業内容   体木尘り店及に置り11段す的事業に加え、1018台用した11段寸的事業で、100名後後を図ります。	在対参加にフィがる利烈ノロン	くなど用用、ダんなによっても後の一次中、江陽子的の英語の角
	- 令和6	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
	やアプリ等ICTを り実施のほか、み、 の活躍の場の拡 /ます。	オンラインやアブリ等ICTを活用した社会参加にもつながる介護予防事業の実施のほか、みんなといきいき体操披露等の介護予防リーダーの活躍の場の拡充など地域の介護予防の取組への支援を実施します。		アブリ事業については、インストール数が200人を超え、ウォーキングや写真投稿を通じて介護予防となり社会参加へつながる取り組みとなりました。みんなといきいき体操は19施設で行い、体操マスターは「みなど区民まつり」、「長寿を祝う集い」、「港区介護予防フェスティバル」「チャレンジみなとの交流会」等区内のイベント等に参加し活躍を広げることができました。		ICTを活用し、高齢者の多様化した生活様式に対応する事業を展開します。各関係機関との連携の強化により、高齢者の講座受講や社会参加を支援します。
	R おおおわ幸成	12 押		自己評価理由	その他、事	事業の実績・推進にかかる具体的情報
<b>=</b> }			プリ使い方教室や、チラシやボ 利用者増加に向けて取り組み きいき体操の普及啓発では区 躍の場が広がりいきいき体操を 躍の場が広がりいきいき体操を	区内施設でのアブリ使い方教室や、チラシやポスターでの周知を実施しました。参加者は想定を下回りましたが、様々なイベントと「各権連動して行う等、利用者増加に向けて取り組みました。今後は更に区民の目にとまり、多くの応募につながるような文言も考えてい「た。『きます。また、いきいき体操の普及啓発では区内イベント等に形置依頼ができることを広く周知することで、介護予防リーダー、体 用者操マスターの活躍の場が広がいいきいき体操を周知する場が増えました。	和6年度は区内全域でアブリ使い方数室を行い 試験的にブォーキングイベントや歩き方のイベン 着からは「歩くことを意識するようになった」「仲	令和6年度は区内全域でアブリ使い方教室を行いアブリの周知活動を行ったことでアブリのインストール数は200人を超えました。試験的にウォーキングイベントや歩き方のイベント、健康講座などと組みあわせることで参加者を増やすことができました。利用者からは「歩くことを意識するようになった」、「仲間とのやリ取りが楽しい」との声があり社会参加などにつながったと考えます。
掲載ページ	98	超無阻	障害者福祉課			
目標	27-7-77	イフ・バランスを推進する		事業名 77 自立訓練 (機能訓練) 事業の実施		
課題	3 仕事と介護6	3 仕事と介護の両立に向けた支援		・ アカン (1 音) (1 中) (1 中) (1 アルファンターでは、 1 中) (1 中	利田考の自立及75社会参加の保護を図2	ス <u>直等を宇宙する、ソンが健康の伝体</u> 倍法を図11キナ
施策の方向	1	高齢者・障害者の自立支援	<u> </u>	アン・日田 医子口 でいこう アンドン・ファロー 大子 田田 といってい はいまい こうがん はいまい こうがん はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	THXOTHY KACK	6米高ッで10~角条ンでは4点角の回りの
	令和6	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
利用者の自能力の維持	自立及び社会参加 寺・向上につなげら	利用者の自立及び社会参加の促進が図れるよう、身体材能力の維持・向上につなげられる機能訓練を実施します	数能·生活 。	身体機能・生活能力の維持・向上につながるよう、生活リズムを整えることや体力の向上などを行う「自立・社会参加プログラム」、集団活動を通じたコミュニケーション能力を高める「コミュニケーションプログラム」や水の中で身体を動かすことの楽しさやリラクゼーションを図る「水中プログラム」など、効果的な支援を実施しました。		利用者の自立及び社会参加の促進が図れるよう、身体機能・生活能力 の維持・向上につなげられる機能訓練を実施します。
		4		自己評価理由	その他、事	事業の実績・推進にかかる具体的情報
世 版 8 V	A   I 本 I 本 I 本 I 本 I 本 I 本 I 本 I 本 I 本 I	4	び社会参加の促進が図れるよ	[ 自] 推議	立・社会参加プログラム」:生活のリズムを整え、 着や社会生活力を高めます。基本的な生活動作 ミュニケーションプログラム」:集団活動を通して ミュニケーションの代替手段を身につけます。 ・コーグラム」:水の特性を活かし、身体を動か ・中プログラム」:水の特性を活かし、身体を動か	「自立・社会参加プログラム」:生活のリズムを整え、体力、持久力等の向上、自己管理能力を高めるとともに、社会復帰に向けた、準備や社会生活力を高めます。基本的な生活動作やコミュニケーション能力を身につけ、諸活動を通じて社会参加経験を積みます。 ます。 コミュニケーションプログラム」:集団活動を通して、社会的コミュニケーション能力を高めます。また、自立、社会参加に必要なコミュニケーションの代替手段を身につけます。

掲載	掲載ページ	98	超宗耳		高齡者支援課				
	目標 2	27-7-5	・ライフ・バランスを推進す	100		事業名	78 高齢者の存字生活を支える各種サービスの実施		
.,		3 仕事と介護	3 仕事と介護の両立に向けた支援	凝			ひとり暮らし高齢者や	化や多様化するニーズに対	1応し、 見守り機能を持つ配食サービスや訪問電話、在宅生活への支
T	施策の方向		1 高齢者・障害者の自立支援	支援		事業内容	援として入浴支援用具た、各地区に配置した	紙おむつ給付、福祉キャフ 湲を進めます。	.やシルバーカー等の日常生活用具の給付、介護が必要な方へ紙おむつ給付、福祉キャブ運行等のサービスを提供し、在宅生活の支援の充実を図ります。ま .ふれあい相談員による、ひとり暮らし高齢者等の見守り、支援を進めます。
		令和	令和6年度の事業目標				令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
高え	<b>齢者が住み</b> 5多様なサ・	s慣れた地域 ・一ビスの充実	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、在宅生活を支える多様なサービスの充実に努めます。	よう、在宅生活を支		ジステムの月 名増員し、訪問 ースの早期発 切影響を考慮 1円、住民税課 、高齢者の熱 ⁴	教急通報ンステムの月額400円の利用料(住民税課税者)の無料化や、ひとり暮らし高齢者等の見守り、支援を行うふれあい相談員を 各地区1名増員し、訪問対象を家族と同居している介護保険サービス等を利用していない80歳以上の高齢者を含む世帯にも拡大して 困難なケースの早期発見に努めるなど、地域における在宅生活の支援を図りました。 物価高騰の影響を考慮し、令和7年4月から、高齢者補聴器購入費助成事業の助成上限額を住民税非課税者は137,900円から 144,900円、住民税課税者は88,500円から72,450円、エアコン購入設置費用助成の助成上限額を、77,000円から87,000円に引き上げ、高齢者の熱中症予防を図ります。	でいるれあい相談員を は世帯にも拡大して 37,900円から 円から87,000円に	引き続き高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、在宅生活を支える多様なサービスの充実に努めます。
4III	自己		七典計出				自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
inia		計 4 A	5 A	容の見直しにより、ひ	とり暮らし高齢	者等の見守り、	各種サービスは、区 事業内容の見直しにより、ひとり暮らし高齢者等の見守り、支援や熱中症予防に努めたため。 の状況にあったサー	Zのホームページやパソフレッ 一ピスを案内するなど、高齢者	各種サービスは、区のホームページやパンフレット等で広く区民に周知しています。また、ふわあい相談員による訪問時に高齢者の状況にあったサービスを案内するなど、高齢者の在宅生活を支援しています。
霜	掲載ページ	98	租票群	,~_	高齢者支援課				
	目標 2	27-7-5	ーク・ライフ・バランスを推進す	推進する		事業名	79 高齢者のセーフティネットワーク構築の推進		
	課題 3	3 仕事と介護	3 仕事と介護の両立に向けた支援	接		1 1		や協議を踏まえ、高齢者を	・取り巻く地域の様々な機関、活動主体、高齢者の見守り協定先事業
7	施策の方向		高齢者・障害者の自立支援	支援		事業囚容	   者などと協働し、地域での日々の見守りや虐待防止、消費者被害の防止などの、高齢者の地域におけるセーフティネットワークの構築を推進します。 	齢者の地域におけるヤーン	
		令和	令和6年度の事業目標				令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
- 107 -	齢者地域支 業者との連 或で支え合	支援連絡協議 5損をより密に うう仕組みづく	高齢者地域支援連絡協議会を開催し、関係機関や見守り協定先事業者との連携をより密にし、高齢者の孤立を防ぐため、身近な地域で支え合う任組みづくりに努めます。	後関や見守り協定先 と防ぐため、身近な	総合的な、 者地域支 条機関が、 等機関が、 事業者で、 区へ連絡。	・セーフティネッ・接連絡協議会・連携して取り ・連携して取り ・ある新聞販売・をいただくなと	総合的なセーフティネットワークの構築のため、民生委員・児童委員、警察、消防、見守り協定事業者等の関係機関等で構成する「高齢者拠決支援場終協議会」を開催し、地域での日々の目中の1928知近高齢者への支援。虐待の防止、消費者被害の防止等について、関係機関が連携して取り組むことを確認しました。高齢者の見守りについては、民生委員・児童委員の訪問に加え、高齢者の見守り協定事業者である新聞販売出や生活協同組合などとも連携し、配達の国内の際に高齢者の対象を関係に、異変に気付いた場合は区へ連絡をいただくなど、地域の中で高齢者を見守る取組を進めました。	等で構成する「高齢 防止等について、関 高齢者の見守り協定 (変に気付いた場合は	引き続き、高齢者地域支援連絡協議会を開催し、関係機関や見守り協 た先事業者との連携をより密にし、高齢者の孤立を防ぐため、身近な地 域で支え合う仕組みづくりに努めます。
Щ.	V Zij	压压達成					自己評価理由	その他、真	事業の実績・推進にかかる具体的情報
ila III		計価 4	\$ P	<b>觜地域支援連絡協議</b> 頻を合わせて協議を1	!会」を予定どおり 行い、高齢者の3	)2回開催し、『 孤立を防ぎ、身	「高齢者地域支援連絡協議会」を予定どおり2回開催し、高齢者に関わる様々な事項を、警察、消防、民生委員・児童委員等関係 「高齢者地域支援機関と顔を合わせて協議を行い、高齢者の孤立を防ぎ、身近な地域で支え合う体制づくりを推進したため。   	爰連絡協議会」の地区組織で 総合支所で相互に情報交換	「高齢者地域支援連絡協議会」の地区組織である「地区高齢者支援連絡会」を5地区で開催し、各地区で活動する団体や関係機関と総合支所で相互に情報交換や連絡調整を行い、連携を図りました。

ルの向上に もしている家族への支援を行いました。 1.11つか1.11のカラの。また、「内球が静主のの小量とのが1.11・アン・1・日間でいて、 1.12の向上に多様に特に、 1.13の方の一部では 1.12の方の一部では 1.12の方の上に努めました。 1.13の方の一部では 1.12の方の一部では 1.12の方の一部では 1.12の方の一部では 1.12の方の一部では 1.12の方の一部で 1.12の一部で
で広く使用していきます。 ・部員の研修は年5回実施し、対応する職員のスキルの向上に ・職員の ・職者がおいていて弁護士と定例会議を行い、的確な進捗管理を ・情本な行います。

掲載ページ目標	シ 2 ワーク・ラ	担当課	障害者福祉課	事業名	81 高齢者、障害者虐待防止・養護者支援事業の実施	の実施			
課題  施策の方向	任事2	任事と介護の両立に向けた支援 1 高齢者・障害者の自立支援	TUIT!	事業内容	高齢者虐待、障害者虐待防止対策を実施し、養護者	<b>養者を支援するための各種取組</b>	の各種取組を実施します。		
	李	令和6年度の事業目標			- 令和6年度の事業実績・	·推進状況		次年度の事業目標	
障害者虐 により虐行 に、権利 す。また、	音传の早期発見と5 待を未然に防ぎ、1 擁護を目指し、養調 虐待についての初	障害者虐待の早期発見と早期対応に努めます。相談を受けることにより虐待を未然に防ぎ、障害者の自立と安全を確保するともに、権利擁護を目指し、養護者や関係者等に対する支援を行います。また、虐待についての研修や講演会を実施します。		1ついては、 内障害サーヒ 障害者入所 業務に携わる	虐待の相談については、障害者本人の状況を確認して必要な支援を行い、養護者や関係者に対する相談や支援を実施しました。 3月には、区内障害サービス提供事業所の管理者向けと支援者向けの講演会を1回ずつ開催しました。 区内2カ所の障害者人所施設及び福祉作業所に対しては、虐待防止委員会へ出席し、区の虐待防止に対する取組や対応事例を共有 ました。 ケースワーグ業務に携わる区職員向けに、虐待防止研修も実施しました。	養護者や関係者に対す会を1回ずつ開催しま へ出席し、区の虐待[	する相談や支援を実施しました。 した。 が止に対する取組や対応事例を共有し	引き続き、障害者虐待の早期発見と早期対応に努めます。相談を受ける ことにより虐待を未然に防ぎ、障害者の自立と安全を確保するともに、 権利擁護を目指し、養護者や関係者等に対する支援を行います。また、 虐待についての研修や購減会を実施します。	.0
	出土 日 日 日 日	北横		自	自己評価理由		その他、	、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
型 型 3 3 4	計量 4 A	「	、障害者本人の権利擁	[護に取り組	組むとともに、講演会や研修を通じて養護者や関係者に対する支援を行		障害者本人への支援にあたっては、幅広く関 活を望んでいるかなどの意思を丁寧に確認 する取組などを習俸できる購攬会や研修を す	障害者本人への支援にあたっては、幅広く関係者等から問き取りを行って事実を確認するとともに、障害者本人がどのような生活を望んでいるかなどの意思を丁寧に確認しました。また、養護者や関係者(施設職員等)に対しては、虐待に関する知識や防止する取組などを習得できる講演会や研修を行いました。	11
掲載ページ	ان 88	<b>業</b> 無日	介護保險課						1
目標	2 7	17.1		事業名	82 介護人材の確保・支援				
課題	3 仕事と介護	3 仕事と介護の両立に向けた支援							1
施策の方向	2	在宅介護を担う男女に対する支援の充実	[責任項目5]	事業内容	介護人材を確保するため区内の事業所で介護に従事す	ること	要件に介護の資格取得の助成を行います。		
	多	令和6年度の事業目標			- 令和6年度の事業実績・	·推進状況		次年度の事業目標	
- 109 - 109 - 108 - 108	・介護サービスが 以材の確保・育成いる現状での、仕・。	安定的に介護サービスが受けられる環境に向け、人権に配慮しながら介護人材の確保・育成を推進することで、女性が介護の多くを担っている現状での、仕事と介護の両立や介護離職の防止につなげます。		ながら、福祉 ヤーの資格に に面接・相談: 数 28事業 改支援事業 任者研修 2	人権に配慮しながら、福祉のしごと面接・相談会において「福祉のしごと入門セミナー」びケアマネジャーの資格に係る研修受講費用助成の実施により、区内の介護サービス・・福祉のしごと面接・相談会(障害者福祉課史共同開催) 出展事業者数 28事業者、来場者数 41人、面接者数 延べ65人、採用者数 1人・介護人材育成支援事業 介護人材育成支援事業	セミナー」と「法人PR  雙サービスを支える介   日者数 1人  1員等研修 34人	:ナー」と「法人PR会」を実施するとともに、介護職員及 ービスを支える介護人材の確保や育成に努めました。 数 1人 等研修 34人	福祉のしごと面接・相談会の来場者数を増やすため、周知方法を見直し、元気高齢者の活躍の場を創出するための取組を追加するととに、 小選職員の研修費用助成の上限を10万円~15万円に増額することで、 不足する介護職員の経済的負担を軽減します。 こうした取組をとおして、女性が介護の多くを担っている現状での、仕事 と介護の両立や介護離職の防止につなげます。	
		1 1		Ē	自己評価理由		その他、	بالتما	
I階 & A	A はままめ         自己評価の推移       4       5         A A A       A	4	7護の両立を支える介 会による採用者数は14 とで福祉の仕事に興味 数は毎年増加傾向にあ	護人材の確 Sにとどまり :関心を持っ、い、前年度(	以下の理由から、仕事と介護の両立を支える介護人材の確保・育成を推進しました。 ・指祉のしごと面接・相談会による採用者数は1名にとどまりましが、来場者数は7人増加し、セミナーやPR会の開催により福祉の 仕事の魅力を発信することで福祉の仕事に興味関心を持っていただく機会を創出しました ・研修費用助成の申請人数は毎年増加傾向にあり、前年度に比べ、介護職員9人、介護支援専門員5人増加しました		福祉のしごと面接・相談会の事業者・参加者 ・特で割の事業者が柴場者が珍いため「次 者が区外在住であることを踏まえ、間知先を ・来場者の浴生数が福祉の仕事未経験であ の回答が多かったことから、出展法人募集の		A1
掲載ページ	88	<b> </b>	離器全某機量	Γ					
BIK.	27-7-5	イフ・バラ		事業名	83 施設入所介護サービスの充実				_
課題	3 仕事と介護	3 仕事と介護の両立に向けた支援							T
施策の方向	2	在宅介護を担う男女に対する支援の充実	【責任項目5】	事業内容	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)等の整備 	・充実を図りま	す。障害者支援施設等でのサービスの充実	<b>充実を図ります。</b>	
	命和	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・	・推進状況		次年度の事業目標	
利用者(年1回)プリアのよう。また、大変のまた、女性のではなりまた。とれなりまた。とれなりまた。とはなりませば出います。	うか養者である家力の結果を踏まえなる。 の結果を踏まえなる。 人所を優先すべき す。その結果、令別 はいがちな介護の負に寄与します。	利用者や小護者である家族等の意見や要望の聴取、第三者評価(年1回)の結果を踏まえながら、入所施設の環境改善に努めます。また、入所を優先すべき要介護者が入所できるよう、施設整備に努めます。その結果、令和5年度より46様機者数を減らし、主になけが出いがさな介護の負担を減らすことで、ワークライフバランスの推進に等与します。		アンケート、 ド日常的な点 事で施設環 特別養護老、	サービス評価アンケート、家族会の実施、入所者との対話など、日常的に利用者の声を聴く姿勢を事業所全体で持ち、寄せられた意見 への対応及び日常的な点検による施設の設備環境を良好に保っことで、サービスの向上を図っています。 介護を必要とする高齢者の増 と共に改修工事で施設環境が向上した結果、新型コロチ感染症で一時減っていた申込者数も徐々に増えましたが、待機者数は増加しました。また、特別養護老人ホームにおいては、さらなるベッド数の確保に向けて、様々な手法で検討しました。	用者の声を聴く姿勢を ーピスの向上を図って でいた申込者数も徐・ げて、様々な手法で徐	事業所全体で持ち、寄せられた意見 います。介護を必要とする高齢者の増 々に増えましたが、待機者数は増加し 試計しました。	利用者や介護者である家族等の意見や要望の聴取、第三者評価(年1回)の結果を踏まえながら、入所施設の環境改善に努めます。また、令和6年度よりも待機者数を減らせるよう。引き続き施設整備に努めます。その結果、主に女性が担いがちな介護の負担を減らすことで、ワークライフバランスの推進に寄与します。	E.1. 6
自己	B たただか達成	出典に	-	目	自己評価理由		その他、	、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
世世	Eni	入所介護(特別養護老人ホーム等)において、令和5年度と比較し、入所申込者が	ホーム等)において、令	和5年度と上	と比較し、入所申込者が増えましたが、待機者数も増加しました。そのた		事業者独自でアンケートの実施や、日常会記 ペポーペット	事業者独自でアンケートの実施や、日常会話の中での聞き取りを実施。第三者評価で利用者の意見を把握し、サービスに反映 * 4ギエ・* キ	
n <	4 A	A					66		_

掲載ページ   88   担当課   障害者福祉課	
日標 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する 事業名 83 施設入所介護サービスの充実	
在《四本中书》中《1917年,张明明书明书书中郑明、李中《四》中书、张明》数(1917年,朱明明日本)"明书"写明,朱明》	
事業内容   おものがある主義の充実【責任項目5】   事業内容   江設名へ信任施設(特別教践名人ホーム)寺の発順・九夫を図りより。   2 <b>在宅介護を担う男女に対する支援の充実【責任項目5</b> 】   コープ   1 日本内では、	
令和6年度の事業目標 令和6年度の事業目標 次年度の事業目標	
障害者入所施設との連携に努め、施設利用者や家族等から意見 や要望を聞きながら、利用者が安全・安心に利用しやすい施設を 表者会議及び日常的な利用者と職員との関わりの中から要望の把握を行っています。また、家族等からの要望については、年4回実施 整備します。	から意見や要望 を整備します。
自己 <b>△ 日子子寺 市</b> その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
<b>1</b>	部講師を招いて を設主催の利用 下面と口頭にて回
掲載ページ 88 担当課 高齢者支援課	
目標   2 ワーク・ライフ・バランスを推進する   84 通所介護サービスの充実	
課題 3 仕事と介護の両立に向けた支援 事業内容 高齢者、障害者に対し、高齢者在宅サービスセンターや障害保健福祉センター等で日常生活能力等の訓練を通所で実施します。 本学の本書をおままかにませいます。	
「○日本日本」をいったが、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは、またいのは	
令和 6 年度 の事業 美 橋・推進 状況 令和 6 年度 の事業 員 標	
利用者や介護者である家族等の意見や要望の聴取、第三者評価 サービス評価アンケート、家族会の実施、介護相談員による入所者との対話など日常的に利用者の声を聴く姿勢を事業所全体で特ち、 利用者や介護者である家族等の意見や要望の聴取、第三者評価(年1 (年1回)の結果を踏まえながら、より利用しやすいサービスとなる	=者評価(年1 ます。合わせて、 ま、主に女性が シスの推進に寄
自己 A まおき	
	サービスに反映
掲載ページ 88 担当課 魔害者福祉課	
目標   2 ワーク・ライフ・バランスを推進する   84 通所介護サービスの充実	
有《非中心》是《中心》》以为一名"以中报一个数一人"。"以"以"是"我们中心",以"以"人","以"是"中心","我们是"是","我们是是是"我们","我们是是"我们","我们是我们的"我们","我们	
本来内容   2 在宅小麓を担う男女に対する支援の充実【責任項目5】   本来内容   同節名、降音名に対し、同節名仕宅ケーと人でノダーや降音体降倍位でノダー寺で日吊生位能力寺の訓練を理所で美施しまり。	
令和 6 年度 の事業 目標 令和 6 年度 の事業 目標	
今後も利用者の意見、要望等を丁寧に聞き取りながら、サービス 「工房アミ」を設置しており、利用者からの要望等を踏まえ、サービスの充実に取り組んでいます。また、意見、要望等があった場合には、 の向上に努めていきます。 「理やかな対応に努めています。また、人権権護のために虐待防止研修を実施しています。	サービスの向上 詩防止研修を実
自己   人   日   二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	
	始しました。

掲載ページ	88	担当課	高齢者支援課				
目標	27-7-77	・バランスを推進する		事業名	85 ショートステイの充実		
課題	3 仕事と介護の両立に向けた支援	ごに向けた支援		{ - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	Come to DD Little of The Company of	!	The state of the s
施策の方向		2 在宅介護を担う男女に対する支援の充実【責任項目	の充実【責任項目5】	事業囚容	特別褒蔑老人ホーム等の介護施設に短期間人所し、日常生活の世話や機能訓練等を行うこ	بر ب	任宅で生活する局齢者及び障害者を支援します。
	令和6年度	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
利用者や介 (年1回)の% よう努めます 増やし、主に ライフバラン	利用者や小護者である家族等の意見 (年1回)の結果を踏まえながら、より よう努めます。令和5年度と比較し、 増やし、主に女性が狙いがちな小護 ライフバランスの推進に寄与します。	利用者や小護者である家族等の意見や要望の聴取、第三者評価(年1回)の結果を踏まえながら、より利用しやすいサービスとなるよう努めます。 令和5年度と比較し、ショートステイの延信治数を増やし、主に女性が担いがちな小護の負担を減らすことで、ワークライフバランスの推進に寄与します。	1	サービス評価アンケート、の対応及び日常的な点検を必要とする高齢者の増んの要とする高齢者の増ん。これまで在宅で介護を減らしていると考えられましていると考えられま	サービス評価アンケート、家族会の実施、入所者との対話など日常的に利用者の声を聴く姿勢を事業所全体で持ち、寄せられた意見への対応及び日常的な点検による施設の設備環境を良好に保っことで、サービスの向上を図っています。ショートステイにおいては、介護を必要とする高齢者の増と共に改修工事で施設環境が向上した結果、新型コロナ感染症で一時減っていた延宿泊数も徐々に増えました。これまで在宅で介護を行ってきた家族等が安心して施設に要介護者を入所させることできる環境であるため、介護者の介護負担を減らしていると考えられます。	特な、寄せられた意見へ ステイにおいては、介護 旨泊数も徐々に増えまし り、介護者の介護負担を	利用者や介護者である家族等の意見や要望の聴取、第三者評価(年] 回)の結果を踏まえながら、人所施設の環境改善に努めます。合わせて、 合和6年度よりも延宿治数を増やしていきます。その結果、主に女性が 担いがちな介護の負担を減らすことで、ワークライフバランスの推進に寄 与します。
	沿秦王J王J ▼				自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
_	1 4 A	4	ハて、施設環境を良好にf cめです。	呆つことにより、	ショートステイにおいて、施設環境を良好に保つことにより、令和5年度と比較し延宿泊数が増え、介護者の介護負担を減らすこと 事業者独自でアに貢献できているためです。 させています。	アンケートの実施や、日常会話	事業者独自でアンケートの実施や、日常会話の中での聞き取りを実施。第三者評価で利用者の意見を把握し、サービスに反映 させています。
**************************************	00	m:::H:::	果小叶升				
を 製 ベーン	88	加当縣	陣青有備低誅				
目標	27-7.517.	2 ワーク・ライフ・バランスを推進する		事業名	85 ショートステイの充実		
課題	3 仕事と介護の両立に向けた支援	なに向けた支援		{} { #	4 年 排 米 百 七	1	十十(四十十十十四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
施策の方向		2 在宅介護を担う男女に対する支援の充実	の充実【責任項目5】	中 本 公 来 中	-   特別養護老人ホーム寺の汀磯池設に短期间人所し、口吊生活の圧語や機能訓練寺を行うことで、仕毛で生活する高齢者及び陣書者を交接します	を付うこと 穴、在毛に生活	96尚断者及び陣書者を文接しま9。
	令和6年度	令和6年度の事業目標			令和 6 年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
引き続き、利意見・要望等する。	川用者が安心して、安⊴ 箏を聞き取りながら、サ	引き続き、利用者が安心して、安全に利用できるように、利用者の 意見・要望等を聞き取りながら、サービスの向上に努めていきます。		^衛 書のある方が利用する 等を行っており、利用者・ で努めています。障害保 ころ所を実施しました。	障害のある方が利用する短期入所では、自宅で介護する人が病気の場合等に、短期間、夜間も含め、施設で食事、排せつ、入浴の介護等を行っており、利用者からの要望等を踏まえ、サービスの充実に取り組んでいます。また、意見、要望等があった場合は速やかな対応に努めています。障害保健福祉センター及び障害者支援ホーム南麻布、精神障害者支援センターで、障害者総合支援法に基づく短期入所を実施しました。	事、排せつ、入浴の介護 った場合は速やかな対応 合支援法に基づく短期	引き続き、当事者及び介護者が安心して、安全に利用できるように、当事者及び介護者の意見・要望等を聞き取りながら、サービスの向上に努めていきます。
自己	名类(1) Y				自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
	上   4   A	** *	令和3年6月に精神障害者支援センターの短期入所が整備されたことにより、障 きました。 また 障害保健福祉センターにおいて、予約かなかなか取れないというご意見を 障害の特性別に入所先を選べることで、当事者や介護者が安心して利用でき、1 対応により更なる負担軽減が図られています。	短期入所が整 9かなかなか明 事者や介護者 f。	害種別に応じた短期入所先を確保することがで受け、令和6年3月に運用を見直しました。 ワフレッシュや航業につなげるとともに、緊急時の	ピンター(知的障害者)、障害者 れぞれに応じた短期入所先を動いでは、地域生活支援拠点事業 ・らは、地域生活支援拠点事業。	障害保健福祉センター(知的障害者)、障害者支援ホーム南麻布(身体障害者)、精神障害者支援センター(精神障害者)という形で、3確害それぞれに応じた短期人所先を整備しました。 それ3年11月からは、地域生活支援拠点事業を開始し、日常的な短期入所の利用に加え、緊急時の受入れ等にも対応した事業を開始しました。

掲載ページ	ت 91		担当課	人権・男女	<ul><li>男女平等参画担当</li></ul>					
日標	27-7.	ライフ	・バランスを推進する		#	事業名 86	86 長時間労働の是正に向けた制度の周知・啓発《新規》			
課題	4 男性の家	男性の家庭・地域への参加促進	の参加促進		+		BB TH 104 (		1	The state of the s
施策の方向	1	性の働き方の	男性の働き方の見直しの促進		#	事業内容 (憲)	動き方改革関連法の順次施行を踏まえ、働き方改革の必要性や労働時間	働き方改革の必要性や労働時間に関する制度の見直し等について、情報提供をとおして啓発しま	情報	是供をとおして啓発します。
	令	令和6年度の事業目標	事業目標				令和6年度の事業実績・推進状況			次年度の事業目標
「77~7· す。 出 離 の 略 の を 発	「ワーク・ライフ・バランスす。出前講座でも「ワーグ等の啓発を行います。	いや「テレワーク・ライフ・バジ	「ワーク・ライフ・バランス」や「テレワーク」等の主催講座を開催します。出前講座でも「ワーク・ライフ・バランス」や長時間労働の是正等の啓発を行います。	開催しまりの是正	ワーグ・ライフ・バ 経営戦略など、6 促進   国本買年 切り口のテーマ・ 男女平等参画情 正の解説と様区	ベランス講通働き方改革 手捌に関するで実施し、 で実施し、 が繋記「オア ・企業にみる	ワーク・ライフ・バランス購渡会では、最新の労働関連法令と制度に加え、長時間労働ではなく、多様な労働力の活用による業績向上の 経営戦略など、働さ方改革の必要性を啓発しました。主催講座では、「テレワークによる新しい働き方の見直し」「育児、介護との両立の 促進!「男性更年期に関する健康管理」家族ケアをする男性ケアラー」「子どもと一緒に参加できる親子向けワークショップ」など多様な切りロのテーマで実施し、参加者が様々な視点からワーク・ライフ・パランスを考える機会を提供しました。 男女平等参画情報誌「オアシス」令和6年(2024年)5月にて、育児・介護体業法と次世代育成支援対策推進法(略称: 次世代法)の改正の解説と港区企業にみる子育で支援の取り組みを紹介しました。	な労働力の活用による業績向上の の別量し」「育児・介護との両立の 現子向けワークショップ」など多様な した。 対策推進法(略称:次世代法)の改	MHW MH	主催講座、出前講座ともに「ワーク・ライフ・バランス」や働き方改革の必要性や長時間労働の是正等の啓発を行います。
						自己	自己評価理由	その他、		事業の実績・推進にかかる具体的情報
回評	A IEB	まぼ達成					1.4~2.4~6.4~6.4~6.4~6.4~6.4~6.4~6.4~6.4~6.4~6	主催講座] 令和6年5月23日(木)午後7時~8時45分 曾14名,満足度85.7% 2.令和6年8月17日(土)午前10時~正午「バ 清馬戊度10月(本)午26年2月7日(大) 3.令和6年8月17日(本)	が「テレンスとより	主催講座】 : 令和6年5月23日(木)午後7時~8時45分「テレワーク制度のブラッシュアップ~これからの時代の働き方を考える~1参加 2. 今和6年8月17日(土)午前10時~正午「ババと子が学ぶ"名もなき家事"~あれもこれも家事!発見クエスト~1参加者4組8 3. 今和6年8月17日(土)午前10時~正年「ババと子が学ぶ"名もなき家事"~あれもこれも家事!発見クエスト~1参加者4組8 3. 今和6年9月4月(水)、4. 4. 4. 4. 7. 4. 9. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4.
ш	自己評価の推移	22	ローク・ライフ・バラ 辺についての情報 田席もあり、アンケ い丁働き方段単次 は事密を多数紹介 は事密を多数紹介	5ンス講演会で、 提供を行い、参 	は、株式会社ワー いか着の満足度は いかもの必要性 なにつながること でワーケップイン・	ク・ライフバ 188%に達 190根拠が『 が大変よく バランスの』	2017 700年7017・バランス講演会では、株式会社ワーク・ライフバランス代表の小室淑恵氏より、労働関連法令や男性育体の取得状 4 7012ついての情報提供を行い、参加者の満足度は88%に達しました。参加者の56%は港区在勤者で、港区企業の人事担当者の 営事 11届おもり、アンケートには、「働き方な革の必要性の根拠が前向きなティストで分かりやすく示されていて自分の職場で活かした。 い」「働き方改革が会社の課題解決につながることが大変よく分かった」など実践に繋がる前向きな声が寄せられました。企業の成 [1出 功事例を多数報がし、それによってワーク・ナイン・パンスの間要性を広めることができました。	2050年間題を124次一次で、2077年2020年間題を124次で、2050年間題を124次で、多加者29名が4、4、各和6年11月6日(水)午後3時~5時7年21月6日(水)午後3時~5時7年314日(水)午後7時~9時(ケアイは前韓座) (出前韓座)	(1) 10度で (1) 106年度 (1) 106年度 (1) 10月 (1) 10月 (1) 10月 (1) 10円	14. 中代は子によった。
m - 112 -	4	r.	土価課金によって、が国役のソルフラック してから一定期間が過ぎたので、振り返りや今後を扱う講座を3講座行い、特に親子で参加するワは1100%を記録しました。参加者からは「寮歴の」は、140%の家庭や地域への参画を促進しました。からに、男女平参画「電鉄馬「オアシス」では、高り組みが紹介され、関連機関や出前講座にて配す	が過ぎたので、が過ぎたので、特に親強行い、特に親ました。参加者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	振り返りや今後の 子で参加する分ー からは「家庭の見」 ・促進しました。 アシス」では、育児 前講座にて配布、	の展望を考; クショップ (直しができ 3・介護休業、オンライン	ユモニションのアンプリアションファンコ・ファンコ・ファンコ・ファンコ・ファンコ・ファンコ・ファンコ・ファンコ	海(松)-44-14、14、34、14、14、14、14、14、14、14、14、14、14、14、14、14	割さ売ご (関係の) (1) (日間 (日間 ) (1) (日 ) (1) (日 ) (1) (日 ) (1) (日 ) (1) (日 ) (1)	(対象:44年14日に対す14日の47年1108年7日で18日の47年17日で18日の47年17日で18日の47日の47年17日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対す15日に対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対
⋖	K	В					( )	度7.1.48 17.48年71.8日 (X)午後4時~5時30分「仕事と小護の両立セミナー~誰でも介 第2.68年304年30 【男女平等参画情報誌「OASIS(オアシス)】 特集号(令和7年3月発行)「令和6年度 港区ワーク・ライフ・バランス講演会開催報告		

1982年   19	掲載ページ 目標 2 課題 4 施策の方向	91 ワーク 男性の 2	上権 進する 11のための支援	・男女平等参画担当       事業内容	向け講座、男性の生き方を考える講座等の充実を図り、男性が人生を豊かにし自分らしく生きていくことを支援しま
主権議権では「年齢だから…で片づけない。泌尿器科度に聞く今から知りたい場性理年期」   これも家事:発見レエスト~110~752 ース大学 第1回 善悪、能力、男もしさ多様性制 日から学ぶさんプレビ会〜110~753 円とかり 120~3年 133%で、		令和6年度	の事業目標		次年度の事業目標
日子   日子   日子   日子   日子   日子   日子   日子	主催講座にま 「男性学」をテ しく生きてい、 企業向け出貮	いて、「男性更年期 ・一マに講座を開催! 、ことを支援します。 「講座でも引き続き}	」「男性の家事入門」「男性育児」 、男性が人生を豊かにし自分ら 引性育休をテーマ設定します。	主催講座では「年齢だから…で片づけない、泌尿器科医に聞く、今から知りたい男性引にわち家事! 発見クエスト~「リーブラコース大学 第1回 善悪、能力、男らしな 品から学ぶジェンダーと社会~「ケアする男たち~男性ケアラーの現在地~」「見た目 ディアから考えるルッキズム~」を開催しました。   ガイアから考えるルッキズム~」を開催しました。   助成事業では、「メンズセルフケア~服と肌、漢方、アロマ体験講座~」を開催しました。	
大子(大き)				自己評価理由	事業の実績
「年齢だから、・・・マド づけない、泌尿器科医に関く今から知りた、男性要年期 は、中込速毒素が15.3%、参加速散棄は11.3%で   中海を中心とした男性多加で自動ともできるが、2007年7月 (17.4)の大幅を開催することができた。 (17.5)の大幅を関係することができた。 (17.5)の大幅を関係することができた。 (17.5)のより、大できた。 (17.5)のより、大の上がの割り上には男性の方にこ参加・シャンと、 (17.5)のより、大の上がの割り上には男性の方にこ参加・シャンと、 (17.5)のより、大の上がの割り上には男性の方にこ参加・シャンとが、17.5 のより、中心・単心・単心・単心・単心・単心・単心・単心・単心・単心・単心・単心・単心・単心			_		
期に発表行き切りにより、キャンル・キャンル・キャンル・キャンル・キャンル		評価の推移	「年齢だから…で片づけない 中高年を中心とした男性参加 たりアする男先と〜男性ケア ができ、活発な意見が寄せらえ 必要があります。また「見たE (外見至上主義、をナーマにし	、泌尿器科医に聞く、今から知りたい男性更年期1は、申込達成率が153%、参加達成率は、加者の割合も多く当事者のニーズに沿った講座を開催することができました。男性小護者をジアテーの現在地~1は、申込達成率は160%で、参加者の3割以上は男性反方にご参加いた。54ました。このデースについては、需要の高さを窺いて協ることができ、次年度の終態して実施51まがました。5月世末外上的重視される時代~メディアから考えるルッキズム~1は男性のルした内容でしたが、申込開始から10日ほどで40件以上の申込があり、早々に定員に達しても	13%で、 (主権講座】マにし 1. 今和6年7月24日 (水)午後7時~9時「年齢だから・・・で片づけない、泌尿器科医に聞く、今から知りたい男性更年期」参加でてし 1. 令和6年7月24日 (水)午後7時~9時「年齢だから・・・で片づけない、泌尿器科医に聞く、今から知りたい。男性更年期」参加でてして、 2. 会和6年8月17日(土)午前10時~正午「パパと子が学」。"名もなき家事" ~あれもこれも家事!発見クエスト~」参加者8・子ズム 人、満足度平均100%~12時30分「[リープラユース大学 第1回]善悪、能力、弱らいさ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
32         担当課         人権・男女平等参画担当         事業名         88 男性の育児体業・介護体業への取組の支援           4 男性の家庭・地域への参加促進         事業内容         「仕事と家庭の両立支援事業」において、男性の子育で支援契励を1件、②配偶者出産体瞬制度奨励金6件、③介護支援奨励金0件、④男性の育児体業・介護体業への取組の支援           500         2 男性の家庭・地域への参加のための支援         事業内容         「仕事と家庭の両立支援事業」において、男性の子育で支援奨励金1件、②配偶者出産体瞬制度奨励金6件、③介護支援奨励金0件、④男性の育児体業・介護体験には適切に審査のうえ、交付します。           4 (1ま)         1 また、SNSを活用した周知などを行い、区内中小企業へ情報を届けることができました。         事業の報告を行い、区内中小企業へ情報を届けることができました。	ю		期に募集を打ち切りましたが、 出前講座に代わり、団体活動、 参加率ともに153%で44名と 施し、それぞれ充実した内容て 高に、それぞれ充実した内容で 高時間をするなど、全体を通し	が、キャンセル待ちの問い合わせが相次ぐなど、高い関心が寄せられました。 動支援の一環として、助成事業では男性のセルフケアをテーマとした取り組みを支援しました。 にいっ高い関心を窺い知ることができました。内容は、「服と即」、「漢方」「アロマ」と3つの譜 で受難者からの評判と高く、講座終了後代それぞれの講座に関わるブースを設け、相談や教 げて、赤卑序の高い事業でした。これらの実績から、男性が人生を豊かにし自分らしく生きる	ローとは?~特撮とブメコミ作品から学ぶジェンダーと社会~」参加者13人、満足度100% 申込者・4、春和7年3月4日(火/午後7時~9時~7ずる男たち~男性ケアラーの現在地~「参加者延30人、満足度88.3% 嘘を妻 5、令和7年3月9日(日)午後2時~4時「見た目がすべて?男性も外見が重視される時代~メディアから考えるルッキズム~」参談をす 加者3.2人、満足度64.5%
12	⋖		援を行うという目的に対し、講	講座内容・実施形態ともに効果的なアプローチができたと判断し、「ほぼ達成」と評価しました	
事業名 88 男性の背児体業・介護体業への取組の支援 事業内容 ます。	掲載ページ	92	人権	男女平等参画担当	
事業内容         「仕事と家庭の両立支援事業」において、男性の子育て支援奨励金や介護支援奨励金を交付し、中小企業における男性従業員の育児参加を促進し、介護による離職の防止を図るます。         「仕事と家庭の両立支援事業」において、男性の子育て支援奨励金を交付し、中小企業における男性従業員の育児参加を促進し、介護による離職の防止を図ると表現受励金の件、③介護支援奨励金の件、④男性の子育で支援奨励金の件、⑤男性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援奨励金の件、⑥月性の子育で支援契励金の当初予算執行率90%以上を維持し、更なる周知・啓発を行いてき渡りまれた。           たった。         オーラの主義を保護の最近の意味・事業の実績・推進にかかる具体的情報           たった。         子の名様保明の見 面と子の名様に明らまれた。 ・子の名様保明の見 面と子ができました。 ・有見体業取得状況の公表義務適用拡大・「有見体験取得ななど、効果的に発信しました。 ・有見体業取得状況の公表義務適用拡大・「有見体験取得ななど、力にさました。 ・有見体業取得状況の公表義務適用拡大・「有見体験を描するなど、力にさました。 ・有見機能職が上のの個別の周知・意向確認、雇用環境整備等の措置の義務化。		17	バランスを推進する	88 男性の育児休業・	
ます。		! 男性の家庭・地境	<b>ふり参加促進</b>	「仕事と家庭の両立支援事業」において、	中小企業における男性従業員の育児参加を促進し、介護による離職の防止を図
(こまりの場合 日本度の事業実績・推進状況       (公配偶者出産体限制度奨励金6件、③介護支援奨励金0件、④男性の子育で支援奨励金16件、⑤男性の       (公配偶者出産体限制度奨励金6件、③介護支援奨励金0件、④男性の子育で支援奨励金16件、⑤男性の         子育て支援奨励金2件を交付しました。       (公・申請があった際には適切に審査のうえ、交入には、最新の働き方改革に関する法改正を記載するなど、効果的に発信しました。) 「予ランには、最新の働き方改革に関する法改正を記載するなど、効果的に発信しました。) 「予ランには、最新の働き方改革に関する法改正を記載するなど、効果的に発信しました。) 「予ランには、最新の働き方改革に関する法改正を記載するなど、効果的に発信しました。) 「予算機構の利用の、次表養務務適用は大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	施策の方向	2	・地域への参加のための支援	סתר	
①子育て支援奨励金11件、②配偶者出産体暇制度奨励金6件、③介護支援奨励金0件、④男性の子育て支援奨励金16件、⑤男性の 子育で支援奨励金2件を交付しました。 子育で支援奨励金2件を交付しました。 自己評価理由 自己評価理由 をかったは、最新の働き方改革に関する法改正を記載するなど、効果的に発信しました。 「新たみ労働の制限(残業免除)の対象拡大 ・育になどを行い、区内中小企業へ情報を届けることができました。 ・介護維職防止のための個別の周知・意向確認、雇用環境整備等の措置の義務化		令和6年度	の事業目標	令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
A 活達成         A はお達成         自己評価理由         その他、事業の表稿           自己評価の推移         当初執行予算率93%でした。         事業周知用バンフレット・チランには、最新の働き方改革に関する法改正を記載するなど、効果的に発信しました。         子の看護体報の見重し、所名・特別を取得が次の必要を持つするなど、効果的に発信しました。         子の看護体報の見重し、下の手機が取り対象拡大・下の手体表の関連などを行い、区内中小企業へ情報を届けることができました。         ・予度・株業取得状況の公表義務適用拡大・予算・20個別の周知・最同確認、雇用環境整本・予修機維飾が止のための個別の周知・最同確認、雇用環境整本           A B         B         A         B	奨励金の当物を行い、申請:	]予算執行率90%以 があった際には適切	(上となるよう更なる周知・啓発 に審査のうえ、交付します。		要励金の当初予算執行率90%以上を維持し、 い、申請があった際には適切に審査のうえ、交
A IRIA注的		1 1/1-1-1		自己評価理由	事業の実績
4     5     事業周知用パンフレット、チラシには、最新の働き方改革に関する法改正を記載するなど、効果的に発信しました。       3     また、SNSを活用した周知などを行い、区内中小企業へ情報を届けることができました。       A     B	_	はは、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一		, î	区内中小企業1,138社へチラン等の送付 チランへの記載内容 - 1 でも## 知りを
A B	3		事業周知用パンフレット、チラーまた、SNSを活用した周知な5	ラシには、最新の働き方改革に関する法改正を記載するなど、効果的に発信しました。 などを行い、区内中小企業へ情報を届けることができました。	· 于少日建设环境の保证 ( ) 不是,我们是一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个
	А				・介護機構物が上のクンニスクククク問がら週れ・意口雑誌、権用環境診論やク治直直の教物化

## 第4次港区男女平等参画行動計画(R3~R8) 令和6年度事業実績・進捗状況調査

掲載ページ 95		田当課 人権・	・男女平等参画招当				
目標 3 人権の	)尊重と生涯を	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する		事業名	89 人権尊重に関する意識啓発		
課題     1人権を 施策の方向	: 尊重する意識 ちらゆる暴力	人権を尊重する意識の職成と性別等による差別の根絶 1 あらゆる暴力を防止するための意識啓発・情報提	Jの根絶 ・情報提供	事業内容	男女平等参画条例の基本理念に基づき、全ての人が性別等にとらわ; 活用して意識啓発を進めます。	らわれず自分らしく豊かに生きることがで	とができる地域社会をつくるために、講演会・パネル展の開催や、広報紙等を
V	令和6年度の事業目標	事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
人権尊重の意識啓発	に関する講演・	人権尊重の意識啓発に関する講演会やパネル展を開催します。	· 未通信 · 入権週間 · 入権連続	・憲法週間記念講演と映画のつどい ・人権週間記念講演と映画のつどい ・人権連続講座みなと2024	映画のつどい 参加者数 187人 映画のつどい 参加者数 168人 1024 参加者数 53人		人権尊重の意識啓発に関する講演会やパネル展を開催します。 
H   C   C	<b>台州</b>			ш	自己評価理由	その他、	、事業の実績・推進にかかる具体的情報
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	世移 上 下 下 下 下	人権週間記念講演と映画のつどい、人権連続講座みなと2024については、 発を行うことができました。	つどい、人権連約	続講座みなと2.	2024については、募集人数を上回る参加者となり、人権尊重の意識啓		
掲載ページ 95		担当課	・男女平等参画担当	<b></b>			
目標   3 人権の	)尊重と生涯を	3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する		事業名	90 ストーカー行為に関する意識啓発		
課題   1 人権を	・尊重する意識	1 人権を尊重する意識の醸成と性別等による差別の根絶 	の根絶	事業内容	男女共同参画週間や女性に対する暴力をなくす運動にあわせたパネル展等で啓発	を図ります。また、	講座の開催やパンフレット等を配布します。
施業の方向 1.8	あらゆる暴力	] あらゆる暴力を防止するための意識啓発・情	<ul><li>・情報提供</li></ul>				
ti.	令和6年度の事業目標	事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
主催講座については、 え [DV 防止法改正か える女性たちを支援が 施します。また。「社会 で生活できる社会をE	.改正DV法や ら学ぶ、よりよ 17る~「女性女 問題としての」 3指して~」を1	主催講座については、改正DV法や女性支援新法の施行をふまえ「DV防止法改正から学ぶ、よりよい対等な関係」「BD離』を抱える女性を支援する一、女性支援が法しの意識を考える」を実施します。また、「社会問題としての「ソトーカー" ~誰もが安心して生活できる社会を目指して~」を開催します。		より制定された るメッセージボ・ に展示しました では、Tめ正り、 では、Tの正り、 がは、Tourn、 がは、Tourn、 としては、前年 としては、前年 ASISでは、数 言目では、子がんの での目が表し、 いかしが、 かかしのが表し、 かかしのが表し、 かかしのが表し、 かがしのが表し、 かがしのが表し、 かがしのが表し、 かがしのが表し、 かがしのが表し、 かがしいが、 かがしのが表し、 かがしい。 かがしのが、 かがしのが、 かがしのが、 かがしのが、 かがしのが、 かがしのが、 かがしいが、 かが、 かが、 かが、 かが、 かが、 がが、 がが、 がが、 がが、 が	内閣所により制定された「女性に対する暴力をなくす運動」期間中、あらゆる人への暴力接減のための啓発として、前年度に引き続き有 動者によるメッセージボードを展示しました。また、リーブラで活動される団体が製作した、運動のイメージカラーである紫にちなんが作 品も同時に展示しました。 上配目標に展示しました。 正図離れる女性たちを支援する」、子ともへの性加書問題と性的機表について取り扱った「子ともへの性加害と性的グルーミン グ、ストーカー問題に長年取り組まれているカウンセラーを講師にお招きした「社会問題としての"ストーカー"、DV被害者支援の一環 としてDV加書者更生プログラムに取り組まれているカウンセラーの信由さよ子さんによる講演会「誰もがDVから解放されるために」を 知事、たしました。 協力事業としては、前年度の助成事業の継続として、NPO法人男女平等参画推進みなど(略称:GEM)による「みんなで踊ろうプレイク サポエーンーあるがたの強いで、カーカウンセラーの信由さよ子さんによる講演会「誰もがDVから解放されるために」を 機数はあるSISでは、84 号の特集として「ジェンダーに基づく暴力」を取り扱い、紛争下における性暴力や近年の日本の性暴力をめぐる 注整備、信田さよ子さんの講演録を掲載いたしました。 前年度から引き続き、リーラドロで場離いたしました。 前年度から引き続き、リーラドロで場離しているコラム「Libraアイ」は好評で、前年度に前編が掲載された「見過ごされてきた 片付け 館内展示物では、主催講座と合わせた「DVが止せ正法・女性支援新法」「子どもへの性加害・性的グルーミング」「パーブルリボン運動」 信のの啓発ポスターを掲示しました。	ための啓発として、前年度に引き続き有 5イメージカラーである紫にちなんだ作 法改正から学ぶよりよ、対等な関係」 「子どもへの性加書と性的グルーミッ 「オント・カー"」、DV数書者支援の一環 ミ語とがDVから解放されるためにJを にEM)による「みんなで踊ろうプレイク 性暴力や近年の日本の性暴力をめぐる 掲載された「見過ごされてきた 片付け 的グルーミング」「パーブルリボン運動」	「ジェンダーに基づく暴力(GBV)」に関わる、様々なデーマで主催講座等を開催いたします。また、館内展示やSNS等を利用した情報提供の充実を図ります。
				Ш	自己評価理由	トの句	、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	ほぼ達成					[主催講座] 1.今和6年4月13日(土)午後2時~4時「D、 2.今和6年4月28日(日)午後2時~4時「『 1. 本日 昨の 6%	防止法改正から学ぶ、よりよい対等な関係 参加者36人 満足度100% 困難  を抱える女性たちを支援する~  女性支援新法』の意義を考える~  参加者30
		_				へ 調本及のごの 3. 令和6年6月8日(土)午後2時~4時「子4. 令和6年7月6日(土)午後2時~4時「社会2時~4時「社会2時~4時「社会2時~4時」を表現して後2時~4時「社会2時~400円	たんの性加害と性的グルーミング」参加者60人、満足度95.1% < 問題としての"ストーカー" ~誰もが安心して生活できる社会を目指して~」参加者
自己評価の推移	無	「次年度の事業目標」に掲げっからは高い満足度を得ること たちを支援する~『女性支援	ていた、改正DV :ができました(「] 新法』の意義を3	V法と女性支援 DV防止法改正 考える~  満足	多新法、社会問題としてのストーカーで主催講座を開催しており、受講者 正から学ぶ、よりよい対等な関係」満足度100%、『困難』を抱える女性 3度90.3%、「「社会問題としての"ストーカー" 1済史度95.4%)	2.2人,福足度20.4% 5.令和6年11月22日(金)午後7時~9時「清 満足度75.8% [協力畢業] 1.令和6年12月1日(日)午後1時30分~午4	- Z-N 南尾皮3-3.4%   2-4和6年11月22日(金)午後7時~9時「誰もかひひから解放されるために~DV被害者支援と加害者の更生~」参加者63人   協力事業    1-4和6年12月1日(日)午後1時30分~午後3時30分「みんぶで踊ろうプレイグザチェーン~あなたの鑞はなんですか?~   参
3	5	それ以外でも、様々なテーマ、 ング」満足度95.1%、「誰もか ラム「Libraアイ」で充実した¶	による主催講座がDVから解放さ情報提供ができま	gを実施し、受講されるために」7. ました。	それ以外でも、様々なデーマによる主催講座を実施し、受講者から高い満足度を得られました(「子どもへの性加害と性的グルーミング」満足度95.1%、「誰もがDVから解放されるために175.8%)。また、協力事業、館内展示等のほかに、HPで連載しているコラム「Libraアイ」で充実した情報提供ができました。	加者18人 [男女平等参画情報誌「OASIS」] 1.84号(令和7年2月発行)「ジェンダーに基 [展示・掲示]	づく暴力(GBV)を再考する」 +====================================
< <	∢					- 1 - 4 - 10 - 4 - 10 - 10 - 10 - 10 - 1	1. 中本の七年4月~2月17~8月17~8月17~8日では、日本の七年4月~2月~2. 中本の七年4月~2月~2月~2月~2日~2月~2月~2月~2月~2月~2月~2月~2月~2月~2月~2月~2月~2月~
							745-777-1 745-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 758-1 75

目標   3人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する   1 あらゆる暴力を防止するための意識容   1 人権を尊重する意識の離成と性別等による   2 利46年度の事業目標   2 大権を導通と対し、代表者会議、実務   2 大人 11月18   2 大人 11	掲載ページ	92	4	援センター		
1.6 5-36 54 74 2   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36 54 30 5   1.6 5-36	3	人権の尊重と生涯		事業名	91 児童虐待に関する	
(		*	織の醸成と性別等による差別の根絶 1を防止するための意識啓発・情報提		児童虐待は発見した人が子ども家庭支援センター等に通告する義務があ 自身が権利侵害として認識し、適切な対処ができるよう、発見者の通告 書である児童虐待について、講座の開催やパネル展等で啓発を図ります	<ul><li>本来子どもを守るべき身近な大人から受ける児童虐待は表面化してくいため含め啓発を進めます。また、子どもの心身の成長と人格の形成に深刻な影響を含め啓発を進めます。</li></ul>
		令和6年度0	り事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
1	要保護児童が 児童等の早期 会議を開催する 心に不安を抱い 向け研修を実が また、11月児童	策地域協議会関係 発見や適切な支援 5とともに、児童虐が でを保護者とのかが でします。 にします。 、児童信特防止推進月間 、児童虐待防止が進力。		1条機関との連携強 らに、児童虐待防山 トアップを行う等、リ	剣化に向け、要保護児童対策地域協議会代表者会議、実務者会議の開催。脳時ケー 止推進月間を通して芝支所を除く各総合支所に懸垂幕・横断幕を掲示し、赤坂地区 児童虐待防止を啓発しました。またデジタルサイネージや広報トピックスで全区的に	要保護児童対策地域協議会関係機関との連携強化と、支援対象児童 の早期発見や適切な支援のために、代表者会議、実務者会議を開催するととは、児童虐待対応とするする技術など、 るととは、児童虐待対応とする支援のあり打やいて不安を組みた 「議者とのかかわり万等をテーマに関係機関向け研修を実施します。 また、11月児童虐待防止推進月間に「いじめ・児童虐待防止イベント」 を実施し、児童虐待防止の啓発を図ります。
### 1 1900年2019 19 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<b>∇</b> 2	出李王			自己評価理由	事業の実績
1		O   O   O   O   O   O   O   O   O   O	→ 子ども家庭支援センターの職員と区 とができたため。	民が協働し、ワーク	児童虐待防止を	
日藤   3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する   事業名   31 児童虐待に関する意識容消   海底の   1 人権を		95	人権・	無多画担当		
1	3	人権の尊重と生涯		事業名	91 児童虐待に関する	
本語の方向   1あらゆる暴力を防止するための意識容浄・情報提供	1	人権を尊重する意	戦の醸成と性別等による差別の根絶	1 1	児童虐待は発見した人が子ども家庭支援センター等に通告する義務があ	本来子どもを守るべき身近な大人から受ける児童虐待は表面化しにくいため
(	施策の方向	1あらゆる暴力	1を防止するための意識啓発・情報提1		目身が権利侵害として認識し、適切な対処ができるよう、発見者の通告  害である児童虐待について、講座の開催やパネル展等で啓発を図ります	含の啓発を進めます。また、子ともの心身の成長と人格の形成に深刻な影響を
## 第2 で参加できる「絵本の森」「みんなであそばら」」と総統明権		令和6年度0	)事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
A (民武)達成	<ul><li>親子で参加できた。</li><li>します。「絵本の す。</li><li>11月の「パーブ 日 啓発を行います。</li></ul>	きる「絵本の森」「み り森」は保護者が相 ツリボン」の期間中 「。		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	もへの性加害問題と性的グルーミングについて加害者臨床の専門案から解説して、 子どもとスポーツをめぐるジェンダー課題について解説していただいた「子どもを見 アダー課題、親子で参加できるワーグミップ「ダバと子が学」が、名もなき家事"、『 だいた「リープラ講覧会『似る核存ががとまらない』と同梱(いたしました。 「の幼稚園の口童と大人に向けたプライベートパーツについて学べる講座を開催いた では、「絵本の森」を通年6回、「みんなであそばう」」を通年3回開催・たしました。 ンジリボンや主催講座にあわせた啓発ポスターを作成・展示いたしました。	親子参加型講座について、これまでの「絵本の森」「みんなであそぼう!   に加えて、「いっしょにチャレンジ!」を実施いたします。   オレンジリボンの期間中は、子どもの虐待防止についての啓発を行います。
A (武武達成)     親子参加型の主催講座として、「絵本の森」を通年で6回、「みんなであそぼう!」を通年で3回開催いたしました。前者の講真たさいを提携できました。「日本の森」、「場上を理験できる機関を提供できた考えております。また、受職たないな機種をおからも高い満足度を得ることができました(「絵本の森」満足度平均100%、「みんなであそぼう!」「満足度エリンパアの期間中、児童虐待についての容強バスターを作成、展示しており、オレンジリボンの十分な容強ができました。「日本の他、今年度は様々なデーマで児童虐待壊滅に向けた主催講座や出前講座を数多く実施、受講者からは高い評価を得るできました。「「子とんの世加雪生性がリントーング」消度度多5.1%、区内保育所3ヵ所での出前講座の満足度はどの回も100%)。       A A A					自己評価理由	事業の実績
(3人ななの体) (3人なであそばう) 1を通年で3回開催いたしました。前者の講題は、子育で相談を5両時に実施しており、(総本の森)を通年で6回、「3人なであそばう」 1を通年で3回開催いたしました。前者の講題は、子育で相談を5両時に実施しており、(総本の森)満足度平均100%、(みんなであそばう!) 満足度ですった。(総本の森)満足度 オンシリボンの期間中、児童虐待でついての啓発ポスターを作成・展示しており、オレンジリボンの明明中、児童虐待実滅に向けた主催講座や出前講座を数多く実施、受講者からは高い評価を得るできました(「子どもへの性加害と性的グルーミング」満足度501%、「子どもを見でる大人が知っておきたい・アングー課題181.8%、「ハバと子が学ぶ、名もなき事" 満足度100%、「リーブラ講演会「(叱る体存)がとまらない。選者におけ、ルップを表す。 スター 表表 A A A A A A A A A A A A A A A A A A	<u> </u>	ほぼ達成			[ 上 衛 1 (今 和 2 (2 ) (2 ) (3 ) (3 ) (4 ) (4 ) (4 ) (4 ) (4 ) (4	講座】 16年6月8日(土)午後2時~4時「子どもへの性加書と性的グルーミング」参加者60人 満足度95.1% 16年6月82日(土)午前10時30分~正午「子どもを見守る大人が知っておきたいスポーツにおけるジェンダー参加者11人、満足度81.8% 16パと子が学ぶ"名もなき家事"~あれもにれる第単 発見クエスト~」参加、満日度81.8% 16代8日(10米 14)十前10時~正午「パパと子が学ぶ"名もなき家事"~あれもにれる家事!発見クエスト~」参加、満足を8月17日(土)午前10時~1年1111-十二番準金/10×大地大地が出まった。
	ATT D N	F価の推移	#1 親子参加型の主催講座として、「終2 は、子育で相談会を同時に実施して ただい、佐保護者からも高い満互度を 87.7%。 オレンジリボンの期間中、児童虐待に	kの森」を通年で6匝 おり、保護者へ子育 :得ることができまし :ついての啓発ポス	は、カードンのであそばう!」を通年で3回開催いたしました。前者の講座で 合和 自不にいて相談できる場を提供できたと考えております。また、受講してい、合和 した(「絵本の森」満足度平均100%、「みんなであそばう!」満足度平均 合和 スターを作成・展示しており、オレンジリボンの十分な啓発ができたと考えて 合和 合和 (	10年7月20日11上7年20日11上7年20日11上7年20日11日20日20日11日20日20日20日20日20日20日20日20日20日20日20日20日20日
2. 今和6年6月13日(木) 午前10時~正午1からだのはなレノ乳幼児期から育みたい"からだ観"」参加者19人 度100% 3. 今和6年6月25日(火) 午前10時~11時35分「からだのはなレノ乳幼児期から育みたい"からだ観"」参加者 湯本度100% [展示・掲示] 1. 今和6年5月~9月「子どもへの性加書・性的グルーミング」 2. 令和6年9月~11月「児童虐待」	e		のよう。今年度は様々なテーマで児 その者。今年度は様々なテーマで児 できました(「子どもへの性加書と性」 ンダー課題(81.8%、「バンと子が砕 Rっても子どもが学ばない・理由) 薄り	童虐待撲滅に向け、 的グルーミング』満り *スズ*名もなき家事" 12度86.1%、区内6	が土催講座や出前講座を数多く実施、受講者からは高い評価を得ることが「6~34)に度95.1%、「子どもを見守る大人が知っておきたいスポーツにおけるジェ 合名1.1満屋度100%、1)-ブラ講演会「(広る依存)がとまらない。著者に聞く 令和「保育所3ヵ所での出前講座の満足度はどの回も100%)。 [上前] [日前] [100% [100%]	んなであそぼう   (全3回)]参加者近208人、満足度平均87.7% 同年7月28日(日)10時30分~11時40分(親子映画会]参加者63者、満足度74.2% 16年10月27日(日)10時30分~11時40分(親子映画動並び/参加者70人、満足度95.3% 7年2月2日(日)10時30分~12時10分「ミュージカル」参加者75人、満足度96.8% 講座] 16年6月6日(木)午後2時~4時「からだのはなし、乳幼児期から育みたい。からだ観"」参加者26人、満足度
	A				2.94和	313日(木)午前10時~止年1からだのはなじ~乳効児期から育みたい、からだ観、1参加者19人325日(火)午前10時~11時35分「からだのはなし~乳幼児期から育みたい、からだ観。1参加者1~9月「子どもへの性加害・性的グルーミング」 3~9月「子どもへの性加害・性的グルーミング」

					)よう       報・昭   報・略					
		The state of the s	バストール等で必要な情報を配信します。	次年度の事業目標		その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報				
		1	と対金を		4況 . 防犯	その他、				
			心争けてもっっとともに、多んな		犯罪の防止策や相談先、犯罪発生! 対策を改訂 前よりも具体的に記載し					
	92 女性のための防犯講座の実施	1970 and 197	奶乳に関する知識・意識向上を図り、目分目身で身を守ることを心掛けてもちうとともに、みんなど安全安心メール等で必要な情報を配信します。 	令和6年度の事業実績・推進状況	女子大学の学生向けに東京都から派遣された講師と警察官による女性が被害に遭いやすい犯罪の防止策や相談先、犯罪発生状況 や具体的事例について解説をしてもらいしました。 また、みんなと安全安心ハンドブックの内容を改訂し、女性が被害に遭いやすい犯罪の防止対策を改訂前よりも具体的に記載し、防犯に関する知識の向上を図りました。	自己評価理由		区内に通学する女子大学で授業の一環として学生を対象に痴漢や盗撮、ストーカーなど女性が被害に遭いやすい犯罪の防止対策 中殿に抽事に漕った殿の社師は、扫製生さが名響業」 チャス・ストン・ド・繋が中からが田 繁年中省 お事用を翻撃 フォイン・	してものこのもに、自然日本で治学者工会に「手引き拝見してもらい、 します。	
垣	事業名	{ - - - - - - -	事業囚袋		の学生向い例について なと安全9 織の向上も			学年や対象	での。ま数なめ、Bと	
危機管理・生活安全担当			#		女子大学(具体的事また、みん関する知)関する知			一臓とした。	いたほどといれておれています。	
理・生		の根絶	情報提					放業の子がは	がるない関係を言	ĺ
危機管	12	よる差別	識啓発・		女性が被リスれ			子大学で	ョンに配りかる端	
担当課	3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	人権を尊重する意識の醸成と性別等による差別の根絶	1 あらゆる暴力を防止するための意識啓発・情報提供	令和6年度の事業目標	区生活安全行動計画に基づき、研修会プログラムに、女性が被者となりやすい・犯罪の特徴と手口、被害の防止法等取り入れっ 施します。		1	7 区内に通学する女・ 中殿に指手に	※、米彦に阪戸に高った感じが及び、石殿とは、 日殿とでしてい   具体的かり実効件のある講習会を実施できたため、Bとします。	
	重と生涯	重する意	ゆる暴力	16年度の	2基づき、 特徴と手	出典 2	る年以		5	В
92	人権の尊	人権を尊〕	1 85	令和	ラ動計画( い犯罪の)	ナナナナン	മൊല്പുല്യ	己評価の推移	4	В
掲載ページ	目標 3、	課題 1	施策の方向		港区生活安全行害者となりやす。 実施します。			自己評	3	٨
掲載	Ш	丰	相		港害実区者施	自己	]型(			

課 人權·男女平等参画担当	た健康を支援する 事 <b>業名</b> 93 様々なハラスメントに関する意識啓発	人権を尊重する意識の醸成と性別等による差別の根絶 事業 <b>内容</b> 職場や学校、家庭、地域等、あらゆる場で起こるハラスメント(セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント、モラル・ハラスメント等)	について、区広報紙への啓発記事の掲載、男女共同参画週間や女性に対する暴力をなくす運動にあわせたパネル展、講座開催等で啓発を図り 	持標	主催講座では、「今日の広告にみるジェンダーステレオタイプ」、「改正DV防止法」、「女性支援新法」、「子どもへの性加書」、「子どもとストールである。 エスメント」とのようスメント」「働く場におけるジェンダーハ 「DV 物音を表彰とDV加書者では、第三を事なをとといい。 にした主催 には、「アクテイティン・イスタンダー」 にした主催 に、「アクテイティン・イスタンダー」 「出前講座では、港区企業2社に「関連を企画・開催しております。 におって、アクティア・バイスタンダー」等をテーマ に対し出前離座でも「解場のハラスメントがは、日本でのでは、第一を一つでに講座を企画・開催しております。 (本籍ものASISでは、84の時業として「ジェンダーにませ、25 日本のでは、26 日本の性加書、27 J イイブリボン運動」 (本籍はのASISでは、84の時業として「ジェンダーにませ、26 日本の性加書、27 J バーブルリボン運動」 (本籍はのASISでは、84の時業として「ジェンダーにませ、26 日本の性加書、27 J バーブルリボン運動」 (本語の上に関する館内展示なども引き続き行い、3 首件はあいました。 (本語の展示なども引き続き行い、27 J F I I I I I I I I I I I I I I I I I I	自己評価理由 自己評価理由 その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	[主催講座] 1. 今和64月13日(土)午後2時~4時「DV防止法改正から学ぶ、よりよい対等な関係」参加者36人 満足度100% 2. 今和644月23日(土)午後2時~4時「DV防止法改正から学ぶ、よりよい対等な関係」参加者36人 3. 今和644月20日(土)午後2時~4時「D難」を抱える女性さきな技術でみよう~身近なジェンダーステレオタイプに気づくた かに~」参加者36人 満足度87.6% 3. 今和644月28日(日)午後2時~4時「B難」を抱える女性さきな技術を~『女性支援新法』の意義を考える~』参加者30 人、満足度90.9% 4. 今和646月28日(土)午後2時~4時「子どもへの性加害と性的グルーミング」参加者60人 満足度95.1% 5. 今和646月28日(土)午後2時~4時「子どもの性加害と性的グルーミング」参加者60人 満足度95.1% 5. 今和646月28日(土)午後2時~4時「子ども見でる大人が知っておきたいスポーツにおけるジェンダー課題」参加 有11人 清良度81.8% 6. 今和646月318日(日)10時30分~正午「天どもを見守る大人が知っておきたいスポーツにおけるジェンダー課題」参加 6. 今和646年6月318日(日)10時30分~正午「系にまでみまる、第三者小え"入門~世地書・ハラスメントを昨ぐ、5つの方法~1参加	者24人 満足度95.9% 7. 4和6年月16日(土) 午後2時~4時「社会問題としての"ストーカー" ~誰もが安心して生活できる社会を目指して~」参加者 22人 満足度95.4% 8. 4和6年11日2日(十) 生後9時~4時「デートDV3所受"ンは1:か~パートナーとの上りよい間係性を構築 (維持するため):	記守る大人 数場のジェ (満足度 開催をして	1. 今和6年10月1日(火)午前10時~正午「職場のハラスメント防止とその対応」をテーマに講座を企画・開催し、職場の 1. 今和6年10月1日(火)午前10時~正午「職場のハラスメント防止と対応」参加者30人 満足度80% 2. 今和6年1月2日(木)午前10時~正午「職場のハラスメント防止一誰もが働きやすい職場を目指して一」参加者21人 満足パスメント防止について啓発できたと考えております。 2. 今和6年1月23日(木)午前10時~正午「職場のハラスメント防止一誰もが働きやすい職場を目指して一」参加者21人 満足度71.4% [協力毒業] 1. 今和6年12月1日(日)午後1時30分~午後3時30分「みんなで踊ろうプレイクザチェーン~あなたの働はなんですか?~」参加者18人 [地方表別の表別を開発を記録する] 1. 今和6年12月1日(日)午後1時30分~午後3時30分「みんなで踊ろうプレイクザチェーン~あなたの働はなんですか?~」参加者18人 [男女平等参画情報誌「OASIS」]	1.84号(令和7年2月発行)「シェンダーに基づく暴力(GBV)を再考する」 【展示・掲示】   A和6年4月~8月「DV防止改正注・女性を接番法』	2. 令和6年5月~9月「子どもへの性加害・性的グルーミング」 3. 今和6年1月~12月「バーブルリボン運動」 4. 令和6年11月12日(火)~11月25日(月)「リーブラ・バーブルリボン運動2024『女性に対する暴力をなくす運動』バネル展& 団体作品展」	「その他間報提供]   1.コラムLibraアイ(HP掲載) 教育虐待 前編 1/令和6年10月掲載)   2.コラムLibraアイ(HP掲載) 教育虐待 前編 1/令和6年10月掲載)   3.コラムLibraアイ(HP掲載) 「教育虐待 後編 1/令和6年12月掲載)
担当課	3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	尊重する意識の醸	ちらゆる世代におい	令和6年度の事業目標	- ハラスメント」「働く ドンラスメントの防止 く「アクティブ・バイン とします。 も「職場のハラスメン に関する館内展示な		<b>まぼ達成</b>			<b>7</b> 26 位 公 報日			A
掲載ページ 96	日標   3 人権の	課題 1 人権を	施策の方向 2 ま	₹F	「スポーツとジェンダーハラスメント」「働く場におけるジェンダーラスメント」などの各種・ハラスメントの防止等等やハラスメントパンとときに介えしていく「アクティブ・バイスダンダー」等をテーにした主催講座を開催します。 に関連では「開催のよう」 は、カーは、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、」で、「は、「は、「は、「は、「は、「は、」」で、「は、「は、「は、「は、「は、」」で、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、		A (F)		自己評価の推移	3 4			A A

	本年度の相談件数は2,823件となり前年度比100,9%となりました。 8月には相談員研修にて「DV防止法改正と女性支援新法について「をテーマに弁護士より講義を受けるとともに、(独法)国立女性教育	票 令和6年度の事業実績・推進状況 次年度の事業実績・推進状況	事業内容 ている様々な課題につ 実を図ります。 	{} † #	健康を支援する 事業名 別 女性・子ども・家庭の相談充実	<b>《</b> 人權·男女平等参画担当	家庭相談員が自立に努める母子家庭の相談に応じるなかで、ワンストップの利点を生かし、DV相談など困難な問題を抱える家庭 の相談にも対応しました。	自己評価理由	<ul> <li>一部人に、配偶者から</li> <li>「カンストップで総合的に支援のできる体制を強化したことにより、配偶者からの暴力の相談、緊急時における安全の確保、自立生活促進</li> <li>「カンストップで総合的に支援のできる体制を強化し、配偶者からの暴力の相談、緊急時における安全の確保、自立生活促進</li> <li>「カンストップで総合的に支援のできる体制を強化し、配偶者からの暴力の相談、緊急時における安全の確保、自立生活促進</li> <li>「カンストップで総合的に支援のできる体制を強化し、配偶者からの暴力の相談、緊急時における安全の確保、自立生活促進のための情報提供のための情報提供</li> <li>「カンストップで総合的に支援のできる体制を強化し、配偶者からの暴力の相談、緊急時における安全の確保、自立生活促進</li> <li>「カンストップで総合的に支援のできる体制を強化し、配偶者からの暴力の相談、緊急時における安全の確保、自立生活促進</li> <li>「カンストップで総合的に支援のできる体制を強化し、配偶者からの暴力の相談、緊急時における安全の確保、自立生活促進</li> <li>「カンストップで総合的に支援のできる体制を強化し、配偶者からの暴力の相談、緊急時における安全の確保、自立生活促進</li> <li>「カンストップで総合的に支援のできる体制を強化し、配偶者からの暴力の相談、緊急時における安全の確保、自立生活促進</li> <li>「カンストップで総合的に支援のできる体制を強化し、配偶者からの暴力の相談、緊急時における安全の確保、自立生活促進</li> <li>「カンストップで総合的に支援のできる体制を強化し、配偶者からの暴力の相談、緊急時における安全の確保、自立生活促進</li> <li>「カンストップで総合的に支援のできる体制を強化して、配偶者がある。」</li> </ul>	票 令和6年度 <i>の</i> 事業実績・推進状況	事業内令   しいの様々な課題についる様々な課題についません   実を図ります。	₹ #	健康を支援する 事業名 94 女性・子ども・家庭の相談充実	子ども家庭支援センター
	1	ر	あらゆる世代におけるハラスメントの予防と解決	人権を尊重する意識の醸成と性別等による差別の根絶	と生涯を通じた健康を支援する	人権	É相談員が自立に努める母子家庭の相割 引談にも対応しました。		1	標	あらゆる世代におけるハラスメントの予防と解決	人権を尊重する意識の醸成と性別等による差別の根絶	た健康を支援する	
「ゴラムリぶらアイ」では、家庭問題が子どもに与える影響について、そが一つに取り上げ、自分事として相談しにくい両親層に対して、子どもの視点から相談にお越しいただけるように情報発信していきます。	相談員全員が「困難女性支援法」や「改正DV防止法」などの法改 正情報および学識者や弁護士からの学び等により、相談にあたり + +	令和6年度の事業目標	施策の方向 2 あらゆる世代における		目標 3 人権の尊重と生涯を通じた	掲載ページ 96 担当課	自己評価の推移	お お は	ワンストップで総合的に支援のできる体制を強化し、配偶者からの暴力の相談、緊急時における安全の確保、自立生活促進のための情報提供や援助など総合的な支援に取り組みます。	令和6年度の事業目標	施策の方向 2 あらゆる世代における	課題   1 人権を尊重する意識の醸成	目標 3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援す	掲載ページ 96 担当課

掲載ページ	96	担当課	教育指導担当			
日標	3 人権の尊	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	援する	事業名	<b>2</b> 94 女性・子ども・家庭の相談充実	
課題	1 人権を尊	1 人権を尊重する意識の醸成と性別等による差別の根絶	による差別の根絶	1		ら子ども家庭支援センターの相談業務に統合し、子どもと家庭が直面し
施策の方向	2	あらゆる世代におけるハラスメントの予防と解決	ントの予防と解決	事業内容 	ている様々な課題 実を図ります。	における教育相談、男女平等参画センター相談室など各権相談体制の充
	4	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
相談内容に	こ応じた適切	相談内容に応じた適切な連携を関係機関と図ります。		ども家庭総合 、て各幼稚園	港区子ども家庭総合支援センターや港区立男女平等参画センター等と連携した教員向け研修を実施するなど、相談内容に応じた連携 先について各幼稚園、小中学校に周知するとともに、相談内容に応じた適切な連携を図りました。	引き続き、相談内容に応じた適切な連携を関係機関と図ります。
		ままれた事時			自己評価理由	5、事業の実績・推進にかかる具体的情報
_		B 5	関係諸機関と適切な連携を図りました。			
**************************************		H= /\ U+	# 作中环口			
拘戦ペーン	1.6	担当課	児重相談課			
目標	3 人権の尊	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	援する	事業名	5   95 児童相談所の設置による迅速かつきめ細かな支援《新規》	
課題	1 人権を尊	1 人権を尊重する意識の醸成と性別等による差別の根絶	による差別の根絶	1	児童相談所では、	迅速に安全確認、調査、相談を行い、必要に応じ、一時保護、里親委
施策の方向		3 港区子ども家庭総合支援センターの整備	一の整備	を 	4 ft. 施政人所等を行います。   子ども家庭支援センターや地域の関係機関と連携し、子どもと家庭の状況に応じた切れ目のないきめ細かな援助を行います。 	な援助を行います。
	<b>₩</b>	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
引き続き子切れ目のな	・ども家庭支持い支援・援助	引き続き子ども家庭支援センター及び地域の関係機関と連携し、 切れ目のない支援・援助につなげます。		:家庭の問題 :関係機関と ご複数ありました。	子どもと家庭の問題は虐待対応の他、障害相談、性格行動不登校相談等についても子ども家庭支援センターと適時協議しながら対応 しました。関係機関との連携については、警察署とは一時保護対応や保護者対応等について情報を共有し、迅速に対応することができ た事案が複数ありました。また、区立母子生活支援施設「メゾン・ド・あじさい」において、様々な事情により養育が困難となった母子を保 護しました。	引き続き子ども家庭支援センター及び地域の関係機関と連携し、切れ目   のない支援・援助につなげます。 
日 日 日 日 日		おおおか達成			自己評価理由	5、事業の実績・推進にかかる具体的情報
1		5 2 E	虐待通告のあった全ての案件を毎日子ども家庭支援センターと共有し、緊急をげる等、複合施設の強みを生かしながら子どもの人権を尊重した適切な支援を時保護時の司法審査手続きが今後予定されており、関係機関との連携をさらに	も家庭支援セ -どもの人権を れており、関	要する案件は迅速に協議・リスク判断・対応につな 行う体制が整っている。児童福祉法政正による一 ・強化する必要がある。	法的対応が必要なケースに対する家庭裁判所への手続きは弁護士の協力の下、円滑に進めることができている。

掲載ページ	-ジ 97	担当課人権・男	<ul><li>男女平等参画担当</li></ul>	2017			
目標	3	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	- init.	事業名 96	SOGIEに関する意識啓発		
課題		1 人権を尊重する意識の醸成と性別等による差別の根絶			「焼一が(鎌鼻ゴ目の丼)丼のごん(	※愛等対象の性が異性ではない。 M	自数アー教しないなど性のあり方は多様です
施策	施策の方向 4 性別等による	4 性別等による差別の根絶に向けた働きかけ []	[責任項目6]	事業内容 22年	が作って、工場では、 的指向や性自認、性別表現)に関する理解を深め、偏見や差別をい	うべんとそうは、アイトでする、こうでくっため、 広報紙や講座、 パネル囲い イナル	
	令和6年度	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
作用 を と の の の の の に は の の の に は の の の に は の の の に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に は に に は に に に に に に に に に に に に に	座では、セクシュアリティネ するととは、性的マイバリ 前かとした連続職を継続 点になるよう努めていきま のに関する映画上映を行う 行をひげ情報発信はな、 1年度に引き続き、企業・学 促進をテーマに設定し実が に連携し、SOGIEに関する	主催講座では、センンコアリティ冬SOGIEの理解を深める講座 を開催するとともに、性的マイソリティへの理解増進・交流の場づ くりを目的とした連続講座を継続して行い、ネットワーケッス(1)を 活動拠点になるよう努めていきます。また、シアター・リーブラで SOGIEに関する映画上映を行うとともに、男女平等参画情報誌 は、「イアシス」等での情報発信など、様々な事業で高齢啓発を進め ます。前年度に引き続き、企業・学校向けの出前講座にSOGIE の理解促進をテーマに設定し実施を暴ります。また教育委員会と 総続して連携し、SOGIEに関する情報提供を行います。	主催講座「る」 (全6回)。 シアターリーフ リカケーリーフ 関女平等参画 田前講座では また、令和2年 發知識、みな2と	いあん」では、セグ ブラでは、自身の 画情報誌「オアシン」 ま、学校や教育 ま、学校や教育 大学、マップ 一ジョ にマリアージョ制 : 芝浦フェスティバ	主催講座「るりあん」では、セクシュアリティやSOGIEの理解を深め、交流できる場づくりを目的とした連続講座を継続して実施しました (全6回)。 シアターナープマでは、自身のセクシュアリティに葛藤する様子を描いた映画を上映しました。 別女平等参画情報誌「オアシス」83号では、健康を切り口にセクシュアルマイノリティが直面する問題について特集しました。 田前講座では、学校や教育委員会の研修として実施しました。 また、今和2年度から、区職員及び指定管理者職員向りめSOGIE研修を毎年開催しており、令和6年度も開催しました。 また、今和2年度から、区職員及び指定管理者職員向りのSOGIE研修を毎年開催しており、令和6年度も開催しました。 一般知識、みなとマリアージュ制度の内容、最新の裁判例等について理解を深めました。 みなとペーク芝浦フェスティバルに初めてプース出展し、SOGIEの啓発バネルの展示、レインボーグッズ制作を行いました。	的とした連続講座を継続して実施しました する問題について特集しました。 令和6年度も開催しました。SOGIEの基 ボーグッズ制作を行いました。	主催講座では、総続してセクシュアリティやSOGIEへの理解促進・交流 を目的とした連続講座を行います。総読を括かし、運営内容を段階的に 発展させられるよう努めます。また、職場づくりや制度など様々な視点を 切り口に観度を計画します。 また、シアターリーブラでの映画上映、男女平等参画情報誌「オアシス」、 また、シアターリーブラでの映画上映、男女平等参画情報誌「オアシス」、 企業、学校向けの出前講座など、様々な方法を通して、SOGIEに関する 情報提供を行います。
自己				二 一 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	甲面细蜡	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
評価	A IRIREM					【主催講座】	
3	評価 4		みなけるよう	五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	1年 7年	]…#2,	Julimar 4 今和6年6月29日(土)午前10時30分~正午「子どもを見守る大人が知っておきたいスポーツにおけるジェンダー課題」参加 11名 満足度81.8% 『性の多様性氏戊のあなとカラフル伝導830あん』(全6回>)参加者延37名 満足度平均93.5% 参和6年7月31日(カンケベの42。つゆのムドアサーン・シェルアウェルディア)の、全地は10分を当日に100名
		土価調金「生の多様性でLAC」 培った「安心して話す」ための) の交互に変える設定をしました いセクシュアリティ」も取扱いま にセクシュテット	プログラング アール、運営、雰囲 で講座テーマではした。参加人数は	ZZを『のりのん』 単気などを活かし、 は、「アロマンナイン は多くないながら、	・井浦書名「中ツタ作者の入めのみなんカノンプルール。ののA-Jis・肝中投いで務応して表示に対して「打・ボルス」。肝中は、指々た「好心して話す」ためのルール、通貨、磐田気などを活かし対象者なばげるため、対象年齢を「保飾制限ない」と「39歳以下」の女互に変える設定をしました。講座テーマでは、「アロマンティッグ/アセグショアル」のような「まだ、その存在が広く知られていないと、アナイック「アセグショアル」のような「まだ、その存在が広く知られていないと対し、イナイジュアリティ」も取扱いました。参加人数は多くないながら、満足度はどの会を100%となり、参加者の交流や居場所作りに言語れるまし、よ		本和8年7月11日11日では左時~3492時~3492月~12~74~797月~27.71700)参加者10日 海皮は100% 今和6年8月24日(上)午後2時~3時30分月7ロインティック月でセンェアルの引参加者5名、満足度100% 今和6年9月28日(土)午後2時~3時30分月ンパイナリー(①参加者5名、満足度100% 奇和6年10月20日(日)午後2時~3時30分月ンパイナリー(②参加者6名、満足度100% 令和6年1月30日(日)午後2時~3時30分月のたためてジェンダー・センシュアリティを考えより①参加者5名、満足度170%
		プロ・フェスタン。 この主催講座「多りあん』の広報も兼ねて、リープラSNS(Instagram)を通して、 (や・オーパ・サクシュア) ティの基礎知識と、どのような問題に直面」 ているか・ぞく	、報も兼ねて、リー、基礎知識と、グラ	ーブラSNS(Insta	tagram)を通して、テーマに関するセクシュアリティの情報発信を 盲面しているか、そして存在を知ってほしいという内容で発言し、多		[あらためてジェンダー・セクシュアリティを考えよう②]参加者7名 満足度85.7%
В	4	(3) である。 こうできました。 こうないたださました。 「シアターリーブラ」では、映画に葛藤する背景となる「セクシ・田・エンギを一番・エンギを一番・エンジャン・エンギを一番・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャン・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー・エンジャー	国上联だけでなく、コアル・マイノリディーは、サイン・ファール	、テーマに即した。イの置かれてきた	くの反応をいたださました。 くの反応をいたださました。 「シアターリーブラ」では、映画上映だけでなく、テーマに即した講演会を併せて行いました。登場人物が自身のセクシュアリティ に襲撃する指導でなる「サンションル・イイノリティインリティの置かれてきたも全角撃。 歴史 1 の解説をいただました。 = ナロギを金両権和主にする、コンション・コンション・コンコンコーニュンでできゃってカンコ・コロ解析和エア・スマンシ、人雑士・ガト権		令和6年12月15日(日)午後1時~4時「恋人はアンバー」映画上映会・講演会「誰もが誰かと一緒に歩けるように」』参加者56名・指足度79.6% 1月女平等参画情報誌「OASIS(オアシス)」】 83号(令和6年10月発行)「社会とLGBTQの人々の健康~誰もが安心して医療・福祉にアクセスできるために~」
120		カストすぎ回国も投影にカーバールでの囚難を紹介し、様々田門調産のは、港区教育委員日間調産のは、地区教育委員ののでは、第十年報の表現を表現して、第十年を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	な面での差をなく、「会の教員研修を」は、このでは、	くす必要を啓発して実施しました。海が、バイン・	インなが、シンノとへて召替されてい。このにて、こ政治・牧工政しました。 ひました。 港区しの幼稚園・小学校・中学校で道徳令人権を担当する教員に、 **・の学家実します。 ** ****・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		4和6群84 4和6群84 898 878 878 878 878 878 878 878 878 878
		の日本の記念を知るをとないの具体的対応を知るを知る機会とない	EK, SOGIE17. J. 今後の学校現ま	場に具体的に活っ	その白光が、このまでは、光単文画によって、日奉のカイガ、光多に生かされることを期待します。		- 「本利(中山)ロ(メントなたらのガー4時15分)を承の生かっち入権で考える~だれもからも別で感じられる教育の場づい。 ~」参加者4名、満足度97.7% [SOGIE研修(区職員・指定管理者職員向け研修)] 令者77年月月77日(金)を終集へ5時 参加者13名 [みなとパーグ芝浦フェスティバル] 舎和7年3月8日(土)午前10時~午後4時「人権・男女平等参画担当」プース 来場者約2.50名
÷			1199				
る戦ペーン 回 面	۲	3/ 担当課 利当 教育 大陸の首 サンケ 選を 通り 大陸 保証 を 立 経 よる	教育指导担当	車業を 07 美	教会分野ごおける理解促進《新相》		
		5~7番~7年11年11年11月11日の11年11日の11日の11日の11日の11日の11日の11日の11日の1		5	H H		
路網 加米(	カカ	#で 争里 り る 高載の 顕成 と 「正別 す に よ る 左 加 シアル サイト よる 差別の 根絶に向けた 働きかけ [ ]	(9目)	事業内容 対象 また、	道徳科や保健体育科(保健領域)、総合的な学習の時間において、また、その取組内容について、保護者会等を通じて保護者へ周知	、性の多様性について学習します。 1します。	
	1						
	令和6年度の事業目標	の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
引き続きます。	き、学習した内容を保護者 : ケ 児童・牛徒に対して 5	引き続き、学習した内容を保護者会等をとおして保護者に周知します。また、旧音・生徒に対して、困った時に、すぐに助けを求める	1.道徳科や保	呆健体育科(保健・	建領域)、総合的な学習の時間において学習した性の多様性の内容について、保護者	容について、保護者会等を通じて保護者	引き続き、学習した内容を保護者会等をとおして保護者に周知します。ま
いだらった。	さどっていた。 ことについて指導するとともに、教 している児童・生徒向けアンケート の活用について周知します。	99、97、42mm・ルー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー	2.児童・生徒 生徒向けアン 3.学校運営協	がご。 能に対して、困った  ノケートの工夫やブ 協議会で保護者が	7. 指示しまいなして、困った時に、すぐに助けを求めることについて指導するとともに、教員に対しては、・ 生徒向けアンケートの工夫やスクールカヴンセラーの活用について周知しました。 3. 学校運営協議会で保護者からのご意見を伺うなどの機会を設定し、教育活動に反映しました。	z対しては、すでに毎月実施している児童・ た。	↑、児童・生徒に対して、困った時に、すぐに助けを求めることについて指   導するとともに、教員に対しては、すでに毎月実施している児童・生徒向   けアンケートの工夫やスクールカウンセラーの活用について周知します。
自己	名典社士 V			自己評	自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
計 3 B	中間   4   A   A   A   A   A   A   A   A   A	適切に実施をすることができたため。	ため。			毎月実施している児童・生徒向けアンケートの や、「自分がしたこと」と「自分がされたこと」など	毎月実施している児童・生徒向けアンケートの工夫について周知し、「自分がかかわったこと」と「自分がかかっていないもの」 や、「自分がしたこと」と「自分がされたこと」など、回答しやすく質問項目を分けた学校がありました。
				Ī			

<b>二十二</b> 001	并 本 方 多 の 十 片 の に 加 出 に に に に に に に に に に に に に		
) "	大地で売口 大川 下口学	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	麦する 事業名	- 38 トメスティック・ハイオレン人に関する忌職啓光	
課題   2 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶		男女共同参画週間や	女平等参画情報誌「オアシス」等を通じての啓発や情報提供を行います。
加策の方向 1 暴力防止教育と啓発【責任項目	事業内容	各 また、令和3年4月からは、ナビも家庭支援センター(配偶者暴力相談支援センタ 者や周囲の人へ必要な情報提供を行います。	7一)においてDVに関する知識や角談できる機関等について記載した帯子を配布し、DV 教書
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
子ども家庭支援センターと連携を図り、パンフレット等を配布することにより、情報提供に努めます。またドメスティック・パイオレンスに関する正し、知識を習得するため、研修や講演会に積極的に参加します。		子ども家庭支援センダーと連携を図り対応しました。また、ドメスティック・バイオレンスに関する啓発パンフレット等を窓 報提供するとともに、担当者会を通じて、職員のドメスティック・バイオレンスに関する正し、知識の習得に努めました。	引き続き、子ども家庭支援センターと連携を図り、パンフレット等を配布 することにより、情報提供に努めます。またドメライック・パイオレンスに した。 関する正し、知識を習得するため、研修や講演会に積極的に参加しま す。
お表示して		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	子ども家庭支援センターと連携し、人権や男女平等の観点からDVについての正 種手続き及び相談時に、冊子の配布を通して行なうことが出来たため。	場点からDVについての正し、認識を持つための情報提供を、窓口での各とが出来たため。	
4			
掲載ペーン   100   <b>11当課</b>   日間   2   接の描書と仕述る語にも 降声を 士 超子		イナムアメ 80	
ν ·	0 6	30 トスヘナイック・ハイス レノヘに達	
R	m 	男女共同参画週間や女性に対する暴力をまた、令和3年4月からは、子ども家庭者や周囲の人へ必要な情報提供を行いま	なくす運動期間のパネル展、区広報紙や男女平等参画情報誌「オアシス」等を通じての啓発や情報提供を行います。 支援センター(配偶者暴力相談支援センター)においてDVに関する知識や相談できる機関等について記載した冊子を配布し、DV被害 す。
- 令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
パンフレット等を配布し情報提供に努めるとともに、職員のドメス ティック・パイオレンス理解の促進に努めます。		ドメスティック・バイオレンスに関する啓発パンフレット等を窓口で配布して、情報提供をするとともに、担当者会を通じて、職員のドメス ティック・バイオレンスに関する正しい知識の習得に努めました。	・通じて、職員のドメス スティック・バイオレンス理解の促進に努めます。
رت م	-	自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	会を通じて、職員のドメスティック・バン	継続して担当者会を通じて、職員のドメスティック・バイオレンスに関する正し、知識の習得に努めることができた点を評価したた め。	
掲載ページ 100 相当課 100 日当課 100 日当 100 日	赤坂地区総合支所区民課ニュン	な名様作々十冊ミュンニキンジ・ス …・リュごミ on winder	
S C	9	が上面 2 イス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 下、1 ジャー 「東京」、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、東京、
の方向 1暴力防止教育と啓発【責任項目	事業内容	メンスに対しては、これでは、また、それ3年4月からは、子ども家庭者や同田の人へ必要な情報提供を行いま	シーアのアプランでは、「配偶者暴力相談支援センター」においてDVに関する知識や相談できる機関等について記載した冊子を配布し、DV被害して、「ユ
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
被害者の生活の安全を守るため、住民記録を利用して業務を行う各部署と必要な情報共有を図るとともに、各相談機関と密接な連携を行い、被害者の任所情報の適切な保護に努めます。		ドメスティック・バイオレンスに関する啓発パンフレット等を窓口で配布して、情報提供をするとともに、担当者会を通じて、職員のドメス ティック・バイオレンスに関する正しい知識の習得に努めました。	・通じて、職員のドメス を行います。   を行います。
自己 R おおおわ達成		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
自己評価の推移 自己計画の推移 B B B	会を通じて、職員のドメスティック・バン	継続して担当者会を通じて、職員のドメスティック・バイオレンスに関する正し、知識の習得に努めることができた点を評価したため。	

	L						
掲載ページ	100	担当課	高輪地区総合支所区民	民課			
目標	3 人権の尊重。	3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援す	爰する	事業名	98 ドメスティック・バイオレンスに関する意識啓発		
課題	2 配偶者等に対	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	色		Eに対する	区域紙や男女平等参画情報誌「オア	1
施策の方向		1 暴力防止教育と啓発【責任項目	17.1	# # # #	また、守礼3年4月からは、十ども家庭女技でンダー(配債者暴力相員者や周囲の人へ必要な情報提供を行います。	※文援センター)においてDVに関す	<b>る 料職 ケ 疳痰 で ぷる 核 関争 に り い こ 記載 し 7 計 十 8 配 も し 、 D V 教 書</b>
	令和6	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
子ども家族 ことにより、 スに関する に参加しま	全支援センターと; 、情報提供に努め 5正しい知識を習行。	子ども家庭支援センターと連携を図り、パンフレット等を配布することにより、情報提供に努めます。また、ドメスティック・パイオレンスに関する正し、知識を習得するため、研修や講演会に積極的に参加します。		≦支援センター 5∪い知識を≧	子ども家庭支援センターと連携を図り、パンフレット等を配布することにより、情報提供に努めました。また、ドメスティック・バイオレンス に関する正しい知識を習得するため、オンラインによる講演会に参加しました。	、また、ドメスティック・バイオレンス	引き続き、子ども家庭支援センターと連携を図り、パンフレット等を配布   することにより、情報提供に努めます。また、ドメスティック・バイオレンス   に関する正しい知識を習得するため、研修や講演会に積極的に参加しま
口口	治療士士 V	计			自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
<b>恒</b>	計	4	子ども家庭支援センターから提供される各種講座案内や相談窓口に関するパンフレッ) たため.	講座案内や相	ト等の配布など情報提供をすることが出来	配偶者暴力(DV)防止難宿会(令和6年11月	日 233日 33日 30の 30の 313 313 313 313 313 313 313 313 313 31
m m	4 H	5 また、講演会に参	§加し、職員のドメスティック・.	・バイオレンス	こ努めることが出来たため。		I ) <b>1</b>
掲載ページ	100	<b>工工</b>	芝浦港南地区総合支所区)	K 民 民			
目標	3 人権の尊重3	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援す	爰する	事業名	88 ドメスティック・バイオレンスに関する意識啓発		
課題	2 配偶者等に対	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	伊		むなする	区は報紙や男女平等参画情報誌「オアシス」等を通じ、 第一時によった。	ての啓発や情報提供を行います。
施策の方向		1 暴力防止教育と啓発【責任項目	[7]	事業囚容	また、令机3年4月からは、ナども家庭支援センター(配偶者暴力相談支援センター)者や周囲の人へ必要な情報提供を行います。	※支援センター)においてDVに関す	さる機関等について記載した制
	令和6	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
	全支援センターと。 、情報提供に努め 5正し、知識を習ら :す。	子ども家庭支援センターと連携を図り、パンフレット等を配布することにより、情報提供に努めます。またドメスティック・パイオレンスに関する正しい知識を習得するため、研修や講演会に積極的に参加します。	1	ック・バイオレ: 1識の習得に多	ドメスティック・バイオレンスに関する啓発パンフレット等を窓口で配布し、情報提供するとともに、職員が参加する研修や講演会を通じて正しい知識の習得に努めました。また、区民から相談を受けた場合は速やかに子ども家庭支援センターと連携を図り、対応しました。	員が参加する研修や講演会を通じ /ターと連携を図り、対応しました。	子ども家庭支援センターと連携を図り、パンフレット等を配布することにより、情報提供に努めます。また、ドメスティック・バイオレンズに関する正しない、組織を習得するため、研修や講演会に積極的に参加します。
12	七班 十 十 一 、	七			自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
背 3 A	A   A   A	4	子ども家庭支援センターから提供される各種講座案内や相談窓口に関するパンプ) たため。 また、職員のドメスティック・パイオレンスに関する正しい知識の習得に努めることか	請摩案内や和 する正しい知	ノット等の配布など情報提供をすることが出来 出来たため。	子ども家庭支援センターから提供される情報。 共有化に努めました。	一から提供される情報を基に、職員のドメスティックバイオレンスに関する知識を保健福祉係会で情報の
掲載ページ	100	超宗群	子ども家庭支援センタ、	1			
目標	3 人権の尊重と	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援す	爰する	事業名	98 ドメスティック・バイオレンスに関する意識啓発		
課題	2 配偶者等に対	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	田		女共同参画週間や女性に対する暴力をなくす運動期間のパネッなのので、ロン・コン・カーロン・	区広報紙や男女平等参画情報誌「オア	Î
施策の方向		1 暴力防止教育と啓発【責任項目	17.1	# 	こも多歴文援センター(配偶者を行います。	※文援センター)においてDVに関す	る 凶職 ケ ط級 で さる 核 図 寺 に りい 、 こ 郡 し た 柑 ナ を 配 も し 、 D V
	令和6	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
引き続き、 ター)におい し、DV被害	子ども家庭支援។ いてDVに関する [;] 喜者や周囲の人へ	き続き、子ども家庭支援センター(配偶者暴力相談支援セン一)においてDVに関する相談等について記載した冊子を配布、DV被害者や周囲の人へ必要な情報提供を行います。		≦支援センター ≤要な情報提	子ども家庭支援センター(配偶者暴力相談支援センター)においてDVに関する相談等について記載した冊子を配布し、DV被害者や周囲の人へ必要な情報提供を行いました。	・した冊子を配布し、DV被害者や周	引き続き、子ども家庭支援センター(配偶者暴力相談支援センター)においてDVに関する相談等について記載した冊子を配布し、DV被害者や 周囲の人へ必要な情報提供を行います。
自計	A 压压速形	1 沿			自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
	<b>上</b>	<u> </u>	DVに関する相談等について記載した冊子を相談者に直接、配布する事で、DV被た。	相談者に直接	害者や周囲の人へ必要な情報提供を行いまし	%合支所やリーブラのほか、必要な情報を。 すい場所に設置しました。 :考)令和6年11月7日「女性に対する犯罪\$	各総合支所やリーブラのほか、必要な情報をより多くの方に届けることができるよう、区の施設や中学校のトイレなど、手に取り やすい場所に設置しました。 (参考)令和6年11月7日「女性に対する犯罪被害防止講習会」実施(防災課生活安全推進担当)

		I							
泡製ペーン	100	,	人權・男女半等参画担当	· · · · · · · · · · · · · ·					
計		人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	20	事業名	98 ドメスティック・バイオレ	ノンスに関する意識啓発			
課題	2 配偶者等に対する	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	男女共同参画週間や女性に対すます。	る暴力をなくす運動期間のパネル展いる中央では、カーの	、区広報紙や男女平等参画情報誌「オア、出歌士超士、カー、アナバイトなど開土	シス」等を通じての啓発や情報提供を行います。 5 炉端さわぎる 2 機間除いつ、ア当書、キョンギ語か)	##11 C
施策の方向	5向 1暴力防止教育と啓発	「と啓発【責任項目7】		<b>学に来来</b>	また、守和3年4月からは、ナー者や周囲の人へ必要な情報提供	また、 守和 3 年4月からは、 十とも家庭文技でノター(配偶有泰力相談文技でノタ者や周囲の人へ必要な情報提供を行います。	-) (:B(:,CD)	の対職を在談でよる後後争にして、に思戦した事士を配在し、	マ を を
	令和6年度の事業目標	事業目標			- 令和64	令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標	
かかん 大田	月の「女性支援新法」と「 極」「因難」を抱える女性 業を考え、「DVIが正」 開催します。また、女性、 プラパーブルリボン運動。 授をテーマとした主催講 住民り実施しているメ 「図ります。 「図ります。 「所権をおれる際、リーブラ 「所籍をがれる際、リーブラ 「格積を的に行います。 から提案されるDVIに関・ から提案されるDVIに関・ がを提案されるDVIに関・ がを提案されるDVIに関・ がを提案されるDVIに関・ がを提案されるDVIに関・ がを提案されるDVIに関・	令和6年4月の「女性支援が法」と「改正DV法」の施行にあわせて、主催講座「B難」を抱える女性たちを支援する。「女性支援が活」の「意義も考える。「DVBに法文は元の学ぶよりよい対等な関係、自催化ます。ま、女性に対する暴力をなく「重調期間には、リーブラパーブルが、運動2024を実施し、DV被害者の現状と支援をテーマとした主催講座や、関連情報の展示等を行います。今年度より実施しているメッセージボードについても、さらに充実を図ります。		紹存により制定さき 皆によるメッセージ 信調機に展示して 監測を抱える女性 がり、被表も表っなが かり、放表する女性 かり、数なされるが すエンーをなたの でエーンーをなたの にエーンーをなたの にエージーをなって に、前 にエージーをなって にエージーをなって を に、対しては、前 にエージーをなって が、が、が、が、が、前 にエージーをなって が、が、か、が、が、が、が、が、が、が、が、が、が、か、が、か、が、が、が、が	た「女性に対する暴力をなぐす運動 ボードを展示しました。また、リーブラ た。 たちを支援する」、子どちへの性加量 フー環としてひが出き者要生プログラ めに「各間催かた」が、一大を 毎度の助成事業の継続として、NPC 観はなんですが、フを開催がたし、 のは「各間解がたでかり、フを開催がたし、 4月の特集として「ジェンダーに基・ 人の講演録を掲載がたしました。 11回グ奏手を開発がたいました。 11回グ奏手を持ているコラムに 11回グ奏手を表した「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ は11回グ奏手を表して「ジェンダーに基・ がました。	内閣府により制定された「女性に対する暴力をなくす運動」期間中、あらゆる人への暴力機械のための啓発として、前年度に引き続き有 「語者によるメッセージボードを展示しました。また、リーブラで活動される団体が製作した、運動のイメージカラーである紫にちなんだ作 「品金調整では、「改正DV送」と「女性支援新法」の施行(令和6年4月施行)に合わせて「DV防止法改正から学ぶよりよい対等な関係」 「国の難』を抱える女性たちを支援する」、子どもへの性加害問題と性的機楽について取り扱った「子どもへの性加害と性的グリーミン グ、DV 被害者を表現の一環としてDV加毒者理セプログラムに取り組まれているカウンセラーの信田さよ子さんによる講演会「誰もが 協力事業としては、前年度の助成事業の継続として、NPO法人男女平等参画推進みなと(略称・GEM)による「みんなで踊ろうプレイケ 特殊はの人とないたいる。「と思明像いたしました。 協力の意味をあるいる。「とこれですかった。」と「と関係いたしました。 情報表のASISでは、84号の特集として「ジェンダーに基づく暴力」を取り扱い、紛争下における性暴力や近年の日本の性暴力をめぐる 法整備、信田さよ子さんの講演録を掲載いたしました。 前本をから引き続き、リーブの後編が掲載されているコラム「Libraアイ」は好評で、前年度に前編が掲載された「見過ごされてきた 片付け 館内展示物では、主催講座と合わせた「DV防止改正法・女性支援新法」「子どもへの性加害・性的グルーミング」「バーブルリボン運動」 信内展示物では、主催講座と合わせた「DV防止改正法・女性支援新法」「子どもへの性加害・性的グルーミング」「バーブルリボン運動」 についての啓発ボスターを掲示しました。	とめの啓発として、前年度に引き続き有イメージカラーである紫にちなんだ作 イメージカラーである紫にちなんだ作 た改正から学ぶよりよい対等な関係」 子どもへの性加害と性的グルーミン 音田さよ子さんによる講演会「誰もが GEM)による「みんなで踊るうプレイク 生暴力や近年の日本の性暴力をめぐる 掲載された「見過ごされてきた 片付け 的グルーミング」「バーブルリボン運動」	引き続き「ジェンダーに基づく暴力」の撲滅に向けた啓発を旨とする主催 講座を実施いたします。 また、パープレリがで調覧については、前年度から継続しているリーブラ 独自のパネル展の更なる展開をしていきます。 助成事業・協力事業では、他団体と連携した取り組みの継続を図ります。	する される (*) (*) (*) (*)
	少年 上 上 上 上		-		自己評価理由		その他、	5、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
_"		<u></u>					【主催講座】 1.令和6年4月13日(土)午後2時~4時「	「DV防止法改正から学ぶ、よりよい対等な関係」参加者36人 満足度100%	度100%
(C)	10評価の推移 4 5	・ 主催講座では、令和6 等な関係」(満足度10 度を得ることができま DV被害者支援と加書	5年4月に施行さ; 10%)を、後者では こした。また、「子と 『者の更生~」(第	れるDV法改正とE は「『困難』を抱え。 ざもへの性加害と性 育足度75.8%)など	雑女性支援法にあわせて、前者は「 ・女性たちを支援する」(90.9%)を1 ・別グルーミング(満足度の5.1%) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	主催講座では、令和6年4月に施行されるDV法改正と因難女性支援法にあわせて、前者は「DV防止法改正から学ぶ、よりよい対等な関係」(満足度100%)を、後者では「「困難」を抱える女性たちを支援する」(90.9%)を企画・実施し、参加者からは高い満足度を得ることができました。また「子どもへの性加害と性のプレーミング」(満足度95.1%)、「誰もがDVから解放されるために~DV被害者支援と加害者の更生~」(満足度75.8%)などの講座を企画・実施しました。	2. \$\text{And}(444) \text{2.8} \\ \$\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\tex{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\text{\$\	. お名の本井 713日 (上) 一度5.77 - 148 LD でかし、148 LD によってもできます。 45 名の 45 日日 (本後2 日本 4 年) 15 年) 17 名の 4 本) 18 名の 4 年) 18 名の 5 名の 6	が
- 123 -		「女性に対する暴力を ル展について、スタツ、 いかと考えております	eなくす運動」期間 フに対して感謝を ・	引では、前年度に引 :述べる来館者がN	「女性に対する暴力をなくす運動」期間では、前年度に引き続き、有識者によるメッセージボール展について、スタップに対して感謝を述べる来館者がいたことがら、様々な有職者によるよいかと考えております。	セージボードを作成、館内に展示しました。パネ 者によるよりよい情報の提供ができたのではな	1.令和6年12月1日(日)午後1時30分~ か?~」参加者18人 【男女平等参画情報誌[OASISI】 1.84号(令和7年2月発行)「ジェンダービ	. 「香和6年12月1日(日)千後1時30分~午後3時30分「みんなで踊ろうフレイクサチェーン~あなだの)顕はなんですか?~~参加者18人 「男女平等参画情報誌「OASIS」 1.84号(令和7年2月発行)「ジェンダーに基づく暴力(GBV)を再考する」	ئىرىخ 1
∢	< <	情報誌OASISでは- おります。HPに掲載! 併でき、また!リーブラ 発式スターを作成し、	- 車すべてを「ジンロでいるコラム」でいるコラム「いんいるコラム」がいのサポートアダイの米館番から多くの米館番から	ェンダーに基づく場に ibraアイ」について ーム」等の周知にも で高く評価していが	がJの問題について取り扱い、若実 1は、前年度と比較し、更新度は減っ 繋がったと考えております。質内展; だけました。	情報誌OASISでは一冊すべてを「ジェンダーに基づく暴力」の問題について取り扱い、充実した情報を提供できたのではと考えております。HPに掲載しているコラム「Libraアイ」については、前年度と比較し、更新度は減ったものの、こちらも充実した内容を提供でき、また「リープラ心のサポートルーム」等の周知にも繋がらたと考えております。館内展示物について、主催講座と連動した啓発ポスターを作成し、多くの来館者から高く評価していただけました。	1. 令和6年4月~8月「DV防止改正法・女 2. 令和6年5月~9月「子どもへの性加書 2. 令和6年11月~12月「バーブルリボン、 4. 令和6年11月12日(火)~11月25日() ネル展&団体作品展」 「その他情報提供」 1.コラムLibrayイ(HP掲載)「見過ごさす	1. 令和6年4月~8月「DV防止改正法・女性支援新法」 1. 令和6年5月~9月「子どもへの性加害・性的グルーミング」 2. 令和6年11月17~12月「バーブルリボン運動」 4. 令和6年11月12日(火)~11月25日(月)「リーブラ・バーブルリボン運動2024『女性に対する暴力をなくす運動』が ネル展&団体作品展」 【その他情報提供】 1.コラムLibraアイ(HP掲載)「見過ごされてきた 片付けられないADHDの『夫』(令和6年4月掲載)	運動』パ
掲載ページ	100	担当課	子ども家庭総合支援センタ	援センター					
目標	3 人権の尊重と生涯を	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	20	事業名	99 デートDVに関する意識啓発	辫			
課題	2 配偶者等に対するか	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶		事業内容	  ストーカー行為や婚姻後のDVにつながるデ	-FDVESNT.	若い世代を中心に広く広報誌や講座等で啓発を進めます	財発を進めます。	
施策の方向		1 暴力防止教育と啓発【責任項目7】							
	令和6年度の事業目標	事業目標			- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標	
デートDV( 啓発する。	こついて、公立・私立の4	デートDVについて、公立・私立の中学校・高等学校へ幅広く周知啓発する。		F者向けの手のひ _い	若年者向けの手のひらサイズのリーフレットを区内の中学/	内の中学校・高等学校等に配布しました。		   デートDVについて、公立・私立の中学校・高等学校へ幅広く周知啓発し  ます。	知啓発し
	Ħ				自己評価理由		その他、	<ul><li>事業の実績・推進にかかる具体的情報</li></ul>	
計 田 B B	A ISIS   ISIN	デートDVについて、4	3立・私立の中学	校·高等学校へ幅	デートDVについて、公立・私立の中学校・高等学校へ幅広く周知啓発することができました。				

	相当課人	集·耳力平等条画扫当				
3	建康を支援する	I I	  事業名   99 デートDV	Ⅴに関する意識啓発		
課題 2配偶者等に対す	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	1	-		2 000 dd	1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
加策の方向 1 暴力防止教育と啓発	教育と啓発【責任項目7】	<del>紫</del>	<b>事業内容   ストーカー行為や階 </b> 	数後のDVにつながるデートDVについて、	若い世代を中心に広く広報誌や講座等で啓発を進めま	と進めます。
令和6年度	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
教育機関向け出前講座として「デートDV防止講座」をテーマに開催できるよう、私立の学校も含め、引き続き教育機関に働きかけます。 ます。 発育を関連情報等を若い世代に届けるため、引き続きSNS等での発信を充実させます。	育機関向け出前講座として「デートDV防止講座」をテーマに開行さるよう、私立の学校も含め、引き続き教育機関に働きかけてきるよう、私立の学校を含か、引き続き教育機関に働きかけた、関連情報等を若い世代に届けるため、引き続きSNS等での活き充実させます。	$ \uparrow $	暴力をなくす運動」期間中 るあなたに伝えたいこと」 としました。 と伊田氏からは、それぞれ	「女性に対する暴力をなぐす運動」期間中に、ストーカー問題に取り組まれている小早川明子氏によるメッセージボー書に苦しんでいるあなたに伝えたいこと」、ジェンダー論の研究者である伊田広行氏によるメッセージボードデートDめに」を展示いたしました。 おお、小早川氏と伊田広からは、それぞれストーカー問題とデートDVについて、講師をお引き受けいただき、主催講覧た。	ジボード「今、ストーカー被 デートDVを未然に防ぐた 主催講座を実施いたしまし	引き続き、「デートDV」をテーマとした主催講座や、教育機関向け出前講座として「デートDV予防講座」を実施できるよう教育機関への周知を強化します。また、講座に関連して、館内掲示物でもデートDVにかかわる啓発ポスターを作成・展示します。
1		-	自己評価理由		その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
	1		- H H + T + T + D + 1 - 7 + 5 + 1 H		【主催講座】	- (-71 L + √ 170 € - 62 T T 77 L 1 T 180 L 180
自己評価の推移	トリーノン・バーノルリボ、セージボードを展示し、	ーファ・ハーフルリホン連動2024女性に対する暴力をなくす連動J期間中、スープナ・ハーフルリホン連動2024女性に対する暴力をなくず運動「期間」で、その様子をSNSで公開いた「マガポードを展示し、 注手層に向けた啓発を行い、その様子をSNSで公開いた	>暴力をなくず連動」期間で、その様子をSNSで公開	中、ストーカーやテートDV防止の啓発に同けたメッ開いたしました。		1個としての、Xトーカー、~誰もか安心して生活できる社会を目指してトロソ予防学ことはじめ~パートナーとのよりよい関係性を構築/維持
3 4 5	主催講座では、若年層を ている方などに参加して ソノデル"ストーキー" 選	主催講座では、若年層を対象にした主催講座を実施いたしました。実際、主催講覧でも方などに参加していた法学、講座の中で活発議議を展開できたこと、受し、ケルシェトーー。は日申の5~8、「ゴートアパスを除っていけ」が、独日申10~1	施いたしました。実際、主 答な議論を展開できたこと 本味学・アイバル・選出	:催講座には子どもの保護者や実際に教育機関で働い :と、受講者から高い満足度を得られました(「社会問題 #100%)		するために~1参加者22人 満足度100% も死ぶもので~1参加者22人 満足度100% 1 全形で作1 目2 ロバン~11 目2 ロバン~11 日2 ロバン・海野の10 パケ柱でなす 2 単七 かかく 4 通野 3 パープ・11 ボン 海野の10 パーケ柱・なす 2 単七 かかく 4 通野 3 パープ・11 ボン 海野 3 パープ・11 年 1 パープ・パープ・パープ・パープ・パープ・パープ・パープ・パープ・パープ・パープ・
A A		たえるこれのこ	が見てるつもしていた。	×100.6),		アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア
掲載ページ 101	子 講無罪	子ども家庭支援センター				
日標   3 人権の尊重と生	生涯を通じた健康を支援する	<del>                                      </del>	事業名   100 DV被害者支援	<b>当支援体制ネットワークの充実</b>		
課題 2配偶者等に対す	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	# #		THE LEGISLA WAS A TOTAL TO SEE THE THE THE THE THE THE THE THE THE T	7 × 17 × 19 × 19 × 19 × 19 × 19 × 19 × 1	A section of section (section).
施策の方向 2	早期発見体制の充実と相談機能の強化	**************************************	事業内谷	四奥 筋議会において 連続微渕と情報共有 8 区	り、DV俊書有凶心を迅速がつ50年に行うと 2	ともに相談・文後体制の元素を図ります。
	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
<ul><li>びと要保護児童対策地域協議会においてドメスティック・バイオーレンスについて、関係機関と連携・情報共有を図ることが可能か検討します。</li></ul>	会においてドメスティック・バイ・ 第・情報共有を図ることが可能が		港区要保護児童対策地域協議会において	てドメスティック・バイオレンスについて、関係機関と連携・情報共有を図ることができました。		引き続き、港区要保護児童対策地域協議会においてドメスティック・バイオレンスについて、関係機関と連携・情報共有を図ることで、DV被害者対応の迅速かつ的確な相談支援につなげます。
自己したまだり達成	4		自己評価理由		その他、事	事業の実績・推進にかかる具体的情報
	$\hat{\Phi}$	DV関係の団体等とは、日ごろから協力関係にあり、情報共有等を行っていまスティック・バイオレンスについて、関係機関と連携・情報共有を図りました。	、情報共有等を行ってい :情報共有を図りました。	ます。港区要保護児童対策地域協議会においてもドメ		
掲載ページ 101	于	ども家庭支援センター				
日標   3 人権の尊重と生	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	# ·	事業名   101 国際化に対応し	<b>す応した相談体制</b>		
課題 2 配偶者等に対す	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	H H	車業内容 タブレットを採用	- お海部カラウドギーゾフ・ポケトークを利用	1 工廠なお下土商を行います	
施策の方向 2 早期発見体	早期発見体制の充実と相談機能の強化	# 		しんはアンファット ロイン・シン・アン 名さら	」手よどがで入扱でひら、男	
令和6年]	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
引き続き、英語対応のできる相談員を中心に、国際化に対応した 相談体制の強化に努めます。	談員を中心に、国際化に対応し	た 英語対応のできる相談員を	中心に、多言	語に対応した相談を実施しました。		引き続き、英語対応のできる相談員を中心に、国際化に対応した相談体 制の強化に努めます。
自己 し たたれた 連出	4	-	自己評価單由		その他、事	事業の実績・推進にかかる具体的情報
間	企	英語対応できる相談員を配置したことで、利用者の相談にも適切に対応するこ	5年談にも適切に対応す?	ることができました。		

は 日本	
1 10分/2007 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
2 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	
本業内容   3 被害者を安全に保護する体制の整備   事業内容   D V等における緊急一時保護施設を広域を含め確保します。	
令和6年度の事業目標 令和6年度の事業実績・推進状況 令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
母子生活支援施設「メゾン・ド・あじさい」において、DV被害者等 の母子生活支援施設「メゾン・ド・あじさい」において、DV被害者等の母子の安全を図り、自立を支援するため、緊急一時保護に取り組み 等の母子の安全を図り、自立を支援するため、緊急一時保護に取り組み まつ。合わせて、緊急一時保護を広域で受け入れてくれる施設を確保しました。 編みます。危険性が高く港区内の避難が難しい場合、広域で保 ました。合わせて、緊急一時保護を広域で受け入れてくれる施設を確保しました。 ままた。 合物性が高く港区内の避難が難しい場合、広域で保 ます。 危険性が高く港区内の避難が難しい場合、広域で保 ました。 合わせて、緊急一時保護を占めている施設の利用を検討します。	引き続き、母子生活支援施設「メゾン・ド・あじさい」において、DV被害者等の母子の安全を図り、自立を支援するため、緊急一時保護に取り組みます。危険性が高く港区内の避難が難しい場合、広域で保護を行っている施設の利用を検討します。
<u>+</u>	にかかる具体的情報
自己評価の推移	
- 7	
- 7 10.1 加当味 十つも外述又按センター	
目標 3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する 事業名 103 DV被害者支援活動補助金事業《新規》	
配	S経費の一部を補助することにより、DV被害者の
女主・女心な生冶珠場の推休と生冶舟建に同いた文後冶則を文接しま	
令和6年度の事業目標	次年度の事業目標
引き続き、DVシェルター等を区内で借り上げ、DV被害者の支援 活動を行う、区内に活動拠点のある民間団体に対し、支援活動に 要する経費の一部を補助し、DV被害者の安全・安心な生活環境 の確保と生活再建に向けた活動を支援します。	引き締念、DVシェルター等を区内で借り上げ、DV被害者の支援活動を行う、区内に活動拠点のある民間団体に対し、支援活動に要する経費の一部を補助し、DV被害者の安全・安心な生活環境の確保と生活再建に向けた活動を支援します。
自己   D センボル法は  その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	にかかる具体的情報
掲載ページ   102   <b>担当課</b> 子ども家庭支援センター	
日標 3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する 事業名   104 DV被害者の各種手続きの支援	
課題 2 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶 事業内容 DV被害者を保護している間、安全確保と自立・生活再建に向け、警察をはじめとした関係機関等で行う各種手続きに相談員が同行します。	ر الم
保護施設から自立する際は、新たな生活を送ることとなる自治体の関係部署へDV被害者であることを引き継ぐとともに、必要に応じ 	೨
令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
引き続き、関係部署と円滑に連携し、確実に情報を共有するとと	引き続き、関係部署と円滑に連携し、確実に情報を共有するとともに、ドメスティック・バイオレンス被害者の各種手続きの支援を行い、 ざらなる女全を確保したうえで、生活の安定が図れるよう支援します。各制度に対応するために情報収集を行います。
自己 B おおなね達成 S S S S S S S S S S S S S S S S S S S	にかかる具体的情報

掲載ペ	ジーペ	102	<b>指</b> 宗田	対地区総	芝地区総合支所区民課		
	日標	3 人権の尊	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援す	10	事業名	105 住民記録情報の適切な運用と支援措置の情報提供	
誰	課題	2 配偶者等(	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	の根絶	{: - + +	住民基本合帳事務における支援措置について、情報を適切に取り扱うとともに	、研修及び担当者会等を実施して職員の知識・理解の向上を図ります。また、住民記録情報を利用にはまた、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、日本には、これには、日本には、これには、日本には、これには、日本には、これには、日本には、これには、日本には、日本には、日本には、日本には、日本には、日本には、日本には、日本
選	施策の方向		4 被害者の自立・生活再建を	を支援する体制の整備	事業内容	- して薬粉を行う合部者に情報を提供します。DV傚害者に対しては、医療保険 - 供を行います。	2週切な支援を行っとともに、区国任宅の甲込みに1.
		令和	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
被シラ 単一 発売 単一 発売 単一 発売 単一 発売 単一 発 乗	者の生 新署と を行い	:活の安全を气 必要な情報共、被害者の住	被害者の生活の安全を守るため、住民記録を利用して業務を行う各部署と必要な情報共有を図るとともに、各相談機関と密接な連携を行い、被害者の住所情報の適切な保護に努めます。	用して業務を行 談機関と密接な 努めます。	住民基本台帳法に基・ を図るとともに、担当者 令和6年度 芝地区総	住民基本台帳法に基づくDV・ストーカー等に関する支援措置事務について、住民記録を利用して業務を行う各部署と必要な情報共有を図るとともに、担当者会を設置し、年5回開催するなど、当該事務を取扱う職員全員の知識・理解の充実を図りました。 令和6年度 芝地区総合支所取扱件数(令和7年3月31日現在)1137件	<ul><li>&gt;要な情報共有</li><li>より、情報提供に努めます。また、ドメスティック・バイオレンスに関する正しい知識を習得するため、研修や講演会に積極的に参加します。</li></ul>
自己		\frac{1}{1} \rm \	七 野 江			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
計	_	6161	(E/X)				
,,,	3 E	三つ評官の新参	5	を利用して業務を行う 劐に努めることができた	各部署と必要な情報共を さため。	住民記録を利用して業務を行う各部署と必要な情報共有を図るとともに、各相談機関と密接な連携を行い、被害者の住所情報の   年5回の担当者会に加適切な保護に努めることができたため。	会に加え、検討事案があったため臨時で担当者会を開催した。
7	A	A	A				
掲載ペー	パーペ	102	超宗群	麻布地区総	麻布地区総合支所区民課		
	日標	3 人権の尊重	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援す	を支援する	事業名	105 住民記録情報の適切な運用と支援措置の情報提供	
點	課題	2 配偶者等い	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	の根絶		住民基本台帳事務における支援措置について、情報を適切に取り扱うとともに、研	修及び担当者会等を実施して職員の知識・理解の向上を図ります。また、住民記録情報を利用
摇	施策の方向		4 被害者の自立・生活再建を	生活再建を支援する体制の整備	事業内容	して業務を行う各部署に情報を提供します。DV被害者に対しては、医療保険寺続供を行います。  供を行います。	ど適切な支援を行うとともに、区宜任宅の甲込みに
		- 令和	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
	読き、春 を行う。 妾な連	被害者の生活。 各部署と必要 携を行い、被貨	引き続き、被害者の生活の安全を守るため、住民記録を利用して業務を行う各部署と必要な情報共有を図るとともに、各相談機関 と密接な連携を行い、被害者の住所情報の適切な保護に努めまっ。	引記録を利用して 5/2、各相談機関 な保護に努めま	窓口に来庁した相談書   被害者の住所情報のj	窓口に来庁した相談者に、相談者向けのチラシを配布し区民へ適切な情報提供を行いました。また、各相談機関と密接な連携を行い、 被害者の住所情報の適切な保護に努めました。	引き続き、被害者の生活の安全を守るため、住民記録を利用して業務を行う、 行う名部署と必要な情報共有を図るとともに、各相談機関と密接な連携 を行い、被害者の住所情報の適切な保護に努めます。
·	n-	+ + + +	1 1			自己評価理由	-   /   その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
温26	n E	ちおむる連成	(d)運収				
	甲	計	5	휠切な情報提供と各格	談機関と密接な連携を	区民への適切な情報提供と各相談機関と密接な連携をとることができた点を評価したため。	
	В	В	В				
掲載ペー	ゲージ	102	<b>指</b> 宗研	赤坂地区総	赤坂地区総合支所区民課		
	目標	3 人権の尊重	重と生涯を通じた健康を支援す	を支援する	事業名	105 住民記録情報の適切な運用と支援措置の情報提供	
艦	課題	2 配偶者等	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	の根絶	{   †   #	_	が担当者会等を実施して職員の知識・理解の向上を図ります。また、住民記録情報を利用しまり、これのものです。
摇	施策の方向		4 被害者の自立・生活再建を支援する体制の整備	と支援する体制の整備	##\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	: して実統を行う合む者に信報を症状しまり。DV 攸書者に刈りては、区  供を行います。 	と適切な太援を付り とと
		令和	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
手業とする。	読き、* を行う 姿な連	被害者の生活。 各部署と必要 携を行い、被負	引き続き、被害者の生活の安全を守るため、住民記録を利用して業務を行う各部署と必要な情報共有を図るとともに、各相談機関と密接な連携を行い、被害者の住所情報の適切な保護に努めます。	5に、各相談機関 5に、各相談機関 な保護に努めま	ドメスティック・バイオI ティック・バイオレンス(	ドメスティック・バイオレンスに関する啓発パンフレット等を窓口で配布して、情報提供をするとともに、担当者会を通じて、職員のドメス ティック・バイオレンスに関する正しい知識の習得に努めました。	、職員のドメス を行います。 を行います。
回調	пЪ	おおむね達成	り達成			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
1	-			1 当 本人を 通ご ト 霧 世	サイン・ファイトメング・ジャー	雑誌「アおい 老人を記して 糶目の パンファンシグ・パイナンソコア 間子 ろにし、白癬の 恩通・数かのトンができた 古を 調価」 かか	
		4	5	С. С. У. Э.		TO SELECT OF THE PROPERTY OF T	
7	V	A	В				

掲載ペ	ジーペ	ر 102	担当課	高輪地区総合支所	区民課			
ш	日標	3 人権の尊重と生沙	■ 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援す	No	事業名	105 住民記録情報の適切な運用と支援措置の情報提供		
HIIC	課題	2 配偶者等に対する	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	色	{ - - - - - - -	おける支援措置について、情報を適切に取り扱う	とともに、研修及び担当者会等を実施	実施して職員の知識・理解の向上を図ります。また、住民記録情報を利用
拼	施策の方向	<b>方向</b> 4 被害者の自立	1立・生活再建を支援す	する体制の整備	事業内容	者に情報を提供します。DV傚害者に対しては、	F続き や子どもの既予な	とともに、区宮住宅の甲込みに
		令和6年度	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
核心連言を発	言者の4 -部署と 5を行い	被害者の生活の安全を守るため、住民記録を利用して業務を行う各部署と必要な情報共有を図るとともに、各相談機関と密接な連携を行い、被害者の住所情報の適切な保護に努めます。	、住民記録を利用して るとともに、各相談機関 の適切な保護に努めま		連携を図り運用 ・るよう必要な職§	警察と連携を図り運用マニュアルを改正するとともに、証明書請求時においても、現住所地を知られる恐れがある場合には、 否できるよう必要な職員研修を実施しました。	る恐れがある場合には、請求を拒	引き続き、被害者の生活の安全を守るため、住民記録を利用して業務を 行う各部署と必要な情報共有を図るとともに、各相談機関と密接な連携 を行い、被害者の住所情報の適切な保護に努めます。
	自己	B 大大式力達成	42			自己評価理由	その他、	、事業の実績・推進にかかる具体的情報
陆	= "		企					
		4	担当者会を定期	担当者会を定期的に開催し、情報共有を図り、必要なマニ	と図り、必要なマニ	ュアル改正を適宜行ったため。	支援措置担当者会(全6回開催)	
] [	п	я Я						
掲載ペー	ゲージ	2 102	担当課	芝浦港南地区総合支所区	所区民課			
щ	目標	3 人権の尊重と生派	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援	要する	事業名	105 住民記録情報の適切な運用と支援措置の情報提供		
quid	課題	2 配偶者等に対するあ	るあらゆる暴力の根絶	桕		おける支援措置について、情報を適切に取り扱う	とともに、研修及び担当者会等を実施	実施して職員の知識・理解の向上を図ります。また、住民記録情報を利用
五	施策の方向	方向 4 被害者の自立	1立・生活再建を支援す	する体制の整備	事業囚容	暑に情報を提供します。 DV 被害者に対しては、	なかんなの既予な	とともに、区宮住宅の甲込みに
		令和6年度の事業目	もの事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
	言者の4 - 部署と !を行い	被害者の生活の安全を守るため、住民記録を利用して業務を行う各部署と必要な情報共有を図るとともに、各相談機関と密接な連携を行い、被害者の住所情報の適切な保護に努めます。。	、住民記録を利用して るとともに、各相談機関 の適切な保護に努めま		基本台帳事務にお 開催するなど、当 年度 芝浦港南	住民基本合帳事務における支援措置について、住民記録を利用して業務を行う各部署と必要な情報共有を図るとともに、担当年5回開催するなど、当該事務を取扱予職員全員の知識・理解の充実を図りました。 令和6年度 芝浦港南地区総合支所取扱件数 81件	製共有を図るとともに、担当者会を	被害者の生活の安全を守るため、住民記録を利用して業務を行う各部署と必要な情報共有を図るとともに、各相談機関と密接な連携を行い、   被害者の住所情報の適切な保護に努めます。
		Ā	4.				その色、	、事業の実績・推進にかかる具体的情報
27	=	A ISISEM	<u></u>					
_	<b>Ⅲ</b> 8 4	回し評価の描巻 4 5 A A	住民記録を利用   適切な保護に努	利用して業務を行う各部署と必要な情報共有を図るとともに、 に努めることができたため。	:必要な情報共有	各相談機関と密接な連携を行い、被害者の住所情報の	年5回の担当者会に加え、検討事案があったため臨時で担当者会を開催した。	ため臨時で担当者会を開催した。
#	***************************************	601	#= /\ C+	"一" 电对阻	-			
# PE	が、「単口	107	一当に大田で土地	4	mm/ 車業を	105 住日封急情報の適切が運用と古経推署の情報提供		
- Hild	講題	配偶者等に対	るあらゆる暴力の根絶		I	上ではこのですが、 でんだって、 でもできますが、 情報を適切に取り扱う	とともに、研修及び担当者会等を実施	実施して職員の知識・理解の向上を図ります。また、住民記録情報を利用
五	施策の方向	- 方向 4 被害者の自立	1立・生活再建を支援する体制の整備	する体制の整備	事業内容	します。DV被害者に対しては、	療保険手続きや子どもの就学な	لد لد
		令和6年度	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
被各め買告ま	雪者の4 13署と幅 :す。	被害者の生活の安全を図りながら、住民票を利用して業務を行う 各部署と情報共有を図り、被害者の住所情報の適切な保護に努 めます。	ら、住民票を利用して、 者の住所情報の適切な		害者への対応に	DV被害者への対応については実績はありませんでしたが、支援措置について課内で情報共有を図りました	りました。	引き続き、被害者の生活の安全を図りながら、住民票を利用して業務を 行う各部署と情報共有を図り、被害者の住所情報の適切な保護に努め ます。
回門		B おおむね達成	ر برد			自己評価理由	その他、	、事業の実績・推進にかかる具体的情報
<u> </u>	┩'''	情	<u> </u>	4		and the state of t		
	ر ا	4 5 B	- 令和6年度のスタラ,	令和6年度の対応美續はなかったものの、支援措置について態勢を整えていま	)、支援消直につい	いて態勢を整えています。		
_		$\frac{1}{1}$						

祖教(一字)   日本田   日本   日本	会調用)		
10.1 株の首青ア仕班を通り、た碑市を古塔十名	ハボバ 車業 <b>夕</b>	105 先日討總書館の第四次第日7 七路姓署 八書館道法	
	I <del>(</del>	よう。 はJanuary in Tana Article (All Tana Article) に Tana Article (All Tana Article) は Tana Article (All Tana	第一の打斗・田覧の向下を図ります。また、仕口討録情報を利田
	事業内容	して業務を行うる部署に情報を提供します。DV核書者に対しては、医療保険手続きや子どもの就学など適切な支援を行うと、国本のでは、DV核書者に対しては、医療保険手続きや子どもの就学など適切な支援を行うと、出 を作います。	84.2~45g、ユギンニーでロックッ。9~2、コンロショゼではできた。 支援を行うとともに、区営住宅の申込みについて、適切な情報提
1		いこ17、97。 今和6年中の事業事績・推進中に	東口 朱丰 少 虫 力 火
では、日本の中来は示			八十万〇世末日尓
DV被害者等に対する情報を共有して、介護保険システムで適切 に管理し、安全を図ります。 署と情報	果が作成する「DV F報共有を図り、袖		引き続き、DV被害者等に対する情報を共有して、介護保険システムで 適切に管理し、安全を図ります。
北京(1) H V 20		自己評価理由	事業の実績・推進にかかる具体的情報
T	に対する情報を通	切に管理することができたため。	
  掲載ページ  102   <b>担当課</b>   関係課 (国保年金課)	<b>会課</b> )		
目標   3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	事業名	105 住民記録情報の適切な運用と支援措置の情報提供	
課題 2 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	- - - - -	住民基本合帳事務における支援措置について、情報を適切に取り扱うとともに、研修及び担当者会等を実施して職員の知識	<b>義員の知識・理解の向上を図ります。また、住民記録情報を利用</b>
施策の方向 4 被害者の自立・生活再建を支援する体制の整備	事業囚祭	して業務を行う各部署に情報を提供します。DV被害者に対しては、医療保険手続きや子どもの就字など適切な支  供を行います。	
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
今後も被害者の生活の安全を図りながら、住民記録を利用して 業務を行う各部署と情報共有を図り、被害者の住所情報の適切 な保護に努めます。	暑と情報共有を図	各部署と情報共有を図り、被害者の住所情報等適切な保護に努めました。 行う ます	今後も被害者の生活の安全を図りながら、住民記録を利用して業務を 行う各部署と情報共有を図り、被害者の住所情報の適切な保護に努め ます。
出版社H < 2章 12		自己評価理由	事業の実績・推進にかかる具体的情報
	情報等適切な保	鑊に努めており、問題を発生させていないため。	
掲載ページ   102   担当課 関係票 (健康推進課)	(番)		
3人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	事業名	105 住民記録情報の適切な運用と支援措置の情報提供	
課題 2 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶		情報を適切に取り扱う	とともに、研修及び担当者会等を実施して職員の知識・理解の向上を図ります。また、住民記録情報を利用
施策の方向 4 被害者の自立・生活再建を支援する体制の整備	事業内容	して業務を行う各部署に情報を提供します。DV被害者に対しては、医療保険手続きや子どもの就学など適切な支供を行います。	支援を行うとともに、区営住宅の申込みについて、適切な情報提
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
係会を中心に勉強会などを開催し、職員の知識、理解を深めてい きます。	<b>事報保護について</b>	個人情報保護について、課内職員全員に情報セキュリティ等の改正点など重要なポイントを一斉メールにて共有するなど実施しました。 員の	引き続き、係会での勉強会や重要なポイントの一斉メールなどにより、職員の知識、理解を深めていきます。
お巻出土     2		自己評価理由	事業の実績・推進にかかる具体的情報
自己評価の推移 4 5 A A	2れているe-ラー。 異内研修等の実施	個人情報保護については、定期的に行われているe-ラーニングやオンライン研修の受講により、日ごろから高い意識を持って各々業務に取り組んでいます。それに加え、課内研修等の実施により、会計年度職員や人材派遣職員についても、共通の理解と知識で職務を遂行しているため。	

掲載ペー	<u>ئ</u>	担当課	関係課(税務課)	Н		
日標	3	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	受する	事業名	105 住民記録情報の適切な運用と支援措置の情報提供	
課題	2	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	色	{: -{ 	おける支援措置について、情報を適切に取り扱う語に事件を通過に取り扱う	とともに、研修及び担当者会等を実施して職員の知識・理解の向上を図ります。また、住民記録情報を利用によった。これをは、これには、また、住民記録情報を利用
施第	施策の方向 4 被達	被害者の自立・生活再建を支援する体制の整備	する体制の整備	事業内容	ます。DV僾害者に対しては、	?ナどちの既字など適切な支援を行っとともに、区宮伍宅の甲込みについて、適切な情報提
	令	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
を を を を まず を	fの生活の安全を[  と情報共有を図り  。	被害者の生活の安全を図りながら、住民票を利用して業務を行う 各部署と情報共有を図り、被害者の住所情報の適切な保護に努 めます。		害者からの納課	DV被害者からの納課稅証明書の発行申請について、本人以外は発行ができないよう徹底しました。	DV被害者からの納課税証明書の発行申請について、引き続き他部署と 連携し、本人以外は発行ができないよう徹底します。
自己	<	七			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
世世		N X	5. 5. 1. 十十四年第二十十四年	が生世	¥.	
m <	4 <			37200、事权争(8	5無く、ロV 核書 有の息 応密 學里 しため 心か でまだため。	
ξ .	4	¥				
掲載ページ	<b>ニジ</b> 102	担当課	関係課(学務課)	( )		
日標	3	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援す	寰する	事業名	105 住民記録情報の適切な運用と支援措置の情報提供	
課題	2	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	姐	- - - +	5ける支援措置について、情報を適切に取り扱うとともに	、研修及び担当者会等を実施して職員の知識・理解の向上を図ります。また、住民記録情報を利用
施策	施策の方向 4 被害	被害者の自立・生活再建を支援	を支援する体制の整備	事業囚祭	殺を提供します。 DV 徴害者に対しては、医療保険	と で で 対
	- -	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
被各の	fの生活の安全をE を情報共有を図り 。	書者の生活の安全を図りながら、住民票を利用して業務を行う 部署と情報共有を図り、被書者の住所情報の適切な保護に努 ます。		の生活の安全を	被害者の生活の安全を図りながら、住民票を利用して業務を行う各部署と情報共有を図り、被害者の住所情報の適切な保護に努めま した。	引き続き、被害者の生活の安全を図りながら、住民票を利用して業務を 行う各部署と情報共有を図り、被害者の住所情報の適切な保護に努め ます。
- 1	4	1 #			<b>一直</b> 一	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
温29	Δ	おは)				
- x	自己評価の推移 4 A A	5 V	被害者の住所情報の適切な保護を実施したため。	<i>ったため</i> 。		
] [						
掲載ページ	٠	相当課金統立法	関係課(選挙管理委員会事務局)	公事務局) 二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	( 田野 ( ) 田野 ( ) 田田 ( )	
	ν ,	人権の尊重と生涯を通した健康を支援する。	<b>麦</b> 9 �	事業力	適切な連用と文抜指直が肩鞍旋供	
出題	記簿	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	ED .	事業内容	住民基本台帳事務における支援措置について、情報を適切に取り扱うとともに、研修  して業務を行う各部署に情報を提供します。DV被害者に対しては、医療保険手続き	とともに、研修及び担当者会等を実施して職員の知識・理解の向上を図ります。また、住民記録情報を利用 医療保険手続きや子どもの就学など適切な支援を行うとともに、区営住宅の申込みについて、適切な情報提
施等	施策の方向 4 被害	被害者の自立・生活再建を支援する体制の整備	する体制の整備			
	令	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
法律に ては、I の情報	・基づき選挙人等វ シV被害者の情報! {保護に努めます。	法律に基づき選挙人等が閲覧できる選挙人名簿の調製にあたっては、DV被害者の情報を除いて名簿の調製を行い、DV被害者の情報保護に努めます。	製にあたっ VV被害者 がな害者 が本は、I	録(3、6、9 、DV被害者の	(3、6、9、12月)における選挙人名簿の調製にあたっては、法律に基づき選挙人等が閲覧できる選挙人名簿の D V 被害者の情報を除いて調製しました。	・る選挙人名簿の 引き続き、法律に基づき選挙人等が閲覧できる選挙人名簿の調製に あたっては、DV被害者の情報を除いて名簿の調製を行い、DV被 書者の情報保護に努めます。
面 口	4	2			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
計 3 8		<b>↑</b>	選挙人の正確な情報と被害者情報の保護を比較衡量しながら、	護を比較衡量し	たがら、名簿を調製したため。	9、12月)における選挙人名簿の調製

掲載ページ	102 担当課	子ども家庭支援セン	<b>至支援センター</b>			
目標 3、	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	た健康を支援する	事業名	106 被害者へのカウンセリングの実施		
課題 2 変数 施策の方向	配偶者等に対する 4 被害者の自立	ららゆる暴力の根絶 ・生活再建を支援する体制の整備	事業内容	子ども家庭支援センター (配偶者暴力相談支援センター) において、 的なカウンセリングを実施し、DV被害者の自立を支援します。	DV被害者への相談を実施します。DV被害者の安全の確保(母子生活支援施設入所等)	設入所等)をした上で、継続
	令和6年度の事業目標	引標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業	<b>業目標</b>
相談対応の知 とで、相談対応 案内も行い、研	相談対応の知識や情報を共有し、専門研修等への参加を促すことで、相談対応力のレベルアップを図り、適切な支援先につなぐ 案内も行い、研修内容を共有します。	修等への参加を促すこ 適切な支援先につなぐ	相談対応の知識や情報を共有し、専門 行いました。各研修内容を共有しました	研修等への参加を促すことで、相談対応力のレベルアップを図り、 。	適切な支援先につなぐ案内も すことで、相談対応力のレベルアップを図り、適切な支援先につなぐ案内 すことで、相談対応力のレベルアップを図り、適切な支援先につなぐ案内 を行い、研修内容を共有します。	与し、専門研修等への参加を促 図り、適切な支援先につなぐ案内
<u> </u>	お押しせ			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
-	大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大 (大	家庭相談支援員が研修に参加し、レベルアップを図りました。	ハレベルアップを図りまし	が。		
掲載ページ	104 担当課	4	ども家庭支援センター			
日補 3、3、	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援す	た健康を支援する	事業名	107 要保護児童対策地域協議会を中心とした児童虐待対策の推進		
課題 2 日	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	る暴力の根絶	設 日 料 申	子どもに関わる様々な機関が連携して、支援対象児童等の早期発見、早期対応	、及び適切な保護等の支援をより一層強化し、児童虐待対策を推進し	ます。また、「港区児童虐待
施策の方向	5 子どものケア体制の充実	)充実	事業内存	、関係機関の支援力の強化を図	り来す。	
	令和6年度の事業目標	]標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目	<b>挨目標</b>
	要保護児童対策地域協議会を開催し、港区の現状を踏まえた通切な支援を行うことができるよう、関係機関連携を強化します。 員向けの関係機関研修を6回程度実施する予定です。 併せて、区民に対し、リーフレットの配布やみなと母子手帳アガ 等を通して、児童虐待防止の啓発を行います。	港区の現状を踏まえた適 機関連携を強化します。職 する予定です。 いみなと母子手帳アブリ	要保護児童対策地域  関係機関の職員を対算 併せて、区民に対し、リ	要保護児童対策地域協議会を開催し、港区の現状を踏まえた適切な支援を行うことができるための連携を強化してき関係機関の職員を対象に5回の研修を実施し、相談対応力の強化に努めました。 併せて、区民に対し、リーフレットの配布やみなと母子手帳アプリ等を通して、児童虐待防止の啓発を行っています。	R7年度も引き続き要保護児童対策地域協議会を開催し、港区の現状、 路まえた適切な支援を行うことができるよう、関係機関連携を強化しま す。職員向けの関係機関研修を6回程度実施する予定です。 併せて、区民に対し、リーフレットの配布やみなと母子手帳アブリ等を通 して、児童虐待防止の啓発を行います。	対協議会を開催し、港区の現状をよう、関係機関連携を強化しまます。関係機関連携を強化しま実実施する予定です。 とななと母子手帳アプリ等を通
<b>2</b> 0	七典計出			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
計 3 A	今 <b>に</b> (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を) (を)	関係機関の連携が必要とされるいじめ、虐待、ヤングケアラーなどの研修を実施し に取り組んできました。	いじめ、虐待、ヤングケ万	7ラーなどの研修を実施しました。さらに児童虐待防止の啓発にも積極的		
掲載ページ	104 担当課		教育指導担当			
目標 3、	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援す	た健康を支援する	事業名	108 スクールカウンセラーを活用した子どもの心のケア		
課題 2 脚筋策の方向	配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶 5 子どものケア体制の充実	る暴力の根絶) 元実	事業内容	各小・中学校に配置しているスクールカウンセラーが、じめ・不登校・学業不振	振・児童虐待等の悩みや相談を聞くことによって心のケアを進めます	. •
	1	軍		一 会和6年度の事業生績・推進状況		华日梅
小4、小5、中1、中 よる校内巡回を繰 よる校内巡回を繰 見・早期対応、いい いま、また、ダブ い木制を踏化」ま	- 7.2 落 2.4	スクールカウンセラーに 要な記章・生徒の早期発 交組織全体で確実に行 ジラインでの相談等、相	//4、小5、中1、中2を 発見・早期対応、いじ8 タブレット端末を活用1		引き続き、小4、小5、中1、による校内巡回を継続して 早期対応、いじめの未然防 本・メクレット端末を活用します。	74. 位本 が必要な児童・生徒の早期発見・ 組織全体で確実に行います。ま での相談等、相談体制を強化し
	1 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4			自己評価理由	/   57.8   その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
	<b>ひからなまな</b>     13章   13	児童・生徒の支援が必要な児童・生徒の早期発見・早期対応、いじめの未然防止 活用したオンラインでの相談等、相談体制の構築に努めたため。	・生徒の早期発見・早期; 相談体制の構築に努めን	について取り組んだため。またタブレット端末を	スクールカウンセラー連絡会(年2回)実施	
				-		

  掲載ページ   105   担当課 子ども家庭支援センター		
目標 3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する 事業	事業名 109 相談から自立までの一貫した支援	
配	内容 子ども家庭支援センター (配偶者暴力相談支援センター) において専門の相談員によるDV被害者への相談及び自立までの	び自立までの一貫した支援を実施します。
施策の方向 6 相談から自立までの切れ目のない支援を支える体制の強化		
令和6年度の事業目標	令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
専門の相談員を配置し、安定した相談体制を構築し、ドメスティット ク・バイオレンス被害者の相談から自立まで一貫した支援を行い ます。	専門の相談員を配置し、安定した相談体制を構築し、ドメスティック・バイオレンス被害者の相談から自立まで一貫した支援を行いました。	引き続き、専門の相談員を配置し、安定した相談体制を構築し、ドメス ティック・パイオレンス被害者の相談から自立まで一貫した支援を行いま す。
日本 大学大学 田田	自己評価理由	事業の実績・推進にかかる具体的情報
自己評価の推移	家庭相談支援員がDV被害等の相談を受け、母子生活支援施設や女性相談支援センターへの入所に繋ぐなど、自立に向け支援し	
5 2		
103 日山野 「日山野」「この外暦大波にファー・ おくまま・ にぶき さい 権力を 土地上を	新年中,1940年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1941年,1	
3 人権の等国と生涯を通じた健康を支援する	事業名 110 DV加害者更生フロクフム利用助政事業《新税》	
配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	  事業内容   DV加害者と被害者 (配偶者) の関係改善に向け、民間団体が実施する「DV加害者更生プログラム をDV	をDV加害者が受講する場合、経費の一部を助成します。
施策の方向 6 相談から自立までの切れ目のない支援を支える体制の強化		
令和6年度の事業目標	令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
民間団体が実施する「DV加害者更生プログラム」をDV加害者が受講する場合、経費の一部を助成し、DV加害者の更生を支援します。	民間団体が実施する「DV加害者更生プログラム」をDV加害者が受講する場合、経費の一部を助成し、DV加害者の更生を支援します。相談者の男性に寄り添い適切に案内しました。	引き続き、民間団体が実施する「DV加害者更生プログラム」をDV加害 者が受講する場合、経費の一部を助成し、DV加害者の更生を支援しま す。
名類出土 < 20 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13	自己評価理由	事業の実績・推進にかかる具体的情報
19.19   19.	DV加害者と被害者の関係改善を図りました。	
掲載ページ   105   担当課 子ども家庭支援センター		
目標 3人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する 事業	事業名   111 相談員の体制と研修の充実	
課題 2配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶	ス 、「山参いは砂野く業績や巣車電機多関なみ多知用の巣神を対象しないのでは、 1 を見る 1	キルアップや自治体間等の連携を図ります。
施策の方向 6 相談から自立までの切れ目のない支援を支える体制の強化 事業内容	内容   職場内では、専門相談員による勉強会を3か月に11日、臨床心理士のスーパーバイスを毎月1日実施し、専門知識のスキルアップを行います。  また、キャリアカウンセラー等の資格を持った相談員の割合を増やし、相談体制の充実を図ります。	知識のスキルアップを行います。
令和6年度の事業目標	令和6年度の事業実績·推進状況	次年度の事業目標
会計年度任用職員による相談体制を整える事により、相談の継 続性の強化、スキル、知識の蓄積を強化します。	会計年度任用職員による相談体制を整える事により、相談の継続性の強化、スキル、知識の蓄積を強化しました。情報の共有によりスムーズな対応を行いました。	引き続き、会計年度任用職員による相談体制を整える事により、相談の 継続性の強化、スキル、知識の蓄積を強化します。
出土・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一	自己評価理由	事業の実績・推進にかかる具体的情報
世   4	「 「 「 は に は に は に に に に に	

掲載ページ 108	担当課	各課		
目標   3人権の尊重と生涯	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する		事業名   112 区が発行する刊行物の表現の見直しと「ちょっと待った	!そのイラスト」の活用
3 あらゆるメディア	あらゆるメディアにおける人権の尊重 1 メディア等における性別による差別解消への働きかけ	消への働きかけ	事業内容         性別等に基づく固定観念にとらわれない視点で行政刊行物を作成します	馬及します。
令和6年度	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
性別等にとらわかない視点で行政刊行物を作成します	改刊行物を作成します。	人権・男した。	人権・男女平等参画担当が作成した「ちょっと待った!その表現」を活用しながら、性別にとした。	性別等に
真己 R おおおね達成			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	<u> </u>	[を依頼し、取組の進	担当課に事業実績調査を依頼し、取組の進捗状況を確認しました。	
掲載ページ 108	イ	人権・男女平等参画担	 	
目標 3 人権の尊重と生涯	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する		事業名   113 メディアへの働きかけ	
₩	あらゆるメディアにおける人権の尊重	1 0 1 A 199 (	- 事業内容 区内に民間キー局、広告業界などメディアが集結する情報発信集積地の区と	手集積地の区として、人権尊重、男女平等参画の視点による情報の発信についての取組を検討します。
<b>施策の万回</b>   1メディア等	1メディア等における性別による差別解消への働きかけ	消への働きかけ	J	
令和6年度の事業目標	の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
<ul> <li>主催講座において、ジェンダー視点から広告を検証する講座を実 施します。</li> <li>区広報、HP、男女平等参画情報誌「オアシス」、メルマガ、SNS 等を総合的に活用し、男女平等参画の視点による情報発信を強 等を総合的に活用し、男女平等参画の視点による情報発信を強 一化します。SNSは講座情報だけではなく、Aのかせボートレームや 図書資料室の資料紹介等、さらに充実を図ります。</li> </ul>	」点から広告を検証する講座 誌「オアンス」、メルマガ、SN 参画の視点による情報発信を ではなく、心のサポートルー ご充実を図ります。		男女平等参画の推進および人権尊重の視点に立った情報発信の取り組みとして、主権講婚う11男性も見た目が重視される時代~メディアから考えるルッキズム~1を開催しました。また、区広観、ホームページ、男女平等参画情報誌「オアシス」、メルマガ「クライ」、各種ST用し、男女平等参画に関連する情報を幅広く発信しました。SNSでは講座情報のほか、心の国際デー、区の取り組み等もあわせて発信しました。	<ul> <li>主催講座において「デジタルメディアとジェンダー」を開催し、SNS時代におけるシェンターについて考える機会を提供します。</li> <li>また、E広境、ホームページ、男女平等金画情報は「オアシス」、メルマガーショカ女平等金画信観は「メルマンス」、メルマガークラブ上、各種SNS(X(旧Twitter)、Instagramなど)を活信を一層地化していきます。</li> <li>SNSでは講座情報のほか、心のサポートルームや図書資料室の資料紹介、料室の資料紹介、経路間に関係デーにあわせた多様なコンテンツを発信し、情報の発展的に関係デーにあわせた多様なコンテンツを発信し、情報の発展的に関係デーにあわせた多様なコンテンツを発行し、 「自し、情報をのはか、心のサポートルームや図書資料室の資料紹介、 「自し、情報をのはないました。SNSでは講座情報のほか、心のサポートルームや図書資料室の資料紹介、 「自し、情報の2014年の2014年。さらに、 「Instagramのストーリーズなど視覚的要素を活かした発信方法の工夫にも取り組み、若年層を含む幅広い層に届くよう努めます。</li> </ul>
		_	自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
		線で広告を観察し	引、てみよう」及び「男性を見た目が重ねされる時代~メディアから考えるルッキズム~	【主催講座】 1. 4系160年4月20日 (土)午後2時~4時「ジェンダー目線で広告を観察してみよう~身近なジェンダーステレオタイプに気づくために~1参加者36人、満足度87.6% かに~1参加者36人、満足度87.6% 1で 2. 令和7年3月9日(日) 午後2時~4時「見た目がすべて? 男性も外見が重視される時代~メディアから考えるルッキズム~」
自己評価の推移	は、広告やメディア表現 いました。日常的に接行 える機会を提供しまし 情報発信面では、区広 う工夫しました。最本年 、フェナニとの、のがはがよい	記がジェンダーの視点 Fるナレビ・映画・SN い。 報、ホームペーツ、X 等参画週間をパープ・エールが、A	は、広告やメディア表現をジェンダーの視点で読み解く内容を通じ、身近なデーマからメディアリテシーや人権意識の啓発を行いました。日常的に接するテレビ・映画・SNS・広告に潜む無意識の偏りを事例ととむに紹介し、参加者にとって「自分ごとして考える機会を提供しました。 オる機会を提供しました。 情報発信面では、区広報、ホームページ、メルマガ、SNS等を活用し、リーブラの事業情報にさまざまな経路からアクセスできるよ ユエストリル、男女平等の画週間やパーブルリボン運動、国際女性デーなど、各種啓発キャンペーンに合わせた情報発信も行	:行 参加者3公本 領域投入4.2% [男女平等参画情報誌[OASIS(オアシス)]] こを1.81号(令和6年6月発行)「特集:離もが活躍できる『令和の男女平等参画社会』とは」 2.82号(令和6年9月発行)「特集:離かに躍できる『令和の男女平等参画社会』とは」 3.83号(令和6年9月発行)「特集:強会とLGBTQの人々の健康」 3.83号(令和6年10月発行)「特集:地会とLGBTQの人々の健康」 5.84集号(令和7年2月発行)「特集:地会と2分(二基プクを再考する」 5.特集号(会和7年2月発行)「特集:港区企業にみる子育で支援の取り組み」
3 4 5	、、A. A. V. O Mengoro A. M. V. Mengoro A. M.	同なな図りました。 新たな図にも精整でも る過去辞座にも報の達 年比145%と大きな、 アクセス数も前年度 、スは検索流入が多。	、トロス・の表記では、新たな国では、大きなでも講座内容がわかりやすく届くよう配慮した投稿作成に努め、ストーリーズ機能を活用した情報発信でいます。 特にInstagramでは、新たな園でも講座情報の蓄積にも取り組みました。これらの取り組みにより、フォロワー数は前年度の430名から625名に増加し、対前年比145%と大きな伸びを示しました。 625名に増加し、対前年比145%と大きな伸びを示しました。 さらに、ホームページのアクセス数も前年度比228%と大幅に増加し、情報発信力の強化が確認されました。中でも、コラム 「Libraアイ」へのアクセスは検索流入が多く、リーブラの存在をこれまで認知していなからた層にも情報が届いていることが示唆	
4 4	されます。実際に、コラ	ムをきっかけとしたれ	た相談やお問い合わせも、区内外から複数寄せられました。	

掲載ページ	2 108	3	1	人権・男女平等参画担当	沠			
目標	3 人権	の尊重と生涯。	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する		事業名	114 メディア・リテラシー及び情報モラルの啓発		
課題	3 8 51	ゆるメディアに	あらゆるメディアにおける人権の尊重				言を理解し、 正しい情報を適切に発信する	カを身につけるための護応を開催し、情報モラルの啓発を進めま
施策の方向		メディア・リテラ	2 メディア・リテラシー及びソーシャルメディアにおける情報モラルの育成	こおける情報モラルの育成	# 	4. A CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF THE PROPERT		
		令和6年度の事業目標	)事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
主催講座「啓発に努め	「ジェンダ· クます。	一目練の広告権	主催講座「ジェンダー目線の広告観察」等を開催し、情報モラルの 啓発に努めます。 -		では、「ジェンタ 講座「リーブラ 会~」の2講座	主催講座では、「ジェンダー目線で広告を観察してみよう」「男性も見た目が重視される時代~メディアから考えるルッキズム~」を実施しました。 しました。 また、連続講座「リープラユース大学」では、「特撮とアメコミ作品から学ぶジェンダーと社会」「推し活スタディーズ~推し活から学ぶジェンダーと社会、1位表講座を開催し、現代のメディア文化とジェンダーの関係をテーマに取り上げました。	ゴイアから考えるルッキズム~」を実施 活スタディーズ~推し活から学ぶジェ じた。	次年度は「デジタルメディアとジェンダー」をテーマに講座を開催します。 マスメディアとは異なり、誰もが発信者となるデジタル環境において求め られる、ジェンダー視点に基づいたメディア・リテラシーについて考える機会を提供します。 また「被害者バッシング」をテーマにした講座も開催します。メディアに 関わる個別具体的な社会事象に焦点を当て、ジェンダーに関する社会的 課題への理解を深めることを目指します。
					Ħ	自己評価理由	その他、真	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可可	A (B	ほぼ達成	「ジェンダー目線で広铃   識の偏見や規範意識を   を見る力が身についた	与を観察してみよう」でに さ読み解きました。受講 」といった声が寄せられ	よ、広告に見ら 者からは、「広 いメディア・リ	「ジェンダー目線で広告を観察してみよう」では、広告に見られる性別役割の固定化などを事例を挙げ、広告表現に内在する無意 離の偏見や規範意識を読み解さました。受講者からは、「広告に対する違和感の正体が言語化された」「ジェンダーの視点で広告 を見る力が身についた」といった声が着せられ、メディア・リテジー向上の手応えが隠しられました。また、広告業界関係者の参加		
Ш	自己評価の推移	0推移	「も一定数見られ、制作 「男性も見た目が重視」 待ちが出るほどの聞い	も一定数見られ、制作・発注の両面で表現に対する問題意識を共有できました。 「男性も見た目が重視される時代~メディアから考えるルッキズム~」では、定員 徐ちが廿名ほどの間ふれ等 中されま! オ・ 昨回かた 生を通って、ルッキズムの権。	対する問題意 いの考えるレッ iiや広生を通		[主催講座]   今和6在1月20日(+)午後9時~4時[ジェン	ダー日総で庁生を細窓」, デ払 トュー母 デオジャンダースモンチ なイゴド 毎 パペナ
က	4	22	批判的に見直すとともまた、リーブラコース大	に、自己肯定感や視点( :学の2講座では、「特据 ※5.3 井舎: 点 4. /	の多様化を促 まとアメコミ作	批判的に見直すとともに、自己肯定感や視点の多様化を促す機会となりました。 2 また、リープラユース大学の2講座では、「特撮とアメコミ作品」を切り口にしたジェンダー表現の分析や、「推し活」という現代的な かんでもできまった。これには、サイン・ジャー語です。 サギーライン・サイド・ディー・ディン・ディン・ディー・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン	めに~」参加者36人、満足度87.6% 2. 令和7年3月9日(日)午後2時~4時「見た目参加者32名、満足度64.5%	めに~」参加者36人、満足度87.6% 2. 令和「年3月9日(日) 午後2時~4時「見た目がすべて?男性も外見が重視される時代~メディアから考えるルッキズム~」 参加者32名 満足度64.5%
∢	∢	A	メ化地等や通じて、ア、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ンタル技術と身体イメーシタル技術と身体とメールでしたイン・カンスメディアからデダー教育の基盤形成だ	-ンの選条を4.ジタルメディ、	X行玩楽を出して、アンタル技術と身体イメーンのB米を考察するなど、右中僧にも携しなかず、氷でジェンター課題への関心を 機動しました。 全体を通じて、漫画・映画・マスメディアからデジタルメディアに至るまで、幅広いメディアを機断的に扱うことができ、現代社会に 問じ木メディア・ジェンダー教育の基礎形成につながったと評価しています。		

		十十一年中は牙索コロ上昇軍ノブロュ事権等一点は大十日子な互換シード・	八傕导里に歩 ノン     牧てフル教    で夫加しま	次年度の事業目標	つ なべての区立小中学校で、各学校のアンケート結果に合わせた情報モラ ル教育を実施し、家庭と連携しながら推進します。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	児童・生徒のタブレット端末の入れ替えに伴い、セキュリティ面で家庭と連携して進めていくよう計画しています。現在、Webフィルタリングの他、コンテンツフィルタリングをかけ、有害なサイトへのアクセスやゲーム・SNS等の学習とは関係ないコンテンツへのアクセスを制限しています。今年度はさらに、スクリーンタイムの設定を各家庭がかけるようにします。引き続き、児童・生徒が安心してタブレット端末を活用できる環境づくりに努めてまいります。			十二年 日本 二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	・の 語 俗 8 知 備 フ 3 9 。	次年度の事業目標	引き続き、区民が自らの健康づくりに対する動機付けや実践ができるよう、参加者の要望や内容の尤実に努めるとともに、オンラインツールの活用等、講座参加者の拡大に努め、広く区民への健康づくりや生活習慣病予防に関する情報の普及路発を行います。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報				1	がんの早期発見、早期治療につなげます。	次年度の事業目標	・子宮頭がん検診の検体採取方法を液状検体法とし、検査機関による検 体検査に統一します。 ・区民健康診査の受診対象者の拡大により健康診査の機会のない人へ 健康診査の機会を付与します。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
(	事業名   115 情報モラル教育の推進	(2)(8) とだ一件・がく ギーロコッキ・ロックーに Z いか (工学 4世 号を置り チキナだと	中米54   15 もんちの同じ心緒に自父しているノーアオグ・イツトンーイング・ツーピク(ONO)	令和6年度の事業実績・推進状況	すべての区立小中学校で各学校の結果に合わせた情報モラル教育を実施しました。例えば小学校低学年では、オンライン上で人が傷子くことは言わない、書き込まないなど基本的な内容を学習しました。小学校高学年、中学校では、肖像権や著作権に関する学習やSNSの活用の仕方などを学びました。学習の状況を保護者にも共有できるよう各校で工夫しました。	自己評価理由	名校で情報モラル教育を確実に実施することができました。各学校の結果に合わせた情報モラル教育を進めるよう周知しました が、扱う内容の適正については精査する必要があると考えます。引き続き、各学校の状況を把握し、適切に指導することができる のアクセスを制限しています。 よう推進してまいります。	<b>進</b>	事業名   116 健康教育の実施	4.東野鹿口、下寨水、四田車(大下)80中へ落落、口手と際山、グキ山心中間風以光(下)/が単鹿	事業N各   程康フヘリル・5生在音頁物で的まで、私職の首次・台先と表域のため、専门医・未竣工・保障即等によ 	令和6年度の事業実績・推進状況	・健康講座:計10回実施、延べ298名参加 ・生活習慣病予防教室:計2回実施、延べ61名参加 ・はじめての難乳食教室:計24回実施、延べ36名参加 ・乳幼児食事相談会:計12回実施、延べ63名参加	9-5	講座の参加定員を増やし、昨年度よりも多くの方に参加してもらうことができました。	<b>世</b> 票	事業名   117 健康診査・各種がA検診の実施			令和6年度の事業実績·推進状況	・従来分冊していた、子宮頸がA検診対象者(20、30歳代女性向け)と区民健康診査(30健診)対象者(30歳代向け)のご案内冊子を合冊し、20歳代及び30歳代向けに特化した簡素で分かりやすいご案内冊子を作成配布とました。 ・子宮頸がA検診受診制奨リーフレットの国布対象を20歳代の子宮頸がA、検診受診券送付者全員に拡大しました。 ・特定非営利活動法人キャンサーネットジャバンと共催し高校生による子宮頸がAに関する普及啓発のワークショップ「高校生アイデアフェス」を開催し、子宮頸がAの周知ステッカーを保険しました。「高校性アイデアプリフェス」の模様やステッカーは、「二十歳(はたち)のフと、Jで放映し来場者に子宮頸がA検診のPRをしました。「高校性アイデアコエス」の模様やステッカーは、「二十歳(はたち)の	96 日記 単田 田田	令和6年度の事業目標に掲げた内容は達成しました。なお、目標に掲げた子宮頸が4人検診の実績については、令和6年度から毎 年度実施から原則隔年実施に変更したことから、受診者数、受診率の単純比較はできません。
  掲載ページ   109   <b>担当課</b> (R6まで教育指導担当)	目標   3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	課題 3 あらゆるメディアにおける人権の尊重	施策の方向 2 メディア・リテラシー及びソーシャルメディアにおける情報モラルの育成	令和6年度の事業目標	すべての区立小中学校で、各学校の結果に合わせた情報モラル 教育を実施します。	自己 B おおおか達成	D	掲載ページ   111   担当課   健康推進課	目標 3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	課題 4 生涯を通じた男女の健康支援	施策の方向 1年代に応じた男女の健康づくりの支援	令和6年度の事業目標	区民が自らの健康づくリに対する動機付けや実践ができるよう、一種参加者の要望や内容の元実に勢めるととに、オンテインツールの活用等、講座参加者の拡大に努め、広く区民への健康づくりや上活習慣病予防に関する情報の普及啓発を行います。	自己のおおかる場合	○ 3 つ つ 1 3 年 1 次	掲載ページ 111 担当課 健康推進課	目標 3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する		施策の方向 1年代に応じた男女の健康づくりの支援	令和6年度の事業目標	以下のような方策により若年層の子宮頸がん検診の受診勧奨を 拡大し、受診案向上につなげていきます・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<	

掲載ページ	7 112		担当課人権	<ul><li>男女平等参画担当</li></ul>	<b>東</b> 国		
目標	3 人権の	の尊重と生涯を	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する		事業名	118 リプロダクティブ・ヘルス/ライツの啓発・情報提供	
課題	4 生涯	生涯を通じた男女の健康支援	)健康支援		{ 	A COMMAND THE EXPERTS OF COMMAND AND A COMMA	
施策の方向		互いの性や健康	2 互いの性や健康に関する理解の促進		- 無無囚然	女性の生涯にわたる健康と権利について情報誌や講座等で啓発・情報提供を進めます。	
		令和6年度の事業目標	事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
主催講座開催します各展示等報提供を	で「プレコン す。また、出 を通して、! ういます。	ンセプションケア 1前講座、男女平 リプロダクティブ	主催講座で「ブレコンセプションケア」「男性更年期」等の講座を開催します。また、出前講座、男女平等参画情報誌「オアシス」、各展示等を通して、リブロダクティブ・ヘルス/ライツの啓発・情報提供を行います。	主催講座 更年期」、 示物を作	5「プレコンセプ? 「リプロダクテ・ 成し掲示しまし	主催講座「プレコンセプションケア~もっと素敵な自分に~」、「年齢だから・・・で片づけない、泌尿器科医に聞く、 今から知りたい男性更年期」、「リプロダクティブ・ジャスティスってなんだろう?」を開催しました。また講座と連携して、講座で取り上げたテーマに関して展示物を作成し掲示しました。	)たい男性 画情報誌「OASIS(オアシス)」、各展示等を通して、リプロダクティブ・ヘ ルス/ライツの啓発・情報提供を行います。
						自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	日 (まま) 日 (日) 日 (日	日子達成   回   回   回   回   回   回   回   回   回	当初の事業目標に沿って、ラインの啓発に努めました。ラインの啓発に努めました。	「プレコンセプシ』。主催講座「プレコン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コ	ョンケア」および コンセプションク 豆度を得ること? [U153.3%のま もいなど、実用自	当初の事業目標に沿って、「プレコンセプションケア」および「男性更年期」に関する主催講座を実施し、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの啓発に努めました。主催講座「プレコンセプションケア~もっとすてきな自分に、「すべての人が健康に生きるために、必要な最新知識を学び、92.9%と高い満足度を得ることができました。「年齢だから…で片づけない、泌尿器科医に聞く、今から 【主催講座】 知りたい男性更年期」については、定員に対し153.3%のお申込があり、当日も定員に対して113%の参加者で、基本的な内容か 【主催講座】 各治療内容、成状が段でいる「ラン新しか選いなど、実用的なよずでの参加者をいきは好きを得すを得ることができました。基本的な内容か 【主催講座】 1、今和6年6月26日(水)年(11月74)か・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス	主催講座] 1. 今和6年6月26日(水)午後7時~8時45分「プレコンセプションケア~もっとすてきな自分に~」参加者20名、満足度 92.9%
m	4	22	ら捉え直す機会を提供しまながりました。講座では、リ をがりました。講座では、リ を深める貴重な場となりまし	いた。新規参加者プロダクティブ・	当の割合は41.2 ヘルス/ライツ?	.2%にのほじ、これまでリーチでもでいるかった層~ムラーチャーチャードのは、18年6年1月24日(大)・2条にのほじ、これまでリーチできているかった層~ムラブイローチにもつ 着34名・満年度イ4.1% ソとリプロダクティブ・ジャスティスの違いについても丁寧に解説し、理解 3.4名作年3月23日(日)48年7月19月25日(日)5. 第一人取り残らないため、19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19.	2. 令和6年7月24日(大)午後7時~9時「午齢だから・・・・で片づけない、泌尿器科医に関へ、今から知りたい男性更年期1参加者34名。満日度14.1% 3. 令和7年3月23日(日)午後2時~4時「リプロダクディブ・ジャスティスってなんだろう?~妊娠・中絶・再生産をめぐる権利から、第一人取り幾さないために~1参加者17名、満足度76.5%
∢	∢	⋖	これらの講座に加え、出前 報提供と啓発を多面的に3 以上のことから、事業目標(	講座や情報誌10 桟施することができ の趣旨に基づいた	JASIS(オアシ、 きました。 た内容を概ね実	ンス)」、関連展示を通して、リブロダクティブ・ヘルス/ライツに関する情実施・達成できたと判断し、「ほぼ達成」と評価しました。	
掲載ページ	7 112		担当課	保健予防課			
目標	3 人権	の尊重と生涯を	3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する		事業名	119 性感染症等に関する啓発・情報提供	
課題	4 生涯	4 生涯を通じた男女の健康支援	)健康支援				1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
- 施策の方向	方向 2		互いの性や健康に関する理解の促進		松乙米	対象者の実情を踏まえなから、エイス・性感染症検査の九美を図るとともに、字校等と連携した昔女	した昔次・啓充を実施します。
15 -		令和6年度の事業目標	事業目標				次年度の事業目標
	/ブ事業と! 検査日を認 ます。区立: 教育を実施	して、夜間即日春 どけます。また、8 とはまなっまな、8 日子様だけでは 正します。	レベルアップ事業として、夜間即日検査と保健所即日検査に女性のための検査日を設けます。また、31デェックの実施回数を200回増やします。区立中学校だけではなく、私立を含めた区内中学校に健康教育を実施します。		生感染症検査に「レディース検ご 「レディース検ご 関数群による8 ントを実施する	エイズ・性感染症検査については、年24回の保健所での即日検査のうち、新たに女性原定検査を4回実施するとともに、女性限定夜間 即日検査1レディース検査みなど1を1回実施しました。また、多くの人に気軽に検査を受けてもらえるよう新橋夜間即日検査を年2回、区 内医療機関委託によるaiチェックを900件実施しました。普及・啓発については、区内大学2枚での学園祭に出展し、エイズ・性感染症 啓発イベントを実施するとともに、区立中学校での感染症予防授業を7枚で計8回実施しました。	生限定夜間 な性が気軽に検査ができる保健所即日検査日を設けます。また、年2回 を年2回、の新橋夜間即日検査のほかに、夜間即日検査日(女性限定日舎む)を追 を年2回、区 加で設け、だれでも気軽に検査を受けられる機会を拡充します。HV・性 原染症予防の普及・啓発事業として、ホームページやSNS、リーアルット 等のが用・学園祭への出展、私立を含む区内中学校に健康教育を実施 します。
自己	4	サナジン連串		-		自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
_		JU1a 上 注 を 注	   年間24回実施している保   間即日検査を令和6年度に	健所でのエイズ・「 「初めて実施し、L	性感染症検査の		
В	4 B	. S	と感謝の声が寄せられまし 早期発見に繋げることがて 区内中学校7校で健康教育	/た。区内医療機関でません。エイズできました。エイズ 育授業を実施しま	ac、alチェック ・性感染症予防 した。	と感謝の月か奇せられました。と内医療機関で、ねナコツクを実施し、多くの人に検査を受ける検安を提供することで、性感染症の「体健听およひ枚前の即日 早期発見に繋げることができました。エイズ・性感染症予防の普及・啓発事業については、区内大学2枚の学園祭に出展したほか、 区内中学校7校で健康教育授業を実施しました。	朱煙竹およひ仪司の即日検査日に「女性のための検査日」を設ひ、女性が検査を受びやすい体制を整備します。

掲載ページ 112 相当課	健康推進課					
り尊重と生涯を	20	事業名   120 女性の健康に	<b>1</b> 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
<b>課題</b> 4 生涯を通じた男女の健康支援	1		ど女性の健康に関する健康教育を進めます。	また全ての区民を対象に行っている相談において内容が多岐にわたる場合は、	いて内容が多時にわたる場合は、迅速な対応ができるよう、必要に	<u>, 1</u>
施策の方向 3女性の生涯を通じた健康支援		事業内容をおいて、対して、対して、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、	「でくけどはない」とはなな。これでいる。。。 「地します。		2	į
令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標	
女性の生涯にわたる健康問題に関する知識の普及啓発を図るため、女性の健康づくりに関する健康教育や情報提供等を引き続き実施しまっまた、関係機関と連携し、区民からの相談に対して迅速に対応します。		女性の健康習慣に合わせ、3月に区立産業振るために、今と未来につながる健康のこと-」を	産業振興センターにて、大学、民間企業と連携し、「プレコンセブションケアを考え:と-」をテーマとしたセミナーを実施しました。	プションケアを考える-自分らしくあ	女性の生涯にわたる健康問題に関する知識の普及啓発を図るため、女性の健康づくりに関する健康教育や情報提供等を引き続き実施します。 また、関係機関と連携し、区民からの相談に対して迅速に対応します。	Υт°
出物当出く。		自己評価理由		その他、真	事業の実績・推進にかかる具体的情報	
A   A   A   A   A   A   A   A   A   A	男女問わず将来のライフブランを考えていくヘルスケア「ブレコンセブションケアンラインでのハイブリット開催により広く普及啓発することができました。	スケア「プレコンセプション さすることができました。	」の周知を、企業と連携することに合わせ、現地、オ	子メンタルヘルス相談(月2回)、グループお! 和7年度は、3月の社会人向けのブレコンセ:	・母子メンタルヘルス相談(月2回)、グループお母さんの時間(月1回)を定期的に実施 ・令和7年度は、3月の社会人向けのプレコンセプションケアセミナーとは別に、大学生に向けたセミナーの実施を予定	
掲載ページ 112 担当課	芝地区総合支所区民課					1
目標 3 人権の尊重と生涯を通じた健康を	支援する	事業名 121 母子健康手帳	電手帳の交付と健康相談			
課題 4 生涯を通じた男女の健康支援			はい対し、母子(準備主編を交行する) という	<b>  佐屋保診の母診を伝し、中4745/雇め4</b>	下田の歌や 「卑重を孕罪\ーナベル 綴のを Pitt 単の報子ない 単一の歌の 「卑重を挙罪」 「カベル」 縁のを サギナ 単の 野 げんん 野 げんんきょう	N
施策の方向 3女性の生涯を通じた健康支援		事業内容 在が出った。 相談につなげます。				,
令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標	
相談内容により、適宜、関係機関と連携を図り、適切な保健指導を実施するとともに、母子保健サービスや福祉サービスを紹介し妊娠、出産、子育での不安を軽減します。		した妊婦に対し、アンケー	妊娠届き提出した妊婦に対し、アンケート調査を実施。相談内容に応じて保健福祉係、保健所、子ども家庭支援センターで対応しまた。	5家庭支援センターで対応しまし	相談内容により、適宜、関係機関と連携を図り、適切な保健指導を実施 するとともに、母子保健サービスや福祉サービスを紹介し妊娠、出産、子 育ての不安を軽減します。	海小
出典が出しく。		自己評価理由		その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報	
A   A   A   A   A   A   A   A   A   A	みなと保健所や子ども家庭支援センターなど、関係機関と連携を図り、適切な保祉サービスを紹介し妊娠、出産、子育ての不安を軽減できることが出来たため。	係機関と連携を図り、適む ・軽減できることが出来た	切な保健指導を実施したことで、母子保健サービスや福 ため。			
掲載ページ 112 担当課	麻布地区総合支所区民課					
目標 3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援す	20	事業名 121 母子健康手帳	<b>賽手帳の交付と健康相談</b>			
課題 4 生涯を通じた男女の健康支援			場に対し、母子健康手帳を交付するとともに、	奸婦俸診の受診を促し、母子ともに俸やかな出産	、な出産を助けます。その際、アンケート調査を実施し、今後の母子	N
施策の方向 3女性の生涯を通じた健康支援		事業内各 相談につなげます。				,
令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標	
継続的に、アンケートや相談を実施し、適宜、関係機関と連携を図り、適切な保健指導を実施するとともに、母子保健サービスや福祉サービスを紹介し、妊娠、出産、子育ての不安を軽減します。		付時に必要なサービスの) ンター等の関係機関と連打	母子手帳の交付時に必要なサービスの紹介やアンケートによる相談を実施しました。支援の必要性を把握した妊婦に対し、保健所・子ども家庭支援センター等の関係機関と連携し、妊婦・出産・育児への支援を行いました。	:把握した妊婦に対し、保健所・子び	総続的に、アンケートや相談を実施し、適宜、関係機関と連携を図り、適 切な保健指導を実施するとともに、母子保健サービスや福祉サービスを 紹介し、妊娠、出産、子育ての不安を軽減します。	適を
自己 R おおおな達成	-	自己評価理由		その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報	
自己評価の推移 4 5 B B	関係機関と連携し、妊婦・出産・育児への支援を行うことができた点を評価したため。	行うことができた点を評価	用しかがる。			

	4. 计基本内 多个 十 光 月 四 出			
112	K -	101 以下部上出来,一样上来		
ς	中米中	は十つを発生をひ		
<b>課題</b> 4 生涯を通じた男女の健康支援	{\{\frac{1}{2}}	た妊婦に対し、母子健康手帳を交付するとともに、	妊婦健診の受診を促し、母子ともに健やかな出産を助け	出産を助けます。その際、アンケート調査を実施し、今後の母子
施策の方向 3女性の生涯を通じた健康支援	ない 業事		! !	
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
母子手順交付時にアンケート調査を実施することにより、適切な保健指導を実施し、妊娠・出産、子育での不安を軽減することにより、虐待を防止します。	母子手帳交付時にアンケ 待防止に努めました。	―ト調査を実施することにより、適切な保健指導を実施し、妊娠・出産.	子育ての不安を軽減することにより、虐なな	引き続き、母子手帳交付時にアンケート調査を実施することにより、適切 な保健指導を実施し、妊娠・出産、子育での不安を軽減することにより、 虐待を防止します。
世典ないがは、自己自		自己評価理由	その他、事業	事業の実績・推進にかかる具体的情報
ののの43年以上				
4 5	アンケート調査を実施し、必要に応じ保健指導を実施したことを評価した。	こことを 評価した。		
B B B				
   掲載ページ   112   <b>担当課</b>   高輪	高輪地区総合支所区民課			
目標 3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	事業名	121 母子健康手帳の交付と健康相談		
<b>課題</b> 4 生涯を通じた男女の健康支援		1. はんてみたすがみ割手事業をは、「は、「野はみ、「田野を開発して」	甘屋(種談の)の場合に、中央アンドに確認された出席を目に	† #
施策の方向 3 女性の生涯を通じた健康支援	事業内容	在級につなげます。	Ś	
令和6年度の事業目標				次年度の事業目標
相談の内容により、適宜、関係機関と連携を行い、適切な保健指導を実施し、妊娠、出産、子育ての不安を軽減することで、母子の健康の保持・増進を図ります。		母子健康保健手帳の交付時に提出する妊娠届やアンケートの記載内容をその場で確認し、若年、先がない、また出産及び青児に不安を抱えていること等が確認できた場合、保健師や、必要に応い機関に繋ぎ、妊娠、出産、子育ての不安を解消に努めるとともに、関係機関との連携を図りました。	岩年もしくは高齢の初産や困ったときに頼る ればたびて子ども家庭支援センター等の関係 トレた。	地域事業や母子保健サービス等の紹介に努め、提出書類の記載内容や 相談内容に応じては、適宜、関係機関と連携し、適切な保健指導を実施 たっとった、妊娠、出産から子育でにかけての不安の軽減に努め、母子 の健康の保持・増進を図ります。
も		自己評価理由	その他、事業	事業の実績・推進にかかる具体的情報
	繋がるよう、妊娠届提出時の万 連携強化に努めたため。	妊娠国提出時のアンケート等の活用方法を保健師と再度確認し、妊娠、出産、子育ての不 努めたため。		
j				
掲載ページ 112 担当課 芝浦港	芝浦港南地区総合支所区民課			
日標   3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	事業名	121 母子健康手帳の交付と健康相談		
課題   4 生涯を通じた男女の健康支援	1 1 1 1	好飯届を提出した好婦に対し、母子健康手帳を交付するとともに、	奸婦俸診の受診を促し、母子ともに俸やかな出産を助け	出産を助けます。その際、アンケート調査を実施し、今後の母子
施策の方向 3 女性の生涯を通じた健康支援	事業公会	相談につなげます。	! !	
- 令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
相談の内容により、適宜、関係機関と連携を図り、適切な保健指導を実施し、妊娠、出産、子育ての不安を軽減します。		母子手帳の交付時等を相談の機会と捉え、相談がある場合には支所業務保健師が対応することで妊娠中や出産時の不安などの解消 に努めるとともに、関係機関との連携を図りました。 また、芝浦港南地区子育てあんしんブロジェクトのプレママ相談の紹介など、地域でできる子育て支援に努めました。		相談の内容により、適宜、関係機関と連携を図り、適切な保健指導を実施し、妊娠、出産、子育ての不安を軽減します。
お参手上		自己評価理由	その他、事業	事業の実績・推進にかかる具体的情報
自己評価の推移 4 5 A A	診の受診の必要性や出産に対	妊娠届の提出時に妊婦検診の受診の必要性や出産に対する不安の解消につながる相談を実施しました。	妊娠時及び出産に関する港区や東京都で行っている 紹介しています。	妊娠時及び出産に関する港区や東京都で行っている事業の情報提供を丁寧に伝えるとともに、サービスの利用方法についても紹介しています。

掲載ページ	ت 113	担当課	健康推進課		
目標	3 人権の尊重	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	事業名	<b>義名</b>   122 両親学級など母子健康教育	
課題	4 生涯を通じ	生涯を通じた男女の健康支援	† #	日報学級や両親学級を開催し、妊婦とそのパートナーを対象に、二人がともに学び支え合い、前、 ***・********************************	青報の提供をします。
施策の方向	3	女性の生涯を通じた健康支援	- 事業 	<ul><li>また、十とちを持つ暑ひ、 育児に対する真仕を実感し、 育児に積極的に対応する方法を子びます。 月酢や対家 り、親の孤立化防止や不安の解消に努めます。また講座を開催し情報提供に努めます。</li></ul>	, ,
	令和6	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況	
母親学物 参加者同 用開しまで の理の講 窓めてい	た新型コロナウイ. 1土の交流の場を対す。これまで希望者 義をプログラムの きます。	母親学級を新型コナウイルス感染症流行前の実施形態に戻し、 参加者同士の交流の場を増やし、沐浴のデモンストレーションを 再開します。これまで希望者のみの受講そしていた栄養、歯科、 心理の講義をプログラムの中に組み込むことでより知識の伝達に 努めていきます。	両親学級を年間48 いる産後の生活を1   加者同士の交流の1   を設けました。	両親学級を年間48回開催しました。講義と沐浴実習に加え、赤ちゃんを迎えた後の生活を夫婦で話し合うワーグを導入し、赤ちゃんが いる産後の生活をイメージして夫婦が共に子育てに取り組めるように支援しました。母親学級は年間3回コースを年間12回開催し、参 加者同士の交流の場を増やし、沐浴のデモンストレーションを実施して地域での仲間づくりや情報交換、同じ立場を共感しあう交流の場 を設けました。	なを減らして1日2回実施行以前に戻し、1回40組の支援を強化します。
但誤	A ほぼ達成	華成		自己評価理由	
B 3	音 A B	中親学級での参加者どうしの交流が増え情報共有の機会が増えた。母親学級     たため。     たため。	5交流が増え情報共有の	の機会が増えた。母親学級、両親学級とも受講者の満足度を高める結果となっ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
掲載ページ	113	)	健康推進課		
日標	3 人権の尊重	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	事業名	<b>美名</b> 123 妊娠に関する費用の助成	
課題	4 生涯を通じた	生涯を通じた男女の健康支援	1 1	 	
施策の方向		3 女性の生涯を通じた健康支援	事業内容	MA また、特定不妊治療について、令和3年度申請分から、年齢制限を導入し、「治療開始時の妻の年齢を43歳未満」とします。	
	令和6	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況 次年度の事業目標	
	関する経済的負担 化対策の推進に寄	妊娠等に関する経済的負担軽減を図り、妊婦、胎児の健康、また、少子化対策の推進に寄与します。	佐婦健康診査費用・ 第の推進に寄与しま	妊婦健康診査費用や特定不妊治療を行う夫婦の治療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図り、妊婦、胎児の健康及び少子化対 第の推進に寄与しました。また、6年10月からは都内助産院でも受診票の使用を可能とし利便性を向上しました。   コン・カード対策の推進に寄与します。	り、妊婦、胎児の健康、
記 13	<b>外刊 サ</b>	11 11		自己評価理由	
_	1919   1916   4   A   A   A   A   A   A   A   A   A	本が L) ・ 妊婦健康診査費用については、都内助産院での受診票使用を可能とし利便性を ・ 診療)ついても継続した支援を行うことで経済的負担の軽減を図ることができた。 A	は、都内助産院での受診) を行うことで経済的負担(	%票使用を可能とし利便性を向上させたほか、特定不妊治療(先進医療、自由 阻の軽減を図ることができたため。	
掲載ページ	5 113	)	健康推進課		
目標	3 人権の尊重	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	事業名	<b>義名</b>   124 妊産婦・新生児訪問(こんにちは赤ちゃん)	
課題	4 生涯を通じ7	生涯を通じた男女の健康支援	1		ケーで適切な世海を提
施策の方向		3 女性の生涯を通じた健康支援	事業	またまで、2017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、1017年に、10	75 X X X X X X X X X X X X X X X X X X X
	令和6	令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況 次年度の事業目標	
出生通知 施数の向 を整備し、	]書の提出と新生』 ]上に向けて取り組 、適切な支援が一]	(生通知書の提出と新生児訪問の周知を図り、新生児訪問の実 数の向上に向けて取り組みます。妊娠期・子育て期の支援台帳 整備し、適切な支援が一貫して実施できるよう取り組みます。	妊娠届出時やみな? 応援事業の開始に ことで、より一層妊	妊娠届出時やみなとプレママ応援事業、母親学級、両親学級等で出生通知書の提出と新生児訪問の周知を図ったことと、出産子育て 応援事業の開始に伴い訪問の実施率は向上しています。こども家庭センター機能の設置により子ども家庭支援センターとも連携を図る ことで、より一層妊娠期から産後まで、母子の心身状態に応じた適切な支援が一貫して実施できるよう努めました。	知を図り、新生児訪問の €センター機能として子 引・子育て期の支援台帳 取り組みます。
	<u>ポーナ</u>	1		自己評価理由	
 € ~ ~ ¤	記載価の 4 B	くども家庭センター機能とな支援に繋げることができな技に繋げることができ 訪問の実施率を向上できが	て、区内の子育て支援機順 ため。 きめ。	して、区内の子育て支援機関や医療機関、産後ケア施設とも連携し、母子の心身状態を把握して総統的 たため。 たため。	

_ #	おもっている	113	<b>唐</b>		神 二 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一			
- 1	(a)#(c)	011			医利用医科			
	目標	3 人権の襲	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	健康を支援する		事業名	125 産後母子ケア事業	
	課題	4 生涯を追	生涯を通じた男女の健康支援	援				王産婦の相談支援、新米ママ健康相談(訪問)、宿泊型ショートスティ事
	施策の方向		3 女性の生涯を通じた健康支援	康支援		事業囚祭	- 業を実施するとともに、関係機関とのネットワーク会議開催等を通じ、子育て世代の孤立化を防止し妊娠・出産・育児期における切れ目のない支援体制を構築し、安心して育児 - ができる環境を整備します。	<b>長・出産・育児期における切れ目のない支援体制を構築し、安心して育児</b>
		作	令和6年度の事業目標	倒此			令和6年度の事業実績·推進状況	次年度の事業目標
** / JII	妊娠中から イ事業及び ます。	利用できるディナービン	事業の充実を図りま ス・乳房ケア事業につ	妊娠中から利用できる事業の充実を図ります。特にショートスティ事業及びディサービス・乳房ケア事業について、周知をしていきます。	 	ア宿泊型ショ -ビス・乳房ケ	産後母子ケア宿泊型ショートステイ事業、及び産後母子ケアディサービス・乳房ケア事業を実施しました。ショートステイ事業は現在8施設、ディサービス・乳房ケア事業は現在10施設と契約しています。また、引き続きプレママ応援事業、サロン事業も実施しています。	引き続き妊娠中から利用できる事業の充実を図ります。特にショートス ディ事業及びデイサービス・乳房ケア事業について、周知をしていきま す。
	V 2単	:/±/	七条行士			田	自己評価理由	他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	_	計 4 B	5 A	ショートステイ事業、デイサービス・乳房ケア事業ともに、利用登録者数が增加U ができています。	ビス・乳房ケア事	業ともに、利)	利用登録者数が増加しており、産後のお母さんたちの負担軽減を図ること	
#	掲載ページ	113	<b>指</b> 宗群		子ども家庭支援センタ-	1		
	目標	3 人権の	人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する	健康を支援する		事業名	126 養育支援訪問事業	
	課題	4 生涯を追	生涯を通じた男女の健康支援	接			EXPERT LL AF ENTH- 中午年 かみを のいじゃく T. A. EPP 中でしたMINO(このかか)EEK ペリカルにENTH- 中央機	十十十、シックコロサットTill st. から Min st.
	施策の方向	3	女性の生涯を通じた健康支援	t康支援		# #   2   2   3   4   4   5   6   7   7   7   7   7   7   7   7   7   7	接肖文技が特に必要であると判断した家庭に、ホームヘルハー、子肖 C・家族文技者、保健師、	別産即等か-訪問し、後骨に関する接切を行います。
		⟨₽	令和6年度の事業目標	脚丛			令和6年度の事業実績·推進状況	次年度の事業目標
-\ 1   one   110 O	児童福祉法 育て世帯訪 ました。妊娠 り発生予防	児童福祉法改正に伴い、 育て世帯訪問支援事業、 ました。妊娠出産時の育 の発生予防を図ります。	、養育支援訪問事業 覧で家事・育児支援を 育児支援と、すべての	児童福祉法改正に伴い、養育支援訪問事業で専門相談支援。子育で世帯訪問支援事業で家事・育児支援を行っていくこととなしました。妊娠出産時の育児支援と、すべての子どもに対する虐待の発生予防を図ります。	家庭訪問を	行い養育状態	家庭訪問を行い養育状況の確認をし、必要な家庭に対し訪問支援者が家事・育児等支援を行いました。	児童福祉法の改正により、利用対象家庭が広くなったことや、専門相談 支援を行う養育支援訪問事業と家事育児支援を行う子育て世帯訪問支   援事業に分かれた事で、利用がしやすくなりました。妊娠出産時の育児   支援と、すべての子ともに対する虐待の発生予防を図ります。
13	自己	A IEI	王子達成			Ш	自己評価理由	他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
9 –		事 4 A	5 A	犬況を確認し、必要な家	庭に対し、家事・『	<b>∮児等の訪</b> 問	養育状況を確認し、必要な家庭に対し、家事・育児等の訪問支援を行うことができたました。	

·進捗状況調査
令和6年度事業実績
<u>8</u>
(R3~R
第4次港区男女平等参画行動計画 (R3~R8)

		I	や機能の充実を図ります。	次年度の事業目標	月女平等参画フェスタについては、引き続き登録団体と連携しながら、6 月の男女共同参画園間に開催します。また、医兄まつり、大なとパークを消フェスティバルなどの地域イベンルにを継続して参加し、おなとパークを消フェスティバルなどの地域イベンルにを継続して参加し、当ちくの区民との疫点をつくることで、リーブの認知度向上と利用促進を図ります。各事業では、男性や若年層の参加へやコ・テーマ設定や周知を行うとともに、非歴とでつながりた、と同した事業シリーズを新たに設立し、プレババやシニア男性を対象とした参加型の講座を打ち、より主体的な参加を促します。SNSについては、投稿の反応分析を行い、特にInstagramを活用して初めての方にもリーブラの魅力が伝わるようなごは、されば層への利用促進につなげます。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	全術を推進]
	事業名   127 幅広く区民から親しまれるリーブラの機能の充実		<b>事業内容</b>   男女平等参画の拠点施設として、若い世代や男性も気軽に立ち寄れるような工夫や機能の充実を ┃ ┃	令和6年度の事業実績・推進状況	6月23日から29日の「男女共同参画週間」にあわせて、リーブラでは「第44回男女平等参画フェスタ in リーブラ 2024」を開催しました。来場者数は2,137人と、昨年度(1,557人)を大きく上回りました。 また、「芝浦運河まつり」「みなど区 民まつり」ではり、カラブースを設置。区 民へのアンケートを実施し事業案内を配布しました。さらに、 みなどパーク芝浦フェスティパルでは「国際女性デー in リーブラ」として「リーブラ短歌大賞」を実施し、拝島集から当日まで多くの注 日と参加を集めました。 日と参加を集めました。 日と参加を集めました。 日と参加を集めました。「男性更年期」「パパと子が学、ぶ名もなき家事クエスト」「リーブラユース大学(29歳以下対象)」「男性とルッキズム」「ケアする男大ち」などをテーマに、男性更年期」パパパと子が学、ぶ名もなき家事クエスト」「リーブラコース大学(29歳以下対象)」「男性とルッキズム」「ケアする男大ち」などをテーマに、男性の生やお者に向けた講座を多様に実施しました。 SNSではX(旧Twitter)、Facebook、Instragramを中心に情報発信を行い、特にInstragramでは写真だけでなく講座紹介や「リーブラってはて?」「子どもと大人レーム」の案内技稿など、初めて利用する人に向けた工夫を凝らしました。	自己評価理由	男女平等参画フェスタでは、実行委員会形式をとり、区民とリーブラが相互にコミュニケーションを図りながら企画をつくり上げま 果、団体と職員、さんに団体同士の間でも高い連帯魔をもって取り組むと放できました。 理体と離したいては、名目体に担当しーディネーの開催まであれている。その結構を生きなく知恵・上と題した講演を実施。 で流促進 可体と職員、さんに団体同士の間でも高い連帯魔をもって取り組むと放できないについて考える内容であり、変化の激しい時 ダイバーンティの観点から「大なけました。 ダイバーンティの観点から「大なけました。 ダイバーンティの観点から「大なけました。 様子を生きるためのエンパワーメントとがりました。 北域イベントへの参加についても、引き続き積極的に展開しました。 本ののイントンをかけました。 第1920日 (1971日 1000で、みなとバーフを補かのアンゲートとリーブラグッズの配布を行い、事業の認知度向上に努めました。 カイバーンを表別がパレードに参加し、リーブラの親しみやすざ向上を図りました。 1000で、シがは、「カイントとかけました。 第200日 1000で、シがは、「カイントとかけました。 1000で、シがは、「カイントとかけました。 1000で、シがは、「カイントとかけました。 1000で、シがは、「カイントンが、「カイントンが、「カイントンが、区間では参加が見られました。 1000で、シがなとバーフを補助を発展した。 1000で、シがは、「カイントンが、「カイントンが、「カイントン」」 1000で、シがは、「カイントンが、「カイントンが現実を上げました。」 1000で、シがは、「カイントンが、「カイントン」」 1000で、シがは、「カイントンが、「カイントン」」 1000で、シがは、「カイントンが、「カイントン」」 1000で、シがは、「カイントン」」 1000で、シがは、「カイントンを対しているとは解析機のとかが、「カイントン」」 1000で、シがは、「カイントン」」 1000で、シがなこれもま事! 発見クエストー」など、男性や親の権がから可得して、対象層 「SNOS」 1000で、シがなこれもまの主事を見が、「カイント」」など、男性や親の権がありな可得し、対象層 「SNOS」 1000で、シがは、「カイト」による過去離極情報の音様といったがたな話がに取り組み、情報の継続的な可得し、対象層 「SNOS」 1000で、シがは、「カイト」による過去離を確化、これまで活用が、十分だった「フィーリーズ」、機能を用い 1000で、シがは、アイトトによる過去離を情報の音像といったがたな記述がに取り組み、情報の継続的を可能して、「カイト」」と、 1000で、カイト」による過去離を情報の音が、これまで活用が、これまで活用が、一がかたないました。 2001ました。その結果、フォロワー数は昨年度の430名から625名へと増加し、前年度に145のとなりました。
課   人権・男女平等参画担当	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する	1	1 区民に親しまれる施設としての機能の充実【責任項目8】	- 佛			文平等参画フェスタでは、実行委員会形式をとこの特別を通います。 の情に難し、でいて団体の目の性でもいせ、 立場を記します。 を記して記して同いる。 を記して記して自いのは、 というかのである。 というかののでは、 でいったが、 でいるがいてコンパントンなりました。 がスントンの参加にコいても、引き続き積極 がスントンの参加にコいても、引き続き積極 がスントンの参加にコいても、引き続き積極 がスントンの参加にコいても、引き続き積極 がスントンの参加にコいても、引き続き積極 がなととに、 集場者へのアンケートとリーブラ プラのゆるキャラ「リぶら」がパレードに参加し がは、選考委員に加えて 来始者の投票も実 がに、 みなどパーク差消フェスティバルでは「国 に設け、選考委員に加えて 来始者ののアプレードと には85%が着規層となり、若着層へのアプロー には85%が着規層となり、若有層へのアプローテとし にだる様なプログラム展開ができました。 S発信にコいては、岩年層へのアプローチとし を指摘の配信や、「ハイライト」による過去構 製座情報の配信や、「ハイライト」による過去構 りが大え図りました。その結果、フォロワー数に りが拡大を図りました。その結果、フォロワー数に
116 担当課	3女平等参画社会実現に向	拠点施設リーブラの充実	1 区民に親しまれる施	令和6年度の事業目標	男女平等参画フェスタに関しては、引き続き登録団体等と共同し6 目の男女共同参画週間に実施します。区民よつり、芝浦運河まつり、水なとパーク芝浦フェスティバルにも積極的に参加し、リープラの事業を周知し利用を促します。各事業において、男性や苦者が参加し、オースキャンによる古向けの調整(青児、家事、更年3NSについてはその特性を活かして、リーブラオ学りの元実を図ります。 $SNSについてはその特性を活かして、リーブラからの情報を的確に発信し、岩者への利用を促進します。$	七州土土	4
掲載ページ	目標 4 男	<b>課題</b> 1 拠	施策の方向		男女平等参画フ 月の男女共同参 り, みなとパーツ, の事業を周知し, 参加し、冷すい工: 別別、別、別、別、別、別、 SNSについてによって「発信し、若者に	V 2 □	<del>- </del>

			次年度の事業目標	次年度も引き続き助成事業による団体育成を行います。助成事業実施 団体や個人の活動が、男女平等参画推進団体・学習団体登録へつなが るよう促じていきます。地域のネットワークを広げ、より多くの応募につな がるよう、広報等に注力します。 「男女平等参画子エスダinリーブラ2025」の企画講座は、実施者と連携 しながら運営します。 男女平等参画情報誌(DASIS(オアシス)」では、医内で活動する団体 や個人を取り上げ、精報の発信・提供に取り組みます。 引き締ち協力事業・連携事業を実施します。 上記の取り組みの充実を図るため、地域のネットワークを広げていくこと にき注力いたします。	他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	第75 年25 7   例2 24 24 74
		情報や活動の場を提供します。		支援しました。 ボランティア団体や学生団体をとりあげ、	その他、	(協力事業) (協力事業) (協力事業) (活和6年7月8日(月)~7月25日(木)午前10時~午後3時、9月16日(月)~美労働局主催(女性テジタルカレッジ)(基礎及び応用コース)参加者選30名(名) 47年204日(日) 47年20日(日) 4
	128 区民・団体の活動支援	男女平等参画のための区民及び団体の活動拠点として、情報や活動	令和6年度の事業実績・推進状況	助成事業は今年度4件(ホップ2件、ステップ1件、ジャンプ1件)を採用し、多様な企画の実施を支援しました。 リーブラ・フェスタでは、4つの団体企画講座の実施をサポートしました。 今年度は2件の協力事業を実施しました。 男女平等参画情報誌「OASIS(オアシス)」では、港区内のNPO法人や高等学校、私立大学のポランティア団体や学生団体をとりあげ、紹介しました。	自己評価理由	助成事業は、多様な事業企画の応募があり、審査を通過した各事業にリーブラの担当者(コーディネーター)が付き、計画書の作成から当日の連営、報告書提出まで伴走しました。キャリア、編み物、男性のセルフケアなど、さまざまなデーマの講座・ワークショップが開催され、参加者の関心に応える内容となりました。ステップの助成事業「私(たち)のための編み物クラス~自分に優しくなれるためとカンバンシンを負につける。1743、カーグラップ内で制作した作品をリープラ内に展示し、団体の活動を広く発信する場合を投入にいている。中国では、一名のよりは、一名のより、一方のに関係している。1841年での出版事業表表を発しました。4和7年度の助成事業を異しおいては、区民の方への広報の成果もあり、前年の倍となる12件の申請があり、事業への関心の高まりを窺い知ることができました(決定件数:6件)。 の申請があり、事業への関心の高まりを窺い知ることができました(決定件数:6件)。 の単請があり、事業への関心の高まりを窺い知ることができました(決定件数:6件)。 第44日男女平等参画「特徴は「ひよびは、「*私、*がひらく現在・未来」をテーマに、団体企画講座や団体活動発表を選権しました。これを企画講座には、各講座にリーブラの担当者(コーディネーター)が付き、企画内容の充実や、チランの校正、当日の運営サポートなど、きめ細やがなフォローを行い、実施者と連携した円滑な運営を行いました。 男女平等参画情報誌「OASIS(オアンス)」では、港区内の私力・学で生理用品の無料配布プロジェクトを展開している学生団体上の、はは、MGUJの活動を紹介し、学生たちのジェンダー平等への取り組みを取り上げました。 ララブレイクザチェーンへあなたの鎖はなんですか、マーJの2件の協力事業を実施、関係機関といの連携を深めることができました。 これらの取り組みにより、団体・個体の育成支援、情報発信、地域のネットワークの拡大、連携体制の強化といった観点で、男女平等参画の作進に同けた着実を成果を得ることができました。
人権・男女平等参画担当	事業名	事業内容[責任項目8]		助成事業は今年度4件 リーブラ・フェスタでは、 リーブラ・フェスタでは、 今年度は2件の協力事 男女平等参画情報誌 紹介しました。		の応募があり、審査を通過 出まで伴走しました。キャリ こんえる内容となりました。 1042~1743、ワーグラョ 715~471 年度の助び事業 75。各和7 年度の助び事業 75。名称17年度のサルグラック 75、70 175 70 175 70 175 70 175 70 175 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71
担当課へ開発・開	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する	<b>証設としての機能の充実</b>	業目標	助成事業による団体育成を行います。助成事業実施団体や個人の活動が、男女平等参画推進団体・学習団体登録へつながるよう促していきます。 男女平等参画フェスタinリーブラ2024の企画講座は、実施者と選携しながら選号にます。 男女平等参画フェスタinリーブラ2024の企画講座は、実施者と選携しながら運営にます。 力女平等参画で表別がフッス」では、区内で活動する団体や個人を取り上げ、情報の発信・提供に取り組みます。 引き続き協力事業・連携事業を実施します。 上記の取組の充実を図るため、地域のネットワークを広げていくことにさ注力します。		助成事業は、多様な事業企画の応募があり、審査を通過した各事業にリーブラの。 成から当日の運営、報告書提出まで件走しました。キャリア、編み物、男性のセルン プが開催され、参加者の関心に応える内容となりました。ステップの助成事業「私 るセルフコンパッショと身につける一下では、フーップ内で制作した作品を もとルフコンパッショと身につける一下では、フーップ方ので制作した作品を の中請があり、事業への関心の高まりを窺い知ることができました(決定件数:6件 の申請があり、事業への関心の高まりを窺い知ることができました(決定件数:6件 「第44回男女平等参画フェスタinリーブラ2024」では、「"私"がひらく現在・未來 実施しました。団体企画講座には、各講座にリーブラの担当者(コーディネーター) の運営サポートなど、きめ細やかなフォローを行い、実施者と連携した日滑な運営 男女平等参画情報誌「OASIS(オアシス)」では、港区内の私立大学で生理用品。 「De the light MGU」の活動を紹介し、学生たちのジェンダー平等への取り組3 また、今年度は東京都産業労働局主権「女性デジタルカレッジ」と、INPO法人男 ろうプレイクザチェーン~あなたの鎖はなんですか。? - 102件の協力事業を実施 た。
116 担	男女平等参画社会実現	拠点施設リーブラの充実 ■ 1 <b>区民に親しまれる</b> <i>1</i>	令和6年度の事業目標	助成事業による団体育成を行います。助成事 の活動が、男女平等参画推進団体・学習団 促していきます。 男女平等参画フェスタinリーブラ2024の企 男女平等参画で記します。 月女平等参画情報誌 1.7アンスでは、区内 月女平等参画情報誌 1.7アンスでは、区内 月を続き協力事業・連携事業を実施します。 上記の取組の充実を図るため、地域のネット とにも注力します。		A はおまれ、       自己評価の推移       A A A A A A A A A A A A A A A A A A A
掲載ページ	目標 4	課題 11 施策の方向		助成事業による団の活動が、男女平学の活動が、男女平学のにています。 男女平等参画フェ連携しながら運営・ 男女平等参画フェ連続しながら運営・ 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは、 日本のでは 日本のでは 日本のでは 日本のでは 日本のでは 日本のでは 日本のでは 日本のでは 日本のでは 日本のでは 日本のでは 日本のでは 日本のでは 日本のでは 日本ので 日本ので 日本ので 日本ので 日本のを 日本のを 日本のを 日本のを 日本のを 日本のを 日本の 日本のを 日本のを	_	<b>日</b>

					(々な知見 内の個人・		1	集:誰もが)」(一般社	正則高等学	度『港区 20組み)	学」ている方に	年後2時~	3日(土)年	·~6時(4月 月14日)	こ対する暴
				次年度の事業目標	ま 区内の様々な機関や企業・団体・個人との連携を発展させ、様々な知見や意見を事業に反映させ、開かれた運営を図ります。 男女平等参画情報誌「OASIS(オアシス)」では、積極的に区内の個人・国体等を取り上げ、地域における男女平等を進めます。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	[[(%)	、15号(- 徐内信氏月 発行)  明治学院大学の学生ボランティア・学生団体によるシェグチー等権値の取締紹介、特集:誰もが 活躍できる「令和の男女平等参画社会」とは)「明治学院大学の学生団体「be the light MGU」) 2. 82号(今和6年9月発行)  出会うことと対話すること、そこから社会が変わっていくこと (特集:輝かいとジェンダー)」(一般社	団法人ダイアローグ・ジャバン・ソサイエティ) 3.83号(令和6年10月発行)「正則高校が続けてきた授業『人間の性と生』(特集:社会とLGBTQの人々の健康》)(正則高等学 **、	4. 特集号(令和7年3月発行)「株式会社アミファの子育で支援に向けての取り組み」(株式会社アミファ)、「令和6年度『港区ワーカ・ライフ・バランス講演会』開催報告」(株式会社ワーク・ライフバランス)、(特集・港区企業にみる子育て支援の取り組み) 【連携事業】	令和6年6月27日(木)午前9時20分~午前9時35分、午前11時20分~午前11時35分「芝浜小学校2年生施設見学」 8本前年年7月8日(月)午前11時~11時25分、午後1時~1時25分「芝浜小学校4年生 みなとパーク芝浦を利用されている方に ペッシュニューよ)・ス・1	【利用者鑑数金】  指用者鑑数金】   18 11年 (本的 18 11日(金) 午後6時30分~8時(会場)、6月1日(土)午前10時30分~12時(会場)、6月1日(土)午後2時~ 8 2 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	第2回ではスケット・アントでアントで表現である。 第2回では3本では14年11月21日(木)午後6時30分~8時(会場)、11月23日(土)午前10時30分~12時(会場)、11月23日(土)午後82時~3時30分(オンライン) 15年2年2月 - 12年2月 -	, Rem Shangary (Rem 4を持つ) (Rem 4を) 第2回・第2回は金曜午後5時30分~6時30分、第4回以降は金曜午後5時~6時(4) 毎月1回、第1回は木曜午後4時~5時、8月9日、9月13日、10月11日、11月8日、12月13日、1月10日、2月14日、3月14日) 11日、5月10日、6月14日、7月12日、8月9日、9月13日、10月11日、11月8日、12月13日、1月10日、2月14日、3月14日)	\$スマーヤタストス  令和6年11月12日(火)~11月25日(月)午前9時~午後9時30分 リーブラ・パーブルリボン運動2024『女性に対する暴 をなくす運動』パネル展&団体作品展」
			(平等参画を進めます。		学院大学の学生団体「be the light 記事の寄稿や取材を掲載し、紹介し、 啓発を行う機会がありました。 パで男女平等参画推進団体・学習団体 は携事業として近隣小学校から施設見 した。	7	【男女平等参画情報誌「OASIS(オアシス)」】	1.81号(令和6年6月発行))明治学院・活躍できる「令和の男女平等参画社会。2.82号(令和6年9月発行)「出会うこ?			令和6年6月27日(木)午前9時20分~ 令和6年7月8日(月)午前11時~11時 インタブューを) トミー	インペニュー をつみン: 」   利用者懇談会]   第1回: 令和645月31日(金) 午後6時   9時30公/オンラグン	5.8350.3 (オノノ) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	、連呂 bb・職会 カード 単一 第1回は木曜午後4時~5時 11日、第1回は木曜午後4時~5時 11日、6月10日、6月14日、7月12日、	. 展示:%% 7.1 1. 令和6年11月12日(火)~11月25日(F 力をなくす運動』パネル展&団体作品展」
	129 区民・団体の活動との連携		区が実施する事業等で連携を図り、より効果的に地域における男女平等参画を進めま	令和6年度の事業実績・推進状況	男女平等参画情報誌「OASIS(オアシス)」では、区内企業・団体・大学の取り組みとして、明治学院大学の学生団体「be the light MGU、一般社団社人ダイアローグ・ジャバシ・ソサイエティ、正則高等学校、株式会社アミアに記事の寄稿や取材を掲載し、紹介しました。 基携事業としては、芝浜小学校から施設見学があり、次世代への施設の案内や男女平等参画の啓発を行う機会がありました。 単に22度開催とする利用者懇談会は、アンケートの結果の共有や、よりよいリーブラでの活動について男女平等参画推進団体・学習団体と意見な換を実施し、懇談を深めるとともに課題の解決を図りました。 運営協議会を毎月1回開催し、リーブラの運営にかかわる様々な事項を協議しました。その他、連携事業として近隣小学校から施設見学・授業制間など、次世代・知力での運営にかかわる様々な事項を協議しました。その他、連携事業として近隣小学校から施設見学・授業制間など、次世代・ファの運営に対する暴力を含すである。	自己評価理由	区内機関との連携事業としては、隣接する芝浜小学校の4年生(1~3組)が授業の一環として、みなとパーク芝浦を利用する団体	くのインタビューを行い、リーブラからは3団体が協力しました。各団体の方々が団体活動を紹介した後、児童からのインタビューにいるなど、豊重な交流の機会となりました。54元、4和6年度の国際女性デー企画では、ダ浜小学校から多数の作品をお寄せ、4・4・4・4 田戸の津郷を・11 一層窓かえ、トルができし、4	こ。 名回3回(会場・オンラインアキ)、事権)開催し、多くの団体が参加できる	ように配慮しています。今年度は港区長をお招きして区長講演を実施し、講演内容を踏まえて、「区長講演から考える、男女平等と は」と「団体活動についての意見交換」というテーマで、グループによるディスカッションを行いました。団体を超えた意見交換を通して懇親を深め、そこで得た意見をりープラの運営に反映することができました。また、開催前には事前アンケートを実施し、設備	の修繕や補品購入等の要望にも対応しています。 資本を強くさん「日間伝」 9-1年で与書さる 申報で去母さど 雑物をコープュで選挙に口唱しましょ	年音 防護式を 中力的帯で、 改量の次学 イロキギシン・大きて、 緊帯で ソーノ・シュ 草に入吹くさつた。 ソープラ・パープルリボン運動 2024 [『女性に対する暴力をなくす・運動』パネル展&団体作品展」では、 リーブラの登録団体から 日	頃の活動を活かした紫色の7年品を買し出してもらい、「同期間リーノフZ階に展示しました。 男女平等参画情報誌「OASIS(オアシス)」では、区内の企業・団体・大学と積極的に連携し、男女平等参画の視点から寄稿記事	381号(令和6年6月発行)では、「リーブラ・学生ボランティア活動紹介」 、ました。	以上のように、区内機関や団体との連携を強化し、事業への意見反映や情報発信が進んだことから、目標は「ほぼ達成」と評価します。
	事業名	{ } }	事業内容		男女平等参画情報誌「OASIS(オアシルた。 MGU」、一般社団法人ダイアローグ・・ 近携事業としては、芝浜小学校から施 連携事業としては、芝浜小学校から施 年に2度開催する利用者懇談会は、ア と意見交換を実施し、懇談を深めると 登園交換を実施し、懇談を深めると 運営協議会を毎月1回開催、リーデ 準・授業訪問など、次世代へ昇女平等 リープラバーブルリボン運動2024では ファーブラバーブルリボン運動2024では		5芝浜小学校の4	3回体が協力しました。いのに、他がファンジンが、いた。いのに、他がファンジング・ディング・ディング・ディー・ディング・ディー・ディング・ディー・ディング・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー・ディー	30102 1016の記念を存出して、	をお招きして区長 いうテーマで、グ うの運営に反映	こいます。	音手来の元本させば大き	ここもらい、同男)」では、区内の1	引介しています。9 7体験記を掲載し	を強化し、事業へ
人権·男女平等参画担当	を充実する		の充実【責任項目8			_	業としては、解接する	デン、リーブラからは で交流の機会となりま 音響をトロー層派を	1977年 1987年	す。今年度は港区長いての意見交換」といての意見交換」といて得た意見を増していまります。	Fの要望にも対応し11個1 数価の数率が	ボン運動2024『女	紫色の作品を買しは 「FOASIS(オアシス	取り組みを紙面で糸 生ボランティアの方6	幾関や団体との連携
担当課	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を	<b>充実</b>	1 区民に親しまれる施設としての機能の充実	<b>職業目標</b>	区内機関や企業・団体・個人との連携を発展させ、様々な知見や 意見を事業に反映させ、開かれた"運営を図ります。 男女平等参画情報誌「オアシス」では、積極的に区内の個人・団体 等を取り上げ、地域における男女平等を進めます。		<b> </b>   区内機関との連携事	へのインタビューを行い、リーブラからは3団体が協力しまして応じるなど、貴重な交流の機会となりました。さらに、令和6十七さかさ、 由日の連集を 1・1 一層添水 ファジャギー・ギ	また、利用者団体を対	ように配慮していますは」と「団体活動につして懇親を深め、そこ	の修繕や備品購入等運がお業のおの日間	海西 節観灯を再万民リーブラ・パープルリン	頃の活動を活かした。男女平等参画情報誌	やインタビュー、各種取り組みを紙面で紹介しています。第81号(*と題し、リーブラの学生ボランティアの方の体験記を掲載しました。	以上のように、区内梯 ます。
	等参画社会実3	拠点施設リーブラの充実	区民に親しまれ	令和6年度の事業目標	s・個人との連携 ま、開かれた連修 「オアシス」では おける男女平等	天压達成	(報	5				∢	:		
ي 116	4 男女平	1 拠点施			引や企業・団体  嫌に反映され  参画情報誌  上げ、地域に	A	"評価	4				∢			
掲載ページ	目標	課題	施策の方向		区 高 門 明 場 を を 取 石 を を 取 り の の の の の の の り の り り り り り り り り り	自然	耳	က				∢	:		

117         担当課         人権・男女平等参画担当           男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する 拠点施設リーブラの充実         事業名         130 学習機会の提供の充実           担当課         事業名         130 学習機会の提供の充実           製み平等参画センター(リーブラ)の事業の充実         事業内容         男性向け講座や女性のための再就職セミナーな           令和6年度の事業目標         令和6年度の事業実績	・推進状況	: と男女平等参画に関わる基礎的知識を学ぶ多様な講座を開催します。 ・推進状況 次年度の事業	「ジェンダーを読む」リーぶらブックトーク」「ケアの倫理から 」	[主催講座] 1. 名析6年4月20日(土)午後2時~4時「ジェンダー目線で広告を観察してみよう~身近なジェンダーステレオタイプに気づくために~。参加者38人、満足度87.5% 2. 今和6年6月29日(土)午前10時30分~正午「子どもを見守る大人が知っておきたい スポーツにおけるジェンダー課題」参加者14、満更度81.8% 3. 「性の多様性を広める みなとカラフル広場』を10かん』<全6回>」参加者征37名、満足度平均93.5% 今和6年7月21日(日)午後2時~3時30分「アロマンティック/アセグシュアル②」参加者10名、満足度100% 今和6年8月24日(土)午後2時~3時30分「アロマンティック/アセグシュアル②」参加者5名、満足度100% 今和6年9月28日(土)午後2時~3時30分「アロマンティック/アセグシュアル②」参加者5名、満足度100%	を		令和6年10月50日(土)午後2時~4時「第2回:栗原藤『加入ナイチンゲール』参加者19名、満足度73.7% 8. 「女性の起業応援塾』カタ行にしよう、私の夢~"ひとり起業"に学ぶ身近な方法~<全3回>」参加者延56人、満足度平均96.5% 96.5% 令和7年2月1日(土)第1回:インインド・アイナア 編1参加者23名、満足度95% 今和7年2月1日(土)「第2回:業務、組織と時間、お金、編1参加者28名、満足度95% 令和7年2月8日(土)「第2回:業務、組織と時間、お金、編1参加者19名、満足度94.7% 令和7年2月8日(土)「第3回:堂業、8018末日稲・鷹・参加者10名、満足度94.7%
   向けた推進体制を 	令和6年度の事業実績・推進状況	事業内容         男性向け講座や女性のための再就職セミナーな合和6年度の事業実績	今年度は主催講座「ジェンダー目線の広告観察」、「リーブラユース大学」、「ジェンダーを読む、リーぶらブックトーク」、「ケアの倫理から見る世界」など、利用者のこれからの学び(生涯学習)のきっかけどなるような入門講座を多く実施しました。対面講座では会場に関連図書を積極的に配置し、オンライン講座等でも書籍を紹介するなど、積極的に情報提供を行いました。また、講座の開催にあわせて啓発資料を作成し館内に掲示し学習機会の提供の充実に努めました。		多様なテーマに応じて、対面・オンライン・ハイブリッドといった開催方式を柔軟に検討し、主催講座を実施しました。 若者か親しみやすいテーマとしては、「ジェンダー目線で広告を観察してみよう」や、29歳以下を対象とした「リーブラコース大学」 など、若年屋に特化した講座を積極的に開催しました。 パンエンダー目線で広告を観察してみよう「では、参加者のうち56.3%が20~30代、62.5%が新規層であり、若年層や初参加者 スのアプローチに成功しました。 また、男性向け講座として「リーブラコース大学」内で開催した「善悪、能力、男らしさ多様性時代のヒーローとは?~特撮とアまた、男性向け講座として「リーブラコース大学」内で開催した「善悪、能力、男らしさ多様性時代のヒーローとは?~特撮とアコディ、男性もけ講座として「リーブラコース大学」内で開催した「善悪、能力、男らンさェングを登り、球を各様供し、要講者満足度は 10.00、上部の出来のエール、エールのエール・エール・コート・コール・コート・コート・コート・コート・コート・コート・コート・コート・コート・コート	大・石山田でいい。1992年、フルのおおに上て、大・万十十年で、大・万十十年の、大・万十万年で、大・万年で、大・日で、中、大・日で、大・日で、大・日で、大・日で、大・日で、大・日で、大・日で、大・日で	
画社会: -ブラ( 等参画 年度の	)事業目標	(リーブラ)	男女共同参画社会実現に向け、引き続き男性講座の充実を図るとともに、若者が親しみやすいテーマでの講座の開催を追求します。対面やオンライン、ハイブリット講座など、テーマに応じて開催を立たと、大き工夫し、多様な切り口で充実した学習機会を提供できるよう努めます。		多様なテーマに応じて、対面・オンプ 若者が親しみやすいテーマとしては など、若年層に特化した講座を積極 ドシェンダー目線で広告を観察して。 ・のアプローギに成功しました。 また、男性向け講座として「リーブラ メコミ作品がら繋がシェンダーと社、	100 %にあるでは、ないよう、たんさが さらに、海区内で働く女性を対象として「女性色 シップ~」では、全2回とも定員を上回る申込み 適切に届けられた講座とかりました。 また、すっての講座に関連する図書を図書資業 機会の広がりを意識した取り組みも行いました 以上のことから、右者・男性向け講座の方実、 違成されたと考え、「ほぼ達成」と自口評価しま	
	令和6年度の	2	町社会実現に向け、引 着が親しみやすいテー ンライン、ハイブリット。 、多様な切り口で充身	、民民達成	自己評価の推移	- 5	A
掲載ページ 目標 4 課題 1 施策の方向		施策の方	男女共同参配とともに、若者す。 対面や社で、対面やオケ法を工夫したのがあるするが一次を工夫した数のます。	D D D D D D D D	□	m 149	A

			次年度の事業目標	男女平等参画専門図書資料室という専門性を深める選書に努めます。 一般に流通する図書だけでなく、同種機関等の発行物や研究機関発行 かなどの収集を選出に努め、利用者のニーズに応えられるよう資料室を 尤実させます。寄贈移管本の愛け入れに伴う、書架整理をしていきます。 特別展示、潜皮やかりの人物」などの掲示や関連本の展示より、図書 資料室利用の促進を図っていきます。 出PやSNSで新着本紹介や特別展示などの紹介をし、情報発信を充実 させます。 手架を目指します。 所蔵しているDVDを整理し、利用者がより気軽に館内で視聴できる環境を整理し、利用者がより気軽に館内で視聴できる環境を表	事業の実績・推進にかかる具体的情報	[特別展示] [特別展示] [後方種子・向田邦子・柳原白蓮) [海別展示] [特別展示] [後日   1000元   100元   100元
		を収集し、提供・発信します。			その他、事業の実績	[特別展示] (特別展示] (特別展示] (本のかりの人物」(松方種子・向田邦子・柳原白蓮) (本面管特集棚子・ス] 「若年層性暴力被害防止」「因離を抱える女性支援新法」、5月「日本国憲法」 (本面管特集棚子・ス] 「若年層性暴力被害防止」「国難を抱える女性支援新法」、5月「日本国憲法」 (本) 「日間 男女用の参画」「「GBTのプライド月間「東京神学等推進月間」「フェスタ連整度 キャグ指数」「人身取引」「世界人口デー」「フェスタ小農慶子著者図書」、8月「フランスの歴史を作 ギャグ・ガーンが「講座」は、82で終介の図書。10月「ガールズデー」「ビングリボン」「ペパ・育体」リーブ制 で紹介の図書。11月「海童台等」「「国産信号」「DV I」・ファイ育権報志のSISNO、82で紹介のの図書。11月「運産台」「12月「東書者雇用」 で紹介の図書。11月「「国産台書」「12月「東書を用 で紹介の図書。11月「「大学の関連図書」、2月「アノリーンがデー」「ビングリボン」「ペパ・育体」「リーブライ で紹介の図書。112月「陳書台書」「地球温度化」「人権週間」「国際女性デー矩撃関連図書。4年7年 ア形成「メディアとジェンダー」「防災」「国際女性デー・短撃関連図書。2月「TT」「ALとジェンダー」 「化粧され」「アクターリーブラ関連図書」「フェニズム関連図書。3月「人生100年時代」「女性健康 (ここのエンパワーメントコーナー」 (1ファターリーブラ上映作品) なイナント・フランタス』「メリン・の終て』「恋人はアンパー』「ロスト・キング:500年越しの運命』「何を 人を生きた女だち』「第は嬢のヒーロー』 図書館総合展、ネル展示、オンライン紹介企画参加 (コラボレーション企画] (コラボレーション企画] (コラボレーション企画]
	131 図書資料の充実	特色ある図書資料の収集・整備、国内外の男女平等参画に関する情報を収集し、	令和6年度の事業実績・推進状況	男女平等参画専門資料室という特性を活かい、ジェンダーや女性学を中心に研究機関の専門資料も含めた最新資料を、日本十進分類 法の各分野をパランスよく収集しました。学術書など専門性の高いものから新書・文庫や絵本などまで幅広へ取りそろえる選書としまし た。所蔵数21.377点となり、港区立三田図書館からの1,000冊近い寄贈移管本を受け入れました。 展示コーナーに特別展示とに「港区かか1,000円でいる新路を受け入れました。 展示コーナーに特別展示とに「港区かか1,000円でいるが開発を表とは、専門図書館紹介のパネル展示に参加、またオンラインでもリーブラ図書資料室の紹介として情報発信をしました。 加、またオンラインでもリーブラ図書資料室の紹介として情報発信をしました。 上中やSNS (Instagram Facebook X:IITwitter)を活用し、新着図書や展示コーナー、特集棚などの紹介で情報発信にも努めました。書影の著作研究権外が5、特別展示や図書紹介を上ました。 オントリコーナーを構設、特集棚も増設しました。 カントリコーナーを構設、特集棚も増設しました。 第2、DVD専用の棚を新たに作り、利用増進を図りました。また、講座関連本を紹介するコーナーの設置や、ここのエンパワーまた、DVD専用の棚を新たに作り、利用増進を図りました。また、関係の画を上映しました。 シアターリーブラでは、男女平等参画や人権尊重への理解促進につながる映画を上映しました。	自己評価理由	いものかを精査し決定しています。書籍購入の ま、HPに画像とリストを掲載するだけではなく、 まか、開講する講座の関連本を配架し学びを深 政資料の整理も進み、利用者がスムーズに閲覧 よした。 達のさらなる情報発信が実現しました。
人権・男女平等参画担当	まする 事業名	の事業の充実				図書資料では、ジェンダー学の専門家による選書チェックが行われ、内容が相応し 際は偏りがないよう厳書とのバランスをとるよう努めています。新着図書については SNSで画像に紹介文を添え発信し、紹介しました。 わられる護章を行いました。 昨年度からの書架移動により、貴重な女性関連の復刻版資料をまとめて配架(行 できるようになりました。 DVD専用の棚を設置しため、利用者が値内視聴利用する姿も見られる様になり 貸出総数は42.665冊、寄贈移管本の受け入れ登録資料数は1,301冊とかまじま また、今年度の新たな活動として図書館総合展の参加を実施し、リーブラ図書資料
担当課	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実す	ター (リーブラ)	事業目標	男女平等参画専門図書資料室という専門性を深める選書に努めます。一般に流通する図書をけでな、、同種機関等の発行物や研究機関等情が物で加減と整理に努め、利用者のニーズに応えられるよう資料室を充実させます。 寄贈移管本の受け入れに伴う、善架整理をしていきます。 をしていきます。 お別れなどの掲示や関連本の展示により、図書資料室利用の促進を図っていきます。 特別展示「潜区がかりの人物」などの掲示や関連本の展示により、図書資料室利用の促進を図っていきます。 書資料を記しているとのおりに、の書の移動に伴い案内マップやサインを作成し利用しかせい、当業を目指します。 用とかせい、書架を目指します。 所蔵しているDVDを整理し、利用者がより気軽に館内で視聴できる環境を整理、数力を固定を含む。		図書資料では、ジェンダー等 圏は届りがないよう献書との SNSで面像に紹介文を添え 特別組コートには様々な められる題書を行いました。 昨年度からの書架移動によ できるようになりました。 DVD専用の棚を設置したれ 貸出総数は42.665冊、 場別に、今年度の新たな活動と
117		拠点施設リーブラの充実 1 2 男女平等参画センター		専門図書資料室といい 資本の園春だけでなく、 の収集と整理に努め、 が収集とを理じ努め、 でかりの人物1などの でかりの人物1などの が存在を図っていきま 所着本紹介や特別国会ま が著本紹介や特別国会ま が関連を図っていきま 所書本紹介や特別国会ま 所書を配していきま が収入を整理し、利用者 といびを整理し、利用者		A       (まぼ)達成         自己評価の推移       4       5         A       A       A
掲載ペーツ	目標 4	課題 1		男女平等参画 当一般に流通 対す一般に流通 対資経合をおどら をしていきます 特別展示「港区 世界が至利国 大学が至利 はなけます。 書架については 書架については 事業にはます。 書表にはます。 事成している 用しやすしい。 事業によす。		<b>▼</b>

掲載ページ	ページ 117	担当課	八備,为久十寸多回担当				
Î	目標 4男女平等	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する	k制を充実する	事業名	132 相談事業の充実・連携		
艦	課題 1 拠点施設!	1 拠点施設リーブラの充実		H	什事 人間関係 社的指向·社白該等	構みな問題について 有容核者のカウンセラーギ	-
題	施策の方向 2 男女	男女平等参画センター (リーブラ)	ラ)の事業の充実	事業内容			<u> </u>
	令和	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
相正検自文専談情討治援門	員全員が「困難女性 報わよび学識者や弁 による相談室を体と 体支援が行き組かな 体支援が行き組かな 情報を収集し、幅広な 家によるLGBTのに	相談員全員が「困難女性支援法」や「改正DV防止法」などの法改 正情報および学識者や弁護士からの学び、また相談室やケース 検討による相談室全体としての相談者支援体制を充実させます。 自治体支援が行き届かない・ケースも想定されるため、民間団体の 支援情報を収集し、幅広く連携できるよう情報収集していきます。 専門家によるLGBTQに関する相談日(時間)を新設します。		目談員研修にす 性関連施設権 等、新しい法 の支援情報に 客内を行いまし よるLGBTQ和 門家がお受け	8月には相談員研修にて「DV防止法改正と女性支援新法について」をテーマに弁護士より講義を受けるとともに、(独法)国立女性教育 会館の女性関連施設相談員・相談事業担当者研修を受講し、「因難な問題を抱える女性への支援に関する法律」施行後の体制づくりや 共同親権等、新し、法女正の動向等を講義で学び、相談にあたりました。 民間団体の支援情報については、主に自治体での講義経験がある団体などを中心に情報収集し、相談室リファー先リストを更新、必要 に応じて気付を行いました。そのため外部の研修への参加、研修内容の共有も行いました。 書門家によるLGBTQ相談は、事業として行った性の多様性を広める みなとカラフル広場「るりあん」にて相談受付を行い、6件の面接 相談を専門家がお受けしました。	受けるとともに、(独法)国立女性教育 別に関する法律」施行後の体制づくりや、 、相談室リファー先リストを更新、必要 ん」にて相談受付を行い、6件の面接	前年度に学んだ「困難女性支援法」を背景とした支援について、実際の支援につなげるべく、子ども家庭支援センター等との連携や情報交換を強化します。 また相談室においてSOGIE和談として「みなとレインボー相談日」を設け、専門家による電話および面接相談を開始します。
4					自己評価理由	その色	事業の実績・推進にかかる具体的情報
正評 の角	B おおむね達成	ね達成				和警安體安時間:目~十曜日 10:00~	6-00 水・金暦 18-00~21-00/円接50分書 第3-0分)
	自己評価の推移		の研修を実施し法理解に努 きました。相談にあたっては コファー先リストの情報[12]	めるとともに、 は共同親権や誓集を通いてを	法改正についての研修を実施し法理解に努めるとともに、外部の研修を受けることで「女性センターとしての役割」も意識して相談・・・ におんなことができました。 脂肪にあたっては共同関係を警察におけるが応じっていての質問などがありまったが、適切に業内する   10 ・アッパでキャド・コットーキコストの作権的で乗ぶ声:・A A 経過報にあっての音響は「乗った・アッピッキ・ナ・	. 法格·家庭問題專門相談:月1回 10:00 10:30 (2): 大梯·家庭問題專門相談:月1回 10:00 10:30 (2): 大律組織:月2回 17:30 (3): 大律組織:月2回 17:30 (3): (3): (4): (4): (4): (4): (4): (4): (4): (4	: 大獅・麦庭田園専門相談:前日 10:00~10:00 八年 14:00 小面後のみ):2024年度4續34年(前年度比:大獅・麦庭田園専門相談:前日 10:00~10:00 八世からの・西後のみ):2024年度4續34年(前年度比:14:48:18:19:17:30~20:30 13:00~16:00 (を4起・15:30~30)
cc	3 4	5 LGBTQ相談は 専門家理解を深	、初回ということもあり「相割」 はあることからはじめ、「相談」	茶した とありき」ではれ ことして次年度		1871年118777年11870 17:00 17:00 18:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00 10:00	
A	A A	A				・伯談貝が修 毎月1四オンプインに 同代	in the state of th
掲載ページ	ページ 119	担当課	各票				
i	目標 4男女平等	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実す	k制を充実する	事業名	133 職務分担の男女平等の推進		
課題	2	区職員の男女平等参画の推進		H			
	施策の方向 1 庁内	1 庁内における女性活躍の推進		事業囚禁	職務の分担に当たって、性別により配分・決定することなく男女半等を推進します	等を推進します。	
45	令和	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
	分担に当たって、性別 進します。	職務分担に当たって、性別により分配・決定することなく男女平等 を推進します。		にあたって、怪	臘務分担にあたって、性別により分配・決定することなく男女平等を推進しました。		
可能	٥	11年時			自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
型   B   B   B   B   B   B   B   B   B	<b>1</b>	2 2	担当課に事業実績調査を依頼し、取組の進捗状況を確認しました。	捗状況を確認	しました。		

掲載ページ  119   担当課	人事課			
目標 4男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する		134 職員の意識・実態調査の実施・検証		
課題  2 区職員の男女平等参画の推進	公 田 業 車	「様が子田 をブロューハップ 表述っていい ファ・スーロの回義互称」	ア 東東 文田 田 一 田 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子 子	中国語の音音の音楽を受ける サード・サード 東田 三年 大小田 二次 日本 一番 田田 東田 東田 田田
<b>施策の方向</b> 1 庁内における女性活躍の推進	中米54	- グ・ノーン・ハンス 信庫・ノン 一つ様 このい	/ 古事の书在の遺伝を未究 ここの	戦員の 急戦 召出 これ り 粗 今 ま
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
職員が子育で等と仕事を両立しやすい職場環境を整備するため、 テレワークの適正な実施に向けた各職員へ制度周知等を行ってい きます。	テレワークの実施に伴うスマ 向けた周知を行いました。 】	5スマートフォンの利用について、不適正な利用が発生したことから、利用することができる機能等、適正な使用( た。		テレワークの実施に係るQ&Aについて、事例を踏まえながら分かりやすいものに改正し、適正なテレワークの実施に向け、引き続き職員への制度周知を行います。
世末治典し		自己評価理由	その他、事業の実績	事業の実績・推進にかかる具体的情報
	、誤った解釈により実施している職員がいる状況	ている職員がいる状況にあり、引き続きテレワークの適正な運用に向け		
掲載ページ  119   担当課	人事課			
日標 4 男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する	事業名	135 職員研修の充実		
課題         2 区職員の男女平等参画の推進 施策の方向           1 庁内における女性活躍の推進	事業内容	男女平等参画についての認識を深め、人権感覚の更なる高揚を図るための箏	を図るための職員研修を職層別など段階ごとに積極的に行いま	°6 #4.2
令和6年度の事業目標		- 令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
新規採用職員や昇任職員、また管理職に対し、男女平等参画についての認識を深め、より一層の人権感覚を高めていくため、研修 を実施していきます。	新根採用職員や昇任者、管理職に対し、   任研修(前期)の際に、区が発行している	<ul><li>管理職に対し、区や特別区職員研修所の人権に関する研修を実施しています。新規採用職員については、</li><li>区が発行している「港区職員のための人権いンドブック「みんな笑顔で!」」を配布しています。</li></ul>	*	今後も各職層や昇任者に対し、人権に係る研修を実施し、正し、知識の 習得やより一層人権感覚を高めていきます。
<b>1</b>		自己評価理由	その他、事業の実績	事業の実績・推進にかかる具体的情報
計画	研修を実施することができ その年に話題となった内容	ました。管理職に対する研修では、東京都人権啓発センターに協力いたと人権を絡めた研修を実施し、区職員全体の人権感覚のを高めていくこ		
掲載ページ 119 担当課	人事課			
日標 4 男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する	事業名	136 ハラスメントの予防と相談窓口での解決		
課題 2 区職員の男女平等参画の推進	1	1、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2、2	ます。また、労争による苦情加理委員会や教育	教育委員会事務局内のヤクシュアル・ハラスメント店止委
施策の方向 1 庁内における女性活躍の推進	事業内容	相談や苦情の処理について取り組みます。		
令和6年度の事業目標		令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
ハラスメント防止週間の機会を通じて、女性職員への不快にさせる性的な言動がなび係。 出産・小職に関する制度を利用する方性 の場けな言動がなび係。 出産・小職に関する制度を利用する方性 職員への勤務環境を書するような言動を未然に防止することで、 女性職員か意欲的にキャリア形成を図ることのできる勤務環境を 整備します。 また、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	女性職員への不快にご 然に防止するため、ハ	女性職員への不快にさせる性的な言動及び妊娠・出産・介護に関する制度を利用する女性職員への勤務環境を害するような言動を未 然に防止するため、ハラスメント防止週間で研修を行いました。		ハラスメント防止週間の機会を通じて、女性職員への不快にさせる性的な言動及び妊娠・出産・介護に関する制度を利用する女性職員への勤務環境を書するような言動を未然に防止するこで、女性職員が意欲的にキャリア形成を図ることのできる勤務環境を整備します。 キャリア形成を図ることのできる勤務環境を整備します。 出終言動によるハラスメント相談に関する告情申立件数の件を目指します。
自己 B 共共な強盛		自己評価理由	その他、事業の実績	<ul><li>1・推進にかかる具体的情報</li></ul>
	研修の実施のほか、ホット	ライン窓口の開設や、令和6年度から外部相談窓口を新たに設置すこと		

掲載ページ 119 担当課 教育人事企画課		
4 男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実		
各種ハラスメントの防止に向け、啓発週間の実施により、	1)、意識の浸透を図ります。また、労使による苦情処理委員会や教育委員会事務局内のセクシ	ュアル・ハラスメント防止参
心に、相談や苦情の処理について取り組みます。		
令和6年度の事業目標 ・推進状況	次年度の事業	目標
今後もハラスメントに関する相談窓口の周知に取り組むとともに、 ハラスメントの防止に努めます。   窓口の周知を行いました。	関する相談窓口を設置するとともに、ハラスメント防止月間を設定し、各分権圏・小中学校 ました。また、令和6年度も、ハラスメント理解度チェックリストを配付し、行動の振り返りや   引き続き相談体制を維持し、相談窓口の周知を継続します	知を継続します。
自己   B 大文文力 接底	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
	्री.	
   掲載ページ   119   <b>担当課</b>   人事課		
目標   4 男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する   事業名   137 管理監督者の育成		
- 本美内容   職層別の研修で、男女半等についての正しい知識と管理監督者とし 施策の方向   1 庁内における女性活躍の推進 - 事業内容   職層別の研修で、男女半等についての正しい知識と管理監督者とし	についての正しい知識と管理監督者としての役割を認識できる研修を実施します。	
令和6年度の事業目標 ・推進状況	次年度の事業	目標
管理職会員を対象にした管理職人権研修を実施します。毎年の実 施とは次りますが、内容に変化をつけ、基本的なポイントを押さえ つつ、今年のトレンド的な要素も加えながら実施します。また、女性 関連のキャリア形成支援、管理職への受験勧奨等に引き続き取り 報題のキャリア形成支援、管理職への受験勧奨等に引き続き取り 組みます。	、女性管理職や女性職員が区長と懇談する場を設け、女性 生管理職に仕事家庭の両立やキャリアについて相談できる す。	実施、特別職等との対話の機 意欲の醸成を推進していきま
	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
1 はははまれる         A は まで以上に把握することができたため。         管理職や職員が区長と対話できる機会を設け、キャリア形成や昇任に関する課題をこれまで以上に把握することができたため。	- 関する課題をこれ	
掲載ページ  119   担当課   人事課		
目標   4 男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する   事業名   138 女性職員の活躍促進		
	1 779	į
事業内容   人事部門と各職場で人材育成を担う所属長、徐長といった管理監督   本業内容   大事部門と各職場で人材育成を担う所属長、徐長といった管理監督   上庁内における女性活躍の推進   上	<b>係長といった管理監督者との連携を強化し、職員一人ひとりの能力やフィフイベントに応じたキャリア彬政を</b>	风を支援します。 
令和6年度の事業目標 ・推進状況	・推進状況	]標
キャリア・アドバイザー制度やキャリアサポートシートを活用し、子 キャリア・アドバイザー制度を実施し、女性職員がキャリアや家庭と仕事の両立の悩みなどを相影育し、介護等、仕事と家庭の両立不安などをベテラン女性管理職等を指して、対面質を等に指談できる機会を設け、昇任への不安等を減らすことにより、 ニーズに合わせて気兼ななく相談しやすい、体制を作る他、今後のキャリアデザインに向けた自己係長級の女性比率を50%以上とすることを目指します。   た、職員へ管理職具任に関するアンケートを実施し、職員の意識や昇任に関する課題の把握に移	員がキャリアや家庭と仕事の両立の悩みなどを相談できる機会を設け、令和6年度は新た。 員のキャリアデザイン研修1を実施しました。対面質問や匿名質問や座談会形式など、様々な 結制を作る他、今後のキャリアデザインに向けた自己理解を促進する機会となりました。ま 実施し、職員の意識や昇任に関する課題の把握に努めました。	リアサポートシート、研修を 2不安などをベテラン女性管 7不安等を減らしていきます。
田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	
	がにアドバイザーの  件数は匿名1件、座	

<b>掲載ページ</b> 120 <b>担当課</b> 人事課		
日標   4 月女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する   事業名   139 男性職員の育児参加の推進		
課題 2 C職員の男女平等参画の推進 事業内容 男性職員が主体的に子育てを行い家事・育児等の多様な経験	を得るとともに社会全体で子育てを担う風土を醸成するため、	男性職員の育児参加を推進し、男女がともに仕事と子
育て等の両立がしや 	着を進めます。	
令和6年度の事業目標	業実績·推進状況	次年度の事業目標
男性難員の音児参加を一層推進するため、引き続き、所属長による音児体業の制度周囲が妊娠し、又は出産したことを申し出たとき、所属長によるの音児体業の制度周知及び意向確認を行い、引き続き、男性職員 す。6月には全職員を対象とする育児体業に関する研修を実施しました。	こことを申し出たとき、所属長による育児休業の制度周知及び意向確認を義務化していま 関する研修を実施しました。 関する研修を実施しました。	男性職員の育児参加を一層推進するため、引き続き、所属長による育児 休業の制度周知及び意向確認を行い、男性職員の育児休業取得率を5 0%以上を目標にします。
自己	その他、事業の実績・推進にか	・推進にかかる具体的情報
	%以上を達成し、取得率が8	
<b>掲載ページ</b> 120 <b>担当課</b> 人事課		
目標   4 男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する   事業名   140 長時間労働改善の取組推進		
器皿のローグ・ルイ	がある。 1 日本 - プラの発用を、整整的が直升を中間するかが、 1 日本 - プラング店業職業	*************************************
事業内容 を場所にとらわれずに勤務ができる「新しい働き」 を場所にとらわれずに勤務ができる「新しい働き」	,	
令和6年度の事業目標	業実績・推進状況	次年度の事業目標
超過勤務については、所属長に事前命令と条例で定める上限規制 制の遵守を徹底するよう通知するほか、超過勤務が多い職場には 一	命令の上限規制と事前協議の徹底に係る通知を行い、超過勤務を命じる場合には、適 新後は各職員に配備 見とアリングの場を通じて、超過勤務が多い職場についてはその状況を確認するととも よりテレワークを実施	令和7年度において、文書作成用端末の更新が予定されており、端末更新後は各職員に配備される端末を用いてテレワークを実施することができるようになる予定です。これにより、テレワーグ端末の配備数の制限によりテレワークを実施することができない状況を改善し、これまで以上にテレワークの揺進を図ります。
自己したたれた海ボ	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	りかる具体的情報
 	、引き続き取り組みを継続し	
掲載ページ 122 <b>担当課</b> 人権・男女平等参画担当		
目標   4 男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する   事業名   141 在住・在勤者の意識・実態調査の実施・検証	実施・検証	
課題         3計画推進体制の充実         事業内容         在住・在勤者の男女平等参画社会についての意識を把握し	、行動計画計上事業の評価として、定期的に意識調査を実施します。	(前回調査: 令和元年度実施)
- 令和6年度の事業目標 - 令和6年度の事業目標 - 令和6年度の事業実績	業実績・推進状況	次年度の事業目標
男女平等参画行動計画の改定に合わせて実施します。 男女平等参画行動計画の改定は合和8年度を予定しているため、今年度は実	今年度は実施していません。	令和8年度の男女平等参画行動計画前年度となるため、意識調査を実施します。
自己   二十字体   [	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	りかる具体的情報

掲載ページ	122	担当課	人権·男女平等参画担当	沠		
目標	4 男女平等参	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する	を充実する	事業名	142 男女平等参画施策を進める行動計画の策定と年次報告の作成及び公表	
講題	3 計画推進体制の充実	k制の充実		華	本の一番の日本の一番の日本の一番の一番である。   1988年   1	王次報告を作成】 小悲します
施策の方向		1 計画の進行・管理		Ĭ,	とうしょう ロード・マント イン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	177.4XH G 178.0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	令和	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
男女平等参記 つ計画的に逃また、年次報す。	画行動計画に 筺捗するよう 4 告書を8月中	男女平等参画行動計画に基づき、男女平等参画施策分総合的かつ計画的に進捗するよう中心的役割を果たします。 また、年次報告書を8月中に発行し、区ホームページで公表します。 す。		§画行動計画 報告書を予 <i>う</i>	男女平等参画行動計画に基づき、男女平等参画施策が総合的かつ計画的に進捗するよう中心的な役割を果たしました。 また、年次報告書を予定どおり発行し、区ホームページで広く公表しました。	月女平等参画行動計画に基づき、男女平等参画施策が総合的かつ計画的に進捗するよう中心的役割を果たします。   また、年次報告書を8月中に発行し、区ホームページで公表します。
	世	七 弊 土			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	<u> </u>	予定どおり、計画を進捗させ、年次報告書を発行できたため。	<b>裕できたた</b>	دهی،	
掲載ページ	122	<b>業</b> 原	人権・男女平等参画担当	汌		
日標	4 男女平等参	男女平等参画社会実現に向けた推進体制	小を充実する	事業名	143 男女平等参画推進会議の充実	
課題 3	計画指	t進体制の充実 計画の進行・管理		事業内容	区長の付属機関として、学識経験者、団体、公募区民計15人の委員で構成する港区男女平等参画推進会議において、	<b>51推進会議において、行動計画その他の重要事項を区長の諮問に応じ審議します。</b>
	小	令和6年度の事業目標			- 令和6年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
	等参画推進会 要事項を区長 }た取組を推済	港区男女平等参画推進会議を開催し、男女平等参画行動計画、 その他の重要事項を区長の諮問に応じて審議し、男女平等参画 の実現に向けた取組を推進します。		P等参画推〕 :取組を推進	港区男女平等参画推進会議を開催し、男女平等参画行動計画、その他の重要事項を区長の諮問に応じて審議し、男女平等参画の実 現に向けた取組を推進しました。	・画の実 海区男女平等参画推進会議を開催し、男女平等参画行動計画、その他の重要事項を区長の諮問に応じて審議し、男女平等参画の実現に向けた取組を推進します。
		1 4 4 1 1			自己評価類由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
<b>基</b> 場 19 -	A   A   A		予定どおり港区男女平等参画推進会議を開催し、	催し、男女平	男女平等参画の実現に向けた取組を推進したため。	
掲載ページ	122	<b>業</b> 原	人権·男女平等参画担	<b></b>		
目標	4 男女平等参	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する	しを充実する	事業名	144 男女平等参画推進会議による第三者評価の実施《新規》	
課題	3 計画推進体制の充実	k制の充実		£	#** / Y = 4 / (口 20 4 2 / 年 / 30 4 年 / 30 4 年 / 4 2 / 4 1 2 (1 1 1 2 4 1 7 4 年 / 4 1 4 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4.4 (71)
施策の方向		1 計画の進行・管理		事業內谷	打動計画における特に単気的に払り熱むへき施取(貝仕項目)について、計画計工事業の実機を評価し	と評価のより。
	令和	令和6年度の事業目標			令和 6 年度の事業実績・推進状況	次年度の事業目標
行動計画にま中に答申とし	らける責任項  バまとめます。	行動計画における責任項目について、事業の実績を評価し、7月 中に答申としてまとめます。		こおける責任 については	行動計画における責任項目について、事業の実績を評価し、7月11日に答申としてまとめました。 受けた答申については、年次報告書として区ホームページにて広く公表しました。	行動計画(一年としてま
		1			自己評価理由	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報
_	1 4 A	4	まとめ、受けた答申を年次争	報告書として	予定どおり答申をまとめ、受けた答申を年次報告書として区ホームページにて広く公表したため。	

				Γ			
掲載ページ	123	担当課	人権・男女平等参画担当				
日標	4 男女平等参画社	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充	を充実する	事業名	146 港区男女平等参画行政推進会議の連携強化		
課題	3 計画推進体制の充実	九実	+		ある「男女平等参画行政推進会議」を開催し、	区の男女平等参画施策の計画的な推進に関し協議します。	関し協議します。また、行動計画の進捗状況を踏まえ、全庁的に行動
施策の方向	3 組織の連携	携	uit	事業囚怨	1		
	令和6年	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
必要に応じ等参画施第	て、男女平等参画行 の計画的な推進に関	必要に応じて、男女平等参画行政推進会議を開催し、区の男女平等参画施策の計画的な推進に関し協議します、		、男女平等を推進しまし	令和6年度は、男女平等参画行政推進会議の開催はありませんでしたが、港区男女平等参画推進会議からの答申を受け、全庁に共有 し、行動計画を推進しました。	識からの答申を受け、全庁に共有	必要に応じて、男女平等参画行政推進会議を開催し、区の男女平等参   画施策の計画的な推進に関し協議します、
自己	一 土甲佐			Ē	自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
_	ルメルB 自己評価の推移 4 5	<u> </u>					
掲載ページ	123	担当課	各課				
日標	4 男女平等参画社	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する		事業名	147 男女平等参画の視点での施策の実施		
課題	3 計画推進体制の充実	充実	1				
施策の方向	3 組織の連携	鶊	uilt	事業囚怨	男女半等参画を推進するには、分野積断的に取り組むことか必要です。との全ての施策について、男女半等参画の視点に留意し推進します。	との全ての  施策について、男女半号	*参画の視点に省意し推進します。
	令和6年	令和6年度の事業目標			令和6年度の事業実績・推進状況		次年度の事業目標
男女平等 を行うととŧ 業で実施し	画行動計画の計画 パン、進捗状況についます。	男女平等参画行動計画の計画計上事業について、事業実舗調査 を行うとともに、進捗状況について担当課による自己評価を全事 業で実施します。		町行動計画6	男女平等参画行動計画の計画計上事業について、4月に事業実績調査を行い、事業担当課による全事業の自己評価を実施しました。	事業の自己評価を実施しました。	男女平等参画行動計画の計画計上事業について、事業実績調査を行う とともに、進捗状況について担当課による自己評価を全事業で実施しま   す。
日 日 日 日 日	サガガがを専	1		自	自己評価理由	その他、	事業の実績・推進にかかる具体的情報
1 8 2 2	ijiia	企	担当課に事業実績調査を依頼し、取組の進捗を確認しました。	確認しまし	سياره		

				次年度の事業目標	男女平等参画をテーマに区民・団体が企画し主催する事業を引き続き助 成事業として支援します。使いやすい事業となるよう、支援内容を見直し ます。リーブラの利用団体だけではなく、広く区内で活用できる事業とな るよう、広報活動を充実させます。	事業の実績・推進にかかる具体的情報		・ 48ms 47m (1 日) 午前11時~午後の時30分・午後2時~3時30分「My Career, My Choice:『自分らしく働く』を探求 する、キャリアトークセッションく全2回>」(ホップ)参加者延20名 2. 認定NPO法人プラチナ美容数 令和6年12月7日(上)午後1時30分~4時「メンズセルフケア~服と即、漢方、アロマ体験講座~」(ホップ)参加者44名	3. 青木史徐 令和6年10月12日(土)午後1時~4時、11月9日(土)午後2時~4時30分、12月14日(土)午後2時~4時30分「私(たち)のた めの編み物カラブ~自分に優しくなれるセルフコンパップョンを身につける~<全3回>」(ステップ)参加者延30名 4. NPO法人フォトポイス・プロジェクト	守れ10年12月14日(エアイ役1時30分~3時30分「災害・防災とSDGS~依災した女性のフォトが1人(与具と月)を通じて~」 (ジャンブ)参加者13名		
		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	:動に対する活動資金を助成します。		:リーブラに団体登録していない団体に :を経て、4団体の事業を実施しました。	、卯のそ	VNHHLLYYX地大端一( W	・新の年10月13日(日)午前11時~午後の時30分・午後2時~3時 する、キャリアトークナッシン<全2回>」(ホップ)参加者延20名 2. 認定NPOは人プラチナ美容盤 合和6年12月7日(土)午後 時30分~4時「メンズセルフケア〜服)	3. 青木史絵 令和6年10月12日(土)午後1時~4時、11月 めの編み物クラブ~自分に優しくなれるセル・ 4. NPO弦人フォトボイス・プロシェクト	〒和10年12月14日(エ)午後1時30分~3時(ジャンプ)参加者13名		
	148 区民・団体等への支援	事業名 148 区民・ 事業内容 団体育成事3		#等との連携				ークショップが開催されました。「私(たち)のため 13国の講座でしたが、「最「人気でした。「My ては、リーブラの普段の利用者層とは異なる参 た。「メンズセルフケアー服と肌、漢方、アロマ体	した。今年度もキリア、議を効。当体のというでなる様なデーイの講案、リーグジュンが開催されました。 の編み物フラブ~自分に優しくなわるセルフコンパッションを導ぶテーイの講案、リーグランプが開催されました。 の編み物フラブ~自分に優しくなわるセルフコンパッションを与げつける。 はお雇に参加いただくにとができ、どても有意義な経験会を提供することができました。メスケセルフサンデルと引用者層とは異なる参 が開催に参加いただくにとができ、どても有意義な経験会を提供することができました。メスケセルフサン・研史制 が開展に参加いただくにとができ、どでも有意義な経験会を提供することができました。メスケセルフサン・研史制 が開展の高さを知ることができ、大変高義のある講座となりました。また今和7年度の助成事業の募集においては広報の成果 もあり、昨年の倍の12件の申請がありました(決定企画:6件)。 おり、昨年の倍の12件の申請がありました(決定企画:6件)。 はた、医ペンリーブラの利用団体の枠にこだわらず、広く助成事業を呼びかけることで、リーブラの利用を積極的に呼びかけること ができました。			
人権・男女平等参画担当	5 事業名				   助成事業には、男女 ³   向けても広く開かれた		実施し、それぞれの団体쇠 ーブラの担当者(コーディ	y物、男性のセルフケアな、 、なれるセルフコンパッショ 、働く』を探求する、キャリ ・き、とても有意義な機会?	者ともに定員に対して大きなでき、大変意義のある講覧がありました(決定企画体の枠に立てはなのは、ないないなくないであるが、なくないでにだわらず、広く	評価しました。		
担当課人権・男	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する 区民・事業者・教育機関等との連携		関等との連携 女育機関等との連携				今年度は4団体の助成事業を実施し、それぞれの団体企画の実施をサポートしまり、審査を通過した各事業にリープラの担当者(コーディネーター)が付き、計画書	ました。今年度もキャリア、編み物、男性のセルフケアなど多様なテーマの講座、ワ高温も物のライケー自分に優しくなれるセレフコンパッションを身につける~1は運像career.Mychoice.『私らしく働く』を探求する、キャリアトーウセッションにおい 加着層にを加いただくことができ、とても有意様な機会を提供することができまし 加着層に参加いただくことができ、とても有意様な機会を提供することができまし	聯講座~」では、申込者・参加者ともに定員に対して大きく上回る153.3%。44名といての需要の高さを知ることができ、大党(義徳のある講座となりました。また令柘しなり、昨年の俗の124の申請からました(決定企画:644)。また、区民やリーブラの利用団体の枠にこだわらず、広く助成事業を呼びかけるこまた、区民やリーブラの利用団体の枠にこだわらず、広く助成事業を呼びかけるこ	ができました。 以上のことから、「ほぼ達成」と評価しました。		
124 担	1女平等参画社会実現	区民・事業者・教育機関等との連携	] 区民・事業者・浸	令和6年度の事業目標	テーマに区 民・団体が ンて支援します。 使いキ す。 リーブラの利用団体 さなるよう、広報活動を		ほぼ達成	自己評価の推移	5	A A		
掲載ページ	目標 4男	課題 4区	施策の方向		男女平等参画を 続き助成事業と1 内容を見直しま 活用できる事業(		自 記 国 相	虚2目	e	В		

		十二十五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	1つ公禎行馬(1) 対し、 その格域の一部分別及の来る。	次年度の事業目標	引き続き、審査会の女性比率50%以上を目標とい、公平な視点で団体とアリング等、審査段階から男女平等参画の視点をもって審査します。 活動助成決定団体については、さらに男女平等参画に留意した事業運営を行うよう注意喚起を行うとそに団体活動を支援します。	その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	第1回審査会 令和6年4月11日 第1回プレゼンテーション 令和6年5月20日 第2回プレゼンテーション 令和6年5月30日 第2回審査会 令和6年6月7日 中間機繁 令和6年11月21日 11月23日 11月30日 12月3日 活動報告会 3月13日					次年度の事業目標		その他、事業の実績・推進にかかる具体的情報	[主催講座] 1. 令和6年4月13日(土)午後2時~4時「DV防止注改正から学ぶ。よりよい対等な関係。参加者36名、満足度100% 2. 令和6年4月28日(日)午後2時~4時「DV職を抱える女性たちを支援する~「女性支援新法』の意義を考える~1参加者	30名・満世度90.9% [周示・掲示] 1. 令和6年6月23日(日)~6月30日(日)[男女平等参画フェスタinリーブラ2024』にて「未来をひらくあなたに」(北九州市男 女共同参画ロンター)、7 女性たらの3.11 41マが動画「バンシー劇場」((公野)本人だくの男女打局参画別の「を掲示。 2. 令和6年11月6日(水)(今和6年度ワーク・ライア・バラン・ス海湾会」に区库が、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計	画の策定啓発パネル]を掲示。 [施設] 4字] 1. 令和6年4月23日(火)中野区役所企画部職員3名 2. 令和6年6月228日(水)日本女性学習財団社会教育奖習生4名 3. 令和7年2月28日(金)札幌市男女共同参画センター職員1名	協力事業  令和6年7月8日(月)~7月26日(金)、9月16日(月)~10月14日(金)午前10時~午後3時 東京都産業労働局主催「女性デ シタルカレッジ事業:基礎及び応用コース」参加者延300名
	事業名   149 NPO活動助成事業	(日) ガイン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業内容 ななとハートケース参迎を沿用し、区内で沿割するINドロやホフノナイノ団体が行う公益行動に対し、	令和6年度の事業実績・推進状況	全6回、令和6年度港区NPO活動助成審査会を開催しました。 委員は、男女3人ずつ(女性比率50%達成)パランスよく構成しており、助成申請団体については、審査の段階から男女平等参画の視点をもって審査しました。	自己評価理由	第1回審査会 令第1回審査会 令第1回7レゼンテンスは(構成しており、審査段階から男女平等参画の視点をもって審査したた第200条連成)パランスよく構成しており、審査段階から男女平等参画の視点をもって審査したた 第2回でレンテめ。 は20番充金 もり。 お20番充金 もの。 お20番が そ和6年間視察 全和6日間報 会和6日間報	振	事業名   150 国・東京都・他自治体との連携《新規》	1. V. Land 1. I. V. Latter 1 and 1. C. Latter 1 and 2 and 2 and 3	事業内容   国や東京都、他目治体の動向や情報の収集に努め、連携強化を図ります。	令和6年度の事業実績・推進状況	主催講座では、DV防止改正法に関する講座、女性支援新法に関する講座を実施しました。 内閣府作成の関連啓発物法、随時印刷し、館内に掲示・電架しました。また、男女平等参画フェスタinリーブラ2024では、「学ばう『なる ほどシェンダー』パネル展 Jにおいて「未来をひらくあただに」(他九州市男女共同参画センター所有)、「女性たちの3.11 4コマ漫画『パン 東京都産業労働局が開催する女性の誘葉支援鍵をも加手として、 東京都産業労働局が開催する女性の就業支援鍵をも加手として実施しました。 その他、施設見学・事業案内、全国の自治体やセンターから寄せられる講座等への問い合わせに対応しました。	自己評価理由		・石・田澤の大衆の投資・アの日間(オカニ)カダナ中学参回週間(ウオンニタに、カリのボンス・タ)年期上が同じにおいている、内閣が打ち、 成の啓発状式ターを印刷し掲売しました。 東京都生活文化スポーツ局都民生活部男女平等参画課「TOKYOライフ・ワーク・バランス」に主催講座等の紹介を掲載するなど、1. 令和6年6月2 情報発信の充実に努めました。 東京都在業労働局の事業を協力実施しました。 東京都在業労働局の事業を協力実施しました。		
地域振興課	た推進体制を充実する	の連携	・教育機関等との連携				.男女3人ずつ(女性比率50%達成)	人権・男女平等参画担当	た推進体制を充実する	の連携	この連携					WOTLなりの高さいのは、はカリーが発売があった。 発売スターを印刷し掲示しました。 生活文化スポーツ局都民生活部男女 買の充実に努めました。 産業労働局の事業を協力実施しまし	また、他自治体や大使館等から施設見学・事業案内の夏る講座内容への間、合力セに対応しました。また、王催講座内容への間、合力セに対応上がらました。 「女性支援新法」の意義を考える~」(満丘度90.9%)を オカイガリ・非常に、高い藩甲度を傷る、とかができ1人。	
124 担当課	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する	区民・事業者・教育機関等との連携	1区民・事業者・教育機関	令和6年度の事業目標	審査会の女性比率50%以上を目標とし、公平な視点で団体ヒアリング等、審査段略から到大平等参回の視点をもって審査します。活動助成決定団体については、さらに男女平等参画に留意しまり。活動助成決定団体については、さらに男女平等参画に留意しまり。 本事業運営を行うよう注意處起を行うとともに団体活動を支援します。	# 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	B かかむ43年版 自己評価の推移	125 担当課	男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実す	区民・事業者・教育機関等との連携	2 国・東京都・他自治体との連携	令和6年度の事業目標	国や国際機関、東京都、他地方自治体の取組等注視するととも に、有益な情報を収集し、外部との連携強化を図ります。法制度の 動きを的確に事業に反映させます(令和6年4月施行DV防止改 正法・女性支援新法をテーマに主催講座を開催します)。		ほぼ達成	- 1 中小僧 成の啓教 東京の啓教 東京部価の推移 情報発信 情報発信 東京都通	また、他 の講像内 は 1 2 5 また、上 また、上 で 女性大	A A
掲載ページ	<b>目標</b> 4 男	課題 4区	施策の方向		審査会の女性比 リング等、審査段 す。活動助成決定 た事業運営を行 ます。	۵	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	掲載ページ	目標 4 男	課題 4区	施策の方向		国や国際機関、 に、有益な情報を 動きを的確に事 正法・女性支援業		自己 評価	自己問	3	≪

□ 港区男女平等参画推進会議 答申 第4次港区男女平等参画行動計画(令和3年度~ 8年度)令和6年度事業実績の評価について

答申

令和7年7月14日 港区男女平等参画推進会議

## 1 令和6年度事業実績評価の実施について

#### (1) 事業評価の意義

平成16年4月1日に施行された港区男女平等参画条例(以下「条例」という。) は、次の7つの基本理念を掲げています(条例第3条)。

- 1 人権尊重と性別等による差別の解消
- 2 性的指向、性自認及び性別表現の尊重と干渉、侵害の禁止
- 3 社会制度や慣行の中立性及び個性と能力の発揮の確保
- 4 意思決定過程での男女の平等参画
- 5 男女の家庭生活と社会生活の両立
- 6 生涯を通じての健康と妊娠・出産等に関する権利の尊重
- 7 教育の場での男女平等参画推進

この基本理念を実現していくために、区は港区男女平等参画行動計画を策定し(条例第12条)、それに基づいた事業を平成17年度から実施してきました。

事業評価は、令和3年3月に策定された第4次港区男女平等参画行動計画—みんなで進めよう 男女平等—(以下「行動計画」という。)に盛り込まれた事業を第三者の立場で評価するものであり、条例第15条に基づいて設置された港区男女平等参画推進会議が区長の諮問に応じ、調査審議を行いました(条例第16条)。

港区男女平等参画推進会議委員は、学識経験者・区内の男女平等参画関係団体に属する者・公募区民から構成されており、この事業評価は区民目線で客観的に行ったものです。第三者による事業評価を行うことによって、様々な視点から事業の実施状況の課題が明らかになり、区は、それを今後の事業展開に生かしていくことができます。

#### (2) 事業評価の対象

令和3年3月に策定された行動計画には、条例の基本理念に基づき、次の4つの目標が設定されています。

- 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する
- 2 ワーク・ライフ・バランスを推進する
- 3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する
- 4 男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する

そのなかで、区が重点的に取り組むべき「施策の方向」を「責任項目」と位置付け、第三者評価の対象としています。

今年度の事業評価は、8つの責任項目に属する25事業の令和6年度における取組について評価しました。

#### 【責任項目】

- 1 事業者における女性の活躍の促進
- 2 審議会等委員への女性の参画拡大
- 3 防災分野における男女平等参画の推進
- 4 働き方改革に対応した職場環境の整備促進
- 5 在宅介護を担う男女に対する支援の充実
- 6 性別等による差別の根絶に向けた働きかけ
- 7 暴力防止教育と啓発
- 8 区民に親しまれる施設としての機能の充実

#### (3) 事業評価の方法

今回の事業評価は、それぞれの事業について、担当課が事前に行った自己評価 結果や事業に関する資料・データをもとに、港区男女平等参画推進会議が第三者 の立場で取組を検証したものです。

評価に当たっては、事業ごとに設定された目標に対する進捗度や男女平等参画の視点での実施状況から、「ほぼ達成」「おおむね達成」「達成半ば」「不十分で課題がある」「不十分で課題が多い」「未実施」の6段階で評価しました。なお、評価については、責任項目毎に設定した評価の視点や基準を踏まえています。

具体的な作業は、港区男女平等参画推進会議を2つの部会に分け、第一部会は 安中副会長が部会長に、第二部会は藤間委員が部会長となり、必要に応じて担当 課職員等から事業に関する説明を受ける中で、各事業の評価を部会ごとに議論 し、評価を行った上で、最終的に港区男女平等参画推進会議として、答申にまと めました。

なお、港区の評価の特徴は各事業の評価理由を具体的に示しているところで すが、これは各部会における議論により決定しています。

#### (4) 事業評価の結果

今回の事業評価結果は、責任項目8項目のうち「ほぼ達成」が4項目、「おおむね達成」が2項目であり、「達成半ば」が2項目であり、「不十分で課題がある」「不十分で課題が多い」「未実施」はありませんでした。今回、「おおむね達成」であった責任項目については「ほぼ達成」を、「達成半ば」であった責任項目については「おおむね達成」をめざしてください。

責任項目下の25事業の今回の事業評価結果は、「ほぼ達成」が14事業、「おおおは達成」が7事業、「達成半ば」が4事業となっています。

今回、「おおむね達成」であった責任項目については、「ほぼ達成」をめざしてください。また、「達成半ば」であった事業については評価理由等を踏まえた事業実施を期待いたします。

また「ほぼ達成」の評価であっても評価理由に要望が記載されている場合には 次年度で取り組まれます様お願いいたします。

行動計画の取組を進める上では、港区男女平等参画推進会議各委員が事業評価に際して提示した意見をまとめた「評価理由等」を参考にしていただき、可能な限り次年度の取組に反映させていただきたいと考えます。

また、男女平等参画を進めるためには、担当課を横断する事業が多々あります。 担当課において、男女平等参画の推進へのさらなる理解を深め、担当課間での連携・協力が必要な事業については、調整を行い、その実態を次年度の自己評価結果や事業に関する資料・データにおいて示していただければと思います。

港区男女平等参画推進会議は、行動計画が掲げる目標の実現に向け、積極的な取組が展開されることを期待します。

`

目標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する

課 題 1 働く場における女性の活躍の促進

施策の方向1 事業者における女性の活躍の促進

## 〇 評価基準

1. 事業者への啓発・情報提供が効果的に行われたか

- 2. 最新の情報提供に努めたか
- 3. 事業者における女性活躍の推進のための働きかけができたか
- 4. 事業の効果を検証したか

## ● 総合評価

評価		評価理由等
A IJI	達成	事業者における女性活躍の推進に向けて、オンライン等も活用しながら効果的に実施されており、評価できます。一方で、講座やセミナーの参加者が少ない点が課題です。周知方法を工夫するなど、参加者増加のための取組を検討してください。

	事業名	評価	評価理由等
1	ワーク・ライフ・バラ ンス推進企業認定制 度の推進	B おおむね達成	<ul> <li>・認定企業のさらなる優遇措置の向上を目的とした、ワーク・ライフ・バランス推進企業サポート融資の創設、中小企業人材確保支援事業補助金の補助率・事業減額の引き上げについては評価できます。</li> <li>・事業内容は評価できますが、多くの事業者に制度を知ってもらうため、より幅広い周知が必要です。</li> <li>・各企業は人手不足が激しい状況にある中、潤沢な人材を確保する制度とリンクさせるなど工夫できるとよいです。</li> </ul>
2	区との契約希望事業者に対する働きかけ	A ほぼ達成	・ワーク・ライフ・バランス推進企業に認定されている企 業を加点対象とする契約件数が増加していることは評 価できます。

	事業名		評価	評価理由等
3	事業者向け講座・講演会の開催	Α	ほぼ達成	<ul> <li>・講座・講演会について、対面だけではなく、オンラインでの同時開催も行っていることは評価できます。</li> <li>・労働基準監督署との連携方法を変更し、定例会を行うなど工夫していることは評価できます。</li> <li>・講座・講演会について、参加者が少ないため、受講者数を増やすための周知に力を入れてください。</li> <li>・介護やハラスメントについて困難を抱えている従業員は多くいます。今後もこうした方々の相談相手として取組を推進してください。</li> <li>・男女平等参画センターの取組内容は毎年、効果的な事業を行っており、評価できます。</li> </ul>
4	労働関係法令、各種制 度の周知	Α	ほぼ達成	・毎年更新されるポケット労働法について、法改正がなされた箇所がわかるようになっているとより良いです。 ・各担当が取組を効果的に行っているため、評価できます。
5	事業者に対する女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定の啓発《新規》	Α	ほぼ達成	・出前講座受講半年後に企業に行動変容があったか確認 し、適切なアドバイスを行い、必要に応じて新たな講座 を案内している点について評価できます。
6	各種ハラスメント対策 の強化に向けた支援 《新規》	Α	ほぼ達成	・法改正に対応した講座を開催していることを評価します。 ・「第三者介入(アクティブバイスタンダー)」について、 講座を実施するだけではなく、啓発ポスターを作製した ことについて評価します。

2

目標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する

課 題 2 政策・方針決定過程への女性の参画促進

施策の方向1 審議会等委員への女性の参画拡大

## 〇 評価基準

- 1. 審議会等への女性の参画推進のためのガイドラインを周知したか
- 2. 各課において女性委員割合を向上するための取組ができたか
- 3. 審議会等の女性委員の比率が高まったか
- 4. 女性委員がいない審議会等がなくなったか

## ● 総合評価

評価	評価理由等
C 達成なかば	「審議会等への女性参画を促進するためのガイドライン」を、毎年度 全庁に向けて周知していることは評価できますが、職員が内容を理解 しているかについて確認が必要です。 区の審議会等における女性委員比率が計画の目標値 50%に対して 36.5%と低い状況です。今後、比率を上げていくために、各団体から 委員を推薦してもらう際に、積極的な働きかけを行ってください。 性別等にかかわらず会議等に出席できるようオンライン開催や一時保 育を行っている点については評価できます。

	事業名	評価	評価理由等
11	女性の参画推進のた めのガイドラインの 作成・周知《新規》	C 達成なかば	・毎年度ガイドラインを全庁周知している点は評価します が、何人の職員がガイドラインを読んでいるかなど客観 的に把握できる数値があるとよいです。
12	審議会等委員の女性参画の推進	C 達成なかば	・複数年にわたって女性が0人の審議会があります。引き 続きアプローチを行ってください。 ・審議会等委員の女性委員比率の向上について、各所管課 が委員推薦依頼時に各団体に適切に周知できているか確 認できるとよいです。

	事業名	評価	評価理由等
13	性別にかかわりなく 参加できる工 <del>夫</del>	B おおむね達成	<ul> <li>・区主催事業チラシ等に「一時保育あり」の記載がかなり目立つようになってきており評価できます。</li> <li>・一時保育の実施場所について、設備が改善されることを期待します。</li> <li>・会議に子どもを連れていく手間を省くためにはオンライン開催は効果的です。</li> </ul>

3

目標 1 あらゆる場における男女平等参画を推進する課題 6 男女平等参画の視点に立った防災対策の充実

施策の方向1 防災分野における男女平等参画の推進

## 〇 評価基準

- 1. 防災組織や防災訓練への女性の参画が拡大したか
- 2. 事業が進捗しているか
- 3. 男女平等参画の推進に寄与しているか
- 4. 事業の効果を検証したか

## ● 総合評価

評価		評価理由等
B おおむれ	Q達成	防災訓練や会議等における女性の参加率向上に向けて取組を継続して 行ってください。 選難所において、最も重要な点は安全性の確保です。訓練等で、選難 所での性犯罪防止の啓発等を引き続き行うことが重要です。

	事業名	評価	評価理由等
36	地域防災組織・防災訓練への女性の参画促進	B おおむね達成	・災害時に多様な視点で避難所設営等の対応ができるよう、引き続き女性の視点を取り入れるとともに、避難訓練への女性の参画を進めるよう努めてください。
37	男女平等参画の視点に立った防災対策の推進	A ほぼ達成	<ul> <li>・避難所では、安全性を確保することはとても重要です。 安全性の確保については、訓練等で啓発を行うなど引き 続き工夫してください。</li> <li>・備蓄物資について、港区において3日分保管していることは評価できます。</li> <li>・性的マイノリティ等について、防災計画に記載していることについて評価できます。</li> </ul>

4

目標2 ワーク・ライフ・バランスを推進する

課 題 1 事業者におけるワーク・ライフ・バランスの推進

施策の方向2 働き方改革に対応した職場環境の整備促進

## 〇 評価基準

- 1. 事業者への啓発・情報提供が効果的に行われたか
- 2. 最新の情報提供に努めたか
- 3. 事業者における女性活躍の推進のための働きかけができたか
- 4. 事業の効果を検証したか

#### ● 総合評価

評価	評価理由等
A ほぼ達成	各事業の内容は評価できますが、事業自体の魅力を高めること、周知 広報の方法について、さらに工夫して行ってください。 効果測定のために事業目標への数値の記載を検討してください。

	事業名		評価	評価理由等	
39	事業者に対する次世代 育成支援対策推進法に 基づく一般事業主行動 計画策定の啓発	A ほぼ達成		・一般事業主行動計画策定の啓発について、港区の公式 LINE を活用するなどさらなる周知を検討してください。 ・次年度からは、事業目標への数値の記載を検討してください。	
40	仕事と家庭の両立支援事業の実施	Α	ほぼ達成	<ul> <li>・パンフレットの表紙に「中小企業事業主の皆様へ」と記載がありますが、中身を見ると、法改正や従業員が対象の給付金についての記載もあるため、記載方法は工夫したほうがよいです。</li> <li>・予算執行率が目標の90%を超えていることから「A ほぼ達成」としますが、次年度はぜひ100%を目指してください。</li> <li>・チラシの配布に加え、港区公式LINEでの周知を行っているということですが、港区公式LINEでの周知が行き届いているようであれば、チラシの配布を見直し、奨励金の金額を増額するなど工夫の余地があります。</li> </ul>	
41	多様で柔軟な働き方促進への啓発	А	ほぼ達成	・次年度も同じ目標を記載していますが、周知方法を工夫 するなど、新たな取組を検討してください。	

目標2 ワーク・ライフ・バランスを推進する

課題3 仕事と介護の両立に向けた支援

5

施策の方向2 在宅介護を担う男女に対する支援の充実

## 〇 評価基準

- 1. 介護保険制度や障害者福祉制度の普及・啓発が図れたか
- 2. 事業が進捗しているか
- 3. 男女平等参画の推進に寄与しているか

## ● 総合評価

評価	評価理由等
A ほぼ達成	特別養護老人ホームのベッド数が不足していることについては課題ですが、今年度新たに施設を開設する予定であることなど、今できる最善を尽くしていることを評価します。 介護人材の確保については、より実効性のある取組を期待します。 間接項目について、男女平等参画推進会議にて評価することは難しいため、次期計画策定時には、評価項目を変更するなど工夫が必要です。

	事業名	評価	評価理由等
82	介護人材の確保・支援	B おおむね達成	<ul> <li>・介護人材の確保を目標の一つにしている中で、今回の採用人数が1名であったため、次年度以降は、福祉のしごと・相談会を専門学校等へ周知するなど工夫し、参加者増を目指してください。</li> <li>・今年度から有償ボランティアの活用を促す事業を展開するなど、福祉や介護の仕事のハードルを下げるための取組を行っていることを評価します。</li> </ul>
83	施設入所介護サービスの充実	A ほぼ達成	・10 月に特別養護老人ホームが1施設新規開設予定であることはよいことですが、一方で、昨年1施設が廃止になるなど、ベッド数が足りておらず、このままでは介護離職が進んでしまうため、入所希望者が入所できるよう努めてください。

	事業名		評価	評価理由等
84	通所介護サービスの充実	Α	ほぼ達成	・通所介護サービスの充実を図ることは、間接的に男女平 等の推進に寄与すると考えられます。 ・利用者が増加していることは評価できます。
85	ショートステイの充実	А	ほぼ達成	・ショートステイについて、稼働率が向上していること、 利用者数が増加していることを評価できます。

目標3課題1

人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する

6

人権を尊重する意識の醸成と性別等による差別の根絶

施策の方向4 性別等による差別の根絶に向けた働きかけ

## 〇 評価基準

- 1. 多様な性のあり方について効果的な啓発が行われたか
- 2. 男女平等参画条例の普及・啓発に努めたか
- 3. 事業が進捗しているか
- 4. 男女平等参画の推進に寄与しているか
- 5. 事業の効果を検証したか

#### ● 総合評価

評価	評価理由等
B おおむね達成	SOGIE に関する意識啓発の取組は充実しています。リーブラでは、満足度の高い出前講座を実施していることから、教育委員会と連携し幅広い周知を行うなど、多くの学校で実施することを期待します。 教育分野では、次年度は自己評価理由を詳細に記載してください。

	事業名	評価	評価理由等
96	SOGIEに関する意 識啓発	B おおむね達成	・主催講座の回数、参加者数ともに多いことは評価します。 ・出前講座について、満足度が高いことからより多くの学校に周知を行い、講座を実施していくことが重要です。 ・主催講座「るりあん」について、連続講座ではあるものの、講座ごとに申込ができることは評価できます。 ・一般区民が参加する「みなとパーク芝浦フェスティバル」にブースを設け、広く周知したことについて評価できます。 ・SOGIE研修について、参加者が少ないため、なぜこの研修を受講することが必要かという点を広く周知する必要があります。
97	教育分野における理解促進《新規》	B おおむね達成	・自己評価理由について詳細に記載してください。 ・毎月実施している児童・生徒向けアンケートについては 引き続き慎重に取り扱ってください。

目 標 3 人権の尊重と生涯を通じた健康を支援する

課 題 2 配偶者等に対するあらゆる暴力の根絶

施策の方向1 暴力防止教育と啓発

# 〇 評価基準

1. DVの未然防止、根絶に向けた啓発が効果的に行われたか

2. デートDVについて、若い世代への啓発が効果的に行われたか

3. 事業の効果を検証したか

## ● 総合評価

評価	評価理由等
C 達成なかば	リーブラにおける啓発は主催講座、情報誌OASIS、パネル展など 幅広く行っており評価できます。 施策の方向が「暴力防止教育と啓発」となっていますが、「暴力防止教 育」が不足しているため、次年度は教育の点にも意識を向けて取り組 んでください。 既存のリーフレットを学校にただ配布するだけではなく、配布する意 図を伝える等工夫してください。

事業名		評価		評価理由等	
98	ドメスティック・バイ オレンスに関する意識 啓発	С	達成なかば	<ul> <li>・DVについて、男性が被害を受けた場合、センターに相談すること自体を躊躇することが多いように感じているため、男性へのケアも丁寧に行うことを記載します。</li> <li>・リーブラの相談員に男性がいることは評価できます。</li> <li>・地域と連携し、困難な女性への支援も行ってください。今後は、地域との連携についても実績に記載してください。</li> <li>・相談に来た方への支援措置についても次年度の目標や実績に記載してください。</li> </ul>	
99	デートDVに関する意 識容発	С	達成なかば	・デート DV について啓発するリーフレットを配布する際 に趣旨がしっかり生徒に伝わるよう学校を直接訪問し、 配布するなど工夫する必要があります。	

目標4 男女平等参画社会実現に向けた推進体制を充実する

課 題 1 拠点施設リーブラの充実

8

施策の方向1 区民に親しまれる施設としての機能の充実

# 〇 評価基準

- 1. 多様な利用者層を意識した講座の実施や機能の充実が図られたか
- 2. 区民・団体の活動を支援したか
- 3. 区内企業・学校・NPO等と連携し、地域の男女平等参画を推進したか
- 4. 事業の効果を検証したか

## ● 総合評価

評価	評価理由等
A ほぼ達成	様々な取組を幅広く積極的に行っていることを評価します。 特にリーブラの Instagram は内容が充実しており、閲覧数が伸びていることを評価します。 団体に属していない区民との連携を発展させ、地域における男女平等の推進を期待します。

	事業名		評価	評価理由等	
127	幅広く区民から親しま れるリーブラの機能の 充実	А	ほぼ達成	・図書資料室の改善が進んだことにより若い世代の来訪が 増えた点を評価します。 ・8月に実施した講座について、よい講座であるにも関わ らず、参加者が少ない理由としてお盆時期の開催だった ことが考えられます。講座について、開催時期を検討す ることも重要です。 ・Instagram が見やすくなっており、評価できます。 ・情報誌「OASIS」については、専門的な内容になっ ているため、読み手に届くような工夫に期待します。	
128	区民・団体の活動支援	А	ほぼ達成	・助成事業への参加をきっかけにリーブラを知ってもらう ことを期待します。そのために講座の周知を幅広く行っ てください。	

	事業名		評価	評価理由等	
129	区民・団体の活動との連携	В	おおむね達成	<ul> <li>・利用者懇談会について、利用者が多く集まることから、 リーブラが男女平等のための施設であることをアピー ルするよい機会のため、内容を工夫して開催することを 期待します。</li> <li>・団体との連携については、積極的に実施していることを 評価します。今後は、団体に属していない区民との連携 についても工夫して実施していくことを期待します。</li> </ul>	

# 審議経緯

開催日	内 容	
令和6年11月18日	諮問 第4次港区男女平等参画行動計画(令和3年度~8年度) 度事業実績の評価について	令和6年
令和7年5月26日	第4次港区男女平等参画行動計画(令和3年度~8年度) 度事業実績の評価について検討	令和6年
令和7年6月9日	第4次港区男女平等参画行動計画(令和3年度~8年度) 度事業実績の評価について検討	令和6年
令和7年6月16日	第4次港区男女平等参画行動計画(令和3年度~8年度) 度事業実績の評価について検討	令和6年
令和7年7月14日	答申 第4次港区男女平等参画行動計画(令和3年度~8年度) 度事業実績の評価について	令和6年

# 港区男女平等参画推進会議委員名簿

(任期:令和6年7月16日~令和8年7月15日)

氏名			所属など	備考
学識経験者				
◎斎藤	悦子		お茶の水女子大学教授	
藤間	公太		京都大学大学院教育学研究科准教授	
○安中	繁		特定社会保険労務士	
区内の男女平等参画関係団体に属する者				
林	明美	地域社会	港区民生委員・児童委員協議会	
関	幸治	教 育	港友会	
門脇	睦美	生涯学習	一般財団法人 女性労働協会専務理事	
橋本	ヒロ子	人権啓発	公益財団法人 人権教育啓発推進センター	
臼井	浩之	雇用	港区商店街連合会	
吉本	香苗	メディア	株式会社 TBSテレビ 人事労政局 人事部	
公募区民				
芳賀	勲		公募区民	
南	かほる		公募区民	
大金	響子		公募区民	
小澤	寿子		公募区民	
伏見	英		公募区民	
箭内	麻里		公募区民	

◎は会長、○は副会長

# 資 料

#### 港区男女平等参画条例

平成 16 年 3 月 19 日 条例第 3 号

目 次

前文

第1章 総則(第1条—第6条)

第2章 性別による権利侵害の禁止等(第7条・第8条)

第3章 基本的施策等(第9条—第14条)

第4章 港区男女平等参画推進会議(第15条一第18条)

第5章 苦情等の申出(第19条―第22条)

第6章 雑則(第23条)

付則

私たちは、全ての人が人権を保障され、性別等により差別されずに、一人一人の人権がかけがえのないものとして尊ばれる社会の実現を願っている。

港区は、昭和五十三年に女性問題の担当部門を設けたのをはじめ、婦人会館の開設、婦人総合計画の策定など、先駆的に男女平等参画に取り組み、性別による差別の解消に努めてきた。

こうした取組によって、男女平等は前進してきているものの、性別による固定的な役割分担意識に基づく社会制度や慣行は、今なお存在している。これらを解消し、男女平等を実現するには一層の努力が不可欠である。

港区は、世界に情報発信する国際性豊かな都市であり、基本構想に人間性の尊重を掲げ、性別等や国籍の違いをこえて、人権が守られる地域社会の実現を目指している。

私たちは、港区の歴史に誇りを持ち、未来に希望を抱き、同時に全ての人が性別等に とらわれず自分らしく豊かに生きることのできる男女平等参画社会を実現する固い決 意を込めて、この条例を制定する。

#### 第1章 総則

(目的)

第1条 この条例は、男女平等参画社会の形成に関し、基本理念を定め、港区(以下「区」という。)、区民及び事業者の責務を明らかにするとともに、区の施策の基本的事項を 定め、男女平等参画の推進に関する施策(以下「男女平等参画施策」という。)を総 合的かつ計画的に推進することにより、男女平等参画社会を実現することを目的とす る。

#### (定義)

- 第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところ による。
  - 一 男女平等参画 男女が、性別等にかかわりなく個人として尊重され、その個性と 能力を発揮する機会が確保されることにより、対等な立場で家庭、学校、職場、地 域等の活動に共に参画し、責任を分かち合うことをいう。
  - 二 性別等 性別、性的指向及び性自認をいう。
  - 三 性的指向 恋愛又は性愛の対象となる性別についての指向をいう。
  - 四 性自認 自己の性別についての認識をいう。
  - 五 性別表現 外面に表れる性別についての自己表現をいう。
  - 六 セクシュアル・ハラスメント 性的な言動により当該言動を受けた個人の生活環境を害すること又は性的な言動を受けた個人の対応により当該個人に不利益を与えることをいう。
  - 七 区民 区内に居住し、勤務し、在学し、又は滞在する者をいう。
  - 八 事業者 営利、非営利の別にかかわらず、区内において事業活動を行う個人、法 人及び団体をいう。

#### (基本理念)

- 第3条 男女平等参画社会を形成するため、次に掲げる事項を基本理念として定める。
  - 一 全ての人の人権を尊重し、性別等による差別的取扱いの解消を図ること。
  - 二 全ての人の性的指向、性自認及び性別表現が尊重され、誰からも干渉されず、侵害を受けないようにすること。
  - 三 性別による固定的な役割分担意識に基づく社会制度及び慣行を解消するよう努め、国籍にかかわりなく、全ての人がその個性と能力を発揮できるようにすること。
  - 四 男女が、家庭、学校、職場、地域等において意思決定の過程に平等に参画すること。
  - 五 男女が、相互の協力及び社会の支援の下に、子の養育、家族の介護その他の家庭における生活(以下「家庭生活」という。)の責任を分かち合うとともに、家庭生活と、職場、地域等における生活(以下「社会生活」という。)とを両立させることができるようにすること。
  - 六 男女が、対等な関係の下に、互いの生涯を通じての健康と女性の妊娠、出産等に 関する権利を尊重すること。
  - 七 学校教育、生涯学習その他のあらゆる教育の場において男女平等参画の推進に取り組むこと。

#### (区の責務)

第4条 区は、基本理念にのっとり、男女平等参画施策を総合的かつ計画的に推進する

ものとする。

- 2 区は、男女平等参画施策を推進するに当たり、区民、事業者、国及び他の地方公共 団体と連携し、協力するものとする。
- 3 区は、男女平等参画施策を推進するため、必要な体制の整備及び財政上の措置を講 ずるものとする。

(区民の責務)

- 第5条 区民は、基本理念にのっとり、男女平等参画社会について理解を深め、家庭、 学校、職場、地域等において主体的に男女平等参画を推進するよう努めなければなら ない。
- 2 区民は、区が実施する男女平等参画施策に協力するよう努めなければならない。 (事業者の責務)
- 第6条 事業者は、基本理念にのっとり、男女平等参画社会について理解を深め、その 事業活動に関し、男女平等参画を推進するよう努めなければならない。
- 2 事業者は、区が実施する男女平等参画施策に協力するよう努めなければならない。

#### 第2章 性別による権利侵害の禁止等

(差別的取扱い等の禁止)

- 第7条 何人も、家庭、学校、職場、地域等において、性別、性的指向又は性自認による差別的取扱いをしてはならない。
- 2 何人も、家庭、学校、職場、地域等において、セクシュアル・ハラスメント、配偶 者等への暴力、児童虐待(児童買春、児童ポルノに係る行為等を含む。)その他の暴 力的行為(精神的なものを含む。以下「暴力的行為」という。)をしてはならない。
- 3 何人も、他人の性的指向又は性自認に関して、公表を強制し、若しくは禁止し、又は本人の意に反して公にしてはならない。
- 4 何人も、正当な理由がない限り、他人の性別表現を妨げてはならない。

(公衆に表示する情報についての留意)

第8条 何人も、公衆に表示する情報において、女性に対する暴力的行為を助長する表現その他の性別等による差別を助長する表現を行わないよう努めなければならない。

#### 第3章 基本的施策等

(基本的施策)

- 第9条 区は、男女平等参画を推進するため、次に掲げる施策を行うものとする。
  - 一 男女平等参画に関する学習機会の提供及び意識啓発を行う施策
  - 二 多様な情報伝達媒体からの情報を各人が能動的に解釈し、自ら発信する能力を育成する施策
  - 三 暴力的行為その他の人権侵害の根絶を図るとともに、これらの被害を受けた者に

対し必要な支援を行う施策

- 四 男女が共に家庭生活と社会生活とを両立し、自立して豊かに暮らすことができるようにする施策
- 五 生涯を通じた健康づくりを支援し、妊娠、出産等に関する権利を尊重する施策
- 六 性的指向、性自認又は性別表現に起因する偏見、嘲笑、いじめ、嫌がらせその他 の人権侵害の根絶を図り、全ての人の尊厳を守るための施策
- 七 性的指向又は性自認にかかわらず、誰もが人生を共にしたい人と家族として暮ら すことを尊重する施策
- 八 男女平等参画の推進に関する調査研究、情報の収集及び分析並びに情報の提供を 行う施策

(みなとマリアージュ制度)

- 第9条の2 区は、性的指向又は性自認にかかわらず、誰もが人生を共にしたい人と家族として暮らすことを尊重する施策を推進するための制度(以下「みなとマリアージュ制度」という。)を設けるものとする。
- 2 みなとマリアージュ制度の利用に関し必要な事項は、区規則で定める。

(付属機関等への男女平等参画の機会確保)

第 10 条 区長は、男女平等参画を推進するため、区の付属機関等の委員の男女構成について、第 12 条第 1 項に規定する行動計画に数値目標を定めるものとする。

(雇用の分野における男女平等参画の推進)

- 第 11 条 区は、事業者に対し、雇用の分野における男女平等参画を推進するため、情報の提供その他必要な支援に努めるものとする。
- 2 区は、必要があると認めるときは、事業者に対し、男女平等参画に関する調査及び 広報についての協力を求めることができる。
- 3 区は、必要があると認めるときは、区との契約を希望する事業者に対し、男女平等 参画の推進に関する報告を求め、適切な措置を講ずるように協力を求めることができ る。
- 4 区は、男女平等参画の推進に関して積極的な取組を行っている事業者を表彰することができる。

(行動計画)

- 第 12 条 区長は、男女平等参画施策を総合的かつ計画的に推進するための行動計画(以下「行動計画」という。)を策定するものとする。
- 2 区長は、行動計画を策定したときは、これを公表しなければならない。
- 3 区長は、行動計画を策定するに当たっては、区民及び事業者の意見を反映できるよう適切な措置を講ずるとともに、あらかじめ第 15 条に規定する港区男女平等参画推進会議の意見を聴かなければならない。
- 4 前2項の規定は、行動計画の変更について準用する。

(年次報告)

第 13 条 区長は、行動計画に基づいた施策の実施状況について、年一回報告書を作成し、これを公表するものとする。

(拠点施設)

第 14 条 区は、港区立男女平等参画センターを拠点として、区民及び団体による男女 平等参画に関する活動への支援その他の男女平等参画施策の推進に関する事業を実 施するものとする。

#### 第4章 港区男女平等参画推進会議

(設置)

第 15 条 男女平等参画の推進を図るため、区長の付属機関として、港区男女平等参画 推進会議(以下「推進会議」という。)を置く。

(所掌事項)

- 第 16 条 推進会議は、行動計画その他男女平等参画の推進に関する重要事項について、 区長の諮問に応じ、調査審議し、答申するものとする。
- 2 推進会議は、行動計画に基づいた施策の実施状況について調査審議し、必要に応じて区長に意見を述べることができる。

(組織)

- 第17条 推進会議は、区長が委嘱する委員十五人以内をもって組織する。
- 2 区長は、前項の委嘱に当たっては、委員の男女構成が均衡するよう努めなければならない。

(仟期)

第 18 条 委員の任期は、二年とし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

#### 第5章 苦情等の申出

(苦情等の申出)

- 第 19 条 区民及び事業者は、区長に対し、次に掲げる事項について苦情及び相談の申出(以下「苦情等の申出」という。)をすることができる。
  - 区が実施する男女平等参画施策又は男女平等参画の推進に影響を及ぼすと認められる施策に関する事項
  - 二 性別による差別等男女平等参画を阻害する要因により人権が侵害されたと認められる事案に関する事項
- 2 前項の規定にかかわらず、次に掲げる事項については苦情等の申出をすることができない。
  - 一 裁判所において係争中の事項又は判決等のあった事項

- 二 法令の規定により、不服申立てを行っている事項又は不服申立てに対する裁決等 のあった事項
- 三 苦情等の申出の処理に関する事項

(苦情等の処理)

- 第 20 条 区長は、苦情等の申出を受けた場合は、男女平等参画社会の形成に資するよう適切に対応するものとする。
- 2 区長は、苦情等の申出について適切かつ迅速に処理するため、港区男女平等参画苦 情処理委員(以下「苦情処理委員」という。)を置く。

(苦情処理委員の所掌事項)

- 第 21 条 苦情処理委員は、苦情等の申出について、必要があると認めるときは、次に 掲げる事務を行う。
  - 一 苦情等の申出に係る調査を行うこと。
  - 二 第 19 条第 1 項第一号に規定する事項に関し、是正の勧告又は改善意見の表明を し、その内容を公表すること。
  - 三 第 19 条第 1 項第二号に規定する事項に関し、関係者に対し助言、指導、是正の要請及び意見の表明をすること。

(定数等)

- 第 22 条 苦情処理委員は、三人以内とし、男女平等参画の推進に深い理解と識見を有する者のうちから、区長が委嘱する。
- 2 苦情処理委員の任期は、二年とし、補欠者の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

#### 第6章 雑則

(委任)

第23条 この条例の施行について必要な事項は、区規則で定める。

付 則

この条例は、平成 16 年4月1日(以下「施行日」という。)から施行する。ただし、第5章の規定は、施行日から起算して6月を超えない範囲内において区規則で定める日から施行する。

付 則

この条例は、令和2年4月1日から施行する。

#### 港区男女平等参画条例施行規則

平成 16 年 3 月 31 日 規則第 13 号

(趣旨)

第1条 この規則は、港区男女平等参画条例(平成16年港区条例第3号。以下「条例」という。)第9条の2第2項及び第23条の規定に基づき、条例の施行について必要な事項を定めるものとする。

(用語)

第2条 この規則において使用する用語の意義は、条例で使用する用語の例による。 (みなとマリアージュカードの交付)

第2条の2 区長は、みなとマリアージュ制度を利用する者をみなとマリアージュ制度利用登録簿に登録し、みなとマリアージュカード(第1号様式)を交付するものとする。

(男女平等参画推進会議)

- 第3条 条例第17条に規定する港区男女平等参画推進会議(以下「推進会議」という。) の委員は、次の各号に掲げる者につき、当該各号に掲げる員数以内を区長が委嘱する。
  - 一 学識経験者 三人
  - 二 区内の男女平等参画関係団体に属する者 六人
  - 三 区民のうちから公募により選定した者 六人
- 2 推進会議に、会長及び副会長を置く。
- 3 会長は、委員の互選により選出し、会務を総理し、推進会議を代表する。
- 4 副会長は、委員のうちから会長が指名し、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議の運営)

- 第4条 推進会議の会議は、会長が招集する。
- 2 推進会議は、委員(会長及び副会長を含む。次項及び第4項において同じ。)の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 3 推進会議の議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の 決するところによる。
- 4 推進会議は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対して、会議への出席を求め、その説明又は意見を聴くことができる。
- 5 推進会議の会議は、公開とする。ただし、推進会議が公開することが適当でないと認めるときは、この限りでない。
- 6 会長は、会議録を作成し、これを保存しなければならない。 (苦情処理委員)

- 第5条 区長は、条例第22条第1項の規定に基づく港区男女平等参画苦情処理委員(以下「苦情処理委員」という。)の委嘱に当たっては、女性及び男性をそれぞれ一人以上選任するものとする。
- 2 区長は、苦情処理委員が心身の故障のため職務の遂行に堪えないと認めるとき、又は 苦情処理委員に職務上の義務違反その他苦情処理委員としてふさわしくない行為がある と認めるときは、これを解嘱することができる。
- 3 苦情処理委員は、職務上知ることのできた秘密を漏らしてはならない。その職を退い た後も、同様とする。

(申出の方法)

- 第6条 条例第19条第1項の規定による苦情及び相談の申出(以下「苦情等の申出」という。)は、苦情等処理申出書(第1号様式の2)により行わなければならない。ただし、特別の理由があると認めるときは、口頭で苦情等の申出をすることができる。
- 2 前項ただし書の規定により口頭で苦情等の申出をする場合は、区長は、その内容を聴取し、書面に記録するものとする。

(調査及び処理)

- 第7条 区長は、前条の苦情等の申出があったときは、苦情処理委員に対し、苦情等の申出の調査及び処理(以下「調査等」という。)を依頼するものとする。
- 2 前項の依頼を受けた苦情処理委員は、必要があると認めるときは、速やかに当該苦情等の申出の調査等をするものとする。この場合において、苦情等の申出の内容により必要と認めるときは、合議体を構成して調査等をすることができる。
- 3 区長は、調査等を依頼した苦情等の申出が、条例第19条第2項第1号又は第2号に該当するに至ったときは、苦情処理委員に調査等の中止を依頼するとともに、調査中止通知書(第2号様式)により申出をした者(以下「申出者」という。)に通知するものとする。

(調査開始の通知等)

- 第8条 苦情処理委員は、調査を開始するときは、当該苦情等の申出に係る区の機関又は関係者に対し、調査開始通知書(第3号様式)により通知するものとする。ただし、条例第19条第1項第2号に係る苦情等の申出の場合において、相当な理由があると認めるときは、口頭で通知することができる。
- 2 苦情処理委員は、区の機関又は関係者に対し、当該苦情等の申出に係る説明又は資料 の提出を求めることができる。
- 3 苦情処理委員は、職務を行う場合には、身分証明書(第4号様式)を携帯し、関係者 の請求があったときは、これを提示しなければならない。
- 4 第1項の通知を受けた関係者は、当該申出者に対し、苦情等の申出を理由として不利 益な取扱いをしてはならない。

(是正の勧告等)

- 第9条 苦情処理委員は、条例第21条第2号に規定する是正の勧告又は改善意見の表明(以下「是正の勧告等」という。)をする場合には、是正勧告等通知書(第五号様式)により区の機関に通知するものとする。
- 2 苦情処理委員は、条例第 21 条第 3 号に規定する助言、指導、是正の要請又は意見の表明(以下「助言等」という。)をする場合には、助言等通知書(第 6 号様式)により関係者に通知するものとする。ただし、相当な理由があると認めるときは、口頭で通知することができる。
- 3 苦情処理委員は、是正の勧告等又は助言等をする必要のない場合は、その旨を速やか に、区の機関又は関係者に通知するものとする。

(調査結果等の通知)

- 第 10 条 苦情処理委員は、苦情等の申出について調査等が終了したときは、速やかに調査 結果報告書(第7号様式)により区長にその結果を報告するものとする。
- 2 区長は、前項の報告があったときは、速やかに調査等の結果を、当該申出者に対し調査結果等通知書(第8号様式)により通知するものとする。

(是正その他の措置の報告)

第 11 条 区の機関は、是正の勧告等を受けた場合は、当該是正の勧告等に係る措置結果を 是正措置報告書(第 9 号様式)により区長に報告しなければならない。

(庶務)

第 12 条 推進会議及び苦情処理委員の庶務は、総務部総務課において処理する。 (委任)

第13条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、区長が定める。

付 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

付 則 (平成 16 年 9 月 30 日規則第 85 号)

この規則は、公布の日から施行する。

付 則(平成18年3月31日規則第54号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

付 則(平成22年3月29日規則第31号)

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

付 則(平成31年3月29日規則第17号)

この規則は、公布の日から施行する。

付 則(令和2年3月31日規則第19号)

- 1 この規則は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行の際、この規則による改正前の港区男女平等参画条例施行規則第1 号様式による用紙で、現に残存するものは、所要の修正を加え、なお使用することが できる。







アジサイ

バラ

発行番号 2025077-6421

港区の平和・人権・男女平等参画

令和7年度(2025年度)版 事業概要 令和7年(2025年)8月発行

発 行 港区総務部人権・男女平等参画担当港区芝公園一丁目5番25号電話 3578-2111代表



港区は、みどりの保全とごみの減量に努めています。 この印刷物は、古紙を活用した再生紙を使用しています。